

2002年

ホジェン（赫哲）族の叙事詩研究

千葉大学大学院  
社会文化科学研究科

于 曉飛

## 目 次

まえがき	1
第1部 ホジェン族の文化と口承文芸	3
第1章 ホジェン族の民族	5
第1節 民族と言語	
第2節 生活と文化	
1. 生業	
2. 衣食住	
3. 社会組織	
4. 精神文化	
5. 信仰	
第2章 口承文芸	21
第1節 先行研究	
第2節 ジャンル	
1. イマカン(imakan)	
2. ショフリ(syoxuli)	
3. タルンク(telengku)	
4. ジャリンク(jarimku)	
第3節 口承文芸の特徴	
第3章 英雄叙事詩イマカン	33
第1節 内容	
1. イマカンの題目	
2. イマカンのあらすじ	
第2節 構成要素	
1. 主人公モルゲンとその特徴	
2. 女主人コリとその特徴	
3. 神霊と神具	
4. 妖怪	
第3節 イマカンのパフォーマンス	
1. 演奏の時間と場所	
2. 芸術的特色	
3. 謡いの形式	
4. 謡い手	
5. 継承方法	

第2部 イマカン「シタ・モルゲン」	55
第1章 採録とテキスト化	57
第1節 語り手と採録について	
第2節 表記法	
第3節 ホジェン語文法	
第4節 先行研究の表記との比較	
第2章 テキスト	89
第1節 シタ・モルゲンの梗概	
第2節 テキストと注釈	
1. 英雄誕生	
2. 家庭破壊	
3. 危機脱出	
4. 怪獣遭遇	
5. 恩人出会	
6. 英雄成人	
7. 故郷帰還	
8. 母魂奪還	
9. 父を捕縛	
10. 手下征伐	
11. 敵を討つ	
12. 新村建設	
むすび	287
付篇 叙事詩に投影されたホジェン族の精神世界	289
1 信仰	
2 シャーマンの活動	
3 神鷹コリ	
4 人の命の考え方	
謝辞	307
文献	309
写真と図	313

## まえがき

ホジェン族は、中国少数民族のうち最も人口の少ない民族であり、中国黒龍江省の松花江下流、アムール川の南側、ウスリー川の西側に住んでいる。昔は、漁業と狩猟採集で暮らしていた。ホジェン語は文字を持たず、口頭伝承によってイマカン等が伝えられてきた。ゆえに、この民族は豊かな口承文芸を有している。

ホジェン族の口承文芸には、イマカン、タルンク、ショフリ、ジアリンクの4種類がある。イマカンは、語りに謡を織り交ぜて語られる物語であり、内容が最も豊富かつ複雑で、民族特色が濃く、多くの人がそれを聞いて楽しんできた。一つのイマカンを語り謡うのに10—20数時間がかかる。

イマカンは、モルゲン（英雄）やアジェン（首領）が、コリ（神鷹）に変身する女性に助けられて、敵や仇を討つ英雄の物語が主となる叙事詩である。他には狐仙の物語、シャーマンの物語を語るイマカンもある。これらはホジェン族の特色ある芸術として現在まで伝えられていた。

イマカンは、狩や漁で露営したとき謡われるだけでなく、村で仕事が少ない冬の夜、または冠婚葬祭の時などに歌われる。場所は一般に漁場の網置き場や狩猟の野営地や、採集に出かけた野営地である。夏は庭で、冬は室内の暖かいオンドルの上で語り謡われることが多い。

タルンクは伝説、ショフリは神話と童話、ジアリンクは民謡である。しかしながら、現在では、中国の漢語教育の普及と経済基盤の変化のため、ホジェン語は忘れ去られ、口承文芸も次第に消滅しつつある。

1991年の調査によると、漢語が主に使われているため、ホジェン語を話せる者が極わずかになり、年齢は50才以上であった〔徐昌翰、黄任遠 1991：11〕。2000年夏、筆者はホジェン族が住む町と村8箇所を訪問して、多くのホジェン人に会い、現地調査では、ホジェン語をある程度話せる人19人に会うことが出来た。その人達の年齢は既に60歳以上である。その中でショフリを語る事が出来る人は1人で、イマカンを語り謡える人はハルビン在住の尤金良だけであった。

したがって、ホジェン族の口承文芸も消え去ろうとしている。民族の言葉が失われれば、その民族性も失われかねない。そのために、本研究は、この口承文芸をホジェン語のまま、後世に残すことを目的として記録し、消えつつある優れる文化を残したい。

1930年代から今日までに採録されたイマカンは、34篇で、それらは漢語に翻訳されている。1930年代に凌純声氏、1980年代には、尤志賢氏、安俊氏によるホジェン語に関する著書が発表されているが、ホジェン語に文字がないため、表記法や文法に多くの問題があり、現在でも表記法は確立されていない。また国際音声字母やピンインを用いてホジェン語を表記したイマカンは、「アントウ・モルゲン」、「シャンソ・モルゲン」、「マンドウ・モルゲ



ン」、「シャルン・モルゲン」の4篇と「シルダル・モルゲン」、「ムドウリ・モルゲン」、「ムゾリン・モルゲン」の断片3篇である。

本論では、イマカンをもジエン語で記録して後世に残すことを目的として、以下のような手順を踏んだ。

- ① 過去10年間に私が収集した資料を基に、この3年間にもジエン族が居住している地域で幅広く実地調査を行い、長篇イマカン2篇、タルンクとショフリを計8篇、大量のもジエン語単語を録音することが出来た。
- ② もジエン語の音声は、定まった表記がないため、まず表記法を検討し、適切な表記を決定した。また文法も明確に、決定されていないため、出来るだけ文法の現地調査をおこなった。
- ③ それに基づいて、長篇イマカン「シタ・モルゲン」のテキスト化を完成させ、注釈を付した。
- ④ このイマカンに現れるもジエン族の伝統的精神世界に考察を加えた。

本論文は、以下の3部で構成されている。

第1部では、もジエン族の文化と口承文芸について述べる。

第2部では、イマカンのテキスト化について述べる。

もジエン語を音として記録することは、勿論であるが、文字による記録が重要である。このため、国際音声字母による表記の長所短所を調べ、最適表記法を提案した。これを用いてイマカンのテキストを作成する。動詞の語尾や名詞の接尾辞などの文法的解析も必要であり、そのために文法の現地調査をおこない、簡単な文法規則を確定し、単語の特定を行い、表記法を定めた。これにより、採録したイマカン「シタ・モルゲン」のテキスト化を完成させた。また内容に関する注釈も併せてつけた。

第3部では、「シタ・モルゲン」に現れるもジエン族の精神世界について考察した。

ここでは、もジエン族の生活における信仰、シャーマニズム、シャーマンの病氣治療と魂を取り返す儀式、女主人公が神鷹コリになり活躍するイマカンの描写、もジエン族の魂に対する解釈、神樹の信仰をイマカンの中から抜き出し論じる。この結果、イマカンは、シャーマニズムを謳歌し、もジエン族の生活文化および精神世界を表現している口承文芸であることを確認した。

## 第1部

# ホジェン族の文化と口承文芸



# 第1章 ホジェン族の民族誌

## 第1節 民族と言語

### 民族

ホジェン（赫哲）族は、中国黒龍江省アムール川、松花江、ウスリー川の三つ川が合流する流域に住み、中国では人口が最も少ない民族である[前頁の地図参照]。

“ホジェン”は“下流”または“東方”の意味で、ホジェン族が居住する地域名で呼ばれ、居住する区域によって違う呼び名を持つ。富錦県大屯地区では“ナベ”、大屯下流から勤得利地区では“ナニオ”、八岔下流からウスリー江流域では自称“ナーナイ”である。この三つの呼び名はいずれも、“現地人”、“土族人”の意味である。[马名超 1981:473-508] 『清実録』に、「使犬路」(1616年9月29日)、「使犬部落」(1633年7月29日)が初めて出てきている。また、「使犬部のガイチン村の僧格(センガ)が50人引き連れ来朝し、貂の皮を献上した」(1635年1月8日)と記述されている。赫哲(ホジェン)は、康熙1663年5月1日に初めて出てくる。ホジェン族は、時代によりいろいろな呼び方があり、その時代と呼び方をまとめて下表に示す[化雨 1991:1-3]。

時代	ホジェン族の呼び名
初期	古東夷、東夷
先秦	肃慎、稷慎
漢魏	挹婁
南北朝	勿吉
隋唐	靺鞨
遼朝	生女真、五国部
金朝	兀的改
元朝	兀的哥
明朝	野人女真
清朝	使犬部、赫哲
その他	窝集部、魚皮部

ホジェン族という名称は、凌純声が1934年に出版した著書で用いて以来、広く使われるようになった。

ホジェン族の由来は、ツングース民族の由来と深く関わっている。遠い祖先は十世紀前にアムール川、松花江、ウスリー川へ南下したとき、キレル人や現地のフヤカ人、そして一部のハイ(日本のアイヌ)と混血し、さらに南下してツングース人と融和し、現在のホジェン族の母体を形成した。その母体は下記の22の小さい氏族によって構成されている[《赫哲族簡史》編 1984:15-27]。

1 奇楞(キレン)	12 鄂宁喀(エニンカ)
2 撒马吉尔(サマジル)	13 嘎即喇(ガジラ)
3 涂墨拉勒(ツモラレ)	14 阿克坦克(アカタカ)
4 乌第堪(ウデカン)	15 毕喇緬克(ピラメカ)
5 毕日达奇(ビルダチ)	16 乌扎拉(ウザラ)
6 加克素鹿(ジアカスル)	17 舒木魯(スモル)
7 尤喀敏喀(ユカミカ)	18 卢日勒(ルリレ)
8 珠格(ゾカ)	19 傅特哈(フタハ)
9 绰格尔(ゾガル)	20 董抗(ドンカン)
10 阿勒楚喀(アレソカ)	21 葛以克日(ガイカル)
11 多秦(ドチン)	22 赫哲(ヘジン)

現在のホジェン族はツングース満州族の一部であり、他のツングース満州諸民族、モンゴル族、漢民族と融合して形成されたと考えられる。ホジェン族の人口の推移を下表に示す。1876、1897、1915、1922年に天然痘が流行し、1927、1941年にチフスが流行したため、人口が激減した〔《赫哲族簡史》編 1984:47-48〕〔徐昌翰、黄任遠 1991:1-3〕。

年	人口
康熙年間 1662～1722年	約 12,000 人
1856年	約 5,016 人
1911年	約 1,600 人
1930年	約 1,200 人
1945年	約 300 人
1953年	約 500 人
1964年	約 718 人
1982年	約 1,489 人
1990年	約 4,245 人

現在、ホジェン族は主に黒龍江省の同江市の八岔（アムール川南岸）、街津口民族郷（アムール川南岸）および饶河県四排民族郷（ウスリー川西岸）、佳木斯市郊外の敖其、また少数の人々が抚远（アムール川南岸）、依兰（松花江流域）、绥滨（松花江流域）、富錦（松花江流域）、桦川（松花江流域）、宝清県（挠力河流域）などに住んでいる。その他、佳木斯市、ハルビン、長春、北京、新疆などにも一部のホジェン族が住んでいる。彼らが住む三江の流域は、魚がよく捕れ、自然の豊かな漁場と森林に恵まれている。

20世紀初頭、ホジェン族は氏族・部落単位で漁業を行っていた。古い氏族名称の起源は、居住地の名や崇拜していたトーテムによる。現在ホジェン族の氏名は、もと氏族名の最初の音を漢字に変えたもので、尤、齐、傅、毕、何、吴、董、葛、卢、陆、胡、舒、孙、黄、佟、赵等があり、その由来と意味を以下の表に示す〔《赫哲族簡史》編 1984:45-46〕。

現在姓	元の姓	意味
尤	尤克热(ユカレ)	柄の長い木杓
齐	齐愣(キレン)	氏族名
傅	傅特哈(フタハ)	柳の一種
毕	毕拉达克(ピラダカ)	氏族名
何	毕拉达克(ピラダカ)	ピラは河の意味 “何”は、“河”の同音
吴	吴定克(ウデカ) 乌扎拉(ウザラ)	川の名前 氏族名
董	董抗(ドンカン)	地名
葛	葛直克勒(ガジカレ)	古氏族名
卢	卢火如(ルホル)	古氏族名
陆	陆火如(ルホル)	古氏族名
胡	马林卡(マリンカ)	虎神
舒	舒穆鲁(スモル)	一本の角の竜
孙	孙木克(シユンモカ)	一本の角の竜
黄	苏阳(スヤン)	黄色
佟	给温克(ゲウンカ)	銅
张	瞻仁大人(ザンニンダイジン)	役名
赵	哈普都(ハボド)	元の姓と現在姓関連なし

## 言語

ホジェン語は、アルタイ語ツングース満州諸語中の南ツングース語系列に属し、その中にホジェン語、ナーナイ語、ウリチ語(ウ利奇)、オロッコ語(奥罗克)、ウデゲ語(乌德盖)、オロチ語(奥罗奇)、ウイタ語(乌依勒塔)などが含まれる。ホジェン語の発音、単語、文法などに、満州語、シベ語、エヴェンキ語、オロチュン語などと似ているところが多く、ともに膠着語に属する。長い間の他民族との交流で、ホジェン語は満州語と漢語など他の言語の影響を受け、多くの外来語を容している [尤志賢、傅万金 1987: まえがき]。

民族内部でも、居住地の違いによって、三種類の方言がある。松花江の上流から富錦まで是一个の方言地域であり、同江から勤得利までは“キレン(奇嫩)”方言を使う。八岔からアムール川下流とウスリー川流域では“ホジェン(赫真)”方言を使う。

ホジェン語には、文字がない。清代にホジェン族の有力者達がロシア語と満州語を勉強し、その後一部の人が日本語と漢文を勉強した。1950年代以降、ホジェン族の子供が学校にいけるようになり、授業が漢語で行われていた。漢語が普及するにつれて、ホジェン語は使われなくなり、一部の老人の間のみで使用されるようになった。

ホジェン語の先行の研究は、下記の5つが挙げられる。

著者	書籍・雑誌	出版	年
凌純声	松花江下游的赫哲族	南京中央研究所	1934年
安俊	赫哲語簡志	民族出版社	1986年8月
尤志賢、傅万金	簡明赫哲語漢語対照読本	黒龍江省民族研究所出版	1987年
尤志賢編集	赫哲族伊瑪堪選	黒龍江省民族研究所	1989年
	満州語研究	黒龍江省満州語研究所	1987-2000年

最も早くホジェン語を研究したのは1930年代の民族学者凌純声である。彼が中国東北の松花江下流、イラン（依兰）からフユアン（扶远）までの地域でホジェン族の生活や社会状況を实地調査し、『松花江下游的赫哲族』を出版した。その書の中で50ページを費やし、ホジェン語発音、文法及び単語を記した。収録された単語は、主に人物、社会、飲食、服装、建物、器、漁狩道具、工具、武器、交通、動物、植物、鉱物、空、大地、シャーマン神具、時間、方位、色、味覚、臭覚、性行為、数、代名詞、形容詞、動詞など29種類925語である。単語の発音は、漢字と国際音声字母の両方で記録され、キレン発音とホジェン発音の2通りが記されている。

安俊氏（エウエンキ族）が編著した『赫哲語簡志』は、凌純声氏以降においてホジェン語を研究する重要な記録であり、それは4章から成り立っている。①発音：音韻体系（7個の単母音、14個の二重母音、28個の子音）、発音の変化、音節構造などを含む。②単語：名詞、外来語、非派生語、派生語、合成語。③文法：品詞概説、動詞語尾、時制、名詞接尾辞、受身、文の構成、文の種類など。④方言：ホジェン、キレン二つの方言区域に分け、方言の音声と語の相違、そして文法の相違など。最後に、単語953個を付記されており、それらはホジェン語の研究にとって最も基礎的な資料を提供している。

尤志賢、傅万金の共同著書『簡明赫哲語漢語対照読本』はホジェン族によって書かれた著書で、語彙や例文が豊富である。発音、単語の構成、文法、語彙集、会話の5章に分かれている。全部で2633個の単語を収録し、会話文約1000文、それに国際音声字母で記述されたシヨフリ「蛤蟆、耗子和四不像」（蛙、鼠と鹿）とイマカン「アントウ・モルゲン（安徒莫日根）」の一部が載っている。ホジェン語の入門書としてばかりでなく、ホジェン語資料の保存および研究にとって非常に価値がある。

尤志賢が編集した『赫哲族伊瑪堪選』は、ホジェン語を保存する重要な著作である。この書に国際音声字母で記したイマカン「マントウ・モルゲン（満都莫日根）」、「サロン・モルゲン（沙倫莫日根）」の二つの長篇、及びイマカン「ムトリ・モルゲン」の一部、「モゾリン・モルゲン」の一部を収録している。

1987年から1992年にかけて、までに、尤志賢、傅万金などが、黒龍江省満州語研究所に編集された雑誌『満州語研究』に国際音標字母で表記した「アントウ・モルゲン（安徒

莫日根)」、「シャンソウ・モルゲン (香叟莫日根)」、「シルダル・モルゲン (安徒莫日根)」を載せた。

以上の著作は皆優れた学術的な価値を持っている。それぞれ、異なった切り口からホジエン語の発音、単語、文法の基本特徴を捉えている。凌純声は民族学的立場から、エヴェンキ族の安俊は言語学的立場から、ホジエン族の尤志賢、傅万金は、文法とイマカン翻訳の側面から論じている。

ホジエン族は国境を越えて居住する民族であり、ロシア国境内の極東地区、アムール川下流の広い地域に約 12,000 人(1989 年現在)が住んでいる。現地ではナーナイと呼ばれている。

## 第 2 節 生活と文化

昔からホジエン族は、夏は魚を取り、冬は野生動物を狩って、漁業狩猟を中心とする生活をしてきた。そのため、特有の生活と文化を形成している。鮮魚、干し魚、魚製品や獣肉を主食とし、魚皮や獣皮で作られた服を着ていた。歴代の王朝はホジエン族に毛皮を献上させ、清王朝ではさらにチョウザメの頭や骨まで献上させた。その後も主な交易品は、毛皮と魚製品であったが、1950 年以降農村経済改革で、漁業の近代化が進み、農業技術も大きく発展した。一部のホジエン族経済は、単一漁業経済から多角的な市場経済へ転換し、商業、林業、養殖業、旅行業、水産品加工業や海外貿易の経済競争にも加わるようになった。ここでは、生業、衣食住、社会、精神文化、信仰について述べる。生業、衣食住、社会については、凌純声『松花江下遊的赫哲族』、劉忠波『赫哲人』、舒景祥『中国赫哲族』を参考にした。

### 1 生業

#### 漁業

漁をする前に**アデレ(adile: 魚網)**を編むことが、重要な労働であった。昔は、野生植物の皮を剥いで干し、その繊維で網を編んだ。その他、柳の皮や椴の皮なども使われた。網につける錘は、黄色土と白土で作った。その種類には大小の引き網、定置網、袖網、掛け網など各種の網があった(写真 1~4)。

ホジエン族は、**ソブグ(jobugu: 鉞やヤス)**で魚をつくのが非常にうまく、百発百中である。ポイントは、ヤスの投げ方と魚の移動の波紋を見分けることだそうである。ホジエンのヤスは、活柄叉と連柄叉の二種類がある。活柄叉は、平面の三つ叉であり、山形である。中間の叉に 2 つの逆針があり、両側の叉には各 1 個の逆針がある。鉞を投げて大きい魚に命中した際、大きい魚は握り棒をつけたまま逃げるが、それを目当てに追い、魚の力がなくなったのを見て、浅瀬まで引いて行くか、水面まであげ第二の鉞で魚の後頭部を刺し、船に引きあげる。



川には、チョウザメがいる。アジン・イマハ(ajin imaxa 魚の首領)とよばれている。チョウザメは2種類あり、ダウリ・チョウザメとシナ・チョウザメである。金代にはホジェン族が朝廷に献上する貴重品とされていた。清代になると、毎年必ず献上するものであった。乾隆帝がこの魚を熱心に観察し、詩の中で「有目鰓而小,无鳞巨目修,鼻如矜翕戟,头似戴兜鍪」(一種は、目はあるが小さく、鼻が槍のように鋭い。他種は、鱗が無く目が大きく、頭は兜を被っているようだ)と表現している。伝説によれば、100年前まではチョウザメが非常に多く、季節により人がその背中を踏んで対岸まで行けるほどであったといわれている。捕る道具は、銚、釣り針、網である。チョウザメの卵は、日本にも輸出されたことがあった。

冬は、寒くて河が凍るため、大きな錐で穴を開けてワカサギを釣り、網を氷の下に入れて魚をとる。キト(kite)は、わかさぎの釣り針である(写真5、6)。捕れた魚はすぐ凍ってしまうが、薄く切って凍ったまま食べることもある。

## 狩猟

陰暦の4月末から5月のはじめはクマカ(kumake:鹿)狩りと鹿角をとる季節である。鹿を仕留める方法としては、大勢で追いかけて囲んだり、塩をなめに來る場所や鹿道で待ち伏せたり、鹿の休憩場へそっと近づいたりして、鹿を撃つ。時には鹿笛で鳴き声をまねて鹿を誘い出して射殺する。獲った鹿の肝臓はその場で取り出し生のまま食べる(写真7、8)。鹿の角などは、漢方薬の原材料であり、現在は捕獲が禁止されている。

ギウチン(gieucin:ノロ鹿)は、主な狩猟対象である。皮で衣服、布団を作り、肉を食べる。旧暦2月初めから3月初めに、昼は雪が融けて、夜間薄氷が張るため、鹿は足をとられ早走りができなくなり、容易に捕まえることができる。

ポリルク(beri luku:弓矢)は、ホジェン族の古くからの狩猟道具である。冬の狩りには、犬そりを使い、獲物の運搬を行なう(写真9)。冬、猪(nikte)、熊(mafuke)、虎(tasxe)などをとるとき、ギダ(gida:槍)をつかう。槍は古い狩猟の道具であり、自衛の武器でもある。槍の頭は鉄で作られ、約30—40cmの菱形であり、先端は鋭く尖っている。その根元に2~3mの長い硬い木で握り棒をつける。槍先の直ぐ後ろに、7,8cmの棒を結びつけ、熊、イノシシを刺したとき、槍が深く入りすぎて猟師に近づき過ぎるのを防ぐ。槍は大小あり、綺麗に細工されているものもある。

サルミ(sermi:伏せ弩)は、弩の機構を利用のわなである。弓は長さ約1m、幅10cm、厚さ7cmの板の両端に弦をつけ、弩の垂直な棒に溝が掘られ、矢を載せる。弦の中央を引き金に掛ける。獣がよく通る所に、細い縄で引き金を引くようにセットする(写真10)。もっと小さい鼠などをとる弩のわなもある。

セバ(sebe:貂)の毛皮は高価なのでよい収入源となる。史書ではホジェン族が“夏に魚捕り”“冬に貂を捕る”と言われているほどである。清代のホジェン族は毎年朝廷に貂の毛皮を献上しなければならなかった。貂を捕まえるには、網ウク(sebe wuku)とサルミが使わ

れる。狩人は貂を発見したら、すぐ穴に追い込み、網を入りに仕掛ける。それから、煙でいぶり出し、網で捕獲する。

**マフカ(mafake : 熊)**は、木の穴の中で冬眠する。猟犬が穴の中の熊を見つけると、猟人は二本の太い棒で穴の口を塞ぎ、熊を穴から出られないようにする。猟師は、穴から出ようともがく熊を、銃や槍で殺す。熊の胆は珍しい漢方薬、熊の掌は極上の珍味となり、熊の皮は湿気を防ぎ、冬猟の山登りのときに雪の上に敷いて、ベッドとして寝ることができる。

ホジェン族の居住地に**シユウチエン(xieucen : 鷹)**が生息している。これを“海東青”とよび、鷹狩に使う。黒龍江省抚远(フエン)県の海青鎮はこの鷹の産地である。清代の役人は人を派遣して海東青を捕獲し、もし純白色のものが発見されると、それを宝として宮殿で飼育した【馬名超 1982 : 191-201】。

ホジェン族は昔集団で狩猟をしていた。経験も豊富で、地理に熟知した年配者が**ロド・マファ(lode mafa : リーダー)**に選ばれていた。リーダーは、狩猟活動の全てを決定し、猟師間のもめごとを調停する。**キャレチキ(kialeciki : スキー板)**は、冬狩猟用の交通手段で、『松花江下游的赫哲族』によれば、長さ 185cm、幅 13cm のスキー板である。ホジェン族はそれを穿いて山や川などを上ったり下ったりして、野獣を追いかけた(写真 12)。ホジェン族は犬を飼うことが多く、**トリキ(torki : 犬ぞり)**は魚、薪、人を運ぶ冬の重要な交通手段であった。「使犬部」あるいは「狗国」と呼ばれた。その構造は非常に簡単であるが、500斤の重さに耐えられるという。2匹から9匹の犬にそりを曳かせ、一日で100キロ位走る(写真 11)。手紙を運ぶ犬ぞりの駅も整備されていた。

**ウモルチン(wumeriqen : 白樺の皮の船)**は、木の骨格に白樺の樹皮を張った舟で、長さ約3メートル、幅70cm、高さ50cmである。一人乗りで、魚捕りや手紙の輸送に使われた。ホジェン族の漁猟生産に欠かせない重要な道具である(写真 13、14)。

## 2 衣食住

### 住

ホジェン族の生活は、夏は魚を捕るため川岸に住み、冬は寒さを防ぐため家を必要とし、狩には移動しやすい住まいが必要であった。そのため、半地下の固定した家と移動住居の2種類を用意しなければならない。

**フルブ(xurbu : 半地下の家)**は、1945年以前にはよく使用され、中国語では、**ディインズ**(地窖子)と呼ばれる。大きさは家族構成により異なるが、地下1メートル位の深さまで長方形の穴を掘り、中心に柱を垂直に立てる。頂上から東西の地面に向かって木を斜めにわたす。その木の根本は、掘った穴より60センチ位外の地面に置く。奥行きで、大きさを調節する。屋根に菅条(茅のようなもの)と草を葺く。その上に5、6寸(一寸約3.3センチ)の厚さに泥を塗る。南側に入り口をつけ、その左右にそれぞれ1つの窓をつける。昔は、鱗を除いた魚の皮で窓を貼った。後には紙を貼り、魚の油を塗った。家の後側は、

屋根の稜線が曲線状である。中にはオンドルを作る。一般には一年しか住まず、長くても2年しか使えないので、翌年の冬になる前には新しく家を建てる(図1、写真15)。

**マジアズ(majiasi)**は、フルブから発展したもので、地下の部分がない住宅である。1945年以降はフルブを使う人が少なくなり、マジアズや泥レンガの家に住むようになった。それがさらに発展して**ジョー(jo)**になり、泥レンガで作る。(写真16)切妻が東西に向き、内部は2つに分かれ、西側は寝室、東側は台所にする。玄関は南側にあり、入ってすぐ台所である。内部の北、南、西側に、それぞれオンドルを設ける。西の方角に祖先を祭る。煙突は「ラハビア」(泥と草)で作られ、家の外に設けられ、オンドルとつないでいる(写真17、図2)。

**アंक(anku)**は移動できるテント(仮小屋)である。円錐形に木を組み、草や白樺樹皮などで覆われた。覆いに使う素材により、草茸を**ツオロー・アंक(coru anku)**、白樺樹皮を**タルコン・アंक(talekun anku)**、布を**ボス・アंक(bosu anku)**、皮を**ナス・アंक(nase anku)**と呼ぶ。ツオロー・アंकが一番多く、漁と狩猟の時に用いられる。ツオローは尖ったという意味である。数多くの丸太で円錐形に組み、周りを紐で結び、円錐の下から順に1周ずつ草を積み、紐で押さえる。これを天辺まで繰り返す。南側に入り口があり、草の暖簾を下げる。内部の東西北の三方に木を地面に並べ、その上に草を敷き、さらに動物の皮と敷き布団を敷く。

**クオブル・アंक(koburu anku)**は、かまぼこ型のテントである。熱で曲げられた木の棒を両側から立て、頂上で縛り丸屋根にする。横方向に棒を5本から9本渡し、結び、強度をつける。大きさは、奥行き3m、幅2-2.4m、高さ1.5-1.8m、小さいものは、奥行き1.8-2.1m、幅と高さ1.2-1.5mである。冬狩りに使うテントは、**ウェンタハ**とよび、太さ20センチ、長さ2メートルの楊樹を寄せ集めて、円錐形に作り、板を張る。尖った頂上は、煙突と通気孔となる。周囲に土や雪を1メートル半くらい積み、その後、布を巻く。

家の東側に漁具の収蔵庫**タクト(taktu)**を作る。4本あるいは6本の柱を支えとし、周囲に丸太で積み上げた地面から3尺高い小さい小屋である。回りの壁に柳枝を使用したタクトもある。小屋の前に小さい戸と梯子があり、出入りに使われる(写真18)。

炊飯のかまど(**jorgong**)でたいた火の煙が、**オンドル(naxan)**の中を通り、オンドルを温めながら、煙突から出ていく(図3)。小さい家は、室内にかまどを作る。大きな家は、台所にかまどを作る。(写真19、20、21) **台所(gialen)**には、かまどの他、鍋、水がめ、木の桶、椀、柄杓などが置いてある。鍋は、かまどに作り付けてある。

**ホトン(xotong)**は、村である。比較的に大きな居住地である。回りに土の壁があり、東西南北に門がある。そこに多くの人々が住み、狩猟や商売で生活している。

## 食

魚は刺身、焼き魚、干し魚にし、獣肉は干し肉、煮込みなどにして、これらを主食とする。**ララ・ブダ(lala buda)**は、魚肉と魚油を入れた粟粥である。野菜は、柳蒿芽、山蕨菜、黄花菜、野葱などの山菜である。尤金良氏の話によると、子供の頃、香辛料などはすべて山

でとれ、刺身を食えるとき、辛い「山椒」、酢の代わりに「酸漿」、「山葱」などの山菜を使ったと言う。

ホジェン族の日常の主食は、イマハ(imaxa:魚)である。彼らは新鮮な魚を食べるほかに、魚を加工し常備食として保存する。主に春秋にウチクテ(wucekte:干し魚)にする。イマハ・チャケ(imaxa cake:魚卵)を塩で加工する。魚肉でタスヘン(tasxen:デンプ)、さらにシヨロ・イマハ(syolo imaxa:焼き魚)などを作る。

魚の種類には、鯉、鯿(チヨウザメ科)、鯉、鮭、胖頭(コクレン)、鱈(シタメ)、三花五羅一鱈花(ヒラウオ)、鯽花(フナ)、鰲花、哲羅、亞羅、法羅、胡羅、同羅(これらの日本語名称は現在不明である。)などがある。タスヘンの作り方は、比較的に太った魚を撰び、洗ってからぶつ切りにして煮込み、骨などを取り出して肉を砕き、冷えた後に炒める。中火で炒め、色が黄色くなり、鍋に付かない程度で完成である。

冬に漁をする時によくスラケ(surake:凍った刺身)を食べる。その作り方は、凍っている魚の皮を剥ぎ、鮑屑のように、薄く切つてすぐ、酢、塩と辛油を付けて食べる。酒の酔ぎましにも効き、その旨さは言葉で表現できない程という(写真22、23、24)。タラカ(taleke:たたき)は、新鮮な魚の血を流した後、身を下ろし、細かく切り、野生の生姜、葱と混ぜ、唐辛子、酢と塩で味をつけて出来上がりである。非常に美味で、ホジェン族が家族や親友を招待する際のご馳走である(写真25、26)。その他に、ラプトカ(lapteke:刺身)もある。

山の幸もホジェン族の食を豊かにしている。イエヘテ・エフエン(ienxete efung:木の実の餅)は、昔の主食の一種で、餅である。稠李子という野生の実(杏のような実)は、河の中島の高い木の上になり、その大きさは大豆くらいで、色は黒である。それを魚と粟と一緒に煮込み、そして、果肉を砕き、丸めて干し、魚を漬けた壺にいれ、魚油を染み込ませる。その味が、甘くておいしいという。アンビ(enbi:柳蒿芽)は、春になると土から芽が出る山菜の一種であり、そのまま食べられる。少し大きくなると、これを大量に採り、湯をかけた後に貯蔵し、主食として食べる。

ホジェン族は漁や狩のとき、ハチヨン(xacixung:つり鍋)を使用する。つり鍋は、鋼製で、軽くて丈夫である。一本の棒を土に斜めに挿し、もう一本の棒で支えをつくり火の上にかける。鍋吊りは、木製である(写真27)。

## 衣

ホジェン族の伝統的な衣服は、魚皮や毛皮で作られている。魚皮衣は“ウディク”(写真28、30、31)、魚皮靴は“ウンタ(sobugu wunta)”(写真33)、魚皮ズボン“ウオユカイ”(写真32)、ノロ皮(狍皮)コートはカシキ(kasyiki)(写真34)、ノロ皮帽はキウチン・ナサ・アウン(gieucin nase aung)(写真34)、ノロ皮手袋がカチマ(kacime)と呼ばれる。1950年代以降、伝統的な衣服(写真37)は現代風に代った。イマハ・ソブグ(imaxa sobugu:魚皮)を加工して服を作る手順は、まず魚皮を1枚に剥ぎ、乾してから鱗を削り、手で揉んだり木の棒で叩いて、布のように柔らかくなめす。そして魚皮を細長く切って糸

にしたもので、魚皮を縫い合わせ服を作る。仕上げには、あらかじめ魚皮で作った雲や花などの模様を縫い付ける(写真 29)。

ホジェン族は狩猟などのため、野宿する場合が多く、**ギウチン・ナサ**(giuqin nase : ノロ鹿の毛皮)のコートと寝袋は必需品である。寝袋は毛の長い毛皮が使われ、袋状になっている。寒い野外で野宿の際、火を燃やし、地面にノロ鹿の毛皮を敷き、寝袋に入って寝る。

ホジェン族が夏に**ボル**(belu : 樺川帽子)を被る。帽子は円錐型で、日差しや雨などを遮ることができる。その縁に雲、花、波の紋様や鹿、魚の模様をつける。年頃の女の子が、軽くて素敵な帽子を一生懸命作り、好きな男の子への贈物にする。

### 3 社会組織

1950 年代以前、ホジェン族は同じ氏族内の結婚が許されず、他の氏族から嫁を迎えていた。一夫一妻で、父母が決める見合い結婚であった。相手を選択する基準は、男性は働き者で、漁や狩の名人であること、女性は手芸ができ、聡明であることである。日の出は繁栄の象徴と言い伝えられており、婚礼は日の出から始まる。新婦は、夏は飾りつけた船に、冬は飾りつけた橇に乗せられる(写真 38)。

新婦を乗せた船や橇が新郎の家に着くと、新郎方の老人が送ってきた新婦の親戚の人に酒を三杯捧げる。その後、新郎と新婦が天地の神と祖先に礼をささげる。式が終了すると、老人は新婦に祝福の言葉を述べる。結婚式場で酒を三杯飲んだ後、村の歌手が『祝福の歌』を歌い、新婚夫婦が永遠に結ばれたことを祝福する。式終了後、新婦が家の人全員から祝福される。新郎が豚の頭を食べ、新婦が豚の尻尾を食べ、平穏な家庭を願う。夜、新婚夫婦がうどんを食べ、永遠に一緒になることを示す。翌日、新婦は朝早起きし、新郎の母親のところに挨拶に行き、庭で嫁入り道具の斧で薪を切り、水を汲み、飯を作る。ホジェン族の結婚風俗には、子女交換、略奪婚、婿入り、少女入籍などもある。未亡人の再婚は自由であるが、死んだ夫の魂を送り、喪が明けてからである。1950 年代以降、恋愛が自由になり、他の民族との結婚も認められ、特に漢民族との結婚が目立つようになった。

物語では、**ホデウ・ゲレテ**(xodiu gelete : 婿選び)の条件は、魚を刺すのが上手で、狩猟のベテランであることである。民族の漁猟生活との密接な関係から、誰よりも魚を多く捕り、速く船をこぎ、早く竿を削る男を婿にする。**タムタケン**(temteken : 一人乗りの船)は、魚取りや網打ちに使い、輸送、川渡りにも適している。村で結婚式がある時、これで飾船を作り、花嫁を乗せ、花婿の所に送る。飾船は柳枝でアーチ型を作り、赤い布と花模様の布で覆い、その上に多くの彩り施してさまざまな形に編んだ布を飾る。出入り口には暖簾があり、布で編んだ一つ大きな花を飾る。結婚当日、花嫁は新しい花嫁衣裳を身に着け、頭飾りを付け、花靴をはき、赤い布を頭からかぶり、顔が見られないようにする。兄に抱かれて船まで行き、飾り船に乗る。**ギアムテ・ガガ**(giamte gege : 新婦)は、毎朝両親に挨拶し、夜になるとオンドルを暖める。昼は水を担ぎ、食事を作り、洗濯、掃除など一切の家事をする。伝統的な民族習慣では、姑は嫁に色々な家事をさせ、嫁の能力を試す。

もし器用であれば、隣人にも褒められ、姑にも喜ばれる。さもなければ、嫁姑の関係が悪くなり、嫁が実家に帰され、その後もずっと人に笑われる。昔の習慣によると、ウラウエン(wurauen:嫁)は、姑と一緒にテーブルで食事をしてはいけない。年寄りに先に食べさせ、その後、台所で子供たちと一緒に食事する。自分のために料理を残してはならない。夜も両親を寝かせてから就寝する。

昔のホジェン族では、アセン・ニオ(asen nio:女の人)に多くの規則が定められていた。炊事の神を怒らせるので、かまどに脚を掛けてはいけない。川の神を怒らせて不漁になるので、舳先に座ってはいけない。また、漁猟の道具や男の服の上にもたいてもいけないのも、それは凶事の前兆だからである。火の神を怒らせるので、火の上を跨いでもいけない。枝に火をつけるときは枝の根元を持たなければならない、逆に持つと難産になるといわれている。魚が取れなくなるから、妊婦は漁場に行くってはいけない。畸形児が生まれるので、妊婦は魚の頭を切ってはいけない等のような数多くの規則が決められていた。ファファ(fafa:叔父)は、家族メンバーの中で、権威が最も高い。

ハラ(xala:氏族) ムコン(mekun:家族)は、昔ホジェン族の氏族と家族を管理する内部組織である。初めは、才能あり、威信あり、公正である人が、選挙でハラダ(xala-da:氏族長)、ムコンダ(mokun-da:家族長)に選ばれた。ハラダは氏族内部の生産、生活、婚姻、葬式等を管理し、ムコンダは家族内部のことを管理した。初めは、選挙によって選ばれたが、後息子まで世襲になり、最後に統治者が任命するようになった。

ウルゴン(urgong:ホジェン族の夏の祭り)は喜びの意味を持つ。三年ごとの七、八月に二日間かけて行われる祭りである。イマカン語り謡い、ジャリンクを歌う。白鳥の踊り、シャーマン踊り、魚鷹踊り、手鼓踊り、口琴などの伝統的な項目がある。それに競技として、草ボール刺し、弓射、船競走、木輪まわし、重量挙げ、綱下ろしなどが行われる。

#### 4 精神文化

ホジェン族の文芸は非常に豊富であり、すべて口承により伝えられてきた。主に神話、語りと謡を織り交ぜたイマカン(yimakan:叙事詩)、タルンク(telengku:伝説物語)、シヨフリ(syoxuli:神話と童話)、ジャリンク(jarimku:民謡)に分類される。イマカンは、語りと謡を織り交ぜた長編の英雄叙事詩であり、英雄モルゲンが主人公で、コリ神鷹に変身した妻や姉妹に助けられ、敵討ちなどを達成する物語である。非常に長く、数晩かけて、語り謡われる。詳細については、第2章にのべる。

楽器としてはムキンギ(mukingi:口琴)がある。鉄で外枠を作り、真中に細長い鋼の板をつけ、唇の間に挟み、力強く弾くと、口の中で共鳴し“オンオン”とした音が出てくる。主にゆっくりとした悲しい音調である(写真39、40)。ほかに、太鼓も挙げられる。その形は、シャーマンに使われる片面の太鼓と同じである。

踊りとしてシャーマンの踊り、白鳥の踊り、草ボールを刺す踊り、魚鷹踊り、松明踊りなどがある。

絵画の芸術として、岩絵、風俗画、樺皮絵、服装図柄、工芸として樺皮、魚皮、獣皮、魚骨による巧妙な工芸品がある。

## 5 信仰

ホジェン族は、昔から川岸に沿って住み、漁業と狩猟でとった魚肉と獣肉を主食として生活をし、自然を崇拝していた。すべての自然界に神霊が溢れ、周りのすべての生き物に霊魂が宿っていると考えている。この考えは、シャーマニズムと深くかかわっている。シャーマニズムについては、第3部で詳しく述べる。

### (1) 自然崇拝

主に自然崇拝、動植物崇拝、神霊崇拝、先祖崇拝等は、シャーマニズムと深い関わりがあり、民族の精神面や文化に深く影響を与えている。エンドリ (enduli 自然神) とセウン (seon 動物神) が様々あり、下記の例は中の一部である。実際の神霊はそれより遥かに多く存在している [凌純声 1934:273-274][尤志賢 傅万金 1987:127-128]。

天神	ba enduli	熊神	mafuke seon
地神	na enduli	亀神	imaxe seon
日神	syun enduli	鹿神	komake seon
月神	bia enduli	チョウザメ神	xeiemula seon
風神	edin enduli	狼神	neleki seon
雷神	agdi enduli	猪神	nikte seon
山神	tasxe enduli	馬神	morin seon
江神	mange enduli		
海神	lame enduli		
水神	muke enduli		

### 太陽崇拝

ホジェン族の婚礼は、日の出に行われる。日の出は、希望・幸福・隆盛のシンボルであると考えられている。男子は太陽の子孫であるという伝説がある。彼らは生命の源として、太陽を崇拝した。昔猟師が祭る神棚に、神樹が描かれており、樹に太陽がぶら下げてある。神棚に二つの人形を祭っており、猟師の守護神アチハである [徐昌翰、黄任遠 1991: 4、55]。アチハは太陽と深く関係していることが分かる。

### 月崇拝

月も、幸福・自由のシンボルであるとされている。心に悩み事があるとき、月に打ち明ける。月は最も美しく、清潔で、女性の美の化身と考えられている。月の神話では、女性が侮辱に耐え切れず、雲に乗って月に飛んで行ったという話がある [凌 1934: 486]。

## 星崇拜

星座は、昔のホジエン族が夜間行動する際の道標であり、“ウシャクテ wusyakte”という。伝承によって、大熊座は鹿を追う猟師と見られ、天の川は猟師のはくスキー板といわれている。また、天の川は、漁民が魚を取る川であり、北斗星が魚を干す台であるという【王土媛、馬名超、黄任遠 1986 : 12】。

## 火神崇拜

火に関する定めが数多くある。たとえば火をつける際、頭を下げる。火を燃やすとき、枝の根元を手前にもつ。狩猟の途中火の跡を見たら避けて通る。炊飯するとき、火に少し食べ物を入れる。尖ったもので火を刺してはいけない。「火神」に関する神話によれば、あるトラマリンというおじいさんは自分の生命で火の種を守り、人類に光と温暖をもたらしたという【徐昌翰、黄任遠 1991 : 55】。

儀式の中では、火神に対する祭が最も多い。火の中に、おじいさんとお婆さんと子供たちが住んでいると信じられている。火神は、猟師の狩りを手伝うので、猟師は狩に出かけたときは、一日三回の食事の前に、タバコと食べ物を火にいれ、お供えをする。火神は、土神に物を送ることもできる。

## 巨石崇拜

英雄の猟師や、漁の名人や女性の英雄は死んだ後、巨石になると信じられている。例えば、神話伝説に『鎮妖石』、『ジュル・マファ』などがある。昔、街津口に住んでいるホジエン族は病気になったり、災難にあうと、ジュル・マファ（石人）に線香をたて、酒肉を供え、額づいて病の治癒や災い除けのお祈りをする。街津口の北にあるコマ廟に、男女の石像が祀られている。蓮花河とアムール川との境に、河に面して巨大な石が立てられており、この石をホジエン族は“釣魚台”、または“鎮妖石”と呼び、漁をする度に、それに豊漁を祈願する。

## 河神崇拜

毎年漁をする前に、江神と河神に酒を奉げ、漁がうまくいくようにお祈りする。昔、アムール川の沿岸伊尔嘎(イロガ)という所に、河神白四爺廟があった。河を通過する船は必ずここに線香をたて、額づき平安を祈る。白四爺についてホジエン族の漁民に伝えられてきた伝説がある。漁師二人が船で川に出たとき、暴風が吹き、船が転覆され、二人は海に投げだされた。が、足元が何かに支えられ、二人が岸に送られた。振り返ってみると、河の中に大きな手が見えた。二人は村に帰り、皆に話すと江神白四爺が現れたのだといわれた。その後、白四爺に参拝する人がますます多くなった【黄 1992:106】。



## (2) トーテム崇拝

ホジエン族は、自分の祖先としてある動物を崇拝して、トーテムを造り、氏族・部落のシンボルとしていた。

鷹が特有の神性を与えられている。1930年代、凌純声の『松花江下游的赫哲族』の中でこう書かれていた。「シャーマンの家の西角に、3本の棒のトーテムが立っている。真中の棒は最も長く、その上に蛇、亀、鷹などの彫刻がついている」[凌純声 1934:230]。イマカンの中には、必ずコリ(koli:神鷹)が現れ、モルゲンを助ける。コリは、妻や姉妹が変身したものである。

ホジエン族は、自分が魚の子孫とも考える。昔、世に泥地と海水しかなかった。ある日、天神エンドリは泥に海水を加え、泥で人形を作った。雨が降ってきたので、エンドリは人形を大きな魚の口の中に入れた。後、晴れて、エンドリは人形に日光を浴びさせようとしたが、人形が自分で魚の口から飛び出し、人間に変わった。

動物を崇拝していたことが伝承文学の中にもよく見受けられる。

例えば、熊が彼らの祖先であると考えられていた。彼らの口承伝説によれば、熊と人間の女性が結婚し新しいハラ(xala:氏族)を産んだり、女性が熊に変わり子孫の狩猟の獲物となったりしたという[徐昌翰、黄任遠 1991:37]。

虎は通称“山神爺”であり、虎に対しては多くの規則があり、新しい狩場に行く時には、まず“山神爺”に祈りを捧げる。山では大樹の倒れた跡には座ってはいけないと言われているが、それは“山神爺”が座る場所だからである。虎を殺す事は禁じられているので、虎の足跡を見たらそれを避けて通る。万一自衛のために虎を傷つけたら、後でそのために謝罪の儀式をしなければならない。

また、樹に対する信仰もある。ホジエン族は、森林、草木、花、野菜、野草、特にフルカン(xurkan:神樹)を祭る。神が樹に住んでいると考え、樹の幹の皮を剥ぎ、目、鼻、口、耳など人の顔を刻み、祈る。昔は祭日に神樹に線香を上げ祈る人が非常に多く、一家の安全や子供の安産、豊作、失せ物探しなどを願った [黄任遠 1992:102]。

したがって、いろいろな動物の像が彫られ、神として祭られていた。

## (3) 神霊の崇拝

神霊に対する崇拝は、自然崇拝、動植物崇拝から発展されたものであり、“万物に霊が宿っている”と信じられていることからである。山水などすべてに神霊があるので、神霊の同意なしに魚や野獣を捕獲してはいけない。したがって毎年漁業や狩猟の前にすべての男性が川に集まり、盛大なる儀式を行う。川に酒を捧げて次のように祈る。「尊敬する神々、我々微々たる人々を救い、我々に無病無災を与え、より多くの魚を下さい。」祭用の器は、魚や鳥の形をし、酒と食べ物を盛り、川に流す。もし食べ物がすぐに消えれば、神が喜んだ証拠であり、人々の願いが叶う。そうでなければ、神が供物に興味を示さず、その年の漁は少ない。魚取りの際、天候不順のときは、1日か2日休んで水神を祭る儀式を行う。

天神祭は毎年 12 月に行われる。祭の儀式では主に天神と繋がる神樹に供物を捧げ、より多くの獲物を願う。祭の期間中、すべての漁猟活動を停止させ、漁猟道具をしまわなければならない。

また、狩猟の成功不成功は、土地神が管理する。したがって狩猟に出かける前に山神を祭る以外、土地神も祭らなければならない。

## 第2章 口承文芸

ホジェン族の口承文芸は非常に豊富であり、イマカン (imakan)、シヨフリ (syoxuli)、タルンク (telengku)、ジャリンク (jarimku) がある。中でも、イマカンは語りに謡を織り交ぜた英雄叙事詩を主としている。始めに、どのように研究されてきたかを述べ、次に今まで収集された口承文芸のジャンルについて述べる。

### 第1節 先行研究

ホジェン族の口承文芸の収集整理については、年代的に、次の三段階に区分出来る。

#### 第1期 1930年代はじめ

1930年フランス留学から帰って来た若い社会科学博士凌純声は、商章孫とともに、松花江下流のホジェン族について民族学的調査を行った。19篇のイマカン、22首の民謡を収録整理し、『松花江下游的赫哲族』に発表した。これが中国最初の漢語記録によるホジェン族の口承文芸である。凌純声は、民族学、民俗学、歴史学、考古学、言語学など人文科学における深い知識を持ち、彼が収集整理した資料は膨大で、貴重であり、今日でもホジェン族の口承文芸を研究するには良い資料である。

#### 第2期 1950年代末

この時期、中国社会科学院民族研究所口承文芸研究者劉忠波などが、ホジェン族が住む同江県八岔村の呉進才が語る「アントウ・モルゲン」、饒河県四排村の葛長勝が語る「マンガモ・モルゲン」を収録した。それぞれ『赫哲族社会歴史調査』および『赫哲人』[劉忠波 1981]に発表した。その他、伝説、物語、民謡、諺なども収録し、ホジェン族口承文芸の収集整理を強かに推進した。

#### 第3期 1970から80年代

1969年から1986年の間に、口承文芸研究者黄任遠はホジェンの漁村、住民の家に入り、ホジェン族の漁民と衣食を共にし、口承文芸や民族資料を200万字前後収集し、継続的に『黒龍江民間文学』の第1、2、3、4、5、12、20、21集に発表した。その他、王士媛、馬名超などと共同で『赫哲族民間故事選』[王士媛、馬名超、黄任遠 1986]を、徐昌翰と『赫哲族文学』[徐昌翰、黄任遠 1991]を発表した。1980年から1981年まで、黒龍江省の民間文芸家の王士媛がイマカンを救うグループを作り、そのメンバーには李重風、馬名超、金景運、胡小石、尤志賢、傅万金、韓福德、黄任遠などがいた。彼らの多くがホジェン族の漁村に行き、イマカンを採録していた。

彼らは、手分けして、イマカン謡い手から多数のイマカンを収録した。葛徳勝から「マンドウ・モルゲン」、「シャンソウ・モルゲン」、「ムドリ・モルゲン」、「アガデ・モルゲン」、

「シルダル・モルゲン」、「ウフサ・モルゲン」、「シャルン・モルゲン」など7篇、呉連貴から「ムゾリン・モルゲン」、「ムドリ・モルゲン」、「シルダル・モルゲン」、「モタガガ・フジン」4篇と「抗婚」、「小さい嫁」等の短篇のイマカン数編、尤樹林から「マルトウ・モルゲン」などである。これらを整理し『黒龍江民間文学』の第2集、第20集、第21集に発表している。

1999年黒龍江省民間文芸家協会が出版した『伊瑪堪』上下2巻には、14編のイマカンが掲載されており、上記の長篇イマカンも含まれている。

## 第2節 ジャンル

### 1 イマカン(imakan)

イマカン（伊瑪堪）は、ホジエン族の口承文芸の中で、内容が最も豊富かつ複雑で、民族特色が濃く、多くの人がそれを聞いて楽しんでいた。ホジエン族に代々口頭で伝えられてきた英雄叙事詩であり、ホジエン語で、語りと謡を交互に繰り返す形式は、素朴で独特の芸術的な魅力を持ち、ホジエン族の重要な民族文学遺産である。学会では、「イマカンはホジエン族民族英雄の歴史詩で未成熟の叙事詩である」と言われている。イマカンの中には、民族の歴史、宗教、文化、科学、伝統、知識が総合的に含まれている[黒龍江省民間文芸家協会 1997: 3]。

凌氏は19篇の物語を採録し、本の中で、「物語に謡が入るが内容に重きをおいて収録し、形式に注意を払わなかった」と記している。イマカンという言葉が使われていなかった。1950年代に劉忠波の調査で初めてイマカンという言葉が記録された。1980年馬名超のホジエン族イマカン調査報告に、「イマカンはホジエン族に長く口承された文芸形式であり、一段語り、一段謡う形式で、謡が主である。イマカンの語源についてはまだわからない。しかし、ホジエン族自身が、物語をショフリと呼び、伝説をタルンクと呼ぶのに対して、長く、謡が入る英雄物語をイマカンと習慣的に呼んでいる」と記されている[馬名超 1981:473-508]。

イマカンの語源には、3つの説がある。

①イマカンとイマハ(imaxa:魚)は、語源が一つである。漁業を主業とする民族の英雄の業績を称えるため、謡われた。部族内では神聖なるものとされている。漁人の歌あるいはホジエン族の歌であろう[徐昌翰、黄任遠 1991: 103]。

②オロチヨン語 inmukan (閻魔) とホジエン語の imng'exan (閻魔) から由来する[汪玢玲 1988:255-274]。

③「ニンマテイ」先祖を祭る儀式から由来する。イマカンのような口承伝統は、最初にシャーマンの神踊り活動から発展されてきたと考えられており、それを最初に謡った人は、

おそらく、シャーマンであったと思われる。イマカンを伝承していく第一の目的は、人々の脳裏にシャーマン英雄の世界を再現させることである[徐昌翰、黄任遠 1991: 109]。

イマカンに共通する内容イマカンに共通する内容は次のようである。

#### (1) モルゲンの不幸な境遇

モルゲンは、一人息子、或いは兄弟か姉妹と二人で暮す場合が多く、その両親は戦争で亡くなったか、それとも、敵につかまって捕虜になっている。モルゲンのおかれている境遇は、最初は、非常に悲惨である。これはホジエン族の苦難の歴史に深く関係していると考えられる。ホジエン族は、昔から北の辺境に住み、冬は非常に寒く、食料も乏しく、生活は極めて厳しかったのである。イマカンでは、主人公のモルゲンが不幸な境遇に設定されている。

モルゲンの名前は、ムドリ (muduri:龍)、シルダル (明かり)、アガディ (agedi:雷) などとつけられていた。これらは全て当時信仰崇拝の対象であった。崇拝の対象をモルゲンの名にすることによって、部落の英雄への崇拝と尊敬が現わされていた。

#### (2) モルゲンはシャーマンになる

モルゲンが、山で神と出会うか、シャーマンの祈り、或いは、重い病気から救われるなどのことによって、自らが神力を獲得し、シャーマンになる過程は、多くのイマカンにおいて共通するパターンである。イマカンに登場する神霊、シャーマン、葉、蘇生などの単語は、すべてシャーマンの用語である。したがって、イマカンの主人公モルゲンは、疑いなくシャーマンの英雄として讃えられている。英雄が神力を獲得する過程は、実際に人が一人前のシャーマンになる過程を表している。

#### (3) モルゲンとモルゲンの義兄弟

モルゲン同士が、道で出会い、戦った結果、一方が降伏して義兄弟の契りを結ぶことが多い。モルゲンは途中で相手と会うと、素手で格闘をし、力で勝敗を決するか、誰かの勧告にしたがって、義兄弟となる。これは、モルゲンの寛大な心と善を強調したものである。したがって英雄が敵討ちのため西方へ遠征するという事は、一人だけのための戦いではなく、途中で同士に出会い、生死を共にし、協力し合って、最初の目的を達成させるためである。

#### (4) モルゲンが婿選びに挑戦する

モルゲンは、相手のところへ求婚に行くと、難題が出され、解決できた者のみ結婚が許されるという条件をつけられる。モルゲンは神の助けを受け、難題を解決し、目的を達成させるのである。

モルゲンの試合による求婚、あるいは相手の婿選びは、イマカンの中で最も華やかな部分であり、聴く人に非常に期待される個所である。モルゲンが求婚する相手のダド (dedu: 娘) やコリ (koli: 神鷹) は、人であり、神でもある。主人公が試合により、婿入りの条件を達成する際、往々にして彼女たちの助けを受ける。彼女たちは人を生き返らせることも、病気を治療することも、神踊りを踊ることもできる。まるでシャーマンの様である。コリは、モルゲンの保護神であり、モルゲンの妻であり、またシャーマンの助手神でもある。したがって、イマカンのモルゲンが多くの妻を持つことは、自分の守護神を増やし、神力を増つけることになると考えられる。

#### (5) コリがモルゲンを助ける

モルゲンが、西へ仇討ちに行く途中で苦境に陥るが、コリが救いの神となり、モルゲンを助ける。モルゲンの西方への遠征はかならずしも順調ではなく、多くの困難と危険が待ちうけている。ときには、敵に殺されることもあるが、死後体から離れたモルゲンの魂がもどり、また生き返る。それは、全て妻の力によって、魂を取り戻す儀式や神踊りを行い、モルゲンを人間界に戻らせたのである。肉体が死んでも魂は死なない。したがって靈魂を見つけて体に戻せばまた復活すると、ホジエン族は信じていて。このことから、彼らの“靈魂”に対する考え方を知ることができる。

狐仙の娘がモルゲンを助けるイマカンもある。

モルゲンは敵と戦うとき、素手で格闘し、コリの助けを得て勝つ。これは、人と人の格闘ではなく、シャーマンとシャーマンとの戦い、シャーマンと神鷹との戦いであり、神の領域で展開された特殊な戦いである。このような神力の戦いでは、相手を助ける神との戦いでもある。地上ではモルゲン同士が格闘し (人と人との戦い)、天空ではコリ同士が争う (シャーマンとシャーマンの戦い) のである。イマカンを伝承する人たちは、すばらしい創作力を発揮して、イマカンの中でシャーマン文化について、いろいろと表現している。

#### (6) モルゲン復讐を果たす

モルゲンが、連れ去られた両親を見つけ、連れ戻し、故郷に凱旋する。イマカンの中の戦争は、現実では、部落間の略奪戦となる。しかも、常に西方の部落が東方の部落を侵略し、東方の部落の英雄が西方の部落に復讐する。そして勝利を収めて凱旋し、それを祝い、神に感謝する。例えば主人公が家に戻り、シャーマンの服を着て、多くの人を連れて一緒に神を祭る儀式を行うのも、その表現の一つである。その他、盛大な結婚式をするときや、猟で獲物を捉えた時にも、神に感謝する。また願いを叶えてくれるように神に祈る。このようなイマカンの内容は、疑いなくシャーマン文化の反映であり、当時のシャーマン活動の記録でもある。

イマカンの中の「イーシン・シャーマン」や「ナオンバルジン・シャーマン」の二編は典型的なシャーマンの物語であり、その主人公が陰界へ魂を取り返しに行き、シャーマンを賛歌する物語である。

また、狐仙がモルゲンを助けるイマカンは、中国の道教の影響を受けていると考えられる。「ダナンブ」の物語の中に、主人公ダナンブは、酔って道に倒れている狐を見つけ、大きく育てて毛皮を取るために、家に連れ帰った。狐は、小さいとき狩について来たダナンブと水遊びをしたことを話し、ダナンブも思い出し、それから、二人は兄弟になった。ダナンブは狐から宝の帽子と靴を貰った。帽子を被ると姿が見えなくなり、靴を履くと非常に早く走れるようになった。ダナンブも、狐の一家の危機を救った[凌 1934:603]。「マンガジュ・ガガ」も狐仙の物語である。マンガジュは、もともと狐で、モルゲンの妻になり、夜寝るとき、狐の姿に戻る。漢族に古くからある狐仙の物語が、ホジェン族に伝わったものであると考えられる。

「ウブチウ」の物語では、主人公が釣り上げた金の鯉を家で飼っていたところ、鯉は美女になり、主人公のご飯を作り、後で妻になる。漢族の「タニシ物語」の変形だと思われる。

「モトウ・ガガ」は、夫に、美女ではないと言われ、苛められた妻が、月へ飛んでいった話である。漢族の物語「嫦娥奔月」の影響を受けていると思われる。

「ダナンブ」の物語の中で、鏡を投げ、婿を選ぶ話も、漢族の物語の変形だと思われる。

## 2 ショフリ(syoxuli)

ショフリは、短い生き生きとしており、正義と邪悪、貧乏人と金持ちの戦いを記録し、民族的なモルゲン、シャーマンと漁獵達人の話を語っている。さらに、庶民を搾取する漁主や山主や侵略者を非常に嫌った当時の人々の感情を表わしている。内容によって、アンドリ・ショフリ(enduli syoxuli:神話)、動物由来譚、英雄譚、シャーマンに関する話、漁・獵に関する話、日常生活に関する話、婚姻譚、笑語、寓話などに分けられる。

### (1) アンドリ・ショフリ

アンドリ・ショフリ(enduli syoxuli)は、神話であり、セウン・ショフリ(seon syoxuli:動物神の物語)も含み、先祖や自然を崇拜する社会を反映している。内容で分類すると、動物神、自然神、起源神、シャーマン神及び英雄神に関する物語がある。動物神話は、長い漁獵生活の中で、動物を神の形に作り上げた。ホジェン族は熊、虎、魚を動物神として崇拜し、それらが半神半人の神になり、最後には人間になると信じる。自然神話は、川、月、日、星、風、雲、雷、火などの神を題材にした物語である。例えば「太陽を射る」は初め天上に3つの太陽があり、焼かれて皆が困っているのを、モルゲンが二つの太陽を射落とす、一つの太陽にし、皆を救った物語である。起源神話は、宇宙、自然万物、人類の起源などの答えを見つけたものであり、その民族の心理、思考、文化を反映させている。例えば「神が人を造る」では、神が泥と海水で人形を造り、雨を避けるため人形を魚の口の中に入れ、天気が良くなってから出すと、泥人形が人間になったという物語である。シャーマン神話は、シャーマンの由来、シャーマンの病気治療、魂を取り戻し生き返らせる話である。英雄譚は、英雄モルゲンを神と称える話である。モルゲンは人々に福をもたら

し、自然や社会の暗い面と戦い、大いに功を残し、尊敬と崇拝を得る。たとえば「太陽を射る」モルゲン、巧みな技を持つ「神銚スプガ」などがある。話の中の妖怪は、主に自然暴力を指す。

ホジェン族の神話の要点は主に次の四点である。

- ① 祖先が独特の考え方で自然、社会、人類自身を観察し、思考した結果。
- ② 万物に靈魂が宿るという考え方。
- ③ 住む環境の特色の濃い反映。
- ④ 神話とシャーマン信仰との深い関係。

## (2) 動物由来譚

動物の特徴の由来を語り、人間社会の生活におけるそれらの動物との関係を表わすものである。例えば熊の目はなぜ小さいか、熊の尻尾はなぜ禿げているか、狐の口と耳になぜ黒い斑点があるかなど、短く、ユーモアのある、生き生きとした物語である。

## (3) 英雄譚

英雄は、イマカンのモルゲンとは異なり、シャーマンの能力をもっていない。例えば「ウリガ・モルゲン」は、目的不明な征西ではなく、部落の妖怪を倒す物語である。モルゲンはイマカンの主人公のように必ず勝つわけではない。むしろ、最後に妖怪との戦いに力尽きて死ぬか、その身体が石になり、妖怪とともに葬られるという設定が多い。

## (4) シャーマンに関する話

これは、神術を使い、鬼を追い払い、変身、占い、病気治療などができるシャーマンの能力を語っている。例えば「獵人モニタ」では、シャーマンが白い狼に変身し、子供に害を加えるが、獵人モニタはその狼を殺し、子供を救ったという物語である。「ガスファン・マファ」は、シャーマンが獵人の妻を殺し、さらに獵人を殺そうとするが、獵人に槍で首を刺され逃げたが、獵人が村に戻ると、シャーマンは狼の騒ぐその日にすでに死んでいたという物語である。

## (5) 漁・獵に関する話

内容が非常に豊富である。漁民、獵手の技や勇敢さを褒めたたえ、面白おかしく狩猟生活を語っている。物語を通じて、漁獵の貴重な経験を伝え、掟やタブーを教える。現実生活にそくし、面白くてわかりやすい。

## (6) 生活譚

日常生活に関する物語で、生活の中の矛盾を主題にしている。主人公には名前がなく、大体普通の人、漁師、夫、妻、若い女、若い男、爺さん、義理の母親などである。「分家の物語」は、山奥に住む兄弟が珍品の鯉の頭を取り合い、けんか別れし、分家した。その後、奪い合った鯉の頭は、ただの鯉であったことが分かった。そして些細な事で、けんか別れ



をしたことを後悔した話である。「旦那を探す」、「良い人と悪い人」などの物語は、浮気をする夫、意地悪な姑、義理を欠いた友達などを叩きのめす、善良公正で、情けある行いを褒め称えている。

### (7) 婚姻譚

愛情のない見合結婚から逃れようとする過程で、主人公が白鳥、大雁、鶴などに変身するか、またはそれらに乗って逃げるといった物語である。その結末には、悲劇と喜劇の両方があるが、悲劇の方が多い。例えば「大雁娘」などがある。

### (8) 笑話

漁獵生活の特徴を表し、漁獵に関連することが多い。例えば「鮒を掴む」という物語では、黒熊が水門に貯まった水を取り出すために水を飲みつつける話であり、「嘘つきな漁師」では、怠け者を辛辣に批判している。また「バイエン・マファの嫁選び」は、ケチな人が相手を見ずに節約上手な嫁を選んでみると、相手は白髪のお婆さんだったという話である。

### (9) 寓話

婦女たちが好きな生活物語であり、婦女の間で伝えられている。「長虫兄妹」は典型的なこの種の物語である。「蛇娘」では、ある老夫婦に子供ができたと思ったら、生まれたのは2匹の蛇であった。爺さんは怒り、婆さんに捨てさせた。しかし婆さんは捨てずに、隠れて飼いつづけた。その後、蛇の兄弟は母に恩返し、父に報復するという物語である。

シヨフリの特徴は、楽観的で、ユーモアがあり、好き嫌いをはっきりと示す。現実生活と密接なつながりを持ち、主題及び内容が広範であり、生活の真実と幻想との混じり合ったものである。諷刺手は、豊かな想像力を発揮し、自分の愛と憎しみ、恩と報復などを物語に編み込み、大胆な創造、誇張、比喩、架空設定などの手法で多くの忘れられない口頭文学を作り出した。

シヨフリは、60篇以上あるが、上記で引用したものを下表に示す。

篇名中国語	篇名日本語	口述者	採録年	収録整理	発表
射太阳	太陽を射る	呉連貴	1980	黄任遠	赫民:21-23
恩都力造人	神が人を造る	呉連貴	1975	黄任遠	佳
神叉苏布格	神叉スプガ	尤樹林	1978	部苍劲	赫民:145-149
乌力格莫日根	ウリガ・モルゲン			孫玉森	黒 5:186-191
猎人莫尼特	獵人モニタ	葛徳勝	1981	黄任遠	黒 5:112-114
噶思奋玛发	ガスファン・マファ	葛徳勝	1981	黄任遠	黒 5:115-117
分家的故事	分家の物語	呉連貴		王冠倬	赫民:224-225
找丈夫	旦那を探す	毕張氏		何銳鋼	佳:388-389
好心人和坏心人	良い人と悪い人	尤樹林	1980	黄任遠	赫民:228-233
大雁姑娘	大雁娘	毕張氏 毕淑芬		刑世健	赫民:125-129
抓鲫鱼	鮒を掴む	呉連貴	1979	黄任遠	黒 5:86-87

撒谎的渔民	嘘つきな漁師	呉連貴	1979	黄任遠	佳:472
巴彦玛发 选新娘	バイエン・マファの 嫁選び			尤金良	赫民:242-243
長虫兄妹	長虫兄妹				赫民:159-164
蛇娘	蛇娘				于 2001:145

### 3 タルンク (telengku)

タルンクは、伝説で、民族生活の百科辞典として伝えられてきた。ホジェン族の起源、英雄史、反抗闘争史を記録し、地方文物、名所旧跡をその中に含み、民族の風俗習慣と社会生活を記録し、世間の人情と人間関係を伝承している。タルンクの内容は、先祖、英雄、風物、風俗、動植物、闘争にまつわる話に分けられる。

#### (1) 先祖に関する話

ホジェン族の歴史として後世に伝える。例えば「七兄弟」では、戦争後、それぞれ尤、舒、毕、傅、呉、葛、卢の七つの姓を持つ人が生き残りホジェン族の先祖となったことを伝え、「白城人の子孫」では、戦争で白城が落ちた後、金兀朮は庶民を連れ、アムール川辺に分散し定住し、主に漁猟でしていたのが、ホジェン族の先祖であるとされている。

#### (2) モルゲンに関する話

英雄モルゲンは、ホジェン族が現実生活と離れて理想化した人物であり、部族の化身で、人の考えと愛憎をもつ。「銛の達人モルゴ」は、モルゴが銛で魚をとるとき、外したことの無い達人であったという物語である。

#### (3) 風物に関する話

これは、自分の故郷をほめ歌い、故郷を愛する物語である。民間芸人は庶民の感情を伝説の中に加え、多くの優美な地方風物の伝説を創作した。チョウザメの中国名「鯉魚」(魚の王様)は、清朝の皇帝が名づけたと言われている。「滑雪板」は狩猟具に関する話であり、「口琴の伝説」はホジェン族の楽器の由来に関する話である。これらの道具や楽器伝説は人々の労働に対する讃美、人民の賢さと知恵を歌っている。

#### (4) 風俗に関する話

漁猟生活の中で、ホジェン族は、漁猟に密接に関係のある独特な風俗習慣を作り、たくさん風俗伝説を産んだ。例えば、「三月三日、九月九日節の由来」は、春秋の神踊りで、悪魔を追い出し、豊作を祝う。「烧包袱」(風呂敷を焼く)は大晦日に祖先を祭る習慣である。「婿選び」の話は婿選びの風習を表現したものである。これらの風俗伝説は民族の特徴・性格、地域特色も鮮明に示す。

#### (5) 動植物に関する話

動植物の由来を解説すると同時に、モルゲンと異なる英雄を作り上げる。昔の生活や自

然との戦いを記し、ロマンティックな色彩が伺えられる。例えば、「獵人と狼」、「ホジェン族と虎」などの話は、動物と人間の関係を中心に述べたものである。

ホジェン族の伝説の主な特徴は、多くの神話思想を含み、多くの自然現象に関する由来が存在することにある。モルゲンの話は、イマカンと共通の主人公がいて、似たような内容を持つ話が多い。このような伝説は、イマカンとの間の密接な関係を示していて、ホジェン族の川や大地などの自然に対する深い感情、そして人と自然の緊密な結びつきを表現している。

タルンクは、25 篇以上あるが、上記に引用したものを下表に示す。

篇名中国語	篇名日本語	口述者	採録年	収録整理	発表
七兄弟	七兄弟	呉連貴	1975	黄任遠	赫民:5-6
白城人的后裔	白城人の子孫	呉連貴 葛徳勝	1976	黄任遠	赫民:1-4
鯉魚的故事	チョウザメの物語	齊全祿	1981	黄任遠	赫民:150-151
滑雪板	滑雪板	呉連貴	1979	黄任遠	黒 5:252-253
口弦琴的传说	口弦琴の伝説	尤青山 呉連貴	1980	黄任遠	赫民:220-223
三月三, 九月节来历	三月三日、九月節の由来	尤連仲 呉連貴		韓福德	赫民:206-207
挑女婿的习俗	婿選び	呉連貴	1979	黄任遠	赫民:217-219
考媳妇	嫁を試す	呉連貴	1979	黄任遠	赫民:214-216
猎人和狼	獵人と狼	葛長勝、尤連仲、韓福德		姚明賢	赫民:253-254
赫哲人和虎	ホジェン人と虎	尤連仲 呉連貴		晁寒	黒 5:247-248

#### 4 ジャリク (jarimku)

ジャリクは、民謡である。ホジェン族の心情を歌にしている。これは漁獵生活において産まれて、その曲調やリズムは、波の揺れ、船の振動、スキーの走りなどをもとにしており、格調高く、優しい。ジャリクは即興性も有り、長短自由で、歌い方に決まりはない。内容は、古歌、シャーマン歌、漁歌、獵歌、悲歌と喜歌、恋歌、叙事歌、子守歌、新民歌に分類される。ジャリクは、凌氏が 25 篇を採録し[凌 1934]、その後、70 編以上採録されている[黄任遠 1991]。

古歌は、古くから口承された過程で、その内容が断片になり、現代の歌手がそのとぎれた部分を補って歌っている。しかし、まだ十分に昔の生活情景と社会の姿を反映しており、ホジェン族の最も古い文学であり、文学史上では重要な地位を占めている。

シャーマン歌は、シャーマンの自作自演の歌である。その中で主要な歌は、「祈詞」、「神に願う詞」、「送魂の歌」などがある。これらは、神の強い力を表わすが、逆にシャーマンが神を動かすことを表現している。

ホジェン族は代々漁や狩をして生計をたててきた。したがって漁歌と猟歌が多く、内容も豊富である。故郷の美しさ、漁民の勇敢さと勤勉さ、魚が獲れる場所、狩の場所を歌う。悲歌は悲しく、泣きながら自分の苦難な生活を述べる歌である。歌声から寂しさ、悲しさ、傷み、憤りなどを感じとることができる。

恋歌は、ホジェン族の若い男女が、歌で自分の気持ちを表し、愛情を示し、自由を求め、幸福に憧れる姿を歌っている。代表作は「恋の歌」「思慕」「別れの歌」「返歌」などである。これらは、天真爛漫で、美しく、ホジェン族の若い男女の純粋な愛情を歌う。

叙事歌は、比較的長く、内容は充実しており、具体的な人物や事件を歌っている。これは口承文芸民謡の一種から発展したものである。代表作には「白鳥の湖」「婿をえらぶ」などがある。叙事歌は典型的な民謡の特徴を持ち、鮮やかな人物の描写と現実的でロマンティックな色合いが濃い。

子守唄は、一つの同じメロディに、歌詞を変えて、次々に違う内容の歌を作っていく。子供が寝るまで、ゆっくり繰り返して歌う。内容は、家庭生活を中心としており、子供の父のこと、母のこと、暖かい家庭生活の雰囲気醸し出している、そこにはホジェン族の漁猟生活の一つの側面を覗うことができる。

### 第3節 口承文芸の特徴

ホジェン族の口承文芸はアムール川流域の漁猟文化の産物であり、その主な特徴はつきのとおりである。

#### (1) 漁猟活動との関係

昔ホジェン族は川に沿って住居を作り、魚肉獣肉を主食とした。その彼らの漁猟生活が口承文芸に反映されている。神話伝説にしる、物語にしる、彼らの漁猟活動に深く関わる。たとえばチョウザメ捕り、獣狩りの方法を語る。婿選びの試合でよく出る条件としては飛んでいる鳥を矢で落とすことであり、または魚をヤスで刺すことである。短い民謡ジャンルにも、多くの漁猟生活との関連を見出せる。

#### (2) シャーマン崇拝との関係

口承文芸は、ホジェン族の精神生活の写しである。ホジェン族は過去にシャーマン、自然、動物、神霊、祖先を崇拝していた。シャーマンは、特殊の能力を持ち、神と人間の間のもつ役割を果たす。予言、夢占い、子授け、安産、失せもの探しなどをする。シャーマンは神通力を持ち、すべてをこなせる人であることが、そのまま口承文芸に反映されている。男主人公は半神半人の英雄モルゲンであり、彼は戦争ではシャーマン神霊に保護され、助けを得る。女主人公は神鷹コリに変身でき、その神通力は無限である。また動物も神性を持つ。例えば千年のチョウザメの精、一角龍、猛獣ウルグリなど、シャーマン文化が口承文芸に対する影響は大きい。

### (3) 多元的要素

ホジェン族の口承文芸は、民族固有の漁獵文化とシャーマン文化以外に、隣接するモンゴル草原の遊牧民文化や、中原の漢文化、満族文化などの影響を受けている。したがってその文化は多元的である。例えば、その中で神話の色彩の濃い物語が最も古く、英雄、シャーマン、神霊などを表わすものは、その後の口承文芸で、漁獵生活を表わすものは比較的新しいとわけることができる。神聖化され、次にシャーマン化され、最後に俗化される傾向が見られる。

### (4) 古い神話の母体

例えば神鷹コリが人に変身する。英雄モリゲンが太陽を射る。人と魚、鹿、熊、虎との結合など多くの古い神話の母体がある。多くのイマカンの主人公は、英雄、首領、シャーマンなどの身分を兼ね備える。

### 第3章 英雄叙事詩イマカン

#### 第1節 内容

##### 1 イマカンの題目

ホジェン語には文字がなく、口頭によって伝承されてきたため、昔のイマカンは少しずつ忘れ去られている。1930年に19篇と、1950年以降15篇が採録整理され、発表されている。

凌純声は、1930年にホジェン族の物語19篇を収録した。これについて、凌氏は次のように書いている。「ホジェン族の物語は、中国北方の太鼓、南方の講談の様に、長く、1つの物語は何日もかけて語られる。語り方は、一段語り、一段語る。18篇は、中国語に訳して記録された。イーシン・シャーマンは、ホジェン族の人が満語の本を見て訳したものである。ホジェン族の物語を研究する目的は、その民族の過去の文化から現在の文化の証拠を探ることであった。内容を正確に記録したが、語りの形式には重きを置いていない」[凌1934:282]。このことから判断すると、イマカンと言う言葉を使用していないが、凌氏の採録した物語は、イマカンであると考えられる。その19篇の題名は以下の表に示す。

収録・整理者：凌純声、張耆孫、1930年収録、文献：松花江下遊的赫哲族		
篇名（中国語）	篇名（日本語）	〔凌1934:頁〕
木竹林	ムジュリン	294-328
什尔大如	シルダル	328-348
阿尔奇五	アルチウ	348-368
杜步秀	ドブシュウ	368-382
木杜里	ムドリ	382-401
香草	シャンソ	401-417
萨里比五	サリビム	417-433
沙日奇五	サルギム	433-451
亚热勾	ヤルゴ	451-473
西热勾	シルゴ	473-486
莫土格格	モトウガガ	486-499
满斗	マントウ	499-516
武步奇五	ムムチム	516-535
葛门主格格	ゲメンジュ・ガガ	535-582
土如高	トルガオ	582-601
达南布	ダナンブ	601-621
查占哈特儿	チジャンハダル	621-637
一新萨满	イシン・シャーマン	637-658
那翁巴尔君萨满	ナオンバルジン・シャーマン	658-678

1950年代以降に採録整理されたものは、イマカンと明確に意識され採録された。全部でイマカン15篇が採録された。下表に示す。

篇名 中国語	篇名 日本語	収録年	口述者	翻訳者	整理者	発表
安徒莫日根	アントウ・モルゲン	1958	呉進才	尤志賢	劉忠波 尤志賢 1981	黒2:1-27, 伊下231-262
満斗莫日根 (満都莫日根)	マンドウ・モルゲン	1981/3	葛徳勝	尤志賢	暁寒 馬名超	黒2:28-182 黒12:191-307 伊上:1-118
香叟莫日根	シャンソ・モルゲン	1981/5	葛徳勝	傅万金	黄任遠	黒2:183-271 伊上:119-208
阿格弟莫日根	アガデ・モルゲン	1981/5	葛徳勝	傅万金 暁寒	暁寒	黒2:272-403 伊上:373-508
马尔托莫日根	マルトウ・モルゲン	1979,81 1983	尤樹林	尤志賢 尤樹林	黄任遠	黒20:1-48 伊上:313-372
希尔达鲁莫日根	シルダル・モルゲン	1983	葛徳勝	傅万金	傅万金	黒20:49-221 伊下:1-230
木都力莫日根	ムドウリ・モルゲン	1984	葛徳勝	尤志賢	方行 王士媛	黒21:1-106 伊上:209-312
牟都里莫日根	ムドリ・モルゲン	1982	葛徳勝	暁寒 1986	暁寒	黒21:107-190
吴胡萨莫日根	ウフサ・モルゲン	1987	葛徳勝	葛徳勝	黄任遠	伊下:479-508
沙伦莫日根	シャルン・モルゲン	1988	葛徳勝	尤志賢	張嘉賓 葛若玉	伊下:263-318
夏留秋莫日根	シャルチュウモルゲン	1962	芦明	芦明	隋書今	伊上:509-652
坎特莫日根	カンタ・モルゲン	1999	尤貴連	尤金良	尤金良	伊上:653-706
满格木莫日根	マンガム・モルゲン	1962	毕張氏	毕張氏	隋書今	伊下:319-426
希特莫日根	シタ・モルゲン	1999	尤貴連	尤金良	尤金良	伊下:427-478
木竹林莫日根	ムゾリン・モルゲン	1979, 80	呉連貴	呉連貴	黄任遠	伊下:509-528

その他収録、整理されたイマカンの断片が22篇ある。以下の表に示す。

篇名 中国語	篇名 日本語	収録年	口述者	翻訳者	整理者	発表
木都里莫日根	ムトリ・モルゲン	1980	呉連貴	尤志賢	黄任遠	黒2:404-417
西尔达鲁莫日根	シルダル・モルゲン	1980	呉連貴	尤志賢	黄任遠	黒2:418-421
莫特格格富真	ムタガガ・フシン	1979	呉連貴	呉連貴	黄任遠	黒2:441-448
抗婚	抗婚	1978/7	呉連貴	呉連貴	黄任遠	黒2:449-454
小媳妇	お嫁さん	1980/4	呉連貴	呉連貴	黄任遠	黒1:167-168
乌杜鲁莫日根	ウドル・モルゲン	1981/4	葛徳勝	葛徳勝	姚中晋	赫民:63-66
舍尔德勒和哈瑟罗	サラダラとハサロ	1962	尤芦氏	尤芦氏	馬名超	赫民:78-82
威兰德都威尔迪莫日根	ウェラン・ダドとウエルディ・モルゲン	1972	毕淑芬	韓福德	韓福德	赫民:83-87
少得拉莫日根	シヨドラ・モルゲン	1958/4	尤萬喜	尤萬喜	趙金銘	黒5:149-153
西尔达鲁莫日根	シルダル・モルゲン		葛長勝	葛長勝	趙振才	黒1:178-181
松香德都和阿格弟莫日根	ソンシャン・ダドとアガデ・モルゲン	1975	呉進才	呉進才	黄任遠	黒1:175-177
苏苏	スス	1963/8	尤芦氏	尤芦氏	馬名超	黒5:70-71
长虫兄妹	長虫兄妹	1962	毕淑芬	韓福德	韓福德 劉魁立	赫民:159-164
椰林出	椰林出	1963	尤芦氏	尤芦氏	馬名超	黒5:72-76
天鵝湖	白鳥湖	1975	呉進才	呉進才	黄任遠	赫民:99-101
天鵝姑娘的传说	白鳥娘の伝説	1958	葛長勝	葛長勝	隋書今	黒5:199-205
松香德都	ソンシャン・ダド	1958	葛長勝	葛長勝	隋書今	未発表
红姑娘	紅い娘	1958	葛長勝	葛長勝	隋書今	未発表
哈刀莫日根	ハド・モルゲン	1958	芦明	芦明	隋書今	未発表
咕咕道莫日根	ググド・モルゲン	1958	芦明	芦明	隋書今	未発表
姑娘和壮士	娘と勇士	1958	呉進才	呉進才	隋書今	未発表
乌力莫日根	ウリモルゲン	1979	董鳳喜	董鳳喜	黄任遠	未発表

国際音声字母やピンインを用い、ホジエン語で表記されたイマカンは、全訳が4篇、断片が3篇である。これらは、漢語訳のイマカンから、ホジエン語に翻訳されたものである。

篇名 中国語	篇名 日本語	口述者	翻訳	表記記号	発表
安徒莫日根	アントウ・モルゲン	呉進才	尤志賢	ピンイン	満1-6
香叟莫日根	シャンソ・モルゲン	葛徳勝	尤志賢	国際音声字母	満5-15
满都莫日根	マンドウ・モルゲン	葛徳勝	尤志賢	国際音声字母	赫伊:4-278
沙伦莫日根	シャルン・モルゲン	葛徳勝	尤志賢	国際音声字母	赫伊:279-462
希尔达鲁莫日根(一部)	シルダル・モルゲン	葛徳勝	傅万金	国際音声字母	満1-4
木都力莫日根(断片)	ムドウリ・モルゲン	呉連貴	尤志賢	国際音声字母	赫伊:463-504
木竹林莫日根(断片)	ムゾリン・モルゲン	呉連貴	尤志賢	国際音声字母	赫伊:505-554

発表先欄の省略記号は、下記の書名を示す。

黒1	黒龍江民間文学第1集 1981
----	-----------------



黒 2	黒龍江民間文学第 2 集 1981,11
黒 4	黒龍江民間文学第 4 集 1982
黒 5	黒龍江民間文学第 5 集 1983,1
黒 20	黒龍江民間文学第 20 集 1987,4
黒 21	黒龍江民間文学第 21 集 1990,8
赫伊	尤志賢編集：赫哲族伊瑪堪選 1989
満 1-15	満語研究、黒龍江省満語研究所、1987-1992
赫民	王士媛、馬名超、黄任遠編：赫哲族民間故事選 1986
伊上	黒龍江省民間文芸家協会：伊瑪堪、1998
伊下	黒龍江省民間文芸家協会：伊瑪堪、1999

以上はホジェン族のイマカンを取録、整理した作品の概要である。その他、題名だけしか分からないイマカン 28 篇の題名を次に示す [徐 1991 : 96-97]。

绕河四排民族郷に伝わるイマカンは八つである。①修徳魯莫日根(シュウダル・モルゲン)、②烏魯嘎烏克敖(ウルガウカオ・モルゲン)、③烏魯古力莫日根(ウルグリ・モルゲン)、④扎坤扎兰巴尔天那玛发(ザコンザランバルテンナマファ)、⑤伏拉紅莫日根(フラホン・モルゲ)、⑥鷹禿莫日根(イント・モルゲン)、⑦丟沉莫日根(ヂュウチン・モルゲン)、⑧折根特銘胎拉鹿莫日根(ゾゲモメタルル・モルゲン)。

桦川县苏苏屯、悦来の地方に伝わったイマカンは、⑨咕咕力和姑滂莫日根(ググリとグロ・モルゲン)、⑩莫珠莫日根和尤登科徳都(モゾ・モルゲンとユウダカダド)、⑪木都力和木奴力莫日根(ムドリとモヌリ・モルゲン)、⑫哈刀莫日根和咕咕力莫日根(ハドウ・モルゲンとググリ・モルゲン)。

同江县八岔民族郷に伝わるイマカンは、⑬杜不秀莫日根(ドブシュウ・モルゲン)、⑭深沟莫日根(シンゴウ・モルゲン)、⑮吐魯够莫日根(トルゴ・モルゲン)、⑯土里高莫日根(トリゴウ・モルゲン)、⑰依拉搭露莫日根(イラタロ・モルゲン)、⑱勃勃蒿莫日根(ボボホ・モルゲン)、⑲关教莫日根(グアンジョウ・モルゲン)。

馬名超の調査報告記載されているイマカン[黒 2]は、⑳牟哈莫日根(ムハ・モルゲン)、21 杜西里(ドシリ)、22 爱珠力莫日根(アイゾリ・モルゲン)、23 淑艳马赫莫日根(シュインマハ・モルゲン)、24 多如坤莫日根(ドルクン・モルゲン)、25 阿地拉汗(アデラハン)、26 木出空(モシュウク)、27 宁蒂喔奥莫日根(ネデオ・モルゲン)、28 哈斗莫日根(ハド・モルゲン)

## 2 イマカンのあらすじ

「シタ・モルゲン」、「シルダル・モルゲン」、「シャンソウ・モルゲン」、「シャルン・モルゲン」、「スス」のイマカン五篇の梗概を紹介する。

### (1) イマカン「シタ・モルゲン」

出典：『希特莫日根』 [黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 427-478]。

語り手：尤金良 採録：于曉飛

**あらすじ**：姉チンラカ弟シタの双子の父親が悪い女シャーマンに、魔法の薬を飲まされ、妻子を殺すように命じられた。妻を殴ったが結局殺せず、子供をそのままにして立ち去った。妻は首をつり、姉弟が残された。二人は父を追ったが、殺されそうになり逃げた。途中妖怪ウルグリに追われて、母の形見の櫛、砥石、鏡を林、山、海に変えて逃げ、獵師ムドリ・モルゲンに救われた。二人は成人し、姉はムドリの嫁になった。3人は姉弟の故郷に帰り、母の骨を整え、シタは犬橋に乗り死者の国へ行き、母の魂を取り返した。その後シャーマン踊りをして、母を生き返らせ、悪い女シャーマンと父に復讐を果たした。

**解説**：筆者がテキスト化したものが、第2部に掲載された。

### (2) イマカン「シルダル・モルゲン」

**出典**：「西尔達魯莫日根」〔黒龍江民間文学第20集1987：49-221〕

**あらすじ**：シルダルが十四歳のとき、父親がサラ・モルゲンに殺され、狩場の山林が奪われた。鶴が一羽飛んできて、シルダルに北山に住む怪獣ウルグリを負かせば、サラに勝つ力が得られると告げた。シルダルが山へ行き、ウルグリを打ち負かすと、ウルグリはシルダルの馬になった。ウルグリにサラの居場所に案内させ、格闘してサラを投げ殺した。手下たちが刀で切りつけてきて、窮地に落ちたところを娘に救われた。娘は、サラの娘サラ・フジンに制すれば他に恐れるものはいないと告げ、青鷹になって飛び去った。

二日後山へ行くと、シルダルが鷹になったサラ・フジンに襲われたが、青鷹の娘に救われた。シルダルがサラの弟サラ・モハンを殺し、青鷹の娘がサラ・フジンを捕らえた。シルダルは、サラ・フジンに自分に従うことを誓わせ、彼女を許し、サラ・フジンの姉婿フオンチュ・モルゲンをも負かした。

青鷹娘とフオンチュの妻は、カワカマスを捕る技比べをし、青鷹娘が勝った。シルダルは、青鷹の家に招かれ、婿選びの条件として、大きな石像を持ち上げること、銅鏡を矢で射抜くことを出され、それに挑戦した。シルダルは、神に念じ、大石を持ち上げ、さらに、青鷹娘がシルダルに良い弓矢を与えたので、銅鏡を射抜くことができ、二人はめでたく結婚することができた。

**解説**：1984年春葛徳勝（ホジエン族）が謡った「シルダル・モルゲン」の録音をもとに、1984年12月～1985年5月傅万金と葛忠厚（ホジエン族）がホジエン語から中国語に翻訳し、整理したものである。

### (3) イマカン「シャンソウ・モルゲン」

**出典**：「香叟莫日根」〔黒龍江民間文学第2集1981：183-271〕

**あらすじ**：昔、松花江に兄弟が住んでいた。弟シャンソウは20歳になるが、何もできず、兄が一生懸命狩をし、漁をし、弟を養っていた。兄が、遠く北海に嫁を探しに行くのだが、戻ってこないで、シャンソウは兄を探しに北海に出かけた。兄が嫁ウエンチン・ダドを得るために出された問題、「怪獣、白鳥、猪を捕らえ、神に捧げる」を、シャンソウに解決され、兄は嫁を得ることができた。その時から、シャンソウは力を発揮し始めた。シャン

ソウは、西方に両親を探し、復讐に出かけた。はじめに戦った城主フーラホンと和解し、彼の妹フーランを嫁にした。そのとき出された条件は「金の鹿を捕る」ことであったが、難なくやり遂げた。さらに、フーラホンと西へ進み、城主パイルー・モルゲンと戦ったが、負けそうになった。そこを、兄嫁が連れてきたバージン・ダドが変身した鷹（コリ）に助けられ、パイルーを打ち負かした。そのお礼に、バージン・ダドの国へ行き、結婚を申し込んだ。そのとき出された難問は、「そのこない桶で山頂まで水を運ぶ」「竜の爪と鼻を神に捧げる」であったが、ウエンチン・ダドの助けでやり遂げることができ、彼女を嫁にした。西の戦線に戻り、兄嫁、妻たちの助けを受け、仇を討ち、敵の妹を嫁にし、民を連れて、船に乗って故郷に凱旋した。

**解説：**1980年と1981年の2回にわたり、傅万金が採録した。1980年2時間、1981年6日かけて6時間の採録であった。1981年翻訳は採録と同時に行われ、一ヶ月ほどかかった。1984 黒龍江省の最優秀民間文学作品賞を受けた。以前、発表されたイマカンの主人公と異なり、この作品では、主人公シャンソウ・モルゲンはシャーマンとされていないが、全篇を通して、シャーマンの能力を有していることが判断できる。

#### (4) イマカン「シャルン・モルゲン」

**出典：**「沙倫莫日根」[黒龍江省民間文芸家協会 1998：263-318]

**あらすじ：**ウスリー川の源流に伊曼(イマン)村があり、シャルン・モルゲンは、父母と姉と四人で暮らしていた。シャルンは20歳になったが、まだ嫁がない。松花江の悦勒固(イエラグ)村で娘の婿を探している人が居る。姉は、問題を解決した人が婿になれると聞いて、弟に勧めた。問題は「娘が江に落とした金魚の首飾りを探し出すこと」であった。多くの若者が川にもぐって探したが、淵に住む怪魚アオハ魚に出会い、首飾りを探せなかった。しかし、シャルンは、金の斧を持って川に潜り、怪魚を殺し、腹にあった首飾りを取り返した。しかし、他の若者が納得せず、さらに「百歩離れたところから、銭を射とおす。200キロの石を持ち上げる。怪獣ウルグリを殺す。」と三つの問題を出されたが、すべてを解決し、娘を嫁にすることができた。

**解説：**これは葛徳勝が謡った最後のイマカンである。1987年黒龍江省民俗研究所研究員張嘉濱、副研究員葛若玉が採録した。採録時間、毎日約1時間、1週間かかった。採録されたものを尤志賢(ホジェン族)がホジェン語から中国語に翻訳し、整理した。尤志賢は、中国語からホジェン語に翻訳し、国際音声字母で表記したものを、1989年「赫哲族伊瑪堪選」に発表している。

#### (5) イマカン「スス」

**出典：**「蘇蘇」[王士媛、馬名超、黄任遠編 1986：9-11]

**あらすじ：**昔、川辺に兄弟が住んでいた。山や川には生き物や木の実が少なかった。兄はやっと嫁をもらった。弟は、何もできず、毎日ぶらぶらしていたので、兄嫁に家を追い出された。弟は、川の流れに沿っていこうと木を流れに投げ込んだが、渦巻いていたので流

れが分からず、どちらへ行けばよいか分からなかった。途方に暮れ、川辺で「スス」と謡っているうちに、彼の体の骨と皮はばらばらになり、水鳥、魚、貝、海老に変わった。兄は、弟がいなくなって悲しんだが、豊富になった生き物は、弟が残していったものだと考えた。

**解説：**1963年8月に、尤韋氏が語ったものを採録し、馬名超が整理した。これは、イマカン小唱と呼ばれ、短篇のイマカンである。語りの中に、謡も入っており、謡いは「スス スス」で始まっているので、題名になった。

## 第2節 構成要素

ホジェン族のイマカンが永く伝承された大きな理由は、謡い手が、モルゲン、コリ、神霊、妖怪などに、生き生きとした性格特徴を与えたからである。これらの性格構成は、時代の民族の特徴、心理と美意識を表わしており、昔のホジェン族の理想と期待を聴き手に伝えられている。またシャーマン文化が民衆に深く浸透したことも示されている。

イマカンの筋は、第二章に述べたが、概ね次の様に進行する。

- ① 両親は敵に殺されて、孤児であるか、姉弟または兄弟二人で暮らしている。
- ② 男の子はモルゲンになり、両親の復讐のために、西へ遠征に行く。
- ③ 途中で多数の若い娘に出会い、結婚する。女性は、コリ（神鷹）になり、モルゲンを助ける。婿選びの難題を全て解決して妻にする。娘はモルゲンの遠征を助ける。敵のモルゲンの妻や姉妹も、コリに変身できる。女性は、皆能力の高いシャーマンである。
- ④ モルゲンは、あだ討ちのため西へ遠征に出かけ、途中、他のモルゲンに出会って、戦って勝ち、敵と義兄弟になり、一緒に復讐に行く。
- ⑤ いくつのホトン（村）を通り、妖怪など多くの災難に遭い、終に復讐を達成する。敵を倒した後、敵の村民を故郷へ連れ帰り、大きなホトンを建て、モルゲンはエジン（首領）になる。

イマカンを構成する要素は、主人公モルゲン、女主人公コリ、主人公を守る神具、シャーマン、妖怪であり、舞台は松花江、アムール川、ウスリー川の合流地域である三江地方である。

### 1 主人公モルゲンとその特質

イマカンの中に、最も鮮明な性格を持つ登場者は、モルゲンである。謡い手がモルゲんにすばらしい名前を付け、多くの課題を与える。モルゲンは、その課題を果たすために、西へ遠征し勇武を誇示する。

モルゲンは、満語やモンゴル語などにおいて“智”の意味を表している。ほとんどの長篇イマカンのタイトルに、モルゲンの名がついている。（シャーマンと名がつく長篇イマカンが2篇ある）モルゲンの名前は、イマカン謡い手たちが独自に考え、“力”を象徴する名を

つけ、モルゲンに対する尊敬と崇拜の気持ちを表わし、モルゲンの非凡な力と勇敢さを称える。

モルゲンは、英雄であり、城主であり、シャーマンでもある。モルゲンが達成した西方征服の功績をたたえることは、ある時期のホジエン祖先の社会では、部落間の戦いがあったことを示しており、好戦的な狩猟民族の特徴を表わしている。

イマカンの謡い手が、アントウ、マンドウ、シャンソウ、アグデ、マルトウ、シルダル、ムドリ、シャルンなど多くの生き生きとしたモルゲンを作り出し、ホジエン族の記憶に留めさせている。

モルゲンの特徴は、次のようである。

#### (1) 孤児である。

イマカン中の主人公の多くは、孤児である。他の部落に侵略され、両親は死んだか連れ去られ、奴隷になっている。

「マンドウ・モルゲン」は、松花江下流に住んでいた。両親は侵略者に捕らえられ連れていかれた。妹も行方不明になった[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 1-118]。

「シャンソウ・モルゲン」は、松花江の中流に兄弟二人で住んでいた。兄はシャリカ、弟はシャンソウという名前である[黒龍江省民間文芸家協会 1998:119-208]。

「シャルチュウ・モルゲン」は、松花江流域のタチラ・ホトンに住んでいた。父はホトンのエジン(首領)で、平和で幸せな生活をしていたが、三歳のとき両親は敵に捕まった[黒龍江省民間文芸家協会 1998:509-652]。

「マルトウ・モルゲン」は、ウスリー川に住んで、漁業と狩猟で生活していた。彼が五歳のとき、西方のコウ・エジンが村を襲い、家を焼き、物や牛羊や人を奪っていった。マルトウの両親もそのとき連れさられ、行方不明で生死も分からなかった[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 313-372]。

「カンタ・モルゲン」では、カンタというモルゲンが、三江口の蓋津村(現在の街津口)に住んでいて、彼は小さいとき両親を亡くし、孤児であった[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 653-709]。

#### (2) 病弱か愚鈍である。

主人公モルゲンは、始めは病弱か、愚鈍か、気が狂っている。しかし、後に能力の高いシャーマンになる。

「マンドウ・モルゲン」では、ある日突然気が狂い、物事がわかなくなった。15年後、行方不明になっていた妹が、シャーマンの修行を終えて帰って来た。兄に仙薬を飲ませると、兄は強いモルゲンになった[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 1-118]。

「シャンソウ・モルゲン」では、1日中オンドルの上で食べ、オンドルの上で便をし、またオンドルの上で寝るという人間だった[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 119-208]。

### (3) 強く逞しく成長

イマカンの主人公モルゲンは、すべて逞しく理想的な人に、成長する。敵と戦うときは、武器を何も持たず、相撲のような格闘技で戦う。マンドウ・モルゲンは、敵を抱え込み、一回振り廻し、敵を二つに裂くた。モルゲンの戦いは、先ず力技の勝負である。

### (4) 変身

「シャルチュウ・モルゲン」では、シャルチュウ・モルゲンが西へ遠征に行く途中、ある村についた。その村のエジンの三回忌が行われていた。シャルチュウ・モルゲンは、背を曲げ、醜い老人に変身し、その式に入った[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 611]。

「アントウ・モルゲン」では、アントウは遠征途中、村に潜入するため、1本の棍棒を拾って自分の頭をたたいて、1匹の小さいミツバチに変身し、村落の中の随所に飛んだ[黒龍江省民間文芸家協会 1999 : 231-262]。

### (5) 妻を多く持つ。

モルゲンが遠征途中で、多くの若くて美しく、強いシャーマン能力を持つ女性に出会い、妻にする。妻たちは、遠征や復讐の大きな助けとなる。アントウ・モルゲンは遠征の途中、8人の妻を娶った。皆シャーマン神力を持つ強い女性であった。ムドリ・モルゲンは、トタン・ダドを見て、彼女は綺麗で、シャーマンの神力も強い、必ず妻にして、自分を助けてもらおうと考えた。つまり、モルゲンが大勢の妻をもらう目的は、結局、自分の復讐に役立てるためであると考えられる。

### (6) 難題に挑戦する。

妻を娶る1つの方法は、婿選びの難問を解決することである。アガデ・モルゲンはケジン・シャーマンを娶るため、彼女の家に行った。彼女の親ヘジン・シャーマンは彼に2つの難問を出した。一つは1本の矢で天に飛ぶ3羽の大雁を射落とすこと、もう一つは三江口の中に千年生きるチョウザメを捕まえてくることであった。アガデ・モルゲンはそれを成し遂げ、ヘジン・シャーマンの娘を嫁にした[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 373-508]。

「マルトウ・モルゲン」では、イチ・ダドの養父母は、マルトウ・モルゲンに3つの難問を出した。門前の石の獅子を持ち上げること、ウスリー川に住む金の鯉を突くこと、南山の大鷲を射落とすこと、である[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 313-372]。

### (7) 義兄弟の助け

モルゲンは遠征の途中、他のモルゲンと出会い、戦って勝ち、義兄弟になる。彼らは一緒に遠征について行く。

マンドウ・モルゲンは、ムウニュー・モルゲンの三人兄弟と義兄弟になって、遠征の手助けを得る。シャンソウ・モルゲンに負けたフロホンは、シャンソウ・モルゲンを尊敬し、義兄弟になり、シャンソウ・モルゲンの復讐を助けるためについて行く[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 1-118]。

## 2 女主人公コリとその特質

女性がコリ (koli 神鷹) に変身し、モルゲンを助ける。コリは、シャーマンと神霊の象徴であり、非常に強いシャーマンの能力をもつ。イマカンにおいて、コリに変身するモルゲンの妻や姉妹が、モルゲンの西征の成功の鍵を握る。彼女たちの行動は、神秘的であり、超自然的である。モルゲンが負けそうになると、コリは突然助勢に現れる。これは、精霊である。モルゲンの妻の数が多ければ、彼の力も大きくなる。シャーマンが多くの守護神を獲得することでシャーマンとしての力を増すことを表している。

凌純声は、著書の中で、コリが強い力を持つようになった光景を書いている。“ある夜、サチニは突然自分が飛行できると感じ、無意識的に一つの洞窟に着き、その中に入ると、一人の老人マファがこういった。「今回神法を伝授するため、神力を使ってお前を呼び寄せた。それで兄弟と父母の仇討ちができる。」いった後、サチニを熱い鍋に入れ筋肉を鍛えた。

コリは、シャーマンと霊魂を乗せる道具であり、シャーマンの守護神とされている。北方民族では鷹、鳩などの鳥類と霊魂が大きな関係を持っている。[荻原 2001:23-36]

「カンタ・モルゲン」では、女主人公は、狐仙であり、カンタ・モルゲンの妻となり、彼を助ける。コリと異なり、道教的色彩が強く、漢族からの影響が強く見られる。

### (1) コリは若い女性

娘が、地面を一転すると、鷹に変身し、空中に舞い上がる。鷹の形でモルゲンの遠征についていき、モルゲンを助ける。ときには、モルゲンが途中で空腹になると、出かける前にシャーマンの力で小屋を用意して、そこでモルゲンにご馳走する。

### (2) モルゲンに助言をする。

シャルチュウ・モルゲンが林に入ると、木の上のコリに話しかけられ、「あなたが夜泊まる宿のお婆さんは妖怪だ。翌朝恐ろしい敵に出遭う」と教えられた[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 509-652]。

アガデ・モルゲンは、空腹を抱えながら先を行くと、木の上に止まっているコリが謡い始めた。「この先に村がある。そこにいるエジンの名前はマンザ・マファで、一人の息子と一人の娘がいる。二人とも強い。もし、そのダド (dedu 娘) と結婚できれば、復讐のためには、よい助けになる」とモルゲンに教える[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 373-508]。

### (3) 未来を予知し占う。

「シルダル・モルゲン」では、スワン・ダドはシルダル・モルゲンを助けるために、妖怪と戦いに行く。そのとき、ウンジン・ダドに言った。「私の言うことをしっかり覚えて置け。オンドルの上に樺木の皮の人形が二つ置いてある。ひとつは黒く、ひとつは白い。黒は妖怪で、白は私だ。妖怪が来たら、あなたは火をつけて、黒を南に向け、白を北に向け、木のまたの上に掛ける。私達が戦い始めた後に火をつけて、もし黒が出血したならば、すぐ火の中に投げろ。それで私が勝つ。もし白が出血したならば、すぐ逃げろ。遅れるな。」[黒龍江省民間文芸家協会 1999 : 25]。ホジエン族は日常でも、占いを信じ、よく占いをする。

### (4) 病気を治す。

「マルトウ・モルゲン」では、“イチ・ダドは神花を持って、マルトウ・モルゲンのお腹に軽く置くと、傷はすぐ治った。鼻の所に置くと、マルトウはすぐ目覚めた[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 342]。

シャンソウ・モルゲンが重傷を負うと、エウンジン・ダドは薬を傷に塗った。シャンソウ・モルゲンはすぐ全身軽くなり、手で触ると、傷はすっかり治っていた[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 158]。

### (5) モルゲンに加勢

モルゲンが、戦いで危険になると、コリが必ず助けに来る。コリの戦い方は、「そのコリは高く空に飛び上がり、祈りをとなえながら、力いっぱい羽ばたき、矢のように船に向かって行き、船をばらばらに砕いた」[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 151]のように、鷹が獲物を襲うときと同じである。

「二人のモルゲンの戦う最中、村の屋根から黒い一群の鷹が飛び出した。同時に、村の上空に敵のコリも数十羽飛んできた。ハジン・ダドは胸からハンカチを出して、空に投げると、百羽以上のコリとなった。両方混戦して、敵の方のダドもハンカチを出して、また百羽以上のコリとなった。」コリの空中大戦の描写である[黒龍江省民間文芸家協会 1999 : 193]。

### (6) 魔法を使う。

コリ神鷹は、魔法を使うこともできる。「マンドウ・モルゲン」では、小鳥ハサリは相手のコリの数が多いのを見て「口で自分の羽根を抜くと、一本の羽根が一羽の鷹になり、多くの鷹が出現し、天地を覆った。」また相手のハニ・ダドは、「機会に乗じて地面に降りてきて、一転すると若者に変身してマンドウ・モルゲンと戦い始めた。」[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 1-118]。

「ムジュリン・モルゲン」では、夜、みんな泊まる所がないので、サチニ・ダドは紙を出して、はさみで人形を作り、口で吹くと、紙の人形は、みんな生き生きとした人間になって、家を建て始めた[黒龍江省民間文芸家協会 1999 : 509-526]。



## (7) コリの形容

「このコリの口は、とても大きく、金銅のようにぱっと光り輝いている。目は茶碗位に大きく、さまざまな色がついている。体は、きらきらしてとても美しい」と形容されている【黒龍江省民間文芸家協会 1999 : 157】。悪いコリがこのように形容されている「片目は灯籠のように真っ赤に光り、口がアイスピックのように鋭い」【黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 606】。

## 3 神霊と神具

モルゲンは、単独で遠征を達成することができない。「ムドリ・モルゲン」では、以前に愛洪村のモルゲンが、ムドリ・モルゲンの村に来て、略奪をし、村を焼いたので、今度はムドリが復讐に向かう。ムドリ・モルゲンの住む松江村から愛洪村まで、100—200 キロある。途中いくつかの村を通り、大勢の敵のモルゲンやコリと戦った。妖怪にも出会った。約 150 キロの道を進み、復讐するのに二年がかかった【黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 209-312】。

とにかく、多くの難関を突破しないと、復讐できない。モルゲンの成功は必ず守護神などが必要である。

### (1) 守護神

イマカンの中では、神霊が見えたり見えなかったりして、神秘的なベールに覆われている。その神力は強く、呼ぶとすぐ現れ、モルゲンを助ける。用が終わるとさっと消える。神と共通性を持ちながら、人間性も持つ。

イマカンに出てくる神霊は、山に住むエンドリ・マファ(enduli mafe)、天神と呼ばれる守護神モコンダ・モルゲン(mokunda mergen)、クザカ・マファ、クザカ・ママ(kuzake mafe, mama)、水神(muke enduli)、河神(mangge enduli)、海神(lame enduli)、鹿神(komake seon)、虎神(tasxe enduli)、コリ(kori)、チヨウザメ(ejin seon)、郭公(keku)、サルカ(sarka 鉄の神)などである。

マンドウ・モルゲンの母は敵に連れ去られたとき、サルカ(sarka:鉄の神)のお守りをマンドウ・モルゲンの首に付けた。彼は敵と戦ったとき、サルカのお守りのおかげで、心臓、肝臓を保護された【黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 1-118】。(守護神については、第3部の第3章に参照)

マンドウ・モルゲンは、ダイラルに投げ飛ばされると、転んで、肋骨が折れて気絶した。妹マンジン・ダドは、「守護神シャンギン・ママ、サカルキ・ママ、クツカ・ママ」と3回呼ぶと、シャンギン・ママ、サカルキ・ママがやって来た。シャンギン・ママは、懐から箱を取り出して、その中の薬をマンドウ・モルゲンの傷口の上にふりかけると、肋骨はすぐ元通りに戻った。シャンギン(sanggin)は白という意味で、シャンギン・ママは普通のシャーマンより神力が強い【黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 70】【尤志賢 1989 : 186】。

「ムジュリン・モルゲン」では、「ある日、ムジュリン・モルゲンは山の洞に入り、白鬚のマファに会った。マファは彼に武術を教え、7日目にマファは彼に言った。これから、災難に遭ったら、山神助けてと呼べば、すぐ行くといい終えて、姿を消した」[黒龍江省民間文芸家協会 1999 : 513]。

相手のダイラル・モルゲンにも自分の守護神がある。ダイラル・モルゲンは力がなくなり、村の方に向かい謡った。……「トロ・マファ、トロ・ママ、早く助けてくれ!」、すると、トロ (toru : 神竿) を供える場所から、九本の白い煙が出て、それがダイラル・モルゲンの体に入ると、彼は猛獣のような力を得た。トロ・マファ、トロ・ママはホジェン族の供神である。家の西側に木の竿を立て、その上に木の鳥を置き、下に木の盆を置いて、諸神を祭る。トロは神を祭る場所のことである[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 73]。

## (2) 神具 (宝器)

「マンドウ・モルゲン」では、マドウ・モルゲンと敵であったムニュが義兄弟になった。ムニュの母はマンドウ・モルゲンの復讐の話をきき、「この獣皮の宝衣は、49日間かけて縫った。これをお前にあげる。宝衣を着たら、どんな強敵に会っても、危機を脱することができる、刀や火にやられても、傷つかない。不意に矢が飛んできて傷つかない。着なさい。」宝衣は、獣皮、鹿の筋、ノロの筋で作ってあり、縁取りしてある。宝衣を着ると何も着ていない感じがし、それが光り輝いて部屋を明るくする[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 61]。

「シャンソウ・モルゲン」では、何箇所かで「シャンソウ・モルゲンは、二本の木の棒を拾い、叩いて投げると、二匹の馬になった」という話がある[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 151]。

「アントウ・モルゲン」には、アントウ・モルゲンが敵を追いかけることができないとき、ニモナイ・ダドは彼にハンカチを一枚あたえた。アントウ・モルゲンはハンカチを振って、上に乗って、空を飛んで行った。ハンカチは金の光を放っていた[黒龍江省民間文芸家協会 1998 : 244]。

また「シタ・モルゲン」にも、くし、歯が細かい櫛、鏡、砥石などの宝器があって、林、雑木林、海、岩山になり、シタ姉弟を妖怪から救う。同様の宝器は「シルダル・モルゲン」にも出てくる。

## 4 妖怪

ホジェン族が信仰しているシャーマンには、善と悪がある。善いシャーマンは人のために魔除けをし、神踊りをして病気を治し、将来を占う。悪いシャーマンは人の邪魔をし、病気にさせ、死なせる。妖怪は、悪いシャーマンであるとも言われている。悪いシャーマンは時には鬼になり、妖怪になり、猛獣になる。性格は残虐で、人肉を食べ、人の血を吸い、魔性を持っている。しかし、具体的な描写では、彼らもまた人間性が与えられ、比較

現実に存在しているように表現されている。これらは、当時の社会の事実を反映しており、空想ではない。

妖怪は悪のシャーマンからの変身であるから、力も強く、技も優れているが、最終的には負けるので、勧善懲悪の物語である。

イマカンの中の怪獣は殆ど「ウルグリ(wurguli)」、「ブシュク(busyuku)」という名前で、身長は九尺で、目は流星のように光っていると表現されている【黒龍江省民間文芸家協会1998:105】。(ウルグリは熊の意味でもある。)

「シタ・モルゲン」のテキストに「ブシュクは大きくて大変恐そう、目は藍色で鶏の卵くらい大きく、飛び出ている。二本の大きな牙は口から突き出ている、ナイフのように鋭い。オンドルの上で、人の頭を食べている。」というように、妖怪が表現されている。

### 第3節 イマカンのパフォーマンス

#### 1 演奏の時間と場所

ホジエン族は昔非常にイマカンが好きであった。冬冷たい風が吹く中を数十里犬そりに乗ってもイマカンを聴きに行った。10月から3月までの狩猟時期には、毎晩野営地に戻って、必ずイマカンを謡い、猟師に関するタルンクを謡った。何人もが一緒に狩猟、漁業、採集に出かけ野営するとき、よく集まってイマカンを聴いた。ときには、全村の人々が、一軒の家に集まり、南北のオンドルに座り、眠らずにイマカンを聴いた。謡い手は普通男性であるが、専門的な謡い手ではなく、謝礼もなかった。昼にタルンクを語り、夜にイマカンを謡った。漁業の時期には、家に留守している老人、婦人、子供達もイマカンを聴いた。イマカンを謡う目的は物語を楽しむだけではなく、神に祈り、狩猟や漁業の獲物が多く捕れるように祈り、身の安全を祈るためでもあった。他人の家に客として招かれたとき、食事の後、その家の主人にいくつかの物語を謡い聴かせた。それは、自分の才能を示し、主人に感謝の気持ちを表すためだけでなく、自分に付いてきた悪霊を追い払い主人の一家に災難を及ぼさないためでもあった。冠婚葬祭の場合、必ずイマカンが語り謡われ、婚礼のときは新婚夫婦の幸福を願う祈りであった。葬儀のときは死者のための祈りであり、謡い手は死者の側で毎晩イマカンを謡い、タルンクを謡った。

#### 2 芸術的特色

##### (1) 民族特性

イマカンには、ホジエン族伝統の漁業、狩猟、生活、戦争、婚姻、祭り、神踊り、祈り、儀式などが生き生きと描かれており、昔の漁民風俗の絵巻を見るようである。モルゲンは常に勝利を収める。イマカンでは、ホジエン族の風習習慣が描かれている。

## (2) 地域性

イマカンの舞台は、三江の流域であり、ホジェン族の里であり、聞く者に親近感を抱かせる。ホジェン族が居住する三江平原は、山や水がある天然の良い漁獵場所である。ここに有名な海東青（獵鷹）、鹿、虎、熊、狐、貂など鳥や獣が棲み、また名物のチョウザメと三花五羅（鰲花、鱸花、鯽花、哲羅、亞羅、同羅、胡羅、法羅：魚の名）などの魚がいる。自然が神秘的で、すばらしい景色や豊富な物産などが謡い手の心を豊にし、芸術を育む。イマカンの中では、海東青がコリ神鷹になり、チョウザメが馬となり、狐が美女になる。それによって彼らの語りがより強い地方特徴を出す。

## (3) 芸術性

イマカンの謡い手は楽器もなく、道具もなく、特別の服装もない条件のもとで、語り謡い、聴く人を引き付けるのは、その謡い自体が魅力的な芸術であるからである。それをまとめてみると以下の面が考えられる。

### 形容が上手い

例えば、シルダル・モルゲンに「眠れなくて、落ち着かず、目が絶えず震える。」などソワン姫がシルダルと会うときの心境を生き生きと描かれている。また「ウサギのように小さく、手のひらくらいのもので、大きなものじゃない。」「やせで、鬼のようにばたばた走り回っている。」「亀のように、うとうとしている。」など聴き手に飽きさせない表現を使われている。

### 分かりやすい

例えば、謡い手がいつも「モルゲンが門前を通るとき、彼がカチンカチンに凍った土を砕き、トントンと音を出しながら、砂地の一つまた一つと深い足跡を付ける。」また、女がご飯を作る際、謡い手はいつも、「彼女の膝が厨房の台で磨り潰され、手のひらに厚いたこができています」という表現で、謡い手は平凡な筋にせず、いろいろな枝葉をつけ、面白みを加える。何人もの老人が言うように、「肝心なところになると、こっちまで緊張してしまうし、おかしいところになると本当に笑いだしてしまう。」などのようである。

### 幻想的

神話的色彩で彩り、ロマンティックに語られる。例えば、モルゲンは保護神に助けられ、女性はコリ神鷹に変身できる。馬の代わりにチョウザメに乗って川の中を走ることもできる。モルゲンは老人にも子供にも自由に変身できる。モルゲンが持つ魔法の道具には、龍を降伏させる“金の鎖”、飛ぶ馬になる“木の棒”、コリになる“ハンカチ”、生まれ出る前の子の魂が宿る“神樹”、森林に変化する“くし”、高い山に変身する“磨研石”、海になる“鏡”などがある。作品が神話の色彩を通じて、英雄人物の勇ましい性格を描くことで、英雄人物の幻想的なイメージを作り出している。

#### (4) 音楽化

朗々とした口上は、わかりやすく覚えやすい。たとえば歌っている詞、各段落の言語は非常にバランスが取れて、一定のリズムがあり、一部の決まり文句以外には、ほぼその場で創り出された言葉である。歌詞が発音のリズムを与え、普通のしゃべる言葉を歌に変え、高い芸術効果を生み出す。

#### 3 謡いの形式

イマカンは、主に語りであり、間に謡いが織り込まれる。謡うとき、楽器の伴奏はなく、すべて一人で謡う。一段が始まるごとに、長く「アラーン」と言い、「さあ、これから始まりますよ、聴いてください」という意味である。

イマカンは、話の筋を述べるときに語り、主な人物の対話は謡いで表現される。主人公が災難に会い救援を呼ぶときや喜び悲しみを表すとき、また勝利のときに、謡いで表現される。年寄り、婦女、若い男性、子供などを表す謡いのリズムは異なり、随時変化する。謡いが終り、次の語りが始まる時、また“アラーン”と言う。そして、物語の最後まで語りと謡いを繰り返す。長編のイマカンは、語り終えるのに10数時間以上かかるので、数晩にわたって謡われる。

イマカンの謡の出だしに、一定のリフレインがあり、謡い手ごとに異なる。

葛徳勝が、謡の出だしに使った言葉は、20種類以上ある。主に以下のものである。

- ① ヘリラヘリラゲヘレー ヘリララヘリラー
- ② ヘニナヘヘニナー
- ③ ゲゲゲゲガンア ゲガンア
- ④ ヘリラレヘリラー ヘリラレヘレヘレ
- ⑤ ゲガラゲガラ
- ⑥ ゲゲゲラ ゲゲゲゲラハレ
- ⑦ ヘリラヘリラゲガン

1つのイマカンの中でも、リフレインは少し異なる。イマカン「シルダル・モルゲン」では、下記の15種のリフレインがある。

- ① ハリラーニハリラ ハリラーゲハラ
- ② ハリラーハリラ ハリラーニゲハラ
- ③ ハリラーハリラーハリラー ハリラーニハリラーゲハラ
- ④ ハリラーハリラーナニゲハラ
- ⑤ ハリラーハリラニハリラー ハリラーニゲハレー
- ⑥ ハリラーニハレー ハリラーナイゲガラー
- ⑦ ハリラーハリラーニハリラー ハリラーハリラーゲハレー
- ⑧ ハレニーハレー ハナニーハラー
- ⑨ ハリラーハリラーニハリラー ハリラーハリラーゲガレー

- ⑩ ハリーニハラー ハレーニハレ
- ⑪ ハリラーニハリラーナ ハリラーナニハリラーナ
- ⑫ ハリラーハリラーニハリラー ハリラーハリラーニゲハレー
- ⑬ ハリラーナニハリラー ハリラーナニゲハレー
- ⑭ ハリラーハリラーニハリラー ハレナニーハリラーゲハレー
- ⑮ ハリーニハリラーナニー ハリーニハレー

イマカン「サルン・モルゲン」には、11 種のリフレインがある。

- ① ハリレニーハニレー ハリーハイハリー
- ② ハリラーニハリー ハリーハリー
- ③ ガガイガーガガイガー
- ④ ハリレニーハリーガイハリー
- ⑤ ハリレナニーハリーハイハリー
- ⑥ ハリレニーハリーガイハリー
- ⑦ ガガイガーナニーガガイガー
- ⑧ ハリレニーハリーハレー
- ⑨ ハリレーニハリレーガイハリー
- ⑩ ハリハーナニー ハリーガイガー
- ⑪ ハリレニーハリガイハリー

呉連貴が、よく使う謡の出だしの言葉も 10 種類前後ある。喜びや悲しみ、憂いなどを表す。主に以下の種類である。

- ① アロンー カカカーアルナ
- ② ヘナー ゲゲゲゲガナアルナ
- ③ ヘゲリガレ ガゲガリガラー
- ④ ヘレヘリゲガゲガゲガ アルナー
- ⑤ ヘロヘレゲゲヘニナ
- ⑥ ガゲガナガゲガ ガゲゲガーアルナ
- ⑦ へーリヘニナヘニナ
- ⑧ ヘニナヘレニナ ヘニナレヘニナ

イマカン「モゾリン・モルゲン」では、12 種類のリフレインがある。

- ① アレナーガゲガーアルナー
- ② ガゲガーナゲガー
- ③ ハニナーレハニナー
- ④ ハナゲーゲガーナアルナー
- ⑤ ハニラレハニナー
- ⑥ ハニナーハニナー
- ⑦ ガゲガナガゲガー

- ⑧ ハナーゲゲゲガナハルナー ハナーゲゲゲガナハルナー
- ⑨ ハナーゲガナハルナー
- ⑩ ガゲガナガゲガーハルナー
- ⑪ ハニナレーハニナー
- ⑫ アローガガガアルナー

呉進才の場合は、主に次の通りである。

- ① ヘリレ ヘリラナニ ヘリゲガン
- ② ヘルナ ヘルヤ ガゲゲナ、ルニナ
- ③ ルナナナ ガゲガナ ルニナ
- ④ アルマリソルゲニ ガゲヤ
- ⑤ ヘルナ ガゲガナ ルナナヤ

イマカン「アントウ・モルゲン」では、7種のリフレインがある。

- ① ハリラーハリラー ナニーハリーゲガー
- ② ハリレーニハリレーゲガー
- ③ ルナナナーガイゲガーハリレー
- ④ アリマリーソリゲニーガゲヤー
- ⑤ ハリレーニハリレーハリゲガー
- ⑥ ハリラーハリラーハリゲガー
- ⑦ ハリラーガリゲガーハリレー

尤樹林の場合は、主に次の通りである。

- ① ヘリラヘリラー
- ② ヘリレヘリレー
- ③ ヘニナヘニナー

ハリラはイマカン中のリフレインの慣用語で、長い歌詞に節を区別するときにも使われて、或いは、即興的に歌の中に入れられる。実際の語りを聴くと、筋により、感情により、表現と韻律が変わっていく。

#### 4 謡い手

ホジェン族は、イマカンの謡い手を非常に尊敬しており、謡い手を“イマカチ・マファ” (yimakeci mafe : イマカン語り謡う男性)と呼ぶ。イマカンの上手な人は、村の中で尊敬される。記載がないため、昔の謡い手は多く知られていないが、まだ覚えられている謡い手は、1949年以前の莫特額、毕根尔都、三福、尤贵连、古托力、尤安喜等である。それ以降は、芦明、吴进才、尤芦氏、毕张氏、葛德胜、葛长胜、吴连贵、尤树林などがある。その内著名な謡い手を簡単に紹介する。

## 葛徳勝

イマカンの謡い手の技量と風格は、本人の経験、教養、趣味と生活環境による。近年の名手と言われた葛徳勝は、猟師の家の生まれで、猟師のモルゲンを主人公とするイマカンが得意とした。主人公のマントウ、シャンソウ、アガデは、狩猟生活をしている。葛徳勝の語りは、素朴、明快であるが、比較的抒情的な謡が少なくない。彼は、たった九ヶ月間私塾に行っただけで、学校へ行かず、すぐ猟に出て、長く狩猟生活をし、ホジエン族の狩猟生活について十分馴染み、その後教養を積み、多くの文芸作品を読んだ。

## 呉連貴

一方、ベテランの漁師である呉連貴は、同江の河で魚をとり、怪獣と闘うイマカンが得意である。例えば、「ムタガガ・フジン」の中で、婿選びの条件を達成するため、「江に飛び込み、亀の怪獣と戦い、金魚の首飾りを取り返す」という話がある。彼の語り謡いには、激情的であるが抒情があり、しばしばユーモアを即興を入れる。謡の数は、比較的多く、曲調が優美で変化に富む。彼には、文芸の才能があり、吹く、弾く、謡うなどが上手で、音楽的素養が高く、頭の回転が速く、即興が得意である。

## 尤樹林

尤樹林の語りは、自然でかつ素朴であり、謡いに韻が含まれる。彼は、小さい頃尤貴連など名手から習った。ただ幼児の頃の記憶に頼りながら謡うので、古い伝統的な手法を保存しているが、華麗な表現がなく、語りの部分も他の人より話し言葉に近い。

## 呉進才

呉進才は、シャーマンを務めていたため、語りの曲調はシャーマン風である。葛徳勝と呉進才は発声が高いのため、語りは平坦である。呉進才はシャーマンの特徴があり、謡いの中に語りが入る。それに対して、尤樹林は語りに謡いが入ると感じられる [徐昌翰、黄任遠 1991:248-249]。

謡い手一人一人に、個性と風格があり、自分独特な語りをしている。

下表は、記録に残っている近年のイマカン謡い手である。年齢と謡われたイマカンのタイトルを記す。

謡い手	出身地 年齢	謡うイマカン	注
莫特額 モタオ	同江県莫勒洪阔(モレホンコ)生 1940年頃死60歳余	アントウ・モルゲン ムタガガ・フジン	前代の著名なイマカン謡い手。呉連貴が小さい頃に習った。
三福	同江県莫勒洪阔(モレホンコ)生、哈鱼岗(ハユガン)に移住 1949年死、44歳	ムジュリン・モルゲン ムドリ・モルゲン	三福マファと呼ばれ、身長高く、一生未婚。尤樹林と呉連貴が彼の伝授を受けたことがある。
古托力 コトリ	嘎尔当(ガルダン)出身、勤得利に移住	シルダル・モルゲン	ホジエン族公認の名手。名字は尤。葛徳勝に伝授。呉進才、



	チフスで病死、57歳		呉連貴など教えた。
尤貴連	同江県董克巴亮子 1940年代後半死	マルトウ・モルゲン カンタ・モルゲン シタ・モルゲン シルダル・モルゲン	尤樹林と尤金良は、彼のイマカンを聞いたことがある。尤樹林は、シルダルの一部を習った。
芦明 ロミン	樺川県万里霍通の人 文化大革命期間死	シャルチュウ・モルゲン シルダル・モルゲン シヤチュウ・モルゲン ハド・モルゲン ムドリ・モルゲン など十部	有名のイマカン謡い手
毕張氏	饶河四排郷出身 1980年死 85歳	マンガム・モルゲン アイゾリ・モルゲン (題名のみ)	女謡い手
呉高利	樺川県万里霍通出身、ウス リー江ほとりに居住 生卒年月不詳。	シャンソウ・モルゲン	葛徳勝から学んできた。
呉連貴	アムール川ほとり莫勒洪 濶漁村生、1980年死 72歳。	ムジュリン・モルゲン ムドリ・モルゲン シルダル・モルゲン など伝統のイマカン、 ジアリンク (民謡)、 ショフリ (物語)	莫特額、三福、古托力にイマカンを習う。
呉進才	ラハスス (同江) 得勒乞村 に生 1977年死 59歳。	アントウ・モルゲン ジアリンク (民謡)、 ショフリ (物語)	小さい頃、古托力、莫特額、 三福マファなど謡い手の語 りを聴いた
尤樹林	同江三江口チチハ漁村生、 同江街津口移住、1989年死 73歳。	マルトウ・モルゲン ショフリ (物語)、 シャーマン踊りも得意	少年時代に古托力、尤貴連、 芦申などに習った。
葛徳勝	富錦県下吉里屯に生、? 河 県四排村長、西林子郷の副 郷長 1997年死 88歳。	マントウ・モルゲン シャンソウ・モルゲン アガデ・モルゲン シルダル・モルゲン ムドリ・モルゲン ウフサ・モルゲン シャルン・モルゲン 7つ長篇	民族文化遺産を保存するた めに、多大な貢献をした。
葛長勝	富錦県下吉里屯に生 1975年死 60歳。	シルダル・モルゲン マンガム・モルゲン	葛徳勝の弟で、少数民族視察 団と少数民族文芸演出に参 加した。
尤金良	1932年街津口に生、街津口 の役人、58才で退職	カンタとソラカ シタ・モルゲン	叔父尤貴連のイマカンを聴 き覚えた。

[黒龍江省民間文芸家協会 1999:631-634][舒景祥 1999:313-386]

## 5 継承方法

謡いに半月もかかる「イマカン」を、どのようにして受け継いだかを、謡い手葛徳勝に聞くと、「私が謡うイマカンは、全部、昔、老人が語ってくれたもので、祖先から伝えられてきたものです。語りは、聴いてそのまま頭に入れる。でないと、イマカンじゃなくなるだろう。人間に例えれば、頭、腹、足だけじゃ困る。目も、あごも、心臓も必要ってわけ。物語の始め、真中、終りをどのように関連付けて覚えるかが問題だ。猟と同じよ。幾つの

山があって、どの山から入って、どこに何があるか、どこで泊まるか、どこで引き返すか、全部わからないとだめだ。私はいつも語り始めると、次々と思い出してくる。謡うからまた思い出すよ。」

葛徳勝が言う様に、イマカンの謡い手がイマカン进行謡う際、前回とまったく同じように謡うのではなく、謡うたびに一部を新しく創作する。事前に、イマカンの全体の流れと人名、主人公が幾つの戦いを挑んだのか、何回災難にあったか、シャーマンに何回助けを求めたか、それと何人かの主要人物だけ覚え、あとは謡い手が語りながら、適当に内容を創作する。

謡い手が、直接才能のある弟子に教えるのが普通である。呉連貴は自分の師匠モタオが彼に言ったことを話した。「彼が何時も私にこう言う。『ちゃんと勉強してね。ワシはお前の歌を聴いて、お前はできるのが分かる。』 彼が皆に謡うときに、いつも私を呼び寄せる。他の人がガキに何が分かるか、遠くに座れと言うと、彼はいつも『この子はできるから、座らせておいください。』と言った。ある日、私と師匠と一緒に網を入れに行くと、師匠が一言一言を私に教えてくれた。そして私に『お前は頭がいい、上手くなるよ。』と言ってくれた」[中国民間文芸研究会黒龍江分会 1981,11 : 456-457]。

例えば、葛徳勝は謡い手の家の出身であり、彼の父の葛双印、母の葛毕氏、弟の葛長勝、妹の葛淑清、弟嫁の葛呉氏、及び叔父、叔母など皆イマカンを謡った。このような家庭環境と日々の積み重ねで、イマカンが伝授され、多くの著名な謡い手が誕生した。

凌氏は、ホジエン族の人が、満語の「イーシン・シャーマン」を見ながら、物語を語ったと述べている[凌 1934 : 282]。 また、1935 年以降、研究者がホジエン族の漁村に入り、イマカンを記録し、整理し、漢語に訳し、次々と本にして発表した。ホジエン族がこれらの本を見て、ホジエン語に訳して謡うようになった。本論文のテキストにある「シタ・モルゲン」は、尤金良氏が、漢語のメモを見ながら、語ってくれた「イマカン」である。

## 第2部

### イマカン「シタ・モルゲン」

# 第1章 採録とテキスト化

## 第1節 謠い手と採録について

### 1 謠い手

これまで、イマカンの音声を文字で表現されたものは、尤志賢の全テキスト4篇、断片テキスト2篇、傅万金の断片テキスト1編がある。尤志賢によれば、これらは、中国語からの翻訳であり、イマカンのホジェン語を直接記録したものではない。ホジェン語のイマカンを聞きながら、直接言葉を写し、採録、整理、訳注したのは、筆者がはじめてである。

謠い手の尤金良氏の生地は、シルグ（現在ロシア側レネスカヤ）である。ロシア軍が侵入してきたため、氏族200人ほどがアムール下流南側の哈魚岡（ハイガ、街津口から4キロの上流）に移住し、新しく部落を建てた。1932年8月15日母が避難中の街津口南山楊石匠拉子という野原で尤氏を生んだ。三歳のとき父が、十歳のとき母が亡くなった。九歳のとき山東省からきた漢族の人が村の子供たちに漢語を教えていたので、尤氏も少し習った。1942年日本軍が哈魚岡のホジェン族を三部落に強制的に移住させた。1944年1年間漢族の義父は、尤金良氏を街津口の学校に行かせた。そこでは漢族の人が漢語を教え、日本人が日本語を教えていた。その後、義父と一緒に魚を捕って生活をしていた。1949年新中国が成立した。18歳のとき、哈魚屯（村）の屯長になり、さらに街津口郷の郷長になった。その後は、街津口の役人に勤め、1989年58才で退職した。子供のころ母からホジェン語を習い、郷の役人のときホジェン語を使わなければならなかったのに、ホジェン語をはっきり覚えている。何度もアムール河を渡り、ナーナイ族を訪問したが通訳なしで言葉が通じた。退職後、ホジェン族の民族の歴史資料と文化の収集整理と出版に尽力し、中国民間文芸家協会の会員で、「私の愛するホジェン魚米郷」、「ホジェン族雑記」、「ホジェン族心の声」などの著作がある。子供のとき、叔父尤貴連からイマカンを習った。その時の「カンタ・モルゲン」と「シタ・モルゲン」を漢語で書き、「伊瑪堪（下）」（2000年）に発表している。

### 2 採録過程

ホジェン語と方言関係にあるナーナイ語の研究者東京外国語大学風間伸次郎助教授を訪ね、ナーナイ語のテキスト作成の経験を聞き、ナーナイ語の録音テープをいただいた。ナーナイ族の物語のテキストを見て、録音テープを聞き、単語を比較し、ホジェン語のテキスト化の方法を検討した。また、尤志賢、傅万金著「簡明赫哲語漢語対照読本」を読み、ホジェン語の発音、単語、文法を勉強した。

1999年年末に、ホジェン族尤金良氏に会い、イマカン「カンタとソラカ」を採録した。採録したテープを聞き、単語を書き留め、尤氏に意味を確かめた。しかし、イマカンが長編で数日要したため、録音が主となり、単語の確認作業が余り進まなかった。

帰国後、録音テープを聞き、単語を書きとめ、尤志賢、傅万金著「簡明赫哲語漢語対照読本」の単語と比較して、意味を調べ70%位の単語が分かったが、動詞の語尾変化、格助詞などの確認が困難であった。この経験を生かして、2000年夏、「シタ・モルゲン」を採録した。その場で確認することに重きを置いたが、イマカンが長編であるため、次のような手順で、テキスト化を行なった。

採録手順としては、

- ①毎日2時間程度、「シタ・モルゲン」を謡ってもらい、DATとテープコーダーで録音した。尤氏は、漢語で書いたメモを見ながら、ホジエン語でイマカンを語り謡った。
- ②宿に帰り、カセットテープを部分的に繰り返して聞き、ホジエン語の単語を、ピンインで書きとめた。ここでピンインを使用したのは、筆者が一番書きやすい表記法であったからである。また、謡い手は、普段は漢語を話しているので、単語や発音に漢語の影響があるかもしれないから、ピンインを使用した。後に再度聞き直し表記を決定することにした。
- ③翌日単語一つ一つの意味を問い、発音の下に漢語で意味を書き入れた。
- ④それから、前日の続きから語り始めてもらった。これを10日間行なった。日を追う毎に分かる単語が増えた。
- ⑤帰国後、整理し、不明な部分や疑問点を洗い出し、再度2000年年末尤氏を訪ねて、確認した。

### 3 テキスト化

- ①現地で語句対応の訳をつけた。
- ②尤志賢の書から、単語を拾い出し、辞書を作成した。
- ③同様に、尤志賢の文法を整理した。
- ④帰国後、テープを何度も聞き直し、テキスト化を進める。  
同じ意味の単語が聞き取り方、前後の単語の影響で異なった綴りとなっている。尤氏の書から作った辞書を参照し、綴りを決めた。動詞語尾や名詞接尾辞の聞き取り、確定には困難を極めた。最初の部分を独自にテキスト化し、風間氏に指導を仰いだ。
- ⑤風間氏には、最初の部分をテキスト化する作業を一緒にしていただき、ナーナイ語のテキスト化の経験を教えていただいた。
- ⑥その方法を元に、全編をテキスト化した。しかし、表記に必要な最小限の文字決定できない。意味上、文法上、不明な個所は多く存在していた。
- ⑦表記に必要な文字は、先行の研究者3人の単語も参考にして決定した。
- ⑧2000年年末から翌年の年始にかけて、文法の現地調査をおこない、文法を整理した。
- ⑨意味の不明な点や単語は、再度2001年7月に謡い手尤金良を訪れ確認した。
- ⑩日本語訳は、逐語訳で基本的に日本語を音にしたときに分かりやすい対訳をつけた。
- ⑪尤金良の漢語訳[尤金良2000:427-478]をテキストに付記した。

以上により、テキスト化を完成させた。なお、テキストの第6段までの前半の訂正箇所は、1999年夏、謡い語った日の翌日に、前日の録音を聞き、尤氏が訂正した。後半の訂正箇所は、2000年正月に、前年の録音を尤氏と一緒に聞き、尤氏が訂正した。

先行のイマカンのテキストは、中国語からの翻訳された文章であるが、筆者がホジェン語で謡われるイマカンを直接文字に書き留めた。英語など文字のある言語では、一つの単語の綴りが固定されており、前後の語のつながりで発音が異なってくるときも、同じ綴りを使用する。ホジェン語は、文字がないため、一つの単語に固定した綴りがないので、ここでは発音通り書いた。

## 第2節 表記法

この章では、「シタ・モルゲン」のテキスト化に必要な表記文字の決定方法を述べる。

ホジェン語は、文字をもたず口承により文学を伝えているが、ホジェン語を話せる人は、60代以上であり、語りと謡を交互に織り交ぜた特色ある英雄叙事詩は消えようとしている。ホジェン族の伝承文学は、中国語に訳され出版されているので、内容が消えないが、言葉の消滅と共に民族独自の文化を伝承できなくなりつつある。録音技術の発達で音声を録音できるが、聞くだけでは理解するまでに相当時間がかかり、多くの人に知ってもらうには十分でない。また表音文字を用いて表記すれば、言語の構造も理解され、理解しやすい言葉となる。このため、イマカン「カンタとソラカ」と「シタ・モルゲン」を表音文字で表記するには、音を忠実に表記するのであれば、録音テープと変わらなくなるし、同じ単語でも発音される状況により、同じ記号の配列にならないので、単語の同定が困難になる。そこで、方針として

- (1) なるべく、一音素一文字で表記する。
- (2) 発音が異なっても、それが同一音素の異音と見なされる場合には、同じ文字を用いる。
- (3) そのため、音節を解析し、表記する。
- (4) 文法を推定し、余分な音、欠けている音を解析し、表記する。

このため、使用する記号は、発音そのものではなく、2通り以上の音価が割り当てられている場合もある。たとえば、日本語でサ行の「サシスセソ」は、「シ」の子音は他の音と異なっているがローマ字で表記したときには、「sa si su se so」と表記しているのと同様である。(このため si は shi と表記することもある。)

- (1) 「シタ・モルゲン」を採録し、国際音声字母で表記した。
- (2) 先行研究者である3人の語彙と筆者の語彙について、使用されている文字の発音の違い、文字の使用頻度、同じ意味の単語の比較を行い、今回のテキスト化に必要な文字を、国際音声字母をベースにして決定した。採用した文字は、

子音を表す音素表記として b p m f d t n l g k x r ŋ s j c y  
w

母音を表す音素表記として a i u e o  
である。

この結論に至った理由を述べる。

### 1 先行研究者の表記について

今まで凌純声、安俊、尤志賢がホジエン語の単語や文法を記した本を出版している。

[1] 凌純声著「松花江下流の赫哲族」pp.102、上海文芸出版社 1990 年 12 月復刻

[2] 安俊編著『赫哲語簡誌』中国少数民族語言簡誌叢書、民族出版社 7

[3] 尤志賢、傅万金編著 1987『簡明赫哲語漢語対照読本』黒龍江省民族研究所

3者の使用している発音表記記号の数や使用法が異なるので、単純に相互の比較ができない。本に記されている発音方法を分析し、3者間の対応をつけて、対応する国際音声字母に統一して比較した。それを表6に整理した。

凌氏の記号の一部に中国語の「ピンイン」との対応が、安氏と尤氏の記号の一部には中国語の「ピンイン」との対応が記されていたので、ピンインも表6に付記した。

凌氏は、子音のb, p, p', d, t, t', g, k, k'のように、有気・無気の他に、有声音・無声音の区別をしているが、表1では有気・無気で分類した。分類の便宜上、凌氏のʃとʒは共に安氏のɕ、凌氏のtʃとtʒは共に安氏 dz とほぼ同じ音を表わしているものと見なした。凌氏は、母音を [a e ε e i o u]の7つの短母音と[ä ē ö]3つの鼻音化母音から成るものとしている。重母音は用いていない。

安氏は、「破裂音・破擦音は全て清音であるが、便宜上有気・無気を国際音声字母の清音記号・濁音記号で表す」と述べているので、濁音 dz を 無気 tɕ、清音 tɕ を有気 tɕ' と同一のものとして分類した。同様に、有声音 dz を無気音 ts、清音 ts を有気音 ts'、濁音 dz<sub>l</sub> を無気音 tɕ、清音 tɕ を有気音 tɕ' として分類した。清音ɕ は、ɕ に分類してあり、濁音zは r である。

表1 安氏の表記文字の分類

安氏	分類
濁音 dz	無気 tɕ
清音 tɕ	有気 tɕ'
濁音 dz	無気 ts
清音 ts	有気 ts'
濁音 dz <sub>l</sub>	無気 tɕ
清音 tɕ	有気 tɕ'
濁音 z <sub>l</sub>	r
清音 ɕ	ɕ

安氏は母音として、単母音 i u o oe a e y 7個、二重母音 ai ao ei eo ia ie io iu ua ui uo oi

ya ye 14 個、三重母音 iao uai 2 個を認めている。

尤氏は、有気、無気を用いている。tɕ tɕ' ʃ を、tʃ tʃ' ɸ に訂正すると本人から直接聞いたので、下記表2のように分類した。母音としては ie ay uo 6 個、二重母音 ai au ei eu ia ie io iu oi ou ua ue ui 13 個、三重母音 iao uai 2 個を認めている。

表2 尤氏の表記文字の分類

国際音声字母	tɕ	tɕ'	ɸ	tʃ	tʃ'	ʃ
アントウ・モルゲン	j	c	ʃ	なし	なし	なし
簡明赫哲語漢語対照読本	tɕ	tɕ'	ʃ	dʒ	dʒ'	ʃ
シャンソウ・モルゲン	tɕ	tɕ'	ɸ	dʒ	dʒ'	ʃ
シルダル・モルゲン	tʃ	tʃ'	ɸ	なし	なし	なし

「アントウ・モルゲン」「シャンソウ・モルゲン」「シルダル・モルゲン」は、尤氏が英文字や国際音声字母でホジェン語を表記したイマカンである。以上、3 氏の発音を表3, 4, 5, 6 に示す。

表3 凌純声の子音

		両唇音	歯茎音	歯茎音	後部歯茎音	そり舌音	軟口蓋音
破裂音・破擦音	無気	濁音 b 清音 p	濁音 d 清音 t	ts	清音 tʃ 濁音 dʒ		濁音 G 清音 k
	有気	p	t	ts'	tʃ'		k'
鼻音		m	n				ŋ
摩擦音		f		s	ʃ ʒ		h
流音			l			r	

表4 安俊の子音

		両唇音	歯茎音	歯茎音	後部歯茎音	そり舌音	軟口蓋音
破裂音・破擦音	無気	濁音 b	濁音 d	濁音 dz	濁音 dz	濁音 dz	濁音 g 濁音 G
	有気	清音 p	清音 t	清音 ts	清音 tɕ	清音 tʃ	清音 k 清音 q
鼻音		m	n				ŋ
摩擦音		f		s	ɸ	清音 ʃ	x ɣ
流音			l r			濁音 z	

表5 尤志賢の子音

		両唇音	歯茎音	歯茎音	後部歯茎音	そり舌音	軟口蓋音
破裂音・破擦音	無気	p	t		j tɕ tʃ	dʒ	k
	有気	p'	t'		c tɕ' tʃ'	dʒ'	k'
鼻音		m	n				ŋ
摩擦音		f		s	ʃ ʒ ɸ	ʃ	x
流音			l			r	



表6 凌、安、尤、于の使用子音

国際 音声 字母	無気 有気			ピン イン	凌	安	尤	于
p	無気	両唇音	破裂音	b	濁音 b 清音 p	b	p	b
p <sup>h</sup>	有気	両唇音	破裂音	p	p'	p	p'	p
m		両唇音	鼻音	m	m	m	m	m
f		唇歯音	摩擦音	f	f	f	f	f
t	無気	歯茎音	破裂音	d	濁音 d 清音 t	d	t	d
t <sup>h</sup>	有気	歯茎音	破裂音	t	t'	t	t'	t
n		歯茎音	鼻音	n	n 硬口蓋鼻音 ɲ	n	n	n
l		歯茎音	流音	l	l	l r	l	l
k	無気	軟口蓋音	破裂音	g	濁音 G 清音 k	濁音 g 清音 k	k	g
k <sup>h</sup>	有気	軟口蓋音	破裂音	k	k'	濁音 G 清音 q	k'	k
x		軟口蓋音	摩擦音	h	声門摩擦音 h	軟口蓋摩擦音 x 口蓋垂摩擦音 χ	x	x
r		そり舌音	流音	r	r	濁音 ʀ	r	r
ŋ		軟口蓋	鼻音	ng	ŋ	ŋ	ŋ	ng
y				y	j	j	j	y
w				w	w	w	w	w
tɕ	無気	後部歯茎音	破擦音	j	清音 tɕ 濁音 dʒ	濁音 dz	j tɕ tɕ	j
tɕ <sup>h</sup>	有気	後部歯茎音	破擦音	q	tɕ'	清音 tɕ	c tɕ' tɕ'	c
ɕ		後部歯茎音	摩擦音	x	清音 ɕ 濁音 ʒ	ɕ	ɕ ɕ ɕ	s/sy
ts	無気	歯茎音	破擦音	z	ts	濁音 dz	x	s
ts <sup>h</sup>	有気	硬口蓋音	破擦音	c	ts'	清音 ts	x	x
s		歯茎音	摩擦音	s	s	s	s	s
tʂ	無気	そり舌音	破擦音	zh	x	濁音 dz	dʒ	j
tʂ <sup>h</sup>	有気	そり舌音	破擦音	ch	x	清音 tʂ	dʒ'	c
ʂ		そり舌音	摩擦音	sh	x	清音 ʂ	ʂ	sy

単母音の数は、6ないし7と考えられている。凌氏は鼻音化母音を認めているが、複合母音は認めていない。安氏と尤氏は、二重母音、三重母音を認めている。三重母音は両者ともまったく同じものを認めており、二重母音もほとんど両者で一致している。尤氏は半母音的な y を認めており、その点において他の二者と異なっている。

表7 凌、安、尤の使用母音記号

国際音	凌	安	尤
ɑ	ɑ	a	a
i	i	i y	i y
u	u	u	u
ɛ	ɛ e		
e	e	e	e
ɔ	ɔ	o oe	ɔ

表8 母音の数の比較

国際音声字母	凌	安	尤
単母音	7	7	6
二重母音	0	14	13
三重母音	0	2	2
鼻音化母音	3	0	0

表9 安尤の複合母音のリスト

安	尤	安	尤	安	尤	安	尤	安	尤
ai	ai	ia	ia	ua	ua	oi	ɔi	ya	
ao	au	ie	ie	ui	ui		ɔu	ye	
ei	ei	io	io	uo	ue			iao	iao
eo	eu	iu	iu					uai	uai

## 2 母音について

単母音の数は、凌、安、尤三氏は6個ないし7個を認めているが、凌氏の e、ɛ、安氏の o、oe を同一音素と考えられる。また、尤氏の y は、iu という母音連続と考え、私は、a i u e ɔ の5つの母音音素を認めることにする。凌氏の e ɛ e はすべて同一の音素 e の異音であると考え、本稿では表記の都合上、e を e で、ɔ を o で標記する。

表10 于の使用母音

国際音声	于
a	a
i	i
u	u
e	e
o	o

### 3 bpmfdtnlgkxrŋ について

子音b, p, m, f, d, t, n, l, g, k, x, r, ŋ (ng) をもちいる。

凌氏は、b, d, gに有声、無声の対立を認めているが、これを有気・無気のみ  
の対立と見れば、4者間では、相違はないので、このまま用いることにする。

### 4 y w について

y と w は母音と対で用いるが、次の場合に限られる。

表11 y と w を含むシタ・モルゲンの単語

子音 y と母音の組み合わせ	単語	子音 w と母音の組み合わせ	単語
ya	xuyan(煙)、 ya(何)、ya(葉)、 yao(振る)、 yao(すぐ) yaoxon(村)、 yaxong(下女)	wa	wa(殺す)、 wa-keci(狩をする)、 waksen(蛙)、
yi	yi(現在語尾、 人称語尾)	wi	なし
yu	uyun(九)、 yuke(鍋)、 yugdu(櫛)、 eyu(流れる)、	wu	なし
ye	なし	we	なし
yo	tayo(焚く)	wo	-wo(を)

それ以外の子音について

上記以外の子音として、ts, ts', s, tɕ, tɕ', ɕ, tʂ, tʂ', ʂの内どれが必要であるかを決定する。その手順として、

最初に、筆者が聞き取った単語の子音ts, ts', s, tɕ, tɕ', ɕ, tʂ, tʂ', ʂと母音a, i, u, e, oの組み合わせを調べ、実現されない組み合わせを除いた。

次に、4者に共通な単語を調べ、使用している子音に限定して比較し、必要な子音を決定した。

その後、再度「シタ・モルゲン」の録音を聞き、必要な子音は十分であることを確認した。

5 ts'について

ts'の尤、安、凌3氏の対応は下記表12の表の通りである。尤氏は、使用していない。シタ・モルゲンにも、ts'を含む単語はない。凌氏は、2つの単語 k'uts'en(刀) k'orots'u(菱)のみに使用している。安氏は、清音 tsを含む単語は、漢語のみである。ゆえに、ts' は使用しない。

表12 ts'の尤、安、凌3氏の対応

	尤	安	凌	于
ts'	×	清音 ts	ts'	×

6 tsɿ', tɕ'について

tsɿ', tɕ'の尤、安、凌3氏の対応は下記表13の表の通りである。

表13 tsɿ', tɕ'の尤、安、凌3氏の対応

	尤	安	凌	于
tsɿ'	dʒ'	清音 tsɿ	×	[tɕ']
tɕ'	tɕ'	清音 tɕ	tʃ'	tɕ'

結論: tsɿ', tɕ'は、tɕ'に統一して標記する。

理由: tsɿ', tɕ'を含む単語の子音と母音の組み合わせを表14に示す。

表14 シタ・モルゲンの語彙でtsɿ', tɕ'を含む単語

	a	i	u	e	o
tsɿ'	tsɿ'utsɿ'a 鞭 tsɿ'aptsɿ'i 裂く tsɿ'aule 杯	×	tsɿ'u 処(漢語), lobotsɿ'u (人名) tsɿ'ukan 鳥, tsɿ'ulaka 河, tsɿ'utsɿ'a 鞭	1 sɿtsɿ'en 時刻 (漢語)	1 sorkotsɿ'o とうもろこし 粥 (漢語) tsɿ'oktele 串ざし
tɕ'	sutɕ'a 隠れる tɕ'armi 椀	○ ketɕ'i 様、 tɕ'in 過去否定、 antɕ'i ない	atɕ'u 開く	×	×

表中の×印は、その子音と母音の組み合わせがないことを示す。例えば、tsɿ'iを含む単語はない。○印は、その子音と母音の組み合わせを含む単語が多く存在する。数字は、該当単語が、1個か2個しかないことを示す。(漢語の単語は除く)

表15は、于、尤、安、凌の4者のtsɿ', tɕ'を含む単語を比較した。同じ意味の単語で

も、両子音が使われていることから、両子音は、単なる表記上の問題だと判断する。

表15 于、尤、安、凌の4者の語彙比較

	鞭	砕く	椀	鳥	川	粥	解く	隠れる
于	tʂ'utʂ'a	tʂ'aptʂ'i	tɕ'iarmi	tʂ'ukan	tʂ'ulaka	tʂ'ou	atɕ'u	sutɕ'a
尤	tɕ'utɕ'a	tɕ'ap'tɕ'e	tɕ'armi		tɕ'urak'u	tɕ'o	atɕ'u	sutɕ'a
安	tʂutʂa	tɕabtɕi	tɕarmi	tɕan		tɕoŋ	atɕy	
凌		tʂabtʂin	tʂarima					

尤氏のdz', tɕ'を含む単語を全数調べた結果、

tɕ'を用いた単語は多くある。

dz'を用いた単語は、3つだけある。dz'u (酢)、tɕ'idz'e (車) は 漢語であり、dz'ase (杵でつく) は漢語でない。これを例外とみなす。

## 7 s, ts について

s, ts の尤、安、凌3氏の対応は下記の表の通りである。

表16 s, ts の尤、安、凌3氏の対応

	尤	安	凌	于
s	s	s	s	s
ts	×	濁音 dz	ts	[s]

結論：s, tsをまとめて、sと標記する。発音の規則を次のようにする。

- ①語頭のsは、ts と発音しない。
- ②語中のsは、tsと発音してもよい。
- ③ただし、二人称語尾si、suは、tsと発音しない。

理由：表17は、シタ・モルゲンに現れる単語で、s, ts を含む単語である。

語頭にtsはない。asen、atsen、isale、itsaleのように、語中のsはtsと発音される場合がある。

漢語からの外来語は例外とする。

olodokese, sekse, ɕikserinのsは、前にある清音 k に影響されて、tsと発音しない。

表17 シテ・モルゲンの語彙で s, ts を含む単語

	a	i	u	e	0
s	sagdi大, saici知る, sakerki黒, saktoul皆	× なし	suあなた達 suin黄色 sukutu雲	se歳, olodokese板, sekse血, sekte敷き物, sele鉄, senkeli香, cikserin夜, sene目覚める	○
s or ts と聞き 取った	isale, itsale 目, hulsa, hultsa 布団		kusun, kutsun力	asen, atsen 女 asekte, atsekte 追う giamse, giamtse骨 nase, natse 皮	×
ts	同上	2 majiatsi 小屋, guitsi 箱 (漢語)	2 gitsun話 hetsu言う	同上	×

表18 4者の発音比較

	話す	話	追う	女	力
于	hesu, hetsu	gitsun	asekte	asen, atsen	kutsun, kusun
尤	xesu	kisun	asek't'e	asen	k'usun
安	χedzu	gisun	udzaqa	adzan	kudzun
凌	hesɛgu			asā	

表18の4者の単語を比較しても、s, tsの両方が使われている。尤氏も ts を使用していない。このことから、s, tsは、同一音素と見なすことができると考えた。

「シタ・モルゲン」では、sの後に2つ以上の母音が連続する単語は、suian (黄色)、susai (50)、sauli (礼) の3単語のみである。

### 8 tɕとtɕ'について

tɕとtɕ'の尤、安、凌3氏の対応は下記の表の通りである。

表19 tɕとtɕ'の尤、安、凌3氏の対応

	尤	安	凌	于
tɕ	dʒ	濁音 dz	×	[tɕ]
tɕ'	tɕ	濁音 dz	tʃ'	tɕ

結論：tɕとtɕ̥をまとめて、tɕと標記する。

理由：表20に、シテ・モルゲンに現れるtɕ, tɕ̥を含む単語を全数調べた結果を示す。表21に4者の単語の比較をしめす。表22は、尤氏の語彙で同じ単語が、dz tɕ̥の2通りで表記されている単語を示す。同じ単語に4者では、tɕとtɕ̥が使用されているが、元々区別のない子音と判断した。

表20 シテ・モルゲンの語彙でtɕ, tɕ̥を含む単語

	a	i	u	e	o
tɕ	tɕap 縁 tɕalen 命 tɕafu 挿む tɕakatsuk 雑木林 tɕake 物 tɕakun 八	×	4 tɕule 以前 tɕu 二 tɕulo 石 tɕakatsuk 雑木林	1 latɕe 石山(漢語)	1 tɕo 家
tɕ̥	tɕ̥akun 八 tɕ̥ali 謡う imtɕ̥aka どんな物	etɕ̥i決して atɕ̥in チヨウザメ	2 tɕ̥upu 二人 hatɕ̥un 腰鈴	tɕ̥efu 挿む etɕ̥en 頭領 tɕ̥ekte 粟	×

表21 4者の語彙比較 (tɕ (尤dz, 安dz) とtɕ̥ (尤tɕ̥, 安dz, 凌tɕ̥, dz) の子音を含む単語)

	家	物	二	主人	チヨウザメ	つかむ	食べる
于	tɕo	tɕako	tɕulu	etɕen etɕen	atɕin	tɕafu	tɕefu
尤	dzɔ, tɕo	tɕ̥ak'e	dzuru	etɕin	atɕin	tɕ̥afe	tɕ̥efe
安	dzɔ	dz̥aqa	dzuru	edzen	adzan	dz̥afa	dz̥efu
凌	tɕo		tsuru	etɕ̥en	atɕ̥en	dz̥afa	dz̥efe

表22 尤の語彙で同じ単語がdz, tɕ̥の2通りで表記されている単語

	前	粟	食料	家	石
dz	dzuru	dzek't'e	dzefuk'u	dzɔ	dzolu
tɕ̥	tɕ̥ule	tɕ̥ek't'e	tɕ̥efuk'u	tɕ̥o	tɕ̥olu

## 9 s̥について

s̥については、尤氏、安氏は使用しているが、凌氏は使用していない。

結論：標記において、s̥をsyと標記する。

理由：(1) s̥は特定の場合にしかあらわれないこと、

(2) 全体としてなるべく少ない数の記号で標記したいこと、  
 表23は、シタ・モルゲンに現れる $\text{ʃ}$ を含む単語である。漢語（ホジエン語からみれば外来語）以外で、 $\text{ʃ}$ を含む単語は、 $\text{ʃe}$ ,  $\text{ʃen}$ ,  $\text{ʃeni}$ （現在否定語尾）である。 $\text{ʃ}$ を $\text{sy}$ と書く。

表23 「シタ・モルゲン」の語彙で  $\text{ʃ}$  を含む単語

	$\text{ʃ}$ を含む単語	採用表記
$\text{ʃa}$	$\text{ʃa}$ 擬声語, $\text{ʃaken}$ 人名	$\text{sya}$
$\text{ʃi}$	なし	
$\text{ʃu}$	$\text{moʃu}$ 磨く(漢語)	$\text{syu}$
$\text{ʃe}$	$\text{-ʃe}$ , $\text{-ʃen}$ $\text{-ʃeni}$ 現在否定	$\text{sye}$
$\text{ʃo}$	$\text{ʃolo}$ 焼く(漢語)	$\text{syo}$

表24 の発音規則

	発音	標記
現在否定+一人称	$[\text{ʃe}\cdot\text{i}]$	$\text{sye}\cdot\text{i}$
現在否定+三人称	$[\text{ʃen}]$	$\text{syen}$
現在否定+三人称	$[\text{ʃe}\cdot\text{ni}]$	$\text{sye}\cdot\text{ni}$

凌氏は、二人称語尾 $\text{-}\text{ei}$ と否定語尾 $\text{-}\text{ʃe}$ を共に、 $\text{ʃi}$ と表記している。

なるべく少ない記号で標記するという規則に則り、 $\text{ʃ}$ を $\text{sy}$ と標記し、 $\text{ʃo}$ を $\text{syo}$ と標記する。

## 10 $\text{e}$ について

$\text{e}$ については、尤氏、安氏は使用しているが、凌氏は使用していない。

結論：標記において、 $\text{e}$ を $\text{s}$ または $\text{sy}$ と標記する。

理由：(1)  $\text{e}$ は特定の場合にしかあらわれないこと、

(2) 全体としてなるべく少ない数の記号で標記したいこと、

表25は、シタ・モルゲンに現れる $\text{e}$ を含む単語で、二人称語尾と方向をあらわす助詞である。 $\text{e}$ を例外的に $\text{sy}$ で表記する単語は、表26に示す3個の単語である。

表25  $\text{e}$ が二人称語尾に使用される場合

	発音	標記	注
二人称主格 あなた	$[\text{ei}]$	$\text{si}$	
二人称語尾	$[-\text{ei}]$	$\text{-si}$	
二人称語尾 あなたは、、、たか？	$[-\text{ei}\cdot\text{e}^?]$	$\text{-si e}^?$	$\text{e}$ は疑問詞
二人称語尾 あなたは、、、たの	$[-\text{ei}\cdot\text{a}]$	$\text{-si a}$	$\text{a}$ は感嘆詞
方向を示す語尾	$[-\text{eiki}]$	$\text{-siki}$	



表 2 6 ϕをsyと書く単語

国際音声字母	採用した表記
içami (içiami)	isyami
uçami (uçiami)	usyami
buçuku (buşuku)	busyuku

凌氏は、二人称語尾-çiと否定語尾-seを共に、jと表記している。

なるべく少ない記号で標記するという規則に則り、ϕをs または syと標記する。

### 11 二重母音、三重母音について

凌氏は、複母音を使用していないが、ā, ē, ōを用いている。尤氏、安氏は、多くの複母音を使用している。しかしながら、その単語を調べてみると、殆どが外来語（漢語）である。2001年6月30日から7月9日までの現地調査で、出発前に用意した複母音候補の単語を、短母音ごとに区切りながら発音しても意味が通じることから、特に複母音を用いる必要がないとの結論に至った。

### 12 まとめ

先輩の研究者たちの発音と筆者が採録した発音とを比較検討することにより、必要最小限の標記文字を確定することができた。

表 2 7 シタ・モルゲンの子音

		両唇音	歯茎音	歯茎音	後部歯茎音	そり舌音	軟口蓋音
破裂音・破擦音	無気	b	d	s	j	j	g
	有気	p	t		c	c	k
鼻音		m	n				ng
摩擦音		f		s	s sy	sy	x
流音			l			r	

国際音声字母は、

子音を表す文字として b p m f d t n l g k x r ŋ(ng) s tɕ(j) tɕ'(c)  
y w

母音を表す文字として a i u e o

である。

コンピュータで処理する上で、キーボードからの入力、フォントなどを考え、便宜上、今後 ŋ をng、tɕ をj、tɕ' をcで標記した。これに基づき、「シタ・モルゲン」のテキスト化を完成させた。

### 第3節 ホジエン語文法

#### (1) 先行研究の文法解説

ホジエン語の文法書としては、凌純声氏と安俊氏と尤志賢氏の3冊の本があるが、発音標記が互いに異なり、文法もきちんと整理されていない。そこで、自分で発音標記や文法を確認した。2000年8月に、中国のホジエン族の村を回り、ホジエン語を話せる人に会い、ホジエン語の文法と単語を調査した。基本的な文型として、現在・過去・未来などの時制の変化、人称の変化、否定文など、約100の文型を10人のホジエン族の人に話してもらい、録音した。現在調査した結果をまとめる。また、約2000語の単語を、分割し、10人のホジエン族の人に発音してもらい、録音した。現在辞書を整理している。

#### 凌氏の文法

「松花江下遊的赫哲族」は、1930年代に出版された大著であり、民族風習を事細かに記しており、その後のホジエン族の研究に常に参照され、後に出された本に多く引用されている。ホジエン語の発音、文法、語彙集を含んでいる。動詞の語尾変化として、現在、過去(hen)、未来(ren)、否定(sien)、受動態(kune)、助動詞について簡単に説明があるが、人称による変化は記述されていない。

#### 安氏の文法

「赫哲語簡誌」(1986年)は、音標の表記の説明は合理的と見られる。時制については、現在、過去、未来、受動態など、記述されているが、否定形についてはまったく述べられていない。

#### 尤氏の文法

「簡明赫哲語漢語対照読本」(1987年)は、語彙集、会話集が豊富である。文法についても、かなり詳しく述べられているが、簡単な時制と人称変化については、余り多くの頁を割いていない。

シタ・モルゲンをテキスト化する際に、音をどのように表記するかという問題のほかに、文法的にどのようになっているのかを判断が出来ないと、動詞の語尾、格助詞をはっきり聞き取ることが出来ない。このため、最も簡単な例文を用意し、現地調査をすることにした。用意した例文は、付録に示すものである。現地で、それに基づいて、中国語の文を挙げ、ホジエン語でどのように言うかを尋ねた。しかし、多くの場合、こちらが予想したものと違う答えが戻ってくる。これは、中国文の意味が多くの場合、こちらが意図した以外の状況として、捕らえられ、ホジエン語に翻訳されるためである。数人に文法を尋ねたが、思うような結果が得られない。一部の時制と人称変化についてどうしても回答されてこない。一番よい回答を得られたのが、尤志賢氏からであった。同氏は、ホジエン語読本を著わしているので、文法が頭の中で整理されているために、良い結果が得られた。次節に、

調査した事柄、まとめ、シタ・モルゲンのテキスト化に用いた文法も一緒に述べる。

## (2) ホジエン語文法まとめ

ホジエン語の動詞の活用形をしらべた。調査した対象は、ホジエン人尤志賢、調査時は、2000年9月である。尤志賢氏の著書「簡明赫哲語漢語対照読本」にも、文法について広く述べられているが、最も重要な時制、人称について、詳しく尋ねた結果をここにまとめる。直接質問した事柄については、1次資料として、付録につける。さらに、シタ・モルゲンから分かる文法の例文も一緒にまとめる。

### 1. 文型

文型：主語＋目的語＋動詞

主語は、名詞、代名詞

目的語は、「名詞」または、「名詞＋wo」または、「名詞＋me」

動詞：動詞語幹（＋時制）（＋人称）

例：bi buda(-o) jefu-he-yi. 私は、飯を食べた。

bi は人称代名詞「私は」で主語、

buda は名詞そのままでも目的語になり「飯を」、

jefu は動詞「食べる」の語幹、he は「過去」を表し、

yi は「私：1人称単数」を表す。

述語の動詞が人称を持つので、主語は省略可能である。

buda jefu-he-yi (私は) 飯を食べた。

主語の人称と動詞語尾の人称

	人称代名詞	動詞の人称語尾
1人称単数	bi	-yi
2人称単数	si	-si
3人称単数	niani	-ni
1人称複数	bu	-u
2人称複数	su	-su
3人称複数	tigulun	-ti

### 2 現在、過去、否定について

現在形

現在形を次に示す。動詞語幹＋yi＋人称語尾の形式となる。

	ご飯を食べる。	
1 人称単数	bi buda	jefu-yi
2 人称単数	si buda	jefu-yi-si
3 人称単数	niani buda	jefu-yi-ni 又は jefu-ren
1 人称複数	bu buda	jefu-(u)
2 人称複数	su buda	jefu-yi-su
3 人称複数	tigulen buda	jefu-yi-ti 又は jefu-ren

1 人称単数 jefu-yi-yi は、発音上 jefu-yi に縮退している考える。3 人称では-ren という語尾も用いる。

#### 過去形

過去形を次に示す。動詞語幹+he+人称語尾の形式となる。

	ご飯を食べた。	
1 人称単数	bi buda	jefu-he-yi
2 人称単数	si buda	jefu-he-si
3 人称単数	niani buda	jefu-he-ni 又は jefu-hen
1 人称複数	bu buda	jefu-he-u
2 人称複数	su buda	jefu-he-su
3 人称複数	tigulen buda	jefu-he-ti 又は jefu-hen 又は jefu-hel

人称のない-hen も用いる。

#### 現在否定形

現在否定形を次に示す。動詞語幹+sye+人称語尾の形式である。

	ご飯を食べない。	
1 人称単数	bi buda	jefu-sye-yi
2 人称単数	si buda	jefu-sye
3 人称単数	niani buda	jefu-sye-ni 又は jefu-syen
1 人称複数	bu buda	jefu-sye-u
2 人称複数	su buda	jefu-(r)sye-u
3 人称複数	tigulen buda	jefu-sye-ti 又は jefu-syen

sye の前に、r が入り、rsye となることがある。syen も用いる。

#### 過去否定形

過去否定形を次に示す。動詞語幹+rqi+人称語尾の形式である。

	ご飯を食べなかった。	
1人称単数	bi buda	jefu·rqi
2人称単数	si buda	jefu·rqi·si
3人称単数	niani buda	jefu·rqi·ni 又は jefu·rqin
1人称複数	bu buda	jefu·rqi·u
2人称複数	su buda	jefu·rqi·su
3人称複数	tigulen buda	jefu·rqi·ti 又は jefu·rqin

時制の要約

時制をあらわす、語の組み立てを示す。

動詞の語尾変化＝動詞語幹＋時制

語幹 jefu 食べる	+	時制 なし 現在 ren 現在 hen 過去 syen 現在否定 qin 過去否定	=	例 jefu 食べる jefu·ren 食べる jefu·hen 食べた jefu·syen 食べない jefu·qin 食べなかった
-------------------	---	--	---	--

動詞の語尾変化＝動詞語幹＋時制＋人称

語幹 jefu 食べる	+	時制 yi 現在 hen 過去 syen 現在否定 qin 過去否定 kqi 未来	+	人称 yi 1人称単数 si 2人称単数 ni 3人称 u 1人称複数 su 2人称複数 ti 3人称複数	=	例 jefu·yi 私は食べる。 jefu·he·yi 私は食べた。 jefu·he·ni 彼らは食べた jefu·syen·ni 彼らは食べない jefu·qisi あなたは食べなかった
-------------------	---	--	---	---	---	---

動詞の時制、人称の語尾変化

	現在		現在否定	
	単数	複数	単数	複数
人称なし			-syen	
1人称	·yi		-syen·yi	
2人称	·yi·si	·yi·su	-syen	
3人称		·yi·ti		
	·yi·ni		-syen	

	過去		過去否定	
	単数	複数	単数	複数
人称なし	hen		qin	
1人称	-he-yi		-qi	-qi-u
2人称	-he-si	-he-su	-qi-si	
3人称		-he-ti -hel		
	-he-ni		-qi-ni	

### 3 継続を現わす動詞活用形について

現在動作の継続は、動詞語幹+mi+動詞 bi (bi-ren の語幹) +活用語尾  
 bi buda jefu-m(i) bi. 私はご飯を食べている。mi の[i]は脱落するときある。  
 動詞 bi-ren は、「である」、「の状態である」の意味である。

	ご飯を食べている。	
1人称単数	bi buda	jefu-mi bi
2人称単数	si buda	jefu-mi bi-si
3人称単数	niani buda	jefu-mi bi-ren
1人称複数	bu buda	jefu-mi bi-ren
2人称複数	su buda	jefu-mi bi-su
3人称複数	tigulen buda	jefu-mi bi-ren

動詞の語尾 mi ——しながら

bege-dane-mi eme-heyi 走りながら、来た

ei nio lauduru jefu-mi bi-re あの人は、ずっと食べている。

### 4 完了形

過去の経験を表すとき、biqin をつける。

bi ulse jefu-he-yi bi-qin. 私は肉を食べたことがある。

動詞 odi-ren 「終える」を助動詞的に使用する形式もある。

動詞原形+mi+動詞語幹 odi (動詞 odi-ren の語幹) +人称語尾

	ご飯を食べ終える。	
1人称単数	bi buda	jefu-m(i) odi-yi
2人称単数	si buda	jefu-m(i) odi-si
3人称単数	niani buda	jefu-m(i) odi-ren
1人称複数	bu buda	jefu-m(i) odi-u
2人称複数	su buda	jefu-m(i) odi-su
3人称複数	tigulen buda	jefu-m(i) odi-ren

## 5 使役形 kune

動詞の語幹に、「kune」をつけて表わす。

- (bi) niani-meni saman tatio-kune-yi. 彼にシャーマンを学ばせた。  
 niani mino saman-me tatio-kune-shen. 彼は、私にシャーマンを学ばせない。  
 si niani-me te-kune-lo. あなたは、彼を坐らせて

参考例文

bi saman tatio-kqi. シャーマンを学びたい

bi saman tataio-kqi goni-syen. シャーマンを学びたくない。

(一人称否定形は、goni-sye-yi であるが、単なる叙述の場合は、  
 goni-syen も使用する)

## 6 受身形 -du -u-

受け身を表わすとき、「行為者」に-du をつけ、動詞語幹に-u-をつける。-du は意味上はつきりしている場合は省略される場合がある。

bi inaki-du sana-u-hei 私は犬にかまれた。(過去)

cf. 能動態 inaki mino sana-hen 犬が私をかんだ。(過去)

mino は、mini-wo (私を) の短縮形

bi inaki-du sana-u-qi 私は犬にかまれなかった。(過去否定)

bi arde inaki sana-u-rqi 私はいつも犬にかまれなかった。

cf. 能動態 inaki mino sana-ren 犬が私をかむ。(現在)

inaki mino sana-shen 犬が私をかまない。(現在否定)

inaki mino sana-rqin 犬が私をかまなかった。(過去否定)

bi jule inaki sana-u-he-yi bi-qin 私は犬にかまれたことがない。(完了)

## 7 命令形

語尾	意味	例
動詞原形	命令	te! 座れ!
-ro	命令	te-ro. どうぞお座りください。 語調により丁寧な言い方にもなる。
e eji	禁止	e te-ro! 坐るな! te-ro! 坐るな!
-giro	命令	dasi-giro 被せてください

## 8 その他動詞語尾

動詞語尾	意味	例
-re	連用	hesu-re 言って
-le	完了	sangnin niu-mi bile. 煙が出ている。
-ki -kini	条件	xite-i bi-kini amile aiiji tauneuyisi 子供があれば(授けてくだされば)、後で沢山お礼します (bi) tikte-kini imaha wa-kqi-sye-yi もし雨が降ったら、魚を獲りに行かない 比較 tikete-ren imaha wa-kqi-syen 雨が降ってきたから、魚を獲りに行かない。
-giro	命令	dasi-giro 被せろ
-mai	勧誘	ene-mai 行こう
-le	動詞化	arki-le-mi 酒を飲みながら (-le は動詞を派生する)
keqi	様	wa-keqi 遊ぶ (wa「狩をする」keci「真似をする」) begdane-kci-yi 走るように行く
kqi	未来	arki omi-kqi 酒を飲みたい

## 9 助動詞

本来、動詞として意味を持つが、「動詞語幹+mi」の後に使用され助動詞的な役割を果たしている。

dahan	成る	bi ei arngen nadun duyin se da-hayi. 私は、今年74才になった。
ulih-ren	できる	asen gulu haqen nase jake-wo xiafu o-mi ulih-ren 女たちは、鹿皮の製品を作ることができる。 bi imaha-wo wa-kqi-mi ulhi-yi 私は魚を捕ることができる。
mete-ren	できる	ilan arngeni sekti-mi mete-ren 3年間敷くことができる。 miauqin-ji teni nikte-wo wa-mi mete-re 槍でやっとなを殺せる (彼ら、皆) miauqin-ji teni nikte-wo wa-mi mete-u 槍でやっとなを殺せる(私たち)
aqi-ren	している	tasie-mi aqi-rshen? タスヘンを作ることができない? tasie-mi aqi-ren できる
deriu-hen	始める	agdene-mi jail-mi deriu-xen 喜んで歌い始めた
odi-xen	終えた	tergele-wo-ni o-mi odi-xen 彼らの服を作り終えた
bi-ren	である	nio saktol ta-du ili-re bi-ren 人々は皆そこに立っている dere arki ya saktol nede-mi bi-ren 卓、酒、何でも皆置いてある。
ne-hen	と呼ぶ、である	sini-wo edi-yi ne-mi xodale-yi あなたを私の夫と呼ぶ

参考 次の文は、2つの動詞を並べたもので、-mi は、「しながら」の継続をあらわしている。

haha hite yimane-ji afu-mi ukeqi-ren 男の子は雪で戦って遊ぶ  
imaha-wo wa-ha-yi



10 人称代名詞

	1人称単数	2人称単数	3人称単数	1人称複数	2人称複数	3人称複数
主格 は、が	bi bi-meni	si si meni	niani ti	bu buti, bu-munu	su	tugulu
目的格 を、に	mini-wo mindu	sini-wo sindu	niani meni ti-wo,	munu-wo	sunu-wo	
所有格 の	mini bi	sini siningge	nianingge	munu	sunu	tugulu
方向へ から	min-tiki	sin-tiki	niani-tiki			tugulun-ti ki

11 名詞接尾辞

名詞の後に格助詞がつき、「の、に、を、へ、と、より、にて、まで」を表わす。主格には格助詞はつかない。

名詞句 = 名詞 + 格助詞

名詞 hite 子供	+	格助詞 なし 主格 wo,me 目的格 (を) ji 用いて、 一緒に	=	例 hite 子供は hite-wo 子供を hite-me 子供を hite-ji 子供と共に
------------------	---	--	---	--

格助詞の後に人称語尾がつく形式もある。

名詞句 = 名詞 + 格助詞 + 人称

名詞 hite 子供	+	格助詞 なし 主格 wo,me 目的格 (を) ji 用いて、 一緒に	+	人称 yi 1人称単数 si 2人称単数 ni 3人称 su 2人称複数 ti 3人称複数	=	例 hite-wo-ni 彼の子供を hite-si あなたの子供は hite-ni 彼の子供は hite-me-yi 私の子供を
------------------	---	--	---	--	---	---

名詞の語尾	意味	例
-tiki	方向 比較	tugulun-tiki xesu-yini 彼らに言った ei asen xite neu-tiki naci sagdi この女の子は弟より少し大きいので、
-ti	方向	neu-ti xesu-yini 弟に言った
-ki	方向	sulia-ki ene-re 西へ行く

-siki	方向	jule-siki ene-yi 前に進んで ya-du-siki ene-yide どこへ行っても
-jige	方向	sulia-jige culake-le 西の方の川へ
-du	受身文の 行為者	bi inaki-du sana-u-hei 私は犬にかまれた。(過去)
-du	場所	dosong mergen nahan-du toketi-xen ドーソンはオンドルに上がり座った
-dule	場所	xunji jo-dule ene-ro すぐ家へ帰りなさい
-dui	場所	nale-dui damcu jafu-re 手に天秤棒を持っている
-duni	場所	sulia jo-duni ing-xeni 西の棟に入った
-ni	場所	naxan-ni te-re オンドルに座り
-ji	を用いて と一緒に	kesyen dedu-o xorkun-ji usay-mi gaji-rgi-yi ケシエンを縄で縛り連れ帰り si min-ji gese ene あなたは、私と一緒に行く bi sin-ji gese ene-yi 私は、あなたと一緒に行く
-o	目的「を」	ulse-wo 肉を bi sini-wo nuku-yi 私は、あなたを送る si mini-wo nuku-yisi あなたは、私を送る
-ki	を持った	kusun-ki 力を持って(精力的に)
-me	目的「を」	munu ergen-me sulau-ro 私たちの命を救っておくれ
-dui	対して (漢語)	arki-o kothen site-tiki-dui bu-xeni 酒の杯をシタに与えた
-le	方向「へ」	hergi-le 下へ
-keqi	に似た	ilan taun-keci bi-le 300斤位ある

語尾		例
-yi	1人称単数 所有格	ami-yi 私の父 ami-o-yi 私の父を
-si	2人称単数 所有格	xite-si あなたの子 xite-ji-si あなたの子と一緒に
-ni	3人称 所有格	xite-ni 彼の子 hani-wo-ni 彼女の魂を
-su	2人称複数 所有格	
-ti	3人称複数 所有格	

## 1.2 副詞

代表的副詞をあげる

emergiji — emergiji —	一方——し ながら、一方 ——する	buti emergiji arki omi-(mi) emergiji hejuqi-u 酒を飲みながら話をする。
du	すぐ	bi jefu-mi du eni. 私は食べてから帰る。 bi jefu-mi odi-mi du eni. 私は食べ終えてからすぐ帰る。 okto jefu du afine-rgi 薬を飲んでから寝る
sami	きっと	si sami imaha wa-kqi-mi uluhi-si

		あなたはきっと魚をとることができる。 助動詞 uluhi- できる。前の動詞の語尾は -mi。
uki	どんなに	jule xite-ni sunu ergen-si uki ehele. 2人おまえたちの運命は非常に悪い
adi	幾つか	adi xite? 何人の子があるの adi lele-xen 大変怖くなった adi ini 数日すると
saktol	すべて	yuke-ni carmi saktol biren 鍋、茶碗すべてである。
eskuli	大変	eskuli goro da-xan 大変遠くなった
de	も	gurxan de iciki-rsyen 兔も見なかった

### 13 疑問詞

ya なに、ni 誰、oni どのように、osi どれ、uki どれほど の疑問詞、e a の疑問終助詞。

ya ya-du	何 どこで	ei telegele si ya-du gade-hesi? この服あなたはどこで買いましたか? 参考 答 hodale ba gade-hen 商店で買いました。ba 場所 (名詞) ya-du jefu-he-si a? どこで食べましたか?
ya erin	何時	ya erin gade-hesi? 何時買いましたか 参考 答 sikese 昨日
ya-o	何を	ya-wo jefu-he-si a? 何を食べましたか? 動詞の語尾の人称 si で2人称であることが分かる。
ya-me jake	どんなもの	ya-me jake sifale-ni biren どんな悪巧みがあるか ya-me jake mergi-hesi a どんな物を背負っているのか
ni	誰	ni ulu-hu-ni e? 誰が、作りましたか? 三人称。 heni が母音調和で huni となる。 su xite ni? あなたたちは誰?
oni	どのように	oni ulu-hu-ni e? どのように、作りましたか?
osi	どの	osi nio mini-tiki ai nio de bi-ren どの人が私よりよい人である。
uki	どれほど	sini jo-si asen-si uki-a sagdi bi-ren あなたの家の妻は、何歳ですか xite-si uki se-ke da-han あなたの子供は何歳になりましたか
unakami	どうして	unaka-mi uruke-wo ing-du mi-tiki miakule-je? どうして戸口から入ってきて、私にひざまずくの?
a e	疑問終助詞	si buda jefu-he-si a? ご飯を食べましたか? 主語の si 省略可。

### 14 bisi

biren の派生語と思われるが、人称による変化はなく、名詞的、又は名詞を修飾する。

omi-mi bisi-dui 飲んでいるとき

e-keci bisi ai ejen-me この様によい首領を

se-ni dulian-du bisi gelu 年が中位の人たち

oni bisi exe-duni anci 何も悪いところがない

15 反語

si buda jefu-he-si bisan	ご飯を食べたじゃないですか(biqin?)
si sai-mi bisan. he medele-yi-si	知っているじゃないの、まだ問うの
niani eme-le.	彼は来れる
eme-kini aqi-syen	来なければならない。

16 紛らわしい単語

(1) ene, eme

「行く」を表わす単語の区別。

ene	行く
eme	来る
huli	行く
ene-hen	行きました
enele-heyi	私は行った
ene-rqi	私は、行かなかった
eme-rqi	帰えらなかつた。(過去の否定)
bihan huli	狩に行く。bihan 荒野、山の中。huli 行く

(2) -rgi-

動詞の語幹につけ、「再び」、「帰る」の意味を加えた動詞を派生する。

例 eme-rgi 帰ってきた。eme 来る。

(3) o-mi と o-ren

o-mi 後ろに助動詞 duriu-ren (始める) 付く。

o-ren	文末。
telegel omi duriu-hen	服を作り始めた。
ni sin-du o-ren?	誰があなたに作る?
euke-yio-ren	兄嫁が作る。

omi は動詞「飲む」の語幹でもある。

o と omi (o-mi と omi-mi) の使い分けの例文を示す。

nasa hulas o-mi odi-han	皮の掛け布団を作り終えましたか
arki omi-mi	酒を飲む
ya ulu-si e	何をしているの?
e telegele o-yi	服を作っている

ulu は「煮る」の意味もある。 buda ulu-mi ご飯を作る(煮る)

o-mi odi-si

し終わりましたか

### 17 派生動詞

「名詞」+le で、—するという動詞が作られる。

例 laoke-le laoke は、漢語「唠嗑」(世間話をする)を借用し動詞化した。同じように漢語からの外来語も多い。

- kusu-le-mi 力をいれて。kusu「力」から。
- jiu-le-xeni 救った。漢語「救」から
- kioto-le-xeni ナイフで切った。名詞 kioto「ナイフ」から

### 18 漢語的表現

bardi-ni sagdi 漢語「成大」大人になって  
dirgane de dirgane-syen 挨拶もしない

### 19 外来語 (漢語から)

ホジエン語	漢語	日本語訳
guizi	柜子	箱
mo	木	木
yao-mi	揺	振る
baoxu-le-mi	保护	守る
guansi-le	官辖	支配
cing-an-le-xe-ni	请安	礼をする
ciaxu	茶壺	茶壺
jiu	救	救う
xe-ba bu-ini	黑(天) 白(日)	黒 白
bei	杯	杯
yao	舀	汲む

## 第4節 先行研究の表記との比較

第1部第3章第1節で国際音声字母やピンインを用いたイマカンがあることを紹介した。これらのイマカンの中で、尤志賢の「アントウ・モルゲン」、尤志賢の「シャンソウ・モルゲン」、傅万金の「シルダル・モルゲン」の3編の表記と比較した。具体的には、3編のイマカンの最初を、表3 凌安尤于の使用子音に基づいて表記を変換した。これを、次のページ以降3ページで示す。

表1 3編のイマカンの使用子音

国際音 声字母	ピンイン	アントウ モルゲン(尤)	シャンソウ・ モルゲン(尤)	シルダル・ モルゲン(傳)	于
p	b	b	p	p	b
p <sup>h</sup>	p	p	p'	p'	p
m	m	m	m	m	m
f	f	f	f	f	f
t	d	d	t	t	d
t <sup>h</sup>	t	t	t'	t'	t
n	n	n	n	n	n
l	l	l	l	l	l
k	g	g	k	g k	g
k <sup>h</sup>	k	k	k'	k'	k
r	r	r	r	r	r
x	h	h	x	x	x
ŋ	ng	ng	ŋ	ŋ	ng
y	y	y	j	j	y
w	w	w	w	w	w
tɕ	j	j	tɕ	tɕ	j
tɕ <sup>h</sup>	q	q	tɕ'	tɕ'	c
ɕ	x	x	ɕ	ɕ	s
ts	z	×	×	×	s
ts <sup>h</sup>	c	×	×	×	c
s	s	s	s	s	s
tʂ	zh	×	dʒ	×	j
tʂ <sup>h</sup>	ch	×	dʒ'	×	c
ʂ	sh	×	ʂ	×	sy

表2 3編のイマカンの使用母音記号

国際音	アントウ	シャンソウ	シルダル	于
a	a	a	a	a
i	i y	i y	i	i
u	u	u	u	u
ɛ				
e	e	e	e	e
o	o	o	o	o

表の中で、影を付けた表記文字が、特記すべき部分である。

①「アントウ・モルゲン」は、完全なピンインでなく、ピンイン q x の代わりに c š を使用している。

②「シャンソウ・モルゲン」は、尤の書に近いが、 $\varphi$ が異なる。

③傳が表記した「シルダル・モルゲン」は、 $t\int, t\int'$ 、 $\varphi$ が尤の書と異なる。

表記法は、変換すれば、どの方法でも大体同じになるが、音声が付いていないので評価は難しい。気が付く点は、下記の事柄である。

単語のスペリングが、*baludi*, *bardi*が少し異なる。

「シタ・モルゲン」にない新しい単語がある。

動詞の語尾変化、名詞の接尾辞をまとめて、分かり易く表記していない。

特にアントウ・モルゲン、シャンソウ・モルゲン、シルダル・モルゲンでは、③の文法的な説明がわかり難い。

「アント・モルゲン」の表記の変換

1行目は尤志賢の表記。2行目は筆者の表記。

jule aren, yolegu mangme dulian ba duni, eme coco balediren,  
jule aren, yolegu mangme dulian ba-duni, eme coco baledi-ren,  
先年 江に沿った 中間の所に 1人の青年が住んでいた。

gerbi ni antu mergen  
gerbi-ni antu mergen  
名は アント・モルゲン

uškuli duni du amini enini šaku anci dahen  
usykuli-duni du ami-ni eni-ni syaku anci da-xen  
小さい時 既に 彼の父母 皆 居なくなった。

hesuiti aminni enini nio du jafure aha odukunehen  
hesu-yiti amin-ni eni-ni nio-du jafu-re aha odu-kune-xen  
人が言う 彼の父母は、人に 捕まり、奴隷にされた。

tuinere, jo baledi baite šaxu mene naleji uileini, i-nin i-nin  
tui ne-re, jo baledi baite saxu mene nale-ji uile-yini, yinin yinin  
この様に 家の生活 仕事 皆 自分で手で 行い、 毎日

imahe, buyuen me wakeci iengkete, enbi we gadere, nemi antu we  
imahe, buyuen-me wa-kci yengkete, enbi-we gade-re, nemi antu-we  
魚、 獣を 捕り、スモモ、木の芽を集める、この様に アントを

tatiuheni fakešiji, uileini  
tatiu-xeni fakesi-ji, uile-yini  
教育し 賢く 能力を付けた。

ekeci eme i-nin, antu mangme jiabukere leni emehen, icehen  
ekeci eme yinin antu mangme jiabu-kere-leni eme-xen, ice-xen  
この様な ある日 アントは 河 岸に 行き、 見ると

eme diake mangme jiabukere uni gaulimi emeren, mura agedeneren  
eme diake mangme jiabu-kere-duni gauli-mi eme-ren, mura agedene-ren  
一隻の 帆船が 河 岸を 漕いで 来る。 大変 興味を持ち

uki guidami nio huluini icercin  
uki guidami nio hulu-yini ice-rcin  
大変 長い間 人が 行くのを 見たことがない

diake ešdu gaulimi kiralen išanhen. antu icekin diake horun dun  
diake esydu gauli-mi kiralen isyan-xen. antu ice-kini diake horun-duni  
帆船は 間もなく 漕いで 近くに 着た。 アントは 見ると、帆船の上で



「シャンソウ・モルゲン」の表記の変換

1行目は、尤志賢による表記。2行目は、筆者の表記。

araq  
arang  
アラーン

supkari maŋme tulianpatuni, ek'etʃ'i dzu axentu paletijit'i. ak'inni  
songgari mangme dulian ba-duni, ekeci ju axendu baledi-yi-ti. akin-ni  
松花 江 真中 所に この様な 2人の 兄弟が 住んでいる。兄は

xiark'ieu, neu-ni ɕaŋseu. ak'inni pixanxulijini k'at'en. neuni jate  
siarkieu, neu-ni syangseu. akin-ni bixan xuli-yi-ni katen. neu-ni ya-de  
シアルカウ 弟は シャンソウ 兄は 狩をするのが 上手い。弟は 何も

pirŋen, jaute wilerŋen, jinin jinin naxentu tɕefere, naxentu omire,  
bi-rsyen, ya-u de uile-rsyen, yinin yinin naxen-du jefe-re, naxen-du omi-re,  
ない。 何を も 働かない。 毎日 オンドルで 食べ、 オンドルで 飲み

naxentu afinere, naxentu amutɕ'ire neren.  
naxen-du afine-re, naxen-du amuci-re ne-ren.  
オンドルで 寝、 オンドルで 便尿を する。

ak'inni jinin wurek'entule pixanxulire, ɕk'eserin emerkire he  
akin-ni yinin wureken-dule bixan xuli-re, sikseserin eme-rgi-re xe  
兄は、 昼は 山で 狩をし、 夜は 帰ってきて また

neuji soxuleren, amun tɕ'ik'en meni mapulere, dzoue parkire, naxenme  
neu-yi soxule-ren, amuciken-meni mabule-re, jo-ue ba-rgi-re, naxen-me  
弟の 世話を する。 便尿を 始末し、 家を 片付け オンドルを

parkire neren. xuantuni wurek'entu puyunme malexuŋ ware meixeremi  
ba-rgi-re ne-ren. xuan-duni wureken-du buyun-me malexung wa-re meixere-mi  
片付け る。 ある時 山で 獣を 多く 獲り 担ぐことが

met'erŋen tak'i, kamuntu netere, naseuni, wuleseuni motu lok'uini.  
mete-rsyen-daki, gamun-du nede-re, nase-uni, wulese-uni mo-du loko-yini.  
できないので 岩に 置き 皮を 肉を 木に 掛けて

dzo kutulei katɕirkixei, nasenni xiere aitɕiɕilik'ire yuk'utɕi  
jog-dulei gaji-rgi-hei, nasen-ni xie-re aiji siliki-re yuku-ji  
家に 持ち帰り 皮を 剥ぎ よく 洗い 鍋で

xuyujini, xuyumi jek'yini, neu xutalere kese tɕefeuk'uneini.  
xuyu-yini, xuyu-mi jek-yini, neu-i xudale-re gese jefe-u-kune-yini.  
煮て 煮て 仕上げた。弟を 呼んで 一緒に 食べさせた。

「シルダル・モルゲン」の表記の変換。

1行目は、傳万金による表記。2行目は、筆者による表記。

a raŋ ɕiregeu mergen eli husumi eli hangk'ereŋ k'ilatui biɕl  
arang siregeu mergen eli husu-mi eli hangke-ren kila-ɗui bisi  
アラーン シルゴウ モルゲンは 言えば言う ほど 怒り 近くに いる

tʃu mergen t'iki husureŋ su maɕin tule eme tʃo eme tʃo enemi  
ju mergen-tiki husu-ren su masin-dule eme jo eme jo ene-mi  
2人の モルゲンに 言う 「お前達 すぐ 一軒 一軒 行き

gerengurun t'iki k'isule suliatʃerge hot'eŋ tu biɕi heihaŋ marhuŋ nio  
geren-gurun-tiki kisu-le sulia-jerge hoteng-du bisi xeixan marhung nio  
皆に 言え 『西の 村 に いる ヘイハンが 多くの 人を

gatʃile peti tʃifuk'u tuli k'etʃiti nemi huse geren nio ue yak'u  
perk'i-k'one  
gaji-le beti jefuku duli-keci-yiti nemi huse gern nio-ue yaku bergi-kone  
連れて 我々の 食料を 奪う。』 と 言い、人々に 全てを 準備させよ。

omileue omilele peli luk'i k'idaue tʃafe-le tuk'a tʃulexe duni eme-le  
omile-ue omile-le beli luki gida-ue jafe-le duka julexe-duni eme-le  
腰帯を 締め、 弓 矢 槍を 持ち、 門の 前まで 来て、

aretʃ'ik'one ta-gurun emele t'ulikini peti te ta-gurŋg t'iki wak'etʃ'imi  
tʃ'ui.  
areci-kone ta-gurun eme-le duli-kini beti de ta-gurŋg-tiki wa-kci-mi cui  
待たせよ。 彼等が 来て 奪うときは 我等も 彼等を 殺す。

tʃu mergen maɕin ji bei moli-regi-le gern tʃo-du ene-mi gisuleit'i  
ju mergen macin-ji bei moli-rgi-le gern jo-du ene-mi gisule-yiti  
2人の モルゲンは すぐ 身を 翻し 個々の 家に 行き 言う。

johoŋtu t'eni orin hulemi mergen biren. xulexen nio biɕin  
yohong-du teni orin xule-mi mergen biren. xule-xen nio bisin  
村に 只 20人ちょっと モルゲンが いるだけ。 残りの 人は

hulehen nio biɕin urk'en tule wahetʃi aŋheŋ  
xule-xen nio bisin urken-dule wakeci ene-hen  
残りの 人は 山に 狩に 行った

biɕin mangmu eumi imaha pu'tale emergi-rcing  
bisin mangmu eu-mi imaxa buta-le emergi-rcing  
ある人は 河に 下り 魚を 捕りに行き まだ帰らない。

## 第2章 テキスト

### 第1節 シタ・モルゲンの梗概

章分けは、筆者が整理のためつけた段落のタイトルである。

#### 1. 英雄誕生

昔エトと言う所に、猟師の夫婦が住んでいた。夫は、ドウソン・モルゲンといい、妻は、シンフェン・ダドといい、30歳近くなるのに子供が居ない。ある日、ドウソンが捉えた猪の頭を神に捧げ、子供を授けてくれるように頼んだ。1年後男女の双子が生まれた。一家は幸福に暮らしていた。

#### 2. 家庭破壊

5年後、ドウソンが狩に出かけたとき、山の中に一軒家を見つけた。中から一人の十七八歳の娘カシエン・ダドが出てきた。彼女は、「二人は前世から縁があり、夫婦になる運命です」といい、家の中に招き、酒をすすめた。酒には、魔薬が入っており、妻と子を殺すように命じられた。家に帰ったドウソンは、妻を殴り殺したが、子供を殺すに忍びず、家に閉じ込めて、カシエンの所に戻った。妻は未だ死んでいなかったが、夫の仕打ちに落胆し、首を吊って自殺した。死ぬ前に、年上の女の子にチラカと年下の男の子にシタと名づけた。

#### 3. 危機脱出

チラカとシタ姉弟は、居なくなった父を探しに当てもなくでかけた。偶然、カシエンの家にたどり着き、父を発見し家に帰るように頼んだ。しかし、カシエンは下女に二人を滝の近くへ連れていき殺すように命じた。下女は、母シンフェンと義姉妹であり、子供を逃がし、犬の心臓を代わりに持って帰った。

#### 4. 怪獣遭遇

チラカとシタ姉弟は、逃げる途中、怪獣ブシュクに追いかけられた。姉は、家から持ってきた母の形見、かまどの灰、細かい櫛、荒い櫛、砥石、鏡をもっていた。一つずつ投げ、霧、雑木林、林、岩山、海に変化させ、怪獣の行く手を遮った。最後に、一軒の猟師の家に辿り着いた。

#### 5. 恩人出会

猟師の名は、ムドリ・モルゲンといい、母の死後1人で住んでいた。彼は、追ってきた怪獣を射殺し、二人を助けた。二人はムドリと三人で暮らし始めた。

#### 6. 英雄成人

十年後、シタは、小モルゲン（英雄）になり、姉チラカはダド（娘）になった。姉はムドリの嫁となり、幸福な家族になった。

## 7. 故郷帰還

シタは、船を作り、三人で船に乗り故郷に帰った。そこには、母の遺骨が完全に残っていた。

## 8. 母魂奪還

シタは、母の魂を取り返すことにした。母の遺骨の上に、魚の皮で作った掛け布団を掛け、シタは仮死状態になり、シャーマンになり、犬橇に乗って死の国に母の魂を連れ返しに行った。途中、カッコウ鳥（郭公）、トブツ鳥（夜鳴鶯）、ヘンフ鳥（梟）に母の行方を聞いた。サンインビラ（三途の川）の向こうには鬼の門番が居るブニオ（陰界）があり、母はその手前で伯母と一緒に住んでいた。母の魂を取り戻し、九日目に元の世界（陽界）に戻った。母の遺骨の前で、七日間のシャーマン踊りを十四回すると、母の遺骨に血肉が付き、母が生き返った。

## 9. 父を捕縛

シタたち 3 人は、カシエンと父に復讐するため、彼らの住む所に行き、捕まえようとしたが、カシエンはコリ（神鷹）になり逃げ去った。父を殺そうとしたが、姉の婿ムドリに止められて、殺せなかった。

## 10. 手下征伐

シタは、カシエンの住む村へ追いかけて、手下四人のモルゲンと戦った。一人殺し、残り三人を追いかけたとき、カシエンのコリに襲われたが、もう一羽のコリが現れシタを助けた。このコリはシャークン・ダドが変身したもので、後にシタの妻になった。彼女が手に入れたモルゲン三人の命玉を貰い、シタがその玉を三人の頭に投げて壊すと、3人は死んだ。

## 11. 仇を討つ

シャークンはカシエンを捕まえて戻ってきた。シタは、父にカシエンの肉を削ぎ、口に詰めて、刀で刺し殺させた。

## 12. 新村建設

シタは、残った村人達を自分の家の近くに連れかえり、新しい村を作らせ、自分は選ばれてアジェン（村長）になった。村民に、狩をさせ、漁をさせて、平和に過ごした。

## 第2節 テキストと注釈

### テキストについて

- ・小見出し

「1. 英雄誕生」は、筆者が整理のためつけた段落のタイトル。

- ・ホジェン語

筆者が提案した表記法を用いて書いてある。全体を通して、行番号を1519行までつけた。

- ・日本語訳、漢語テキスト、文法解釈

第一行目のホジェン語表記に対して、

第二行目に日本語訳を、音読して意味が通るようにつけた。一部単語対応の訳になっていない。

第三行目の漢語テキストは、尤金良氏が、「伊瑪堪(下巻)」2000年に発表したものである。単語対応になっていないが、文章はホジェン語に対応している。

第四行目は、文法解釈で、筆者が調査したホジェン語文法に基づいて単語に対して、時制、人称語尾、名詞接尾辞を解析した。

- ・脚注

で示す語や句に下線を施し、番号を付けて、注釈をつけた。風俗、習慣、語源、尤氏が言い換えた部分などである。

例 2行目 bixan-wo wa-keci-yi-ti

- ・脚注 sulia-jige [eijigeleni = 東]について

録音もしくはテキスト作成の過程で尤氏自身が言い直したり、訂正した元の形と、訂正後の形をしめす。

凡例 45行目 sulia-jige [eijigeleni = 東]

sulia-jige は訂正後の形、

[eijigeleni = 東] は訂正前の形と意味

site mergen<sup>1</sup>  
シテ モルゲン  
希特莫日根

1. 英雄誕生<sup>2</sup>

1 alang<sup>3</sup>  
アラーン  
啊啲一

2 jule etu<sup>4</sup> ba-du-ni eme asikte edi-asen e-du bixan-wo wa-keci<sup>5</sup>-yi-ti  
昔 エト 地方に 一組の若い 夫婦がいた。この 野外で 狩りをしていた。  
早年、在額图上 有一家年轻的 两口子、 专指打猎为生。  
duni 場所 du 場所 wo 目的 yiti 現3 複

3 eme ini edi-ni dosong mergen<sup>6</sup> eme nikte<sup>7</sup> wa-re gaji-rgi-yi-ni  
ある日 夫 ドウソン モルゲンが 一匹の 猪を 狩り 持ち帰り、  
这一天、她丈夫 夯草 莫日根 打回一口大野猪、  
re 連用 yini 現3

4 ilan taun gin-keci bi-le kingele<sup>8</sup>-du xolun-du-ni nede-re usya-mi  
重さが三百 斤位 あった。橇の 上に 置いて 牽いて  
足有三百斤、 用滑雪板拼起来、 把野猪放在上面、拖了  
keci 様 le 完了 du 場所 duni 場所 re 連用 mi 継続

5 gaji-rgi-yi-ni asen-ni sinfen dedu<sup>9</sup> eskuli agdene-xen edi-asen  
持ち帰った。 妻 シンフン ダドは 大変 喜んだ。 夫婦は  
回来。 他媳妇 新芬 德都 非常 高兴、 两口子一起

<sup>1</sup> site mergen シタは子供の意味である。直訳すれば「子供のモルゲン」なる。

<sup>2</sup> 小見出しは、筆者が整理のためつけた。1 2 までである。

<sup>3</sup> alang 語りの段落のはじめに「アラーン」という。「さあ一始まりますよ」との意味。

<sup>4</sup> etu 地名。街津口と勤得利の間にある。(第1部の地図参照)

<sup>5</sup> bixan-we wa-kei 荒野で、ぐるぐる回り。 wa は、「ぐるぐる回る」という意味。直接狩りをするという言葉がないので、bixan-we wa-kei (荒野で、ぐるぐる回る)、bixan xuli (荒野へ行く)を使う。

<sup>6</sup> mergen モルゲンは、男の成人、英雄、能力を持つ男。満州語では mergen は「賢い」[山本謙吾 1969: 単語番号 1993]。

<sup>7</sup> nikte 猪の 300 斤 (150 キロ) とは、猪の普通の重さである。猪は食料のために獲る。尤金良氏によると、500 キロ位の大きい猪もいるが、普通殺さずに、神として敬う。自然が豊かである表現として、ホジエン族では、次のように言われる。「獣や魚が多く、食べたいときに取る。棒でノロ鹿を殺し。ひしゃくで魚を掬い取る。鳥が食べたいと思ったら、鳥が自ら鍋の中に飛び込んでくる。熊は、家の戸を叩く。」

<sup>8</sup> kingnele スキー。(写真 12)

<sup>9</sup> dedu ダド。成人した若い女性の名の後に付ける。

	yini 現3		ni3				xen 過	
6	ei	nikte	sobgu-mi <sup>1</sup>	deriu-xen	dili-wo-ni	acu-xen	asen-ni	
	この	猪の	皮を剥ぎ	はじめた。	頭を	取る。	妻	
	扒了野猪皮、				割下野猪头。		媳妇	
	指示代名		mi deriuxen	xen 過	woni 目的3	xen 過	ni3	
7	sinfen	dedu	ei	nikte	ur-se-wo-ni	jakun	ba-le	capci-xe-ni
	シンフン	ダドは	この	猪の	肉を	8個の	塊に	切った。
	新芬	徳都		把猪肉大卸八块、				
			指示代名		woni 目的3	le 方向	xeni 過3	
8	yuke <sup>1</sup> -du	nede-re	ulu-mi <sup>2</sup>	deriu-xe-ni	ur-se-ni	ulu-mi	aci-xen	ju nio
	鍋に	入れ	炊き	始めた。	肉が	炊き	あがって	二人は
	放在大锅里		糊上了。		肉糊好后、			两人
	du 場所	re 連用	mi deriuxen	xeni 過3	ni3	mi 連接	xen 過	
9	naxan <sup>4</sup> -dui	dere-wo	nede-xen	edi-asen <sup>5</sup>	ocikoli	naxan-ni	te-re	arki <sup>6</sup> -wo
	オンドルに	食卓を	置いて	夫婦は	暖かい	オンドルに	坐り、	酒を
	放上	炕桌、		两口子供	坐到热炕上			
	dui 場所	wo 目的	xen 過			ni 場所	re 連用	wo 目的
10	omi-mi	deriu-xel	edi-asen	arki-wo	omi-mi	laoke <sup>7</sup> -le-xel	edi-asen	
	飲み	始めた。	夫婦は	酒を	飲み	話をした。	夫婦は	
	喝起酒来。		这两口子	一边喝酒、	一边唠嗑儿。		两口子供	
	mi deriuxen	xel 過3複		wo 目的	mi 連接	le 動詞化+xel 過3		

<sup>1</sup> sobgu 皮を剥ぐ。熊など大きい獲物は、獲った場所で解体する。その場で、肝臓を取り出し食べる (写真8)。

<sup>2</sup> yuke 鍋。かまどの上に置き、固定し、隙間に泥を詰める。野外では、吊り鍋を使う。

<sup>3</sup> ulu-mi 煮る。肉の食べ方は、そのほか焼く、干すなどがある。

<sup>4</sup> naxan オンドル。普通の家の場合：北側、南側、西側 (小さい) にオンドルがある。北側のオンドルは、東に一つの火口、西北に煙突がある。南側のオンドルは、東に別の火口、西南に別の煙突がある。西側のオンドルは、あまり火を焚かない。神の供物台になっている。マジヤズでは、北側にオンドルが一つ (図オンドルの構造)。オンドルに置く卓は、日本でいう「ちゃぶ台」である。

<sup>5</sup> edi-asen 夫婦。一夫一妻が普通であるが、昔は金持ちや役人は一夫多妻も有る。結婚は親が決め、結婚年齢は、男18,9、女15,6才。30歳で子供がいなら、遅すぎる。イマカンの中のモルゲンは多くの妻を持ち、妻たちはモルゲンの守護神の役割をしている。アントウ・モルゲンは、八人もの妻をもった。

<sup>6</sup> arki 酒。ホジエン族は、いつでもどこでも酒を飲む。冬は、零下20-40度になるので、酒なしではすまされない。水辺の魚取りは、冷えるので酒を飲む。自分たちでは酒を作らない。漢族やロシアの人と毛皮や魚で交換して酒を手に入れる。イマカン歌手は、酒を飲まないと言調子を發揮できないという。

<sup>7</sup> laoke 漢語「唠嗑」(おしゃべりをする)。「外来語+le」で動詞を造る。元の漢語の声調が失われ、ホジエン語のアクセントで発音される。

- 11 laoke-le-mi ai ai da-xan gonin-du-ni xai ya-de  
 話をし 心地良くなった。 心中 まだ 何か  
 唠得 挺热呼、 可是、心里总还觉  
 le 動詞化+mi 継続 xan 過(xen) duni 場所 副詞 ya 疑問詞+de も
- 12 anci-keci bi-le dosong mergen xesu-yi-ni buti gosin  
 物たりない様で ある。 ドウソン モルゲンが 言った 「私たち 三十  
 得缺少点儿啥。 夯草 莫日根 说: “咱们都是三十  
 keci 様 le 完了 yini 現3 人称代名
- 13 se-keci nio dao-xen ya xite-xen anci ase-ni  
 才位の 人 になった。 何故 子供が いない。」 妻  
 来岁的 人 了、 可是 咋 还没有个孩子呢?” 媳妇  
 keci 様 xen 過 ya 疑問詞 xen: 小さいものの意味 ni3
- 14 sinfen dedu-ni xesu-yi-ni ei aci-le xesu-yi-si e e-keci  
 シンフン グドが 言う 「ええ、 ほんと ですね。 そうなら  
 新芬 徳都 说: “唉! 可也是啊、 这么的吧、  
 ni3 yini 現3 yisi 現2+e 感嘆 keci 様
- 15 da-ki bi nikte dili-wo-ni syolo<sup>1</sup>-yi tumaki erde te-rgi-re aiji  
 私 猪の 頭を 料理して 明朝 早く 起きて 好く  
 我去 把猪头烤好、 明天 早 上起来、  
 ki 条件 人称代名 woni 目的3 yi 現1 re 連用
- 16 silki-yi tatu-ji aiji tako-yi sulia-ji ba-du<sup>2</sup> xergi-le-ni enduli-tiki  
 洗い それを 好く 整え 部屋の西の 場所の 下に置いて 神に  
 把它洗好、 刮净、 供到西墙下边、 求求天地神灵  
 yi 現1 ji 用い yi 現1 ji 方向 du 場所 leni 方向場所 tiki 方向
- 17 gele-ma edi-ni dosong mergen xesu-yi-ni ei xesu-xe-si  
 願おう。」 夫 ドウソン モルゲンが 言う 「これは 言う  
 给咱们个儿子吧。” 丈夫夯草 莫日根 说: “这是个好主意、  
 ma 願望 ni3 yini 現3 xesi 過2
- 18 aci-le tumaki e-keci ne-mi tomaki syun fulgen da-xan  
 本当を。 明朝 そう しよう。」 翌日 太陽が 赤く なり  
 就这么办吧” 第二天 太阳 刚冒红的时候、  
 keci 様 mi 未来 xan 過(xen)

<sup>1</sup> syolo 焼く。焼くと、毛を取ることが出来、表面がきれいになる。

<sup>2</sup> sulia-ji badu 室内の西側の場所。そこには小さいオンドルがあり、その上にはタンス、神棚がある。寝たり、座ったりするのは、北側のオンドルと南側のオンドルである (凌 1934: 図 85)。仏教でも、西の方角に仏の国があると考えられている。



- 19 degde-mi deriu-xen dosong mergen jo-ni sulia-jige dere-wo  
 昇り 始めた。 ドウソン モルゲン 家の 西に 卓を  
 秀草 莫日根 在西牆下边 放上供桌、  
 mi deriuxen xen 過 ni3 jige 方向 wo 目的
- 20 nede-xen nikte dili-wo-ni dere uile-ni nede-xen mo carmi-wo nede-xen  
 置き 猪の 頭を 卓の上に のせ 木の 椀を 置き  
 把猪头放上、 摆上木头的香碗、  
 xen 過 woni 目的 3 ni 場所 xen 過 wo 目的 xen 過
- 21 uyun<sup>1</sup> senkeli<sup>2</sup>-wo nede-xe-ni edi-asen miakule-re ilan madan saule-yi-ti  
 九本の 香を 置いた。 夫婦は 頭を地につけ 三回 礼拝し  
 插上九根达子香草杆儿、也就是插草为香。 两口子跪在地上、 三拜  
 wo 目的 xeni 過 3 re 連用 yiti 現 3 複
- 22 uyun madan miakule-yi-ni dili miakule-yi-ti emelegeji xesu-mi mundu  
 九回 ひざまづき 頭を 地につけ 一方では 言った 「私たちに  
 九叩地 磕头、 念叨着为求个儿子来请天地神、  
 yini 現 3 yiti 現 3 複 mi 連接 人称代名
- 23 xaxa xite-wo baka-kune-ro<sup>3</sup> enduli enduli munu-wo ami-le xite-i  
 男の 子を 授けてください。 神様 神様 私たちに これから 子供が  
 希望天地神灵应允、<sup>4</sup>  
 wo 目的 kune 使+ro 命令 wo 目的
- 24 bi-ki-ni ami-le aiji taune-u-yisi eme arne-ni da-xan asen-ni  
 出来れば 後で 好く お礼をします。」 一 年 経った。 妻  
 有子 后 必定 还愿。 事隔一年、 媳妇  
 kini 条件 u 受身+yisi 現 2 xan 過 ni3
- 25 sinfen dedu eme ju xite eme xaxa eme asen baka-xe-ni edi-asen  
 シンフン ダドは 一組の 双子 一 男 一 女を 得た。 夫婦は  
 新芬 德都果然生了个一对双、 一 男 一 女。 两口子  
 xeni 過 3
- 26 agdene-mi deriu-xel xunji sulia-jige erke-du-ni dere-i nede-xen nikte  
 喜ん だ。 すぐ 西の 方に 卓を 置き、 猪の  
 欢天喜地、 赶快 在西牆下又 放上供桌、 野猪  
 mi deriuxen xel 過 3 複 jige 方向 duni 場所 xen 過

<sup>1</sup> uyun 9. 跪いて、三拜を三回する。漢民族の習慣と同じ。

<sup>2</sup> senkeli 香。さつきつつじを乾燥させた葉を神前で焚く。線香と同じ役割である。

<sup>3</sup> xite-wo baka-kune-ro 「子を授けてくれるように神に祈る」。樹の神様に祈ることもある。また、三月三日、九月九日の鹿踊りの祭りにシャーマンに子を授けるように願う。

<sup>4</sup> ホジエン語では、1人称で語られているが、中国語では、3人称で語られている。

- 27 dili-wo-ni nede-xen coko ajin<sup>1</sup> dili-wo-ni dere-du saktol nede-xen  
 頭を 置いた。 鶏 チョウザメの 頭を 卓に みな 置いた。  
 頭, 野鸡, 鯉鱼头 摆了满桌,  
 woni 目的 3 xen 過 woni 目的 3 du 場所 xen 過
- 28 mo carmi do-le-ni senkeli-wo tayo-xen miakule-mi agdene-mi xesu-le  
 木の 椀の 中で 香を 焚いた。 額を地につけ 喜んで 祈った。  
 在香碗里 插满了达子香、 磕头 还愿。  
 leni 場所 wo 目的 xen 過 mi 連接 mi 連接 le 完了
- 29 edi-ni dosong mergen uilu-mi kusun-ki da-xan ini ini  
 夫 ドウソン モルゲンは 働く事に 精力的 になった。 日 日  
 丈夫 夯草莫日根 干活也更有劲了、 天天  
 ni3 mi 連接 ki を持った xan 過
- 30 wa-keci ne-re erde ene-re ami-le eme-rgi-re tugule eskuli aiji  
 狩りに行く 朝早く 出て 遅く 帰る。 彼らは 大変 豊かな  
 出围打猎、 早出 晚归、 他们的小日子过得很火红、  
 re 連用 re 連用 re 連用 人称代名
- 31 bardixele xite-ni sagdi da-xan goni-yi-ni malxong ami-le  
 暮らしをした。 子供達は 大きく なった。 物心が ついた。 後  
 孩子 长得也 很精灵。 日子久了、  
 xel 過 3 複 ni3 xan 過 yini 現 3
- 32 xite-ni sunja se da-xa-ni ya-de saktol ulixi-xel  
 子供達は 五 才 になった。 何で も 出来る。  
 孩子已经长到五岁多、 懂事儿<sup>1</sup>了。  
 ni3 xani 過 3 xel 過 3 複

<sup>1</sup> ajin チョウザメ。皇帝に献上したので「鯉魚」の名前がつけられた。絶滅危機の種。中国には、9種類のチョウザメがおり、黒龍江で養殖の対象となっているのはカラチョウザメ、ダウリアチョウザメである（施氏鯉魚, 达氏鯉魚）。カラチョウザメは、8-9年で成熟し、200-250キロ、ダウリアチョウザメは、10-15年で成熟し、500キロ以上になる。中国の郵便切手に、1994年ダウリア・チョウザメ、カラ・チョウザメ、チヨウセン・チョウザメ、シナ・ヘラチョウザメ、2000年にカラ・チョウザメがある。

チョウザメの頭は、非常に美味しく、珍重されていた。清朝に皇帝に捧げたものの1つがチョウザメの頭であった。現在でも、客に魚を出すときは、頭つきの魚を出し、テーブルに置くとき魚の頭を客に向ける。食べるときは、客に一番美味しい頭の部分を食べさせる習慣がある。

[舒景祥 1999: p. 82]

## 2. 家庭破壊

33 alang  
アラーン  
啊啲一

34 eme ini edi-ni dosong mergen xesu-yi-ni bi wa-keci-yi  
ある日 夫 ドウソン モルゲンは 言った 「私は 狩りに行く。  
这一天、丈夫 夯草 莫日根 说: 我要去打猎、  
ni3 yini 現3 人称代名 yi 現1

35 sakerki da-xan de mini-wo eji goni<sup>1</sup>-ro xesu-mi odi-re  
暗く なっても 私を 心配するな」といい 終ると  
可能得貪点儿黑、 你别着急。” 说 完、  
xan 過 wo 目的 eji 禁止 ro 命令 mi odiren re 連用

36 luku<sup>2</sup>-yi mergi-re gida<sup>3</sup>-i jafu-rgi-re ene-xen niani urken do-le-ni  
矢を 背負って 槍を 持って 出かけた。 彼は 山中を  
背上弓箭、 拿起扎枪 就走了。 他 在山里  
re 連用 re 連用 xen 過 人称代名 leni 場所

37 xuli-re xuli-re eme ini xuli-xe-ni sikserin deriu-xe-ni ei ini  
歩いて 歩いて 一日 走った。 夜に なり始めた。 この日  
走来 走去、 走了一天、 要到晚上了、  
re 連用 re 連用 xeni 過3 xeni 過3

38 ba uile-ni degde-yi-ni na-du furku-yi-ni gurxan de iciki-rsyen  
空を 飛ぶもの 地を 跳ねるもの 兎も 見つけなかった。  
可是天上飞的、 地下蹦的、 连个山兔 都没看到。  
ni 場所 yini 現3 du 場所 yini 現3 de も syen 現否

39 dosong mergen (hai)jule-siki ene-yi-ni eme urken-me ui-siki-ni  
ドウソン モルゲンは 前に 進み 一つの 山を 登り  
夯草 莫日根 还往前走、 翻过一道大岭、  
siki 方向 yini 現3 me 目的 siki 方向

40 xergi-le-ni ene-xen eme dulian do-le-ni isya-xe-ni ju gia-len  
降りして 行った。一つの 山の途中 に 着いた。 ふた 間の  
忽然看见前边 山半截腰上 有两间  
leni 方向場所 xen 過 leni 場所 xeni 過3 gia 派生語

<sup>1</sup> goni は名詞「心、心臓」、動詞「考える、心配する」。

<sup>2</sup> luku 弓。普通の弓である。狩りの罾には、石弓を用いた罾を使う。

<sup>3</sup> gida 槍。熊や猪を取るときに使う。現在は miaucin (銃) も使用する。魚を突く時は、jobugu (ヤスや鉈) を用いる。

- 41 isikuli mokele<sup>1</sup> jo-ni uile-ni sangnin bi-le dosong  
 小さな 木造の 小屋の 上に 煙が 出ている。 ドウソン  
 小 木克楞、 烟囱正冒着烟呢。 夯草  
 ni 場所 ni 場所 le 完了
- 42 mergen goni-yi-ni ai bi e-du sagdi-mi bard-mi da-xa-yi  
 モルゲンは 考えた 「私は ここで 大きく なっ た。  
 莫日根 心里嘀咕： 哎？ 我 在这儿 长这么大、  
 yini 現3 人称代名 du 場所 mi 継続 mi daxan xay-i 過1
- 43 eme-dan-de e-dui nio bisi meni sa-sye-yi bi aiji ici-kci  
 一度も ここに 人がいることを 知らない。 私は よく 見よう  
 还头一次看到这里 有人家居住。 我得看看  
 de も dui 場所 meni 目的3 syeyi 現否1 人称代名 kci 未来
- 44 ya-me<sup>2</sup> jake nio-ni e-du bi-ren tui goni-mi goni-mi jule-siki  
 どんな 人が ここに いるか。」 こう 考え 考え、 前に  
 是什么人 在这儿住。 想到这儿、 他紧着往前赶、  
 ya 疑問詞 ni3 du 場所 ren 現 mi 連接 mi 連接 siki 方向
- 45 ene-mi ya-du goro-du icikci-yi-ni mokele sulia<sup>3</sup>-jige-le-ni tac-in<sup>4</sup> imaxa  
 進み かなり遠くから 見ると、 小屋の 西側に 魚の  
 离老远 就看见 木克楞 南面是 用胖头鱼  
 mi 連接 du 場所 yini 現3 jige 方向、 leni 場所
- 46 nase-ji-ni fa-wo ne-xe-ni jule-siki jodu-siki saktol ici-ren  
 皮を用いて 窓に 貼ってあるので、 外から 家の中が ぜんぶ 見える。  
 皮糊的 大窗户、 通亮透光。<sup>5</sup>  
 jini 用い3 wo 目的 xen-i 過3 le 方向 sikini 方向3 ren 現
- 47 xunji jule-siki ene-yi-ni aiji icici-keci-ni uruke-le-ni ya-xan  
 直ぐ 前まで 行き、 よく 見るため、 戸口に 近づき、  
 他又急忙往前走、 想看个究竟、  
 siki 方向 yini 現3 le 方向+ni 場所 xan 過

<sup>1</sup> mokele 木で作った小屋。丸太小屋。

<sup>2</sup> yame jake 原型。元は、短縮した形 um jake

<sup>3</sup> sulia-jige [eijigeleni = 東]。西の方角に神がいると信じられ、屋内の西壁に神が祭られている。昔は、西壁の北側に窓があったが、人が通ってはいけぬ。尤金良は、子供の頃親から「ei eji fa-du fuli-re, e-du enduli bi-re (その窓から出入りしてはいけぬ、そこは神様がいらっしゃる場所だから)」と言われていたという。尤氏は、「漢訳では、編集者が『南』に変えた。」と言った。

<sup>4</sup> tac-in imaxa 尤金良によると、昔、コクレンの皮を窓に貼り、魚の油を塗ると丈夫でかつ透明になり、それを明かり取りにしていた。後で、紙に変え、現在はガラスを使っている。

<sup>5</sup> 中国語で「透明である」という形容詞であるが、尤氏は tule-le jodu-siki-ni saktol ici-ren と具体的に説明している。

48 ing-cin-du-ni ei jo do-le-ni eme juan nadan jakun dedu  
 入らないでいると その時 家から 一人の 十 七 八の 娘が  
 还没进大门、 就从院里走出来 一个 十七八的 德都。  
 cin 過否 3+duni 時

49 niu-xen ei dedu bardixeni ilga<sup>1</sup>-keci<sup>1</sup> bi-re niani dosong  
 出てきた。 この 娘は 成長し 花のよう だ。 彼女は ドウソン  
 这个 德都 长得 就像山上的百合花一样、仙女一般。她看见芳草  
 xen 過 yi 現 1 keci 様

50 mergen ici-re agdene-mi jali-mi deriu-xen  
 モルゲンを見て、喜んで 歌い 始めた。  
 莫日根 就笑着 唱起来：  
 re 連用 mi 連接 mi deriuxen xen 過

52 xenina xelila xelila xelilala xelilaxelei  
 ハニナ ハリラ ハリラ ハリララ ヘイラハレイ  
 赫尼那一赫哩啦一赫雷一赫赫哩啦一赫勒

53 dosong mergen sagdi-age ai si  
 ドウソン モルゲン 兄さん こんにちは。  
 芳草 莫日根 大哥 你好呀、  
 人称代名

54 sulia<sup>3</sup>-ki ene-re gerte sini-wo susai<sup>1</sup> arne-ni  
 西に 行き 探す あなたを 五十 年、  
 往西边 去 找 你 五十年、  
 ki 方向 re 連用 wo 目的

55 ejiu-jige-le gerte-mi sini-wo dexi arne-xeni  
 東に 探す あなたを 四十 年、  
 往东边 去找 你 四十年、  
 jigele 方向 mi 継続 wo 目的(語順倒置)

56 baka-ce-yi baka-ce-yi esi unaka-mi osi  
 会えない 会えない。 今 どのように どの  
 没找着、 这回呀、不知是 哪

<sup>1</sup> ilga は花の総称で、「百合の花」とは言っていない。

<sup>2</sup> ilga-keci [urkende = urken 山 de?]

<sup>3</sup> sulia (西) eji (東) の語源は、江の流れを基準にしている。同江付近では西から東に流れるので、上流が西、下流が東になる。eji-le は江の下流を表す。hejien (ホジエン) は、下流 (ejile, heji) に住む人という意味である。sulia-jige は江の上流を表す。ホジエン語の南 (jule) も、もともと「前へ」の意味で、ナーナイ語では、「東」を表している。(方向について尤氏に尋ねた結果)

<sup>4</sup> susai arne 西に 50 年、東に 40 年探したのは、前世での出来事。ダドの歳は、見かけは、17,8 歳である。

ceyi 過否 1    ceyi 過否 1            unakami 疑問詞    osi 疑問詞

57 edin-du

風が  
阵风

58 sini-wo    degde-mi    ele            eme-rgi-xe-ni

あなたを 飛ばして ここへ 来た。  
把你      刮              到我这里来了。  
wo 目的      mi 継続                  xeni 過 3

59 xelilala xexelile xelilala

ハリララ ハハリラ ハリララ  
赫哩啦—

60 xelila xelilalalala lilala xelila

へりラ へりララララ リララ へりラ

61 buti    julu    jule jalen-du-ni    edi-asen-keci<sup>1</sup>

私たち 二人は 前 世で 夫婦で  
咱 俩      有前世的姻缘啊。  
人稱代名                  duni 場所      keci 様

62 bi-ren

ある。  
ren 現

63 xelilala xelilalalila xelilala xelege lalila xe

ハリララ ハリララリラ ハリララ ハレレ ラリラ ハレ

64 esi    da-xa-yia            si            asen-ki            xunji    jo-du-le-yi

今回 は                  あなたは 妻のもとへ 直ぐ 家に  
这回呀,                  你已有媳妇也得赶快回家<sup>1</sup>  
xayi 過 1+a 感嘆 人稱代名    ki 方向                  dule 方向

<sup>1</sup> jule jalen-duni edi-asen-keci 前世で夫婦であったという。死ぬと魂はまた生まれ変って現世にもどるといふホジエン族の考え。

- 65 ene-ro wa-ro<sup>1</sup>  
 行き 殺せ。  
 把她杀死。  
 ro 命令 ro 命令
- 66 xelilala xelali xelilala xelele xelila lala lilale  
 ハリララ ハラリ ハリララ ハレレ ハリラ ララ リラレ  
 赫哩啦ー
- 67 xite-i eji tutau-ro  
 子供も 残す な。  
 你已有儿子也一个别留。  
 eji 禁止 ro 命令
- 68 xelila xenina xeninana xenina  
 ハリラ ハニナ ハニナナ ハニナ  
 赫尼那ー
- 69 buti julu sanggin dili tou<sup>2</sup>-keci mafa ne-mi  
 私たち 二人は 白髪 頭の 老人に なるまで  
 咱们 俩 才能白头过到老。  
 人称代名
- 70 bardiyi-u e  
 生きましよう。  
 yiu 現1 複
- 71 xelilala xenina  
 ハリララ ハニナ  
 赫尼那ー
- 72 saman enduli<sup>3</sup> jule beti-wo julu edi-asen  
 シャーマン神 以前 私たち 二人を 夫婦に  
 萨满神 老早就 给咱俩 配好婚姻、  
 wo 目的
- 73 dao-kune-xe-ni  
 させた。

<sup>1</sup> wa-ro 殺せ。ケシエン・ダドは、ドウソン・モルゲンに妻子を殺させる。ホジエン族が信仰しているシャーマンは、善と悪がある。善いシャーマンは人のために魔除けをし、神踊りして病気を治し、将来を占う。悪いシャーマンは人の邪魔をし、病気をさせ、死なせる。妖怪は、悪いシャーマンである。悪いシャーマンは時には鬼になり、妖怪になり、猛獣になる。性格は残虐で、人肉を食べ、人の血を吸い、魔性を持っている。

<sup>2</sup> tou 頭 (漢語)

<sup>3</sup> saman enduli シャーマン神。シャーマンの守護神である。

kune 使+xeni 過 3

- 74 buti julu esi edi-asen  
 私たち 二人は 今 夫婦だ。  
 咱 俩 才是真正的夫妻。  
 人称代名
- 75 sini saman-gelu-le xite baka-mi gele-xe-si  
 あなたは シャーマンの神に 子を 得ることを 願った。  
 你 向萨满神 求来儿子、  
 人称所有 le 向かう mi 連接 xesi 過 2
- 76 esi exele da-xan eskuli exele da-xan  
 今は 邪魔に なった。 大変 邪魔に なった。  
 留下落乱可真难办。  
 xan 過 xan 過
- 77 mini gonin-dui erde sini-wo bisi-ren  
 私の 心に 以前から あなたが いた。  
 我 心里 早 有你、  
 人代所有 dui 場所 wo 目的 bisi
- 78 esi sini-wo bakci-xe-yi  
 今 あなたに 出会えた。  
 就是找不到你。  
 wo 目的 xeyi 過 1
- 79 xenexexelei xenelelelila xelixelei xexeli  
 ハネハハレイ ヘネレレリラ ハリハレイ ハハリ  
 赫那一赫哩一
- 80 urken urken muke muke tumen ba du-ni  
 山また山 水また 水を(越えて)万 里  
 山 山 水 水有上 千 里、  
 duni 場所
- 81 bi-ren  
 ある。  
 ren 現



82 bi ele sini-wo ici-xe-yi sini-wo ici-xe-yi  
 私は ここに あなたに 会った。 あなたに 会った。  
 我赶来 与你相会、  
 人称代名 wo 目的 xeyi 過1 wo 目的 xeyi 過1

83 ei ini beti julu edi-asen dao-xen  
 今は 私たち 二人は 夫婦に なった。  
 今天有缘咱们就把婚成。  
 人称代名 xen 過

84 xelei xene xelilala xelila xelila  
 ハレイ ハネ ヘリララ ハリラ ハリラ  
 赫哩一赫那一赫哩啦一

85 xelevela lilaxelila lalilale  
 ハレレラ リラハリラ ラルラレ

86 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲一

87 ei dedu eme jali-mi eyi dosong mergen jo-dule  
 この 娘は 一方 歌い 一方 ドウソン モルゲンを 家の中に  
 这个 德都 一边 唱、 一边 把夯草莫日根 往屋里  
 指示代名 mi 連接 dule 方向

88 tate-yi-ni dosong mergen jo do-le-ni ingge-re iciciki-xen  
 引き入れた。 ドウソン モルゲンが 家の中に 入り 見ると  
 拽。 夯草 莫日根 进屋 一看、  
 yini 現3 re 連用 xen 過

89 jo do-le-ni aiten jake-ni eskuli ai eme dere-ni bi-ren  
 家の中は 整い 物が 大変 整理され、 一つの 机が あり、  
 屋子里的摆设 挺好、 有方桌子、  
 leni 場所 ni3 ni3 ren 現

90 mo tengku naxan do-le-ni dere arki ya saktol nede-mi bi-ren  
 木の 腰掛、 オンドルの 卓、 酒 等が 全て 置いて ある。  
 木头椅子。 往炕上一瞅、炕桌上摆着一桌酒席。  
 ya 疑問詞 mi biren ren 現

- 91 ei dedu xesu-yi-ni dosong age xunji naxan-du toketi-ro  
 この娘が言う 「ドウソン 兄さん、直ぐ オンドルに 上がり  
 这个 德都 说: “奔草阿哥、快 上炕里  
 yini 現3 du 場所 ro 命令
- 92 arki omi-ro dosong mergen naxan-du toketi-xen ju nio  
 酒を 飲みなさい。」 ドウソン モルゲンは オンドルに 上り座った。 二人は  
 喝酒吧。” 奔草 莫日根 就上炕里、 两个人  
 ro 命令 du 場所 xen 過
- 93 embadu arki omi-mi deriu-xele do-le-ni arki okutu<sup>1</sup> bi-ren  
 一緒に 酒を 飲み 始めた。 に 酒 葉が 入っている。  
 在一起 喝上酒了。 这酒里 放着毒药、  
 xele 過3 複 leni 場所 ren 現
- 94 dili-ni umno-ki-ni ya-de sa-sye da-xan ai nio-wo exele nio  
 意識がなくなり 何も 分からなくなった。 善い人を 悪い人に  
 能让人的头脑变得昏昏沉沉、 能让好人变成坏人。  
 kini 条件 sye 現否 xan 過 wo 目的
- 95 dao-kune-le niani-meni emelegeji omi-kune-re laoke-le-yi-ti  
 変えた。 彼に 飲ませながら 話をした。  
 他们 一边喝一边唠、都唠  
 kune 使+le 完了 meni 目的3 kune 使+re 連用 yiti 現3 複
- 96 jo baite-wo-ni laoke-le-yi-ni ei dedu medele-yi-ni si jo-si  
 家のことを 話した。 この娘は 問う 「あなたの家の  
 些家常话。 这个德都问: “你家  
 woni 目的3 yini 現3 yini 現3 人称所有 si2
- 97 asen-si uki-a sagdi bi-ren dosong mergen xesu-yi-ni ei  
 妻は 何歳 ですか？」 ドウソン モルゲンが 答えた 今  
 媳妇多大了? 奔草莫日根 说: “来  
 si2 ren 現 yini 現3
- 98 arne-ni orin uyun se dedu medele-yi-ni adi xite dosong  
 年 二十九 歳。」 娘は 問うた 「何人 子供？」 ドウソンが  
 年就三十岁了。” 德都又问: “有几个孩子?” 奔草  
 yini 現3 adi 幾つ
- 99 xesu-yi-ni ju xite eme asen xite eme xaxa xite dedu  
 答えた 「二人の子供、一人は 女 子 一人は 男 子。」 娘は  
 说: “有个双把儿、一个丫头、 一个小子。” 德都  
 yini 現3

<sup>1</sup> okutu 薬。人を惑わせる薬。[シャーマンは、病気治療の薬草の知識をもっている。]

- 100 xai<sup>1</sup> medele xaxa xite-si asen xite-si uki se-ke da-xan  
 また きく 「男の子 女の子は いくつになりましたか？」  
 还 问: “小子和 丫头都 多大了?”  
 si2 si2 xan 過
- 101 dosong mergen xesu-yi-ni sagdi sunja se isikuli sunja se asen  
 ドウソン モルゲンは 答える 「上のは 五才、 下は 五才 女の  
 奔草 莫日根 说: “大的 五岁、 小的 也五岁了、  
 yini 現3
- 102 xite syicen<sup>1</sup>-ni sagdi dedu xesu-yi-ni si xunji arki  
 子は ちょうどだけ 大きい。」 娘は 言った 「あなたは 早く 酒を  
 姑娘的时辰比小子大。” 德都说: “你赶快喝完酒、  
 yini 現3 人称代名
- 103 omi-ro jo-dule aiji ene-ro asen-ni xite-i saktol wa-ro ami-le ei  
 飲んで 家に 帰りなさい。 妻と 子供を 皆 殺せ。 その後 その  
 回家去、 把他们娘几个杀了、 然后  
 ro 命令 ro 命令 ni3 i 目的 ro 命令
- 104 dolebu-ni xunji eme-rgi-ro dosong mergen arki kotxen  
 晩に 直ぐ 帰って来なさい。」 ドウソン モルゲンは 酒の 杯を  
 当晚上赶回来!” 奔草莫日根把酒壶  
 ni 時間 ro 命令
- 105 nede-rgi-yi-ni gia gisun-de xesu-syen luku-yi mergi-du ene-xen  
 置き、 別の 言も 話さず、 矢を 肩に負い 去った。  
 放下、 二话没说、 拿起弓箭就回家去。  
 yini 現3 syen 現否 yi 目的 xen 過
- 106 dosong mergen xuli-mi eme urken ui-le-ni isya-xan ei-du  
 ドウソン モルゲンが 行くと 一つの 山の 上に 着いた。 そこは  
 奔草莫日根 走到 一个岗上、  
 mi 継続 ni 場所 xen 過 du 場所
- 107 malxong bulaxa<sup>1</sup> bi-re nale ferxe-keci sagdi niani begdele-ji ei  
 多くの 柳が ある。 手の 親指ほどの 太さ。 彼は 脚で押さえ この  
 有一片小柞树林、小柞树比大拇指粗些不多、 他用脚把这些  
 ren 現 keci 様 人称代名 ji 用い

<sup>1</sup> xai 还 (漢語)。

<sup>2</sup> syicxen 时辰 (漢語)。時間の意味。女の子が、先に生まれた。

<sup>3</sup> malxong bulaxa [mo = 木]。bulaxa 柳の一種で、根本から細い幹が多く出る。それを刈り取り、炊飯やオンドルの燃料として使う。

- 108 bulaxa<sup>1</sup>-wo xadile-xe-ni niani-me ti cikali-yi-ni tui-ne-mi malxong bulaxa<sup>2</sup>  
 柳を 刈り それを 折り束ねた。 そして 多くの 柳を  
 小柞树踩巴踩巴就捆了一捆儿、  
 wo 目的 xeni 過 3 me 目的 yini 現 3
- 109 gadi-re mergi-rgi-re jog-dule ene-xe-ni  
 掴み 肩に載せ 家に 帰った。  
 背在背上往家里走去。  
 re 連用 re 連用 dule 方向 xeni 過 3
- 110 gelun-gulun ke ke ke<sup>3</sup>  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众： 喀！喀！喀！)  
 囃声 囃声 囃声
- 111 alang  
 アラーン  
 啊啷—
- 112 ei elin sinfen dedu edi xai eme-rgi-ci-ni gonin eskuli goni-re  
 この時 シンフン グドは 夫がまだ 帰らないのを 心で 大変 心配し  
 这个时候、新芬德都看 她丈夫还没回来、 心里很着急、  
 cini 過否 3 re 連用
- 113 tu-siki niu-re icici-xen ejj-ki<sup>4</sup> icici-re ejj-ki<sup>5</sup> urken jap-kala-du-ni  
 外へ 出て 見て、 東を 見て 東 山 辺に  
 就出去看看、 往东一瞅、 东边山坡上、  
 siki 方向 re 連用 xen 過 ki 方向 re 連用 ki 方向 duni 場所
- 114 eme-ke nio xani-ni bi-ren ai-ji icici-xen eme jake-wo mergi-rgi-re  
 — 人の 影が あった。 よく 見ると、 — 物を 背負って  
 有一个人 影儿、 细一看、 好像是背个大东西、  
 ni3 ren 現 xen 過 wo 目的 re 連用

<sup>1</sup> bulaxa [mo = 木]。

<sup>2</sup> malxong bulaxa [eme mo = 一本の木]

<sup>3</sup> ke ke ke 尤氏は次のように語った「昔、子供のとき、イマカンを聞くとき、語り手は、聞き手の注意を引くために、話の山場で語りを停める。すると聞き手は、早く先を話せと囃したてる。いま聞き手がないので、自分が入れた。」

<sup>4</sup> ejj-ki [erki = 隅]

<sup>5</sup> ejj-ki [erki = 隅]

- 115 bi-ren emadi nikte-keci bi-ren nikte gia bake-re komake<sup>1</sup> niani  
 いる。 ちよつと 猪のよう だ。 猪 でなければ 鹿だ。 彼女は  
 好像 是个野猪、 再不就是鹿? 她  
 ren 現 keci 様 ren 現 人称代名
- 116 xunji jo-dule ene-le yuke-dui muke-wo nede-xe-ni tou jegje-mi  
 直ぐ 家に 戻って 鍋の中に 水を 入れ 火を 燃やし  
 赶紧 回到屋里、 把锅添了水、 烧上火。  
 dule 方向 le 完了 dui 場所 wo 目的 xeni 過<sup>3</sup> mi deriuxen
- 117 deriu-xen esi edi-ni dosong mergen ning-siki sinfen dedu  
 始めた。 この時 夫ドウソン モルゲンが 入ってきた。 シンフン ダドが  
 这工夫、她丈夫夯草 莫日根 进屋了。 新芬 徳都  
 xen 過
- 118 ici-xen niani edi-ni bulaxa-wo<sup>4</sup> mergi-re gaji-rgi-yi-ni bulaxa<sup>4</sup>  
 見ると 彼女の 夫は 柳を 背負って 持って帰ってきた。 柳を  
 一看、 她丈夫背的净是 柞树条子、  
 xen 過 人称代名 ni<sup>3</sup> re 連用 yini 現<sup>3</sup>
- 119 medele-yi-ni dosong si mergi-re ei bulaxa  
 尋ねた 「ドウソン あなたが 背負ってきた この 柳を  
 就问他： “夯草、 你背回 这些柞树条子干  
 yini 現<sup>3</sup> 人称代名 re 連用 指示代名
- 120 ya ne-xesi-e dosong mergen xangke-mi sagdi gisun-ji dirgane-syen  
 どうするの?」ドウソン モルゲンは 怒って 大 声も 出さなかった。  
 啥呀? 夯草 莫日根 气哼哼地一声没吱。  
 si<sup>2+e</sup> 疑問 ji 用い syen 現否
- 121 niani ei bulaxa-wo falen-ni nodu-xe-ni jorgong kila-du-ni<sup>4</sup>  
 彼は その 柳を 土間に 投げ出し かまど 火口で  
 他 把这捆柞树条子摺在地下、 在灶坑门上  
 人称代名 指示代名 wo 目的 ni 場所 xeni 過<sup>3</sup> duni 場所
- 122 ei bulaxa-wo tou tayo-xe-ni tayo-mi odi-re niani nale-ji asen  
 この 柳に 火をつけ 燃やし終わって、 彼は 手で 妻  
 把柞树条子用火燎了一遍。 燎完了、 他左手把他媳妇  
 指示代名 wo 目的 xeni 過<sup>3</sup> mi odiren 人称代名 ji 用い

<sup>1</sup> komake 鹿は、一番良く獲る大きい獲物。冬の防寒具となるのは、毛の長いノロ鹿である。想像上の金鹿を射る話が、「シャンソウ・モルゲン」に出てくる。

<sup>2</sup> bulaxa-wo [mo-wo = 木を]

<sup>3</sup> bulaxa ここから bulaha を使用

<sup>4</sup> jorgong kila-duni [naxan-dui = オンドルに]

- 123 sinfen dedu-du niukte-du-ni jafu-mi ti<sup>1</sup> nale-ji eme-ke bulaxa-wo  
 シンフィン ダドの 頭の毛を つかみ、 別の手で 一本の 柳 を  
 新芬 德都的 头发 薅过来、 右手拿起 根柞树条子  
 duni 場所 mi 连接 ji 用い wo 目的
- 124 jafu-re langtole sinfen dedu medele una-a mini-wo langtole-yi-si e  
 掴み 殴る。 シンフィン ダドは 訊いた 「なぜ 私を 殴るのか?  
 就打。 新芬 德都 问他: “为啥要 打我?  
 re 連用 oni 疑問詞 wo 目的 yisi 現 2+e 疑問
- 125 bi sini-wo de unaka-de unaka anci sini-wo una bisi  
 私は あなたにも 何も していない。 あなたにも 何も  
 我也没惹着你、 也没对不起你、  
 人称代名 wo 目的 wo 目的 oni 疑問詞 bisi
- 126 exe-duni anci si unakami mini-wo langtole-yi-si e dosong mergen  
 悪い所はない。あなたは なぜ 私を 殴るの。」 ドウソン モルゲンは  
 你为啥 打我? 夯草 莫日根  
 人称代名 wo 目的 yisi 現 2+e 疑問
- 127 dirgane-de dirgane-de-syen emelegeji langtole niani sinfen  
 一言も声を 出さずに ずっと 打ち続けた。 彼は シンフィン  
 还是一声不吱、 还是一门儿地闷头打。 她把新芬  
 de も syen 現否 人称代名
- 128 dedu-wo jo do-le-ni usya-mi tule-siki ane-kune-xen xangke<sup>2</sup>-mi asen  
 ダドを 家の中から ひき出し 外へ 押し出した。 怒って 妻を  
 德都 从屋里 拽到外头、 一气 把媳妇  
 wo 目的 leni 場所 mi 连接 siki 方向 mi 连接
- 129 langtole-mi ya-de sa-kune-sye da-xa-ni icici-xen fodunde-mi-de  
 打ち 何も わからなくさせ た。 見ると 気を失って  
 打 昏过去了、 一看、 没气儿了、  
 mi 连接 kune 使+syen 現否 xani 過 3 xen 過 mi 継続+de も
- 130 da-xan tui-ne-le tule-siki nodu-xe-ni esi ju xite-ni ami  
 しまった。そして 外へ 投げ出した。この時 二人 子供が 父に  
 就把她扔 到院子当心。 这时、 两个孩子  
 xan 過 siki 方向 xeni 過 3
- 131 tebule-xen eme xite-ni eme begdele-wo-ni tebule-re song-mi  
 抱きつき 一人の子は 一方の 足に 抱きつき 泣いて  
 抱柱他爸爸、一个孩子 抱着 一个大腿、 哭着  
 xen 過 woni 目的 3 re 連用 mi 连接

<sup>1</sup> ti [tim = それを]

<sup>2</sup> xangke-mi 中国語の意味は、「一気に」であり、「怒って」ではない。

- 132 xudale-yi-ni aba aba dosong mergen  
 叫んだ 「お父さん お父さん。」 ドウソン モルゲンは  
 叫喚: 「阿爸、阿爸呀!」 夯草 莫日根  
 yini 現3
- 133 ya oni ne-si de sa-syen da-xan tui-ne-mi xite-yi langtole  
 どうしたらよいか も 解らなく なった。 そして 子供を 殴り  
 也不知怎么的了、 还是没忍心打死自己的孩子。  
 ya 疑問 oni 疑問 si 現2 syen 現否 xan 過 yi 目的
- 134 wa-mi goni-sye niani uruke-yi Tate-rgi-re ei ju xite-wo  
 殺すには 忍びない。 彼は 戸を 開けて この 二人の 子を  
 他打开房门、 把两个孩子  
 mi 連接 sye 現否 人称代名 yi 目的 re 連用 指示代名 wo 目的
- 135 jo-dule ane-xe-ni eme miang gin sagdi jolu-wo uruke-du nede-xe-ni  
 家の中に 押し込んで、一 千 斤 大の 石を 戸に 置いて  
 推到屋里去、 搬来一块上千斤的大石头把门堵上、  
 dule 方向 xeni 過3 wo 目的 du 場所 xeni 過3
- 136 ami-le dili-i ami-siki icici-syen ene-xen  
 から 頭を 後ろに向けて 見ずに 走り去った。  
 然后 头也 不回地走了。  
 i 目的 siki 方向 syen 現否 xen 過
- 137 gelun-gulun ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声
- 138 alang  
 アラン  
 啊啷—
- 139 ei julu xite icikci-yi-ni ami-ni niani eni<sup>1</sup> wa-xe-ni  
 この 二人の 子は 見た、 父が 彼らの 母を 殺したのを。  
 这两个孩子 一看、 阿爸 把阿妈 打死了、  
 指示代名 yini 現3 ni3 人称代名 ni3 xeni 過3
- 140 ju nio uruke-wo do-le-ni tule-siki icikci eki-ni neu-ni niu-xen  
 二 人は 戸の内から 外の方を 見に 姉 弟は 出てきた。  
 两个人 把门撬了个缝儿、 姐弟俩就出去了。  
 wo 目的 leni 場所 siki 方向 xen 過

<sup>1</sup> eni [eme = 来る、一つ]

- 141 ei julu begdane-mi eni kila-re song-mi xudale-m deriu-xe-ni  
 この二人は走って 母に近づき 泣き 叫び 始めた  
 他们跑 到他阿妈跟前儿、一边一个地叫着：  
 指示代名 mi 連接 re 連用 mi 連接 mi deriuxen xeni 過3
- 142 eni eni uki-a guidami xudale eni eni  
 「母さん 母さん。」 大変 長い時間 叫んだ。「母さん 母さん。」  
 「阿妈!阿妈!」 叫了许多声阿妈也
- 143 dirgane-syen ei ju xite xudale feci-xele e-du dudu-re  
 声が出なくなった。そして 二人の 子が 叫び 疲れ そこに 横になり  
 不吱声。 这两个孩子叫累了、 就躺  
 syen 現否 指示代名 xe 過3 複 du 場所 re 連用
- 144 eni kila-du-ni eni tebule-re afene-xele e-keci niani eni<sup>1</sup>  
 母の そばで 母を 抱いて 眠った。 そして 彼女 母は  
 在他阿妈身身边、 抱这阿妈的身子睡着了。 慢慢地、  
 duni 場所 re 連用 xe 過3 複 keci 様 人称代名
- 145 sene-rgi isale tura-rgi-re icici-yi-ni ba ini tokun da-xa-ni  
 気が付いた。 目を 開いて 見ると、 時は 正午に なった。  
 他阿妈醒过来了、睁开眼睛 一看、 天都已经是正午时候了、  
 re 連用 yini 現3 xani 過3
- 146 ju xite bei-dui ui-le-ni bi-ren niani-meni meni-dui afene-mi  
 二人の 子が 体に 上に いる。 彼女の 側で 寝ている  
 两个孩子趴在 在自己的身边、 楼着自己的身子睡着、  
 dui 場所 ni 場所 ren 現 meni 目的3 dui 場所 mi 連接
- 147 deuji-ni song-mi isale-ni ui-siki deuji-ni saktol atkoli da-xa-ni  
 顔は 泣いて 目の 周りの 顔が すっかり 汚れ ている。  
 脸上哭的眼泪 把小脸弄得魂儿画的、  
 ni3 mi 連接 ni3 siki 方向 ni3 xani 過3
- 148 afene-mi eme fodu-mi e-du xuldo-mi bei-de tongku-le esi  
 眠りながら 一方では ため息をつき 身震いし 身を 動かす。この時  
 睡着了 还一抽一抽地打战战。 这时、  
 mi 連接 mi 連接 mi 連接 le 完了
- 149 sinfen dedu goni-yi-ni miaun do-le-ni kioto-le-xeni-keci<sup>1</sup>  
 シンフン ダドは 思った 心の中が 小刀で切られた様に。  
 新芬 德都的 心里 就像有把刀子在使劲地绞似的、  
 yini 現3 leni 場所 le 動詞化+xeni 過3+keci 様

<sup>1</sup> eni [eme= 来る、一つ].

<sup>2</sup> miaun doleni kiotole-xeni-keci [eme kioto niani-duleni niaun-duleni capci-keci  
 = 小刀が彼女の中を心の中を切り刻んだように]



150 tui-ne-mi song-mi xelan xelan isale-ni niani song-yi-ni muke-ni  
 そして 泣いた。ぼろ ぼろと 目に 彼女が 泣いた 涙が  
 忍不住的眼泪哗哗地流哇!

mi 連接 ni3 人称代名 yini 現3 ni3

151 niu-re na-du te-rgi-yi-ni ju xite-i tebule-yi-ni nale-ji  
 出てきた。地面に 座って 二人の 子を 抱き 手で  
 她坐在地上、 搂着两个孩子、

re 連用 du 場所 yini 現3 i 目的 yini 現3 ji 用い

152 syun-me jori-mi song-mi jali-mi deriu-xen  
 太陽を 指差し 泣きながら 歌い 始めた。  
 手指日头 边哭 边唱:  
 me 目的 mi 連接 mi 連接 mi deriuxen xen 過

153 xelilaxelila xelixelei xelila  
 ハリラハリラ ハリハレイ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩那—赫雷—

154 xenina xelaxela xeninana xelei  
 ハニナ ハラハラ ハニナナ ハレイ

155 xelilala xelilala xelei  
 ハリララ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩那—赫雷—

156 xeninaxelila xelexelila  
 ハニナハリラ ハレイハリラ

57 eni<sup>1</sup> mini-wo uji-xe-ni syun-ji icikci-yi-ni<sup>1</sup>  
 母が 私を 産んだとき 太陽を 見たので、  
 阿妈生我的时候、 指着日头  
 wo 目的 xeni 過3 ji 方向 yini 現3

<sup>1</sup> eni [eme= 来る、一つ]

<sup>2</sup> syun-ki icikci-yini 太陽を見たので。太陽を崇拜する。ホジエン族は、すべての自然界に神靈が溢れ、すべての生き物に靈魂が宿ていると考えている。

- 158 mini-wo gerbi-mi sinfen dedu nemi xudale-xe-ni  
 私を 名づけて シンフン グドと 呼んだ。  
 给我起的名字 新芬德都。  
 wo 目的 mi 連接 xeni 過 3
- 159 mini edi mini-wo wa-mi langtole-xe-ni  
 私の 夫は 私を 殺そうと 殴った。  
 我的丈夫差点儿把我打死呀、  
 人代所有 wo 目的 mi 連接 xeni 過 3
- 160 mini-wo maci-de goni-syen da-xa-ni  
 私を 少しも 思わなく なった。  
 一点恩爱也没有、  
 wo 目的 syen 現否 xani 過 3
- 161 edi-asen-de de mini-wo gele-syen da-xa-ni  
 夫婦の情 私を 必要としなく なった。  
 夫妻的情已断了。  
 漢語(的) wo 目的 syen 現否 xani 過 3
- 162 xelila xelila xelila xelilala xelexelilalalele  
 ハリラ ハリラ ハリラ ハリララ ハレ ハリララレレ  
 赫哩啦—赫哩那—
- 163 xelila xelei xelilaxelila xelila xelila  
 ハリラ ハレイ ハリラハリラ ヘリラ ハリラ  
 赫哩那—赫哩啦—
- 164 xite ie mini-wo niani-meni gerbiu-kune-yi-ni  
 子供たち よ、 私に おまえたちの 名をつけさせよ。  
 孩子呀、 我给你们起个名吧。  
 wo 目的 kune 使+yini 現 3
- 165 gelun-gulun ya saktol ami gerbiu-kune-re  
 他の人は 皆 父に 名をつけさせる。  
 人家别人呀。 都随阿爸的名字叫。  
 kune 使+re 連用
- 166 esi eme-rgi-ki-ni niani-meni xudale-kune-syen da-xan  
 今回 彼が帰って 彼の名は 呼ばれなく なった。  
 这回你们呐、 不能再随他叫了。  
 kini 条件 meni 目的 3 kune 使+syen 現否 xan 過

- 167 isikuli xaxa xite-i ya-wo gerbi-yi-ni  
 小さい 男の子は 何と 名乗ろう？  
 小子 叫啥名呢？  
 wo 目的 yini 現3
- 168 bi gerbi ne-mi xesu-yi site  
 私は 名づけて 呼ぼう シタと。  
 就叫希特吧。  
 人称代名 nemi yi 現1
- 169 asen xite-i gerbi-yi-ni cinleke ne-mi xudale-yi  
 女の子の名は チンラカと 呼ぼう。  
 姑娘叫啥名呢？ 就叫钦勒克吧。  
 yini 現3 nemi yi 現1
- 170 xelila xenila xelila xelilala xelei  
 ハリラ ハニラ ハリラ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩那—
- 171 xelila xelila xelixelexelile  
 ハリラ ハリラ ハリハレ ハリラ  
 赫哩那—赫哩啦—
- 172 mini-wo enduli bardiu-kune-xen  
 私に 守り神が 産ませた  
 把我的保护神  
 人代所有 kune 使+xen 過
- 173 syenbiao mama unbao mafe<sup>1</sup> mini-wo tutau-kune-xen  
 シンビアオママ ウンバオマファが 私に 授けた。  
 深彪妈妈和 温包玛发 留给你们吧、  
 wo 目的 kune 使+xen 過
- 174 niani-meni baoxu-le-mi sagdi  
 彼らを 守り 大人に  
 让它们保护你们长大。  
 meni 目的3 漢語+le (動詞化) +mi 継続
- 175 dao-kune xen  
 してください。
- kune 使 過去

<sup>1</sup> syenbio mama : syenbio は疹病 (zhen bing : 麻疹) の意味である。mama は女の神。子供を麻疹から守る女神。unbao mafe : unbao は瘟病 (wen bing : 疫病) から来ている。mafe は男の神。人間を疫病から守る男神。天然痘は、60年に1回大流行し、多くの人々が死んだ〔凌 1934:295〕。

- 176 sini-wo sagdi dao-kune xe  
おまえたちを大きく してください。  
你们长大成人后、  
wo 目的 kune 使 終助詞
- 177 ami-le ei gisun-me-ni eini eji umno-ro  
後も 今から言う話 今日を 決して 忘れるな。  
要记住今天啊。  
eji 禁止 ro 命令
- 178 ei baite eni-yi ai  
この 事 母は 善い。  
世上只有阿妈好、  
指示代名
- 179 ami orkong-keci gonin-ni exele  
父は 畜生のような 心で 悪い。  
阿爸是野人的狼心肠。  
keci 様 ni3
- 180 sunu eni-yi<sup>1</sup> aiji goni-mi  
おまえたちは母を よく 覚えて  
你们要是 有恋母之心、  
人称所有 yil mi 連接
- 181 ami-siki umno-syen ami-yi tako-yi  
今後 忘れない。 父を 討て。  
就别忘了报仇啊。  
siki 方向 syen 現否 yil
- 182 xelila xenina xelei xelila xelei xelila  
ハリラ ハニナ ハレイ ハリラ ハレイ ハリラ  
赫哩啦—赫哩啦—赫雷—
- 183 xelila xelei xelei xelei  
ハリラ ラレイ ハレイ ハレイ  
赫哩那—赫哩啦—赫雷—
- 184 gelun-gulu ke ke ke  
聴衆 カ カ カと囃す。  
(听众： 喀！喀！喀！)  
囃声 囃声 囃声

<sup>1</sup> sunu eni-yi [si niani e eni-yi = あなた彼女 母を]

- 185 alang alang  
アラーンアラーン  
啊啲—
- 186 sinfen dedu ju xite-i tebule-rgi-re jo-dule ing-yi-ni  
シンフン ダドは 二人の 子を 抱き、 家に 入り  
新芬 徳都 把两个孩子 抱回屋里、  
re 連用 dule 方向 yini 現 3
- 187 naxan-du song-mi niani song-mi xite-i tergele<sup>1</sup>-wo-ni o-yi-ni<sup>2</sup>  
オンドルの上で 泣いた。彼女は 泣きながら 子供の 服を 作り、  
放在炕上 就哭啊。她 一边哭啊 一边给小儿子做衣服。  
du 場所 mi 連接 人称代名 mi 連接 woni 目的 3 yini 現
- 188 tergele-wo-ni o-mi odi-xen na-tiki ui-le yuke-dui muke nede-xe-ni  
服を 作り 終わると 土間の 上の 鍋に 水を入  
做完了衣服、 她下地添了一锅水、  
woni 目的 3 mi odiren xen 過 tiki 方向 dui 場所 xeni 過 3
- 189 mo tayo-xe-ni eme dou<sup>3</sup> jekte<sup>4</sup> muke-ji sirki-yi-ni yuke-du nede-xe-ni  
薪に 火をつけた。一 斗の 粟を 水で 洗い 鍋に 入れた。  
烧上火、 拿出一斗稗子米。淘吧淘吧下锅了。  
xeni 過 3 ji 用い yini 現 3 du 場所 xeni 過 3
- 190 xite-dui buda ulu-xen<sup>5</sup> buda-ni ai da-xan sinfen dedu xesu-yi-ni  
子供に 飯を作り 飯は 美味しく出来た。シンフン ダドは 言う  
给孩子做的饭也做好了、 新芬徳都说：  
dui 場所 xen 過 ni xan 過 yini 現 3
- 191 esi buda-wo jefu-mi odi-re su julu<sup>7</sup> ami gerte-rgi-ro  
「この 飯を 食べ たら おまえたち 二人は 父を 探さない。  
“多咎把这些饭吃完了、 你们就去找你们的阿爸去吧。  
wo 目的 mi odiren re 連用 人称代名 ro 命令
- 192 xi julu<sup>7</sup> eni ici-mi baka-sye da-xa-ni bi toli-kci-mi  
あなたたち 二人は 母に 会え なくても 私は 夢の中で  
你们再也见不到阿妈了、 除非是我在梦中来  
mi 連接 sye 現否+xani 過 3 人称代名 mi 連接

1 tergele 衣服：昔は、魚皮の服（写真 28-33）や毛皮の服（写真 34-36）を着ていた。

2 o-yini: 原形 o-ren 作る。omi 作りながら、また omi は動詞「飲む」の原型で、omi-mi は「飲みながら」の意味になる。（尤志賢の話による）

3 dou 挿入

4 jekte 粟：粟ととうもろこしが主食

5 buda ulu-xen [ulu-xen buda = 作った 飯を]

6 su julu [si= あなた（単数）]

7 julu [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

- 193 sunu-wo ici-yi-ni niani xesu-mi sagdi asen xite-i si  
 あなたたちを見守る。」彼女は言っ 年上の女の子に「お前  
 看你们。” 她告诉大姑娘说： 你  
 wo 目的 yini 現3 人称代名 mi 連接 人称代名
- 194 neu-wo tule-siki ukeci ene-ro xerbe-ro bi sunu-wo  
 弟を 外に 遊びに 連れて行きなさい。私は あなたたちに  
 领弟弟到外头 玩去、 我给你  
 wo 目的 siki 方向 ro 命令 ro 命令 人称代名 wo 目的
- 195 tergele-wo o-yi sagdi asen xite-ni neu-wo xerbe-mi tule-siki  
 服を 作る。」年上の女の子は 弟を 連れ出し 外で  
 縫衣裳。” 大丫头 领弟弟出去  
 wo 目的 yi 現1 wo 目的 mi 連接 siki 方向
- 196 ukeci-xen ukeci-mi odi<sup>1</sup>-xen eme-rgi-re jo-dule icikci-yi-ni eni-ni  
 遊んだ。 遊び 終わり 帰って 家の中を 見ると 母が  
 玩去了、 玩了一阵回来 进屋 一看、 看见阿妈  
 xen 過 mi odiren xen 過 re 連用 yini 現3
- 197 xasi-mi bude-xen ei ju xite eki-ni neu-ni julu eni  
 首を吊って 死んでいた。この二人の子 姉 弟 二人は 母を  
 已经上吊死了。 这可怜的小姐弟俩、 抱着阿妈的  
 mi 連接 xen 過 指示代名
- 198 tebule-re begdele-du-ni xudale-mi auli-mi song-mi deriu-xele song-mi  
 抱き (母の)脚に、叫び 喚き 泣き 始めた。 泣いて  
 腿 喊着、叫着、“哇哇”地哭开了。哭了  
 re 連用 duni 場所 mi 連接 mi 連接 mi deriuxen xel 過3 複 mi 連接
- 199 ini tokun-du xuli-ki da-xan eki-ni xesu-yi-ni neu-wo be julu song-syen  
 正午を 過ぎた。 姉は 言う 「弟よ、 私たちは 泣く  
 一头晌、 姐姐说： “弟弟呀、咱俩别哭了、  
 xan 過 yini 現3 wo 目的 syen 現否
- 200 da-xan esi oni song-de eni-de bardi-rgi-syen buti eni-wo  
 まい。今 どのように 泣いても 母は 生きない。 私たちは 母を  
 这回 咋哭 阿妈也哭不活了。 咱们把阿妈  
 xan 過 oni 疑問詞 syen 現否 人称代名 wo 目的
- 201 acu-rgi-re ei eki-ni neu julu eni jo do-le-ni taibu-tiki<sup>2</sup>  
 解こう。」そして 姉 弟 二人は 母を 家の 梁から  
 抬下来吧！ 他们小弟弟 俩好不容易  
 re 連用 指示代名 tiki 方向

<sup>1</sup> odi-xen [da-xen = なった]

<sup>2</sup> jo doleni taibu-tiki [mo-wo-tikini= 木から]

- 202 xorkun-me acu-rgi-yi-ni ti julujo<sup>1</sup> nemdene-mi mete-sye-le  
 繩を 解いた。 彼ら 二人は 持ち上げることが できない。  
 才把阿妈从房梁上解下来。 他们抬不动阿妈呀、  
 me 目的 yini 現3 人称代名 mi meteren sye 現否+le 完了
- 203 ju nio eni jolu tokun-du-ni nede-xel bulaxa-wo  
 二人は 母を 家の 真中に 置き 柳を  
 俩个人就把阿妈放在屋子当中地地上、 找来些树枝  
 duni 場所 xel 過3 複 wo 目的
- 204 gaji-re eni xolun-du-ni nede-xen odi-re ami-le eki-ni neu-ni  
 手に取り 母の 体の上に 置いた。 終わった あと 姉は 弟に  
 盖在阿妈身上。 都弄完了以后、 姐姐说：  
 re 連用 duni 場所 xen 過 re 連用
- 205 buti ene-mai buti ami-wo-dule gerte-yi-u ei asen  
 「私たち 行こう。 私たちは 父を 探しに行こう。」この 女の  
 “弟弟呀、咱们走吧、去找咱们的阿爸去吧。” 这个丫头  
 人称代名 mai 終助詞 人称代名 wo 目的 dule 場所 yiu 現1 複 指示代名
- 206 xite neu-tiki maci sagdi jo-i e-keci sagdi baite niu-xe-ni  
 子は 弟より 一寸 年上なので 家で こんな 大 事が 起きたという  
 比弟弟大些、 家里又出了这么大的事儿、  
 tiki 比較 keci 様 xeni 過3
- 207 baite-wo maci sa-xel ei eki-ni eni tutau-xe-ni merxe<sup>2</sup>-ni  
 ことを 少しは 分かった。 この 姉は 母が 残した 細かい櫛  
 就显得懂得点啥了。 她把鬮徨、  
 wo 目的 xel 過3 複 指示代名 xeni 過3
- 208 niukte yugudu<sup>3</sup>-ti burku-ni kioto mo-keci<sup>4</sup> jolu-ni<sup>5</sup> saktol jafu-re  
 髮(粗い) 櫛 鏡 小刀を 磨ぐ 石を(砥石 皆 持ち、  
 木梳、 鏡子 和磨石 都拿上了、  
 keci 様 re 連用
- 209 eni tou jegje-xe-ni solo-ni<sup>6</sup> maci jafu-xe-ni ta-wo yale bei-dui  
 母が 薪を 燃やした 灰を 少し 持ち、 それを 持ち 身に  
 还把阿妈烧火的灰也捏了一小捏、 包起来掖在腰里、  
 xeni 過3 xeni 過3 wo 目的 dui 場所

1 ti julu [tulu = 彼ら].

2 merxe 細かい櫛。虱などをとる。

3 yugdu 目のあらい髮櫛。

4 kioto mokeci jolu ナイフを研ぐ石。石神 (jolu mafe, jolu mama) に祈る場面が、他のイマカンにも出てくる。

5 tuau-xeni merxe-ni niukte yugudu-ti burku-ni kito mo-keci jolu [burkuni sekt-ni saktoul jolo-ni=鏡、布団、全部、石]

6 eni tou jegje-xeni solo-ni [eni xa jegje-xeni jegje-xeni ti toutou-ni yao-ni = 母が燃やした、燃やしたそのまま、何でも].

- 210 nede-rgi-mi neu-ti xesu-yi-ni buti julu yuke buda-wo-de jefu-mi  
 つけ 弟に 言う 「私たち 二人は鍋の 飯を 食べ  
 对弟弟说： “咱姐弟俩吃不了这锅饭、  
 mi 連接 ti 方向 yini 現3 人称代名 wo 目的 de も mi odiren
- 211 odi-syen xa-du duin isyale-ni furgen inakin<sup>1</sup> bi-ren ta-wo  
 尽くせない。 そこに 四つ 目の 赤 犬が いる。 それに  
 就给四眼子黄狗吃吧。  
 syen 現否 du 場所 ni3 ren 現 wo 目的
- 212 jefu-kune-ro tui-ne-mi uruke-i mo-ji ya-re ene-xe-ti  
 食べさせよう。」 そして 戸に 木の棒で 門をし 去った。  
 然后他们把门顶上了、 就走了。  
 kune 使+ro 命令 ji 用い re 連用 xeti 過3複

<sup>1</sup> duin isyale furgen inakin 四つ目の紅い犬：後に四つ目の黄色い犬が牽くそりで陰界へ行く。



### 3. 危機脱出

- 213 alang alang  
アラーン アラーン  
啊啲—
- 214 ei ju eki-ni neu-ni ami gerte-mi urken xoktu-ni xuli-mi  
この 二人の姉 弟は 父を 探して 山 道を 歩いて  
可怜的小姐弟俩 顺着他阿爸去过的山道找去、  
指示代名 mi 連接 ni 場所 mi 連接
- 215 ene-xel jule-siki ene-yi uki-a goro da-xan-de sa-syen ya-du-siki  
行った。 先へ 行くと 何 里 かも 知らず どこへ  
也不知往前走了多远、  
xel 過3複 siki 方向 yi 現1 xan 過 yen 現否 ya 疑問詞 siki 方向
- 216 ene-yi-de sa-syen eme ini eme urken-me-ni dule-ene-mi ene-xen  
行くかも 知らない。 ある日 一つの 山を 越え 行き  
这一天、过了一个大岭、  
yi 現1 syen 現否 meni 目的3 mi 連接 xen 過
- 217 jule-siki ici-ki-ni jule urken tokun-ene-yi-ni eme jo ju  
先に 見える 南の 山の 中に行くと 一つの 家 二  
就 看见 南坡 有两间房。  
siki 方向 kini 条件
- 218 gia-len-keci bi-ren ei elin eki-ni neu-ni ami dosong ta-du  
間位(の大きさ)が ある。 この時 姉 弟の 父 ドウソンは そこで  
这个时候、这姐弟俩的 阿爸夯草正和  
keci 様 ren 現
- 219 kesyen dedu arki-le-mi kesyen dedu deuji-ni exele da-xan<sup>1</sup>  
カシエンダドと 酒を飲んでいる。 カシエン グドの 顔 色が変わった。  
那个克坤德都 喝酒呢。 忽然、克坤德都的脸一嘟噜、  
le 動詞化+mi 継続 ni 場所 xan 過
- 220 gisun-de xesu-syen dili xergi-siki ne-re baite-wo goni-yi-ni  
一言も 話さず 頭を 下に 向け 事を 考え  
不吱声了。 她低着头 寻思了一会儿事情、  
syen 現否 siki 方向 re 連用 wo 目的 yini 現3

<sup>1</sup> exele daxan:シャーマンは、子供が来ることを予知する。

221 dili ui-siki ne-re dosong xesu-yi-ni  
 頭を 上に あげて ドウソンに 言った。  
 抬起头 对夯草说:  
 siki 方向 re 連用 yini 現3

222 xelixelixelila xelilala xelila xelei  
 ハリハレハリラ ヘリララ ハリラ ハレイ  
 赫哩－赫那－赫哩那－赫雷－赫赫哩啦－赫勒－

223 xelixene xelila xelei xelei  
 ハリハネ ハリラ ハレイ ハレイ

224 xelexelexelexei xelixelexelexei xelei  
 ハレハレハハレイ ヘリハレハハレイ ハレイ

225 si ya dosong si mini-wo  
 あなたは、 ドーソン あなたは 私を  
 你呀 夯草、 你糊弄谁啦。  
 人称代名 ya 疑問詞 人称代名 wo 目的

226 xoltu xoltuta-xe-si  
 騙したね。  
 xesi 過2

227 si ya dosong si mini-wo  
 あなたは ドーソン、 あなたは 私を  
 你呀 夯草、 你把我糊弄了。  
 人称代名 ya 感嘆詞 人称代名 wo 目的

228 xoltuta-xe-si  
 騙したね。  
 xesi 過2

229 mini e-keci exele da-xan  
 私は この様に だめに なった。  
 我的灾祸来到了、  
 人代所有 keci 様 xan 過

230 buti jule edi-asen esi sagdi se dao-kune-mi  
 私たち二人 夫婦 これから 高 齢に 達することは  
 咱们的夫妻 不能到老。  
 人称代名 kune 使+mi 連接

231 mete-syen da-xan  
 できなく なった。  
 syen 現否 xan 過

232 xelilala xelilala xelilalilala xelile xelile  
 ハリララ ハリララ ハリラリララ ハリラ ハリラ  
 赫哩啦—

233 si asen-yi wa-xe-si  
 あなたは 妻を 殺した。  
 你 把媳妇害了、  
 人称代名 yi 目的 xesi 過 2

234 unaka-mi xite-i tutau-xe-si  
 何故 子供を 残したのか。  
 为啥 把孩子留下？  
 xesi 過 2

235 esi si ju xite-i wa-sye  
 今 あなたが 二人の 子を 殺さないと、  
 这回 你要是不除掉两个孩子、  
 人称代名 sye 現否 2

236 sagdi da-ki-ni exele  
 大きく なったら よくない。  
 长大成人后、  
 kini 条件

237 eni-meni wa-xe-si xite sini-wo wa-re  
 母を 殺したから 子供は あなたを 殺すだろう。  
 必定为他阿妈 复仇。  
 xesi 過 2 wo 目的 re 連用

238 xelilala xelila xelila xelilala xelilalalei  
 ハリララ ハリラ ハリラ ハリララ ハリララレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

239 xelilala xeninana xeli xelilala  
 ハリララ ハニナナ ハリ ハリララ

240 niani erde isya-re xudale-mi ami xudale-mi  
 彼らは 今にも やってきて 叫びながら「父さん」と 叫びながら  
 他们 一会儿就来到、 喊着你阿爸  
 人称代名 re 連用 mi 連接 mi 連接

- 241 jo-du ing-xen  
 家の中に 入ってくるだろう。  
 就进屋了。  
 du 場所 xen 過
- 242 alang  
 アラーン  
 啊啲—
- 243 dosong gisun-de xesu-mi odi-syen dili xergi-siki ne-re arki  
 ドウソンは 一言も 話さ ず 頭を 下に 下げ 酒を  
 夯草 没说话、 继续低着头喝着酒。  
 mi odiren syen 現否 siki 方向 re 連用
- 244 omi-mi maci bi-re ei ju xite jo-du ing-xen icici-re  
 飲む。 暫くすると その 二人の 子が 家に 入ってきた。 見ると  
 不大一会儿、 这两个小孩儿就 进屋了、 看见  
 mi 連接 re 連用 指示代名 du 場所 xen 過 re 連用
- 245 ami-ni naxan te-re arki omi-re ami xudale-re  
 父が オンドルに 座り 酒を 飲んでいる。「父さん」と 叫ぶ、  
 他们的阿爸在这儿 喝酒呢、 就叫喊着：“阿爸、  
 ni3 re 連用 re 連用 re 連用
- 246 si unaka-mi e-du bisi e jule-siki ene-mi-du tebule-xen  
 「あなたは どうして ここに いるの。」 前に 行き 抱きついた  
 你 咋 在这儿呢? 上前抱住他阿爸的两条腿、  
 人称代名 du 場所 si 現 2+e 疑問 siki 方向 du? xen 過
- 247 begdele-me sagdi dirgane song-mi deriu-xen song-mi xesu-yi-ni  
 脚に。 大きな 声で 泣き 始めた。 泣きながら 話す  
 就大哭起来、 边哭边说：  
 me 目的 mi 連接 xen 過 mi 連接 yini 現 3
- 248 ama xunji ene-ro eni bude-xen esi dosong adi  
 「父さん すぐ 帰ろう。 母さんが 死んだ。」 この時 ドウソンは 大変  
 “阿爸快回去吧、 我阿妈吊死了!” 这工夫、 夯草 更  
 ro 命令 xen 過
- 249 lele-xen dili-wo-de tuki-rgi-sye da-xan gonin-dui xulxa-mi goni  
 怖くなり 頭を 上げられな かった。 心中 密かに 考えた  
 愁了、 更抬不起头了。 心中暗想：  
 xen 過 wo 目的 sye 現否 xan 過 dui 場所 mi 連接

250 si kesyen xesu-mi asen xite-si xaxa xite-si saktol e-keci  
「お前 カシエンは 言うが 女の子 男の子 みなこんなに  
你说我 这个姑娘 儿子 都 这么  
人称代名 mi 連接 si2 si2 keci 様

251 sagdi da-xan bi oni wa-yi ai  
大きく なった 私は どうして 殺せ よう。」  
大了、 我 咋能害死他们呢? 唉!  
xan 過 人称代名 oni 疑問詞 yi 現 1

252 gelun-gulun ke ke ke  
聴衆 カ カ カと囃す。  
(听众: 喀! 喀! 喀! )  
囃声 囃声 囃声

253 xelila xelila xelei xelilala xelala xelilala xelei  
ハリラ ハリラ ハレイ ハリララ ハララ ハリララ ハレイ  
赫哩啦—赫哩啦—赫雷 赫哩啦—赫哩啦—赫雷

254 xelei xelilala xeilei xelei  
ハレイ ハリララ ハレイレイ ハレイ

255 mini xite-i bi oni  
私の 子を 私が どうして  
我的孩子呀、 我 咋  
人代所有 人称代名 oni 疑問詞

256 ti julu-wo wa-yi  
彼ら 二人を 殺せよう。  
能害他们呢?  
人称代名 wo 目的 yi 現 1

257 mini bei-duit urse oni goni-mi nale-duit  
自分の 身の 肉を どう 考えても わが手で  
我 身上的 肉啊、咋能忍心下手?  
人代所有 dui 場所 oni 疑問詞 mi 連接 dui 場所

258 wa-keci-mi mete-syen  
殺すことは 出来ない。  
mi 連接 syen 現否

259 xelila xelei xelei xelilala xelei  
ハリラ ハレ ハレイハリララ ハレ  
赫哩啦—赫哩啦—

260 xelila xelilala xe lei  
 ハリラ ハリララ ハ ハレ  
 赫哩啦—赫里啦—

261 goni goni e-keci da-xan  
 考えて考えて こうしようと 思った。  
 想了又想、 就这样吧。  
 keci 様 xan 過

262 si sulia-le eme culake<sup>1</sup> bi-ren  
 お前 西に 一つの 川が ある。  
 西边有条瀑布河、  
 人称代名 le 方向 ren 現

263 ta ene-ki ei ju xite-wo wa-ro wa-ro  
 そこへ 行って この 二人の 子を 殺せ 殺せ。  
 上那去 把这两个孩子杀了吧。  
 あそこ 指示代名 wo 目的 ro 命令 ro 命令

264 alang  
 アラーン  
 啊啾—

265 kesyen dedu dordi-re dosong gonin-ni baite-wo-ni xesu-xen<sup>2</sup> xunji  
 カシェン グドは 聞いた ドウソンの 心中に 事を 話した。 すぐ  
 克坤德都 听到了 夯草 心里说的话、 马上  
 re 連用 ni 場所 woni 目的 3 xen 過

266 xesu-yi-ni yaoxon<sup>3</sup>-mele xunji ei ju xite-wo sulia-jige culake-le  
 呼んだ 召使を。 「すぐ この 二人の 子供を 西の 川の  
 乐不得地吩咐人说： “来人、快 把这两个孩子给我 拉到西边瀑布河那儿、  
 yini 現 3 me 目的 指示代名 wo 目的 jige 方向 le 方向

267 xerbe-re niani-meni gonin-meni acu-ro<sup>4</sup> sirki-re mindu  
 下へ連れていき 彼らの 心臓を 取り出せ。 洗って 私に  
 把他们的心 扒出来、 洗干净、  
 re 連用 meni 目的 3 meni 目的 3 ro 命令 re 連用 人代目的

<sup>1</sup> culake 河。 mangme は江。 urken culake は、山間から流れでる川。 bira は兩岸が高くそびえる谷川。(尤氏による)

<sup>2</sup> gonin-ni baite-woni xesu-xen: シャーマンは、心が読める。

<sup>3</sup> yaoxon: 丫环(漢語)

<sup>4</sup> gonin-meni acu-ro: 心臓を取り出して食べる。 獵師は、ノロ鹿を獲ると、その場で肝臓を取り出し、生のまま食べる。(写真 8)

- 268 gaji-rgi-ro bi ta-ji arki omi niani yaoxon-ni  
 持ち帰れ。 私は それで 酒を のむ。」 彼女の 召使は  
 给我拿回来、 我好喝酒。” 她的仆人  
 ro 命令 人称代名 ji 用い 人称代名
- 269 dirgane-xe-ni eme susai gin sagdi suke-wo mergi-rgi-re ju xite  
 答えた。 五十斤の 大 斧を 担ぎ、 二人の子に  
 答应了一声、 就把一把五十多斤的一个大斧子扛起来、 然后拉起两个孩子  
 xeni 過3 wo 目的 re 連用
- 270 xesu-yi-ni ene-mai sini laolao-si jo do-le-ni ene-ro  
 言う 「行こう。 おまえたちの おばあさんの 家に 行こう。」  
 说: “走吧、 上你姥姥家串门儿去吧”  
 yini 現3 mai 終助詞 人称所有 si2 leni 場所 ro 命令
- 271 xesu-mi odi-re folugu do-le-ni efum<sup>1</sup> toxo-xe-ni<sup>2</sup> kesyen dedu  
 言い終わると 袋に 餅を 入れ ケシェンに  
 说完、 把一袋子暗藏的干粮带上、 也没叫克坤德都  
 mi odiren leni 場所 xeni 過3
- 272 ici-kune-syen ju xite xerbe-mi ene-xen ei ju xite  
 見られないように 二人の 子を 連れて 行った。 この 二人の 子と  
 看见、 领着两个孩子走出门去。 这两个孩子  
 kune 使+syen 現否 mi 継続 xen 過 指示代名
- 273 ei yaoxon-gege ene-xel maci bi-re ti culake-le isya-xel  
 この 下女は 行った。 まもなく 彼等は 川辺に 着いた。  
 跟着仆人走了、 不大一会儿 就到瀑布河了。  
 指示代名 xel 過3 複 人称代名 le 方向 xel 過3 複
- 274 ei axa ami-siki xio-rgi-re icici-ki-ni ei ju xite inakin-keci  
 その 女が 後ろを 振り返って 見ると 二人の子は 犬のように  
 仆人 回头一看、 这两个孩子像小狗似地都  
 指示代名 siki 方向 re 連用 kini 条件 keci 様
- 275 de xuli-yi-ni ei nio efum<sup>3</sup> culake jap-kala-du-ni nede-xen ei ju xite  
 ついてくる。 彼女は 餅を 川 辺に 置いて この二人の子を  
 跟来了、 她 把干粮擲在河边上、 抱起两个孩子、  
 yini 現3 duni 場所 xen 過

<sup>1</sup> efum とうもろこしの粉で作った饅頭など。

<sup>2</sup> folugu doleni efum toxo-xeni [eme-du (言い直し) eme jefuku e-du ya-du toxo-re = 一つの食べ物をもここ、そこに置いて]

<sup>3</sup> efum [jefuku = 食べ物]

276 *tebule-ki-ni eme nale-dui eme-ke song-mi deriu-xen*  
 抱いた 片手に 一人づつを。 泣き 始めた。  
 一个胳膊抱一个 就哭了起来。  
*kini* 条件 *dui* 場所 *mi* 連接 *xen* 過

277 *gelun-gulun ke ke ke*  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

278 *xelilala xelila xelila xelilala xelila xelei*  
 ハリハラ ハリラ ハリラ ハリハラ ハリラ ハレ  
 赫哩啦—赫哩啦—

279 *xelila xelilala xelila lala xelei*  
 ハリラ ハリハラ ハリラ ララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

280 *mini eki-ni julu xite<sup>1</sup>-yi sunu<sup>2</sup> ergen<sup>3</sup>-si*  
 私の 姉の 二人の子 お前たちの 運命は  
 我的 两个小外甥、 你们的命多苦啊。  
 人代所有 人称所有 *si*<sub>2</sub>

281 *uki-a exele*  
 非常に よくない。

282 *sini ami-si kesyen dedu-ni gisun-me dordi-ren*  
 お前たちの 父は カシエンダドの 話を 聞いて  
 你们的 阿爸 被克坤德都迷住了、  
 人称所有 *si*<sub>2</sub> *me* 目的 *ren* 現

283 *sini-wo eni-me-si wa-xe-ni*  
 お前たちの 母を 殺した。  
 把你们的 阿妈 给害了。  
*wo* 目的 *mesi* 目的<sub>2</sub> *xeni* 過<sub>3</sub>

<sup>1</sup> *ekini julu xite* [ *julu gia-beli xite-yi* = 私の二人の親戚の子]。尤と凌氏の本では、「外甥」*weisun* で中国語の借用である。

<sup>2</sup> *sunu* [ *sini* = あなたの (単数) ]

<sup>3</sup> *ergen* 命、呼吸の意味。満州語にもある [山本謙吾 1969 : 単語番号 39, 693, 2965]



- 284 xeleile xelila xelei xelei  
ハレイレ ハリラ ハレイ ハレ  
赫哩啦－赫哩啦－赫哩啦－赫哩啦－
- 285 sinio eni-si-ji eme mo ui-le-ni bakci-xe-yi<sup>1</sup>  
お前たちの 母とは (一つの)木の 上で 出会った。  
我和你们的阿妈 在一个树上 相遇、  
人称所有 siji2 共 leni 場所 xeyi 過 1
- 286 ta-du bu julu eki-ni xunaji dao-xen<sup>2</sup>  
そこで 私たち 二人は 姉 妹に なった。  
结拜了干姐妹、  
du 場所 人称代名 xen 過
- 287 mini-wo sunu<sup>3</sup> demde<sup>4</sup>-wo ne-mi xudale-ro  
私を お前たちの おばさんと 呼びなさい。  
我是你们的姨娘。  
wo 目的 人称所有 mi 連接 ro 命令
- 288 mini saman-yi mangge anci  
私の シャーマンは 強く ない。  
我的萨满修行浅啊、  
人代所有 yil
- 289 kesyen dedu mete-sye-yi  
カシエンダドに かなわない。  
治不住克坤德都。  
sye-yi 現否 1
- 290 niani janjin xotong-ni asen saman  
彼女は ジェンジン 村の 女 シャーマンだ。  
她是 尖金霍通的 女萨满、  
人称代名 ni3
- 291 niani eme-re ami-wo-si wa-keci-yi-ni  
彼女は 来て あなたの父を 殺した。  
她是 来谋害你阿爸的。  
人称代名 re 連用 wosi 目的 2 yini 現 3

<sup>1</sup> eme mo uileni bakci-xeyi 樹の上で出会った姉妹。生まれる前は、魂は鳥のように樹にいた。同じ樹にいたことは非常に縁が深いが、本当の血のつながりがない。

<sup>2</sup> tadu bu julu eki-ni xunaji dao-xen [nian ninjin xunaji takta-yi = 彼女の夫である (tagede-yi?義理の) ]。

<sup>3</sup> sunu [sinio edi = お前の夫]

<sup>4</sup> demde 尤金良氏は、母の妹をこのように呼んでいた。

292 bi niani-meni-dui jafu-u-re gaji-xe-ni  
 私は 彼女に 捕まって 来た。  
 我打不过她被她捉去、  
 人称代名 meni 目的 3 u 受身 re 連用 xeni 過 3

293 tui-ne-mi axa<sup>1</sup> nio da-xa-yi  
 そして 下女に なった。  
 当了仆人。  
 xayi 過 1

294 xelilala xelila xelilala xeli  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハリ  
 赫哩啦—赫哩啦—

295 xelilala xelila xelei  
 ハリララ ハリラ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

296 sunu ekin-neu-wo xunji begdane-ro ei-ji  
 お前たち 姉弟は すぐに 逃げなさい。 この  
 你们姐弟俩 快逃命去吧、  
 人称代名 wo 目的 ro 命令

297 jefukun<sup>2</sup>-wo sindu gaji xai jefu-mi odi-ro  
 食料を お前たちが 持っていきなさい。 食べ 終えたら  
 这些干粮多管吃完、  
 wo 目的 人称方向 mi 連接 ro 命令

298 ai ba-du suca-ro ju ini do-le-ni sunu ya  
 よい 場所に 隠れなさい。 二日 以内に お前たちは  
 找个安身处。 两天内 你们要路过  
 du 場所 ro 命令 leni 場所 人称代名

<sup>1</sup> axa 戦いに負けたほうが奴隷になる。他のイマカンでは、戦いに負けた父母が奴隷として連れて行かれたのを、モルゲンが助け出す。

<sup>2</sup> jefukun 動詞「jefu」+名詞化語尾「kun」派生名詞「食べ物」という意味。

299 eme busyuku<sup>1</sup> bisi-ni ba-duni-yi xoktu  
 ある ブシュクの 住む 所の 道の  
 一个妖魔住的地方、  
 ni 場所

300 ferxe<sup>2</sup>-le-du-ni eme jo majazi<sup>3</sup> bi-ren  
 北に 一 軒の マジアズ小屋が ある。  
 到北 有个马架子、  
 le 方向 duni 場所 ren 現

301 ti dulani uyun jalen urguli mama<sup>4</sup>  
 そこに 九生を経た ウルグリママがいる。  
 那有个 九辈子的 乌里古力玛玛、

302 ei eji ta-le ene-ro ei eji ta-le ene-ro  
 決して そこへ 行くな。 決して そこへ 行くな。  
 千万不能到那去呀。  
 eji 禁止 le 方向 ro 命令 eji 禁止 le 方向 ro 命令

303 xelilala xelilalala xelilala  
 ハリララ ハリラララ ハリララ  
 赫哩啦—赫哩啦—

304 xelila lala xelilala xe  
 ハリラ ララ ハリララ ハレ  
 赫哩啦—赫哩啦—

305 suca-yi ba-du baka-ro sagdi da-ro  
 隠れる 場所を 探さない。 大きくなりなさい。  
 多管有个安身处、 长大成人、  
 yi 現 1 du 場所 ro 命令 ro 命令

<sup>1</sup> busyuku は、①怪獣、②死人の霊 (738 行)、③ブニュ (死の国) の門番 (829 行) の意味に使われる。尤金良氏は母親から聞いた。「彼が3歳のとき、父は狩に行ったとき busyuku に襲われ、全身怪我をして帰ってきて数日後に死んだ。busyuku は、黒く大きく力の強い妖怪である。」と。また、尤金良氏は、夜、火の玉がふわふわ漂っているのに出会い、銃で撃ったところ、火の玉は飛び散った。それも busyuku である。besike (村役人) とは別なものである。

<sup>2</sup> ferxe ナーナイ語で ferxi は、「南から北へ流れている河の下流に向かって左岸」即ち「西」の意味である。ホジエン族の住む場所では、河は西から東へ流れるので、左岸が「北」になる[風間 1997: ツングース語の方位名称について、北海道立北方民族博物館研究紀要第6号、pp. 113 - 124]。

<sup>3</sup> majazi : 半地下のフルブから発展し、地下部分がなくなった家。

<sup>4</sup> urguli mama 熊から化けた妖怪であると言われている。マジアズは、熊が住む穴であるかもしれない。イマカンによく登場する妖怪怪獣には、urguli, mudori, busyuku などがある。「シャルン・モルゲン」では、ウルグリ、魚の怪獣アオハが登場する。mudori は、竜で、「シャンソウ・モルゲン」「シルダル・モルゲン」などに登場する。

306 eji ei exeje jake-wo gelu-men  
この 悪いやつ らを  
别忘了你这个仇家。  
eji 禁止 指示代名 wo 目的 men 漢語

307 umno-ro  
忘れてはならない。  
ro 命令

## 4. 怪獸遭遇

- 308 alang  
アラーン  
啊啲—  
段落始
- 309 ei axa ei ju xite-wo xerbe-mi ene-re  
この 下女は この 二人の 子を 行かせた。  
这个 仆人 把两个孩子 打发走了、  
指示代名 指示代名 wo目的 mi re連用
- 310 begdane-kuni-xe-ni ami-siki xio-rgi-re icici-kci-ni ju inakin  
彼らを逃がしてから 後ろを 振り返って 見ると 二匹の 犬が  
回头看见 有 两条狗跟  
kune 使+xeni 過3 siki 方向 re連用 yini 現3
- 311 ami-le-ni bi-ren inakin-me wa-xe-ni inakin gonin-me-ni acu-re  
後ろに いる。 犬を 殺し 犬の 心臓を 取り出し  
在身后、 就把狗杀了、 把狗心 扒出来  
ni 場所 ren 現 me 目的 xeni 過3 meni 目的3 re連用
- 312 sirke-yi-ni kesyen dedu-du gaji-rgi-yi-ni eme-rgi-re kesyen dedu  
洗って カシエン ダドに 持って 帰った。 カシエン ダドに  
洗一洗、 给克坤德都 拿回去了。 她回来交给克坤德都  
yini 現3 yini 現3 re連用
- 313 xesu-yi-ni si jefu-ro kesyen dedu xesu-yi-ni si  
言う 「あなた 食べなさい。」 カシエン ダドは 言う 「あなた  
说: “你 吃吧!” 克坤 德都 说: “你  
yini 現3 人称代名 ro 命令 yini 現3 人称代名
- 314 gia bisi-ki nede-ro maci bi-re arki omi-dui jefu-yi  
別の所に おいておきなさい。少ししたら 酒を 飲むとき 食べる。」  
先放在一边儿吧、 呆会儿我有空儿再下酒吃。  
ro 命令 dui 時 yi 現1

- 315 ei ju xite efum-me mergi-re jule-siki ene-yi-ti ju ini  
 その二人の子は 餅を 背負って 先へ 進み 二日  
 这两个孩子、背起干粮袋子 就往前走、 一直走了两天、  
 指示代名 me 目的 re 連用 siki 方向 yiti 現3 複
- 316 xuli-xe-ti ei ini eme urken jap-kala do-le-ni goro-ki icici-xe-ti  
 行った。 その日 ある 山の 上から 遠くを 見ると  
 这一天 走到一个山坡上、 远远 看见  
 xeti 過3 複 leni 場所 ki 方向 xeti 過3 複
- 317 eme isikuli jo majazi gudugudu ne-mi xoyan ui-siki niu-re  
 一つの 小 屋 マジャズが もくもくと 煙を 上に 出している。  
 一个 小 马架子、还“咕嘟咕嘟”地直冒烟。  
 擬音詞 siki 方向 re 連用
- 318 neu-ni xesu-yi-ni gege bi muke-wo omi-keci buti ti  
 弟は 言う 「姉さん 私は 水が 飲みたい。 私たち あの  
 弟弟 说: “姐姐、我 渴了、 咱们  
 yini 現3 人称代名 wo 目的 keci 希望 人称代名 人称代名
- 319 majazi jo-le ene-re maci muke omi-mai eki-ni xesu-yi-ni si  
 マジャズ 家へ 行き 少し 水を 飲もう。」 姉は 言う 「お前は  
 到那个小马架子里去 喝点儿水吧。」 姐姐 说: “你  
 le 方向 re 連用 mai 希望 yini 現3 人称代名
- 320 demde xesu-yi-ni-wo dordi-ci-si e ti xesu-yi-ni ju ini  
 おばさんが 言ったことを 聞かなかったの。 伯母さんは言った 二日  
 没听咱姨娘说吗、 她 说 走两天的路、  
 yini 現3 wo 目的 cisi 過否2 e 疑問詞 yini 現3
- 321 xuli-ki le xoktu ferxe-du-ni eme isikuli majazi jo bi-ren  
 行くとすぐ 道の 北側に 一つの 小さな マジャズの 小屋が ある。  
 道北 有个 小 马架子、  
 le すぐ副詞 duni 場所 ren 現

- 322 niani<sup>1</sup> beti-wo ta-le ene-kune-rsyen ta-du urguli mama nio-wo  
 彼女は 私たちを そこへ 行かせない。 そのの ウルグリママが 人を  
 让咱们千万别到那儿去、 这里有个老乌里古力玛玛、要吃人哪。  
 人称代名 wo 目的 le 方向 kune 使+syen 現否 du 場所 wo 目的
- 323 jefu-re buti ta-le ene-ki ergen anci da-xan neu-ni muke-wo  
 食べる。 私たちが そこへ 行ったら 命が なくなる。」 弟は 水を  
 咱们到那、 就没命啦。” 弟弟 渴得难受、  
 re 連用 人称代名 le 方向 ki 条件 xan 過 wo 目的
- 324 baka-syen eskuli bei-ni kusun-ni anci da-xan<sup>2</sup> ei xoktu-du  
 飲んでいないので 大変 体の 力が なく なり 道に  
 就在地上直打滚儿、  
 syen 現否 ni3 ni3 xan 過 指示代名 du 場所
- 325 dudu-re eskuli eki-ni ya-de ne-m(i)-de aci-syen xesu-yi-ni si  
 横たわった。そこで 姉は どうしようも ない。 言う 「お前は  
 姐姐 没办法、 就说、 “那你  
 re 連用 syen 現否 yini 現3 人称代名
- 326 e-du maci ili-ro bi sini-wo muke maci gaji-ai  
 ここで 少し 待ちなさい。 私は お前に 水を 少し 持ってこよう。」  
 先在这站一会儿、 我去 给你弄点儿水喝。”  
 du 場所 ro 命令 人称代名 wo 目的
- 327 eki-ni erkeci ti majazi jo kila-du-ni isya-xan erkeci  
 姉は そっと その マジアズ小屋の 近くに 行き そっと  
 姐姐 悄悄地走 到小马架子跟前、 悄悄地  
 人称代名 duni 場所 xen 過
- 328 uruke-wo-ni tate-xen jo do-le-ni iciyici naxan ui-le-ni eme  
 戸を あけて 家の中を 見ると オンドルの 上に 一匹の  
 把门 打开一点儿、往里 一瞅、 炕上 有个  
 wo 目的 xen 過 yini 現3

<sup>1</sup> niani [naxaniyi = オンドルに]

<sup>2</sup> kusun-ni anci daxan [nangele = ?]

- 329 busyuku bi-ren bardi-kini eskuli lele-i isyale-ni coko  
 ブシュクが いる。大きくて (成長して) 大変 恐そう。目は 鶏の  
 老妖魔、 长得可吓人了: 眼珠子  
 ren 現 漢語的表現
- 330 omukte-ni-keci<sup>1</sup> sagdi tule-siki niu-re cilan-keci bi-ren julu  
 卵くらい 大きく とび 出ている 藍色 である。二本の  
 像鸡蛋那么大、 直冒蓝光; 两只  
 keci 様 siki 方向 re 連用 keci 様 ren 現
- 331 sagdi iktele-ni amne-ni tule-le niu-re bi-ren julu kioto-keci  
 大きな 牙は 口から とび 出ている。二本の ナイフのよう  
 大长牙、 支在嘴 外边儿、 像两把快当刀子似的:  
 ni3 ni3 le 方向 re 連用 ren 現 keci 様
- 332 bi-ren ju nale-ni sele-keci bi-ren icicici-ni ti-nio bude-xen  
 だ。二本の 腕は 鉄のよう だ。見ると そのブシュクは 死  
 两只 大爪子、手指头像钢钩似的。 只见 她  
 ren 現 ni3 keci 様 ren 現 xen 過
- 333 nio dili-wo-ni jafu-re naxan-du jefu-mi bi-ren icicici-ni buda  
 人の 頭を 持って オンドルの上で 食べて いる。見ると 飯を  
 正抱着个死人脑袋 在炕上一口一口地啃呢。 再一看、看见  
 woni 目的 3 re 連用 du 場所 mi 連接 ren 現
- 334 ulu-yi-ni carmi nede-yi-ni ba-du-ni eme muke uoyi-xe-ti bi-ren erke  
 つくる所に 茶碗のおき 場所に 一本の水の柄杓が ある。そっと  
 外屋地的 碗架子上 有个 水瓢、  
 yini 現 3 yini 現 3 duni 場所 ren 現
- 335 jafu-re muke-wo uoyi-xe-ni niu-mi neu-dui omi-kune-xe-ni niani  
 つかみ 水を すくって 出てきて 弟に 飲ませた。 彼女は  
 就拿出来悄悄地舀了一下子水、走出来 给弟弟 喝了。 然后、她  
 re 連用 wo 目的 漢語 mi 連接 dui 漢語 kune 使+xeni 過 3 人称代名

<sup>1</sup> omukte-ni-keci 語尾 keci は、「似ている」の意味。





- 343 eki-ni neu-ni julu ei busyuku eme-xe-ni ici-xen efum  
 姉と 弟 二人は この ブシュクが 来るのを みて 食料を  
 小姐弟俩 一看老妖魔来了、 背起干粮袋子  
 指示代名 xeni 過 3 xen 過
- 345 merge-re begdane-mi deriu-xen emelegeji begdane-mi busyuku ami-le-ni  
 背負って 走り 出した。(彼らが) 走るが、 ブシュクが 後ろから  
 就跑啊。 他们跑、 老妖魔就在后面  
 re 連用 mi 連接 xen 過 mi 連接 ni 場所
- 346 asekte-re busyuku asekte-ki-ni tugule begdane turgen esi  
 追って来る。 ブシュクが 追うから、 彼らは 走る 速く。 この時  
 追。 她越追、 他们越跑、 可是  
 re 連用 人称代名
- 347 ei xite feci-xe-ni busyuku xunji eki-ni<sup>1</sup> baka-mi deriu-xen  
 シテは 疲れた。 ブシュクは 今にも 姉を 捕まえそうに なった。  
 小孩 咋能跑过 老妖魔呀! 眼看就要撵上了。  
 xeni 過 3 mi 連接 xen 過
- 348 esi elin eki-ni goni-mi gaji-xe-yi jake-wo-ni saktol<sup>2</sup> jo-tiki  
 この時 姉は 思い出した。 持ってきた ものを みな、 家から  
 万急之中、姐姐 忽然想起 身上带着的 东西来、 就把临离开家时  
 mi 連接 xeyi 過 1 woni 目的 3
- 349 niu-yi-dui bulaxa jegje-xen<sup>3</sup> solo<sup>4</sup>-meni bake-kini solo solo si  
 出るときに 薪を 燃やした 灰を つかんで 「灰よ 灰よ、 お前  
 帶上的一小捏烧火灰 拿出来说: 灰啊、灰啊、 你是  
 dui 時間 xen 過 meni 目的 3 kini 条件 人称代名

<sup>1</sup> eki-ni [asekte-mi = 追いかけ]

<sup>2</sup> saktol [sagdi = 大きい]

<sup>3</sup> niu-yi-dui bulaxa jegje-xen [ene-yi-dui esykuli (言い直し) isykuli mo solo-xen = 去るとき柴を燃やした]。

<sup>4</sup> solo: 元は「砂」の意味。 日常に使うものが、弱いものを助ける神具となる。このあと、母の形見が二人を助ける。チンラカが母の遺品に願い、妖怪ブシュクの追跡を阻んでもらう。姉チンラカが魔法で、「灰」を霧に、「櫛」を林に、「細かい櫛」を雑木林に、「砥石」を岩山に、「鏡」を海に変えた。『シルダル・モルゲン』にも同じような宝器が出てくる。宝器神具は、イマカンの特徴であり、宝器は善良で弱い人に使われる時のみ効く。

- 350 mini eni tou jegje-xe-ni solo si xunji ergen tutau-ro<sup>1</sup>  
 私の 母が 薪を燃やした 灰だから お前 すぐに 命を 助けて。  
 我 阿妈 烧火的 灰。 你 快 救救我们吧!  
 人代所有 xeni 過3 人称代名 ro 命令
- 351 bi maci nadu-ki si xunji sangnin da-xan<sup>2</sup> ya-de ici-kune-syen<sup>3</sup> da-xa-ni  
 私が 投げたら すぐ 煙に なって 何も 見えなく して。  
 我 一撒、 你 就变成雾气、  
 人称代名 xan 過3 syen 現否 xani 過3
- 352 busyuku xuli-yi-ni ba-du saktol xaktoli dao-kune-ro munu(buti)  
 ブシュクが 来る 方向を 全て 暗く しておくれ。 私たちが  
 让老妖魔 走的 地方 都是 黑的、 让我们  
 yini 現3 du 場所 kune 使+ro 命令 人称代名
- 353 xuli-yi-ni ba-du burku-keci dao-kune-ro xesu-m(i) odi-re bulaxa<sup>4</sup>  
 行く 方向を 鏡のように しておくれ。」 言い おわると 薪を  
 走的 地方是 亮的。 说完、  
 yini 現3 du 場所 keci 様 kune 使+ro 命令 mi 連接 re 連用
- 354 tayo-xe-ni solo-me ui-siki nadu-xe-ni niani ami-le-le yao-de  
 燃やした 灰を 上へ向け 投げた。 彼女の 後ろは 何も  
 把那一小捏烧火灰 往空中 一撒、 他们 身后  
 xeni 過3 me 目的 siki 方向 xeni 過3 人称代名
- 356 icici-syen da-xa-ni edu goro-de xakto(li) da-xa-ni elin busyuku ya-de  
 見えなく なった。 遠くは 暗く なった。この時 ブシュクは 何も  
 就变得雾气沼沼的、 一片昏黑。 这工夫、老妖魔  
 syen 現否 xani 過3 xani 過3
- 357 icici-mi baka-syen da-xan ei eki-ni julu jule-siki begdane-yi  
 見えなく なっ た。 この 姉弟 二人は 前方に 走り  
 就看不见前面的人了、 他们 姐弟 俩 继续往前跑。  
 mi 連接 sye 現否 xan 過 指示代名 siki 方向 yi 現1

<sup>1</sup> ergen tutau-ro [jiu-jiu munu ba = 救救我们吧 (漢語)]

<sup>2</sup> xunji sangnin da-xan [尤氏に再確認のとき挿入]

<sup>3</sup> ici-kune-syen [ici-syen kune-syen = 見ない、させない]

<sup>4</sup> bulaxa [ei mo = この木]

- 358 eki-nue julu eme ini begdane-xe-ti ami-siki xio-rgi-re<sup>1</sup> ici-xe-ti  
 姉と弟 二人は 一日中 走った。 後を 振り返って 見ると  
 小姐弟 俩 跑了有一天吧、 回头一瞅、  
 xeti 過 3 複 siki 方向 re 連用 xeti 過 3 複
- 359 busyuku na eme-xen xundu niani xuli-re ba-le isya-xan  
 ブシュクが またも追って来る。すぐに 彼らの 走っていく ところに 追いつく。  
 老妖魔 又 追来了。眼看 老妖魔又要追上他们了、  
 xen 過 人称代名 re 連用 le 方向 xen 過
- 360 eki-ni tergele do-le-ni niukte yugdu-keci niukte yugdu-tiki xesu-yi-ni  
 姉は 懐から 髪を 梳く櫛を出し髪を 梳く櫛に 言う  
 姐姐 从怀里 掏出木梳、 对着木梳 说：  
 keci 様 keci 様 yini 現 3
- 361 bi eni bardy-yi-ni do-le-ni ei-wo takole-xe-ni ergen tutau-ro<sup>1</sup>  
 「私の 母が 生きている時 これを 使ったから 命を すくって。  
 “我 阿妈 活着的时候 用的木梳啊、 救救我们  
 人称代名 yini 現 3 wo 目的 xeni 過 3 ro 命令
- 362 eki-ni neu julu ergen bi nadu-xen<sup>3</sup> si  
 姉と 弟 二人の 命を (すくって)。私が 投げたら お前は  
 姐 弟 俩的 命吧! 我 一扔出去、 你就  
 人称代名 人称代名
- 363 busyuku juleni mo malxong bardiu-kune-ro busyuku ei do-le-ni  
 ブシュクの 前に 木を 沢山 生やしなさい。 ブシュクが そこを  
 在老妖魔 前边 变成一片支楞牙带刺的杂木林、 让老妖魔  
 kune 使+ro 命令 leni 場所
- 364 xuli-m(i) eme-rgi e mete-syen xesu-m(i) odi-re mosyu<sup>4</sup>-yi ami-siki  
 走って こられ ないように。」 言い おわって 木櫛を 後ろに  
 挤不进来。” 说 完、 她把木梳往后  
 mi 連接 mi 連接 syen 現否 mi 連接 re 連用 yi 目的 siki 方向

<sup>1</sup> xio-rgi-re [xe-rgi-le = 下へ]

<sup>2</sup> ergen tutau-ro [jiu jiu munu = 救救我们 (漢語)]

<sup>3</sup> nedu-xen 発音は、netten

<sup>4</sup> moshu 木梳 (漢語)

- 365 nadu-xe-ni ei mo-syu eme malxong mo bardi-xe-ni  
 投げた。 その 木櫛は 一つの うっそうとした 森を 生やした。  
 一扔、 这 木梳 就变成一片支楞牙的杂树林、  
 xeni 過3 指示代名 xeni 過3
- 366 ei busyuku eme-re ei do-le-ni xuli-m(i)-de mete-sye da-xan  
 その ブシュクが 来たが 森の中を 通ることが できなく なった。  
 又挡了老妖魔。  
 指示代名 re 連用 leni 場所 mi 連接 sye 現否 xan 過
- 367 ei eki-ni neu-ni na begdane-yi-mi ilan duin ini xuli-xe-ti  
 この 姉と 弟は また 走り 三 四日 走った。  
 小 姐 弟俩 又 跑了 两三天的路程、  
 指示代名 xeti 過3 複
- 368 ami-siki icicile-kiti busyuku na eme-xen asekte-mi xundu  
 後ろを 見ると ブシュクが までも 来て 追って 今にも  
 回头 一瞅、 老妖魔 又 撵来了、 眼看  
 siki 方向 ki 条件 xen 過 mi 連接
- 369 isya-xan dordi-yi-ni busyuku ami-le-ni xudale-mi  
 追いつきそうになった。 聞くと ブシュクが 後ろで 叫びながら  
 又要撵上了。 就听见 老妖魔 在后边 叫着  
 xen 過 yini 現3 ni 場所 mi 連接
- 370 xesu-yi-ni ei ju xite gonin-ni malxong<sup>1</sup> oni<sup>2</sup> bisi sifale<sup>3</sup>-ni  
 言う 「その 二人の子は 悪 賢い。 色々な 悪巧みが  
 说: “这 俩 小孩儿的 点子多啊、 变着法子把我挡住、  
 yini 現3 指示代名 ni<sup>3</sup>
- 371 saktol bi-ren mini-wo baka-rgi-kune-syen xeng xeng<sup>1</sup> esi xai  
 みな ある。 私を 追いつかせない。 ヘン ヘン 今度は また  
 叫我 撵不上他们。 哼哼、 这回呀、  
 ren 現 wo 目的 kune 使+syen 現否

<sup>1</sup> gonin-ni malxong 「心」 goinin から、「考えること」が多い malxong。即ち「計略が多い」の意味。抽象的な表現は少なく、具体的なもので表現する機会が多いと思われる。

<sup>2</sup> oni 発音は om

<sup>3</sup> sifale 戏法 (漢語)

372 ya-me jake sifale<sup>1</sup>-ni bi-ren bi sunu-wo jafu-yi  
 どんな 悪巧みが ある。 私は お前たちを 捕まえる  
 看你们还有 啥法子。 我就要 抓住你们啦。  
 ren 現 人称代名 wo 目的 yi 現 1

373 goro da-xan-de da-xan sunu xai<sup>3</sup> ya-siki begdane-yi busyuku  
 遠くにいても。 お前たち また どこへ 逃げるか。」 ブシュクは  
 没多远了、 看你们还要往哪跑!  
 人称代名 漢語 siki 方向 yi 現

374 eskuli yao<sup>4</sup> ei eki neu ju nio jafu-dele isya-xan  
 すぐにも この 姉と 弟 二人を 捕まえ そうになった。  
 眼瞅着老妖魔就要抓住 这姐弟俩了。  
 指示代名 dele 場所 xan 過

375 gelun-gulun ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

376 alang  
 アラーン  
 啊啾—  
 段落始

377 ei elin eki-ni tergele do-le-ni merxe-wo nale-ji jafu-rgi  
 この 時 姉は 懐から 細櫛を 出して手に 持ち  
 这时候、 她姐姐 又把带在身上的篦子 拿出来说:  
 指示代名 wo 目的 ji 用い

378 eni bardi-dui takole-xe-ni merxe si mingga-tumen mingga-tumen  
 「母が 生きていた時 使っていた 櫛よ お前は 必ず 必ず  
 「我阿妈活着时 用的 篦子啊、你 千千 万万  
 dui 場所 xeni 過 3 人称代名

1 咳払い。

2 sifa 中国語「戏法」手品、マジックの意味。語尾「le」をつけて新しい語を作る。

3 xai 还(漢語)

4 yao 要(漢語)

- 379 munu-wo bardiu-kune-ro bi ei merxe ami-siki nodu-xeyi xunji  
 私たちを 救って。 私が この 櫛を 後ろに 投げたら すぐ  
 要救救我们! 我 把篋子扔 在后面、 赶快  
 wo 目的 kune 使+ro 命令 人称 指示 siki 方向 xeyi 過
- 380 eme ba-du mo-wo jakajule malxong dao-kune-ro busyuku ei do-le-ni  
 一つの 林 雑木林を 多く 生やして。 ブシュクが そこに  
 长出一片 鬧瞎林、 让老妖魔陷  
 wo 目的 kune 使+ro 命令 leni 場所
- 381 begdele-me-de nede-yi-ni ba-de ba-du anci eji dao-kune-ro  
 脚の 置き場が ないように。 追いつかせないで。」  
 在里面迈不动步。  
 me 目的 eji 禁止 kune 使+ro 命令
- 382 xesu-m(i) odi-re merxe ami-siki nodu-xe-ni ei merxe ami-le-ni goro  
 言い 終わり 櫛を 後ろに 投げた。 その 櫛は 後ろの 遠く  
 说完、 把篋子 往后 一扔、 这篋子  
 mi 連接 re 連用 siki 方向 xeni 過3 指示代名 ni 場所
- 383 ba-jule saktol mo barde<sup>1</sup>-xe-ni begdele nede-yi-ni ba na-de anci  
 に 沢山 木を 生やした。 脚を 入れる 場が ない。  
 就变成一片 鬧瞎林、  
 xeni 過3 yini 現3
- 384 esi busyuku saktol kadi-xe-ni ei elin eki-ni neu-ni ilan  
 この時 ブシュクは 全く 遮られた。 その 時から 姉と 弟は 三  
 又 把老妖魔 挡住了。 这工夫、 姐弟俩又跑出  
 xeni 過3 指示代名
- 385 duin ini begdane-xel ami-siki aiji icici-keci-ni busyuku na  
 四日 走った。 後ろを よく 見ると ブシュクが また  
 三四天的路。 可是回头 一看、 老妖魔 又  
 xel 過3 複 siki 方向

<sup>1</sup> bardi 「成長する」、「生える」、「生まれる」、「生活をする」、「生きる」など多くの意味を持つ。

- 386 eme-rgi-yi xunji ne-mi isya-xan eki-ni icici-re oni<sup>1</sup> ne-uyi  
きた。 すぐに 追いつく。 姉が 見て 「どうしよう。」  
要 撵上了。 姐姐 一看、 咋办?  
yi 現1 nemi xen過 re連用 oni 疑問詞 yi 現1 e 疑問
- 387 tergele do-le-ni jolu-wo jafu-ki-ni kioto mo-keci jolu-ni si  
懐から 砥石を 取り出し 「小刀を 研ぐ 砥石よ お前  
从腰里 拿出 粗磨石 说：“磨石啊、 磨石、 你是  
keci様 人称代名
- 388 mini eni bardiyi-ni elin takole-xe-ni kioto mo-re julo si  
私の 母が 生きていた時 使った 砥石よ。 お前は  
我 阿妈 活着的时候 用的 磨石、 你  
人代所有 yini 現3 xeni 過3 人称代名
- 389 munu<sup>1</sup> ergen-me sulau-ro si xunji jolu gugude laje  
私たちの 命を 救っておくれ。お前は すぐ 石の 高い 岩山  
救救我们的命吧! 你变成 一个立陡立陡的大石砬子、  
人代所有 me 目的 ro 命令 人称代名
- 390 dao-kune-ro busyuku on(i)-de eme-m(i) mete-syen ui-siki  
になれ。 ブシュクが どうしても 来られ ないような。 上に  
让老妖魔 爬不上去、  
kune 使+ro 命令 oni 疑問詞 mi 連接 syen 現否 siki 方向
- 391 toketi-re xergi-siki tiki-rgi-kune-ro xesu-m(i)odi-xe-ni mosu<sup>3</sup> jolu-wo  
登ったら 下に すべり落とせ。」 と言い おわり 砥 石を  
爬上去 也让她摔下来。” 说完、 她又扔出磨石。  
re 連用 siki 方向 kune 使+ro 命令 mi 連接 yini 現3
- 392 nodu-xe-ni kioto mo-keci mo-julo sagdi jolu da-xa-ni toketi-m(i) de  
投げた。 砥石は 大きな 岩山になった。 登ろうとしても  
磨石 变成一个 大石砬子。 这个老妖魔啊、  
xeni 過3 xani 過3 mi 連接

<sup>1</sup> oni 発音は、un

<sup>2</sup> munu [mini = 私の (単数)]. 尤氏は、「mini は一人、munu は私たち」と説明した。

<sup>3</sup> mosu 磨石 (漢語).



- 393 toketi-mi mete-sye da-xa-ni ei busyuku oni-de toketi-re  
 登れ なかつ た。 この ブシュクは どうしてか 上っても  
 往上爬一步就摔下来、 再爬两步又摔下来、  
 mi 連接 sye 現否 xani 過 3 指示代名 oni 疑問詞 re 連用
- 394 tiki-rgi-re ju madan toketi-yi tiki-rgi-re maci maci ti uile-le-ni  
 滑り落ちる。 二回 登って 滑り落ちた。 少しづつ その 上に  
 好不容易上到顶上、  
 re 連用 yi 現 1 re 連用 人称代名
- 395 toketi-xen legulu-gulu tiki-rgi-yi-ni busyuku ei ba-du ilan  
 登ったが ずるずると 滑り落ちる。 ブシュクは そこに 三  
 又 骨碌碌地摔下去了。 老妖魔 在这儿 爬了 两三天、  
 xen 過 yini 現 3 指示代名 du 場所
- 396 ini toketi-m(i) mete-xen ei ini maci maci erkeci  
 日かかって 上ることが できた。 その日 少しづつ 少しづつ そっと  
 这一天、总算是爬到石砬子顶上了。  
 mi mete xen 過
- 397 xolun-du-ni<sup>1</sup> toketi-xe-ni niani nale-ji isale ui-le-ni nede-re<sup>2</sup>  
 頂上に 登った。 ブシュクが 手を 目の 上に 置いて  
 她 用手打着阳棚看、  
 duni 場所 xeni 過 3 人称代名 ji 用い re 連用
- 398 icikci-yi-ni eskuli goro da-xan ei ju xite esi  
 見ると 大変 遠く なった。 その 二人の 子たちは この時  
 大老远就瞅见 这两个孩子了。  
 yini 現 3 xan 過 指示代名
- 399 niani iktele sane-re goni-mi xesu-yi-ni ei ju xite  
 ブシュクは 歯を くいしばって 心中 言った 「あの 二人の 子は  
 她 咬着牙、 心里 说: “这俩小孩儿  
 人称代名 re 連用 mi 連接 yini 現 3 指示代名

<sup>1</sup> xolun-duni [honduleni = ?]

<sup>2</sup> nale-ji isale uileni nedere 手を目の上にかざして。非常に人間的なしぐさである。

- 400 goro begdane-xel xunji asekte-yi ei eki-ni neu-ni  
 遠くに 走っていった。すぐ 追う。」 その 姉と 弟  
 又跑远了、 还得 赶紧撵。 这姐弟  
 xel 過3 複 yi 現1 指示代名
- 401 julu begdane-mi begdane-mi ami-siki xio-rgi-re ici-xe-ni busyuku  
 二人は 走り 走りながら 後ろを 振り返った 見ると ブシュクが  
 俩 跑着 跑着、 回头 一瞅、 老妖魔  
 mi 連接 mi 連接 siki 方向 re 連用 xeni 過3
- 402 na eme-xe-ni xai esi oni ne-uyi  
 また 来た。 ハイ 今度は どうしよう。  
 又 你撵上来了。 唉! 这回还又 啥办法呢?  
 xeni 過3 感嘆詞 oni 疑問詞 uyi 現1 複
- 403 gelun-gulu ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声
- 404 eki-ni jog-dui eu-siki eme-dui eme burku gaji-xe-ni burku-yi  
 姉は 家から ここへ 来るとき 一つの 鏡を 持ってきた。 鏡に  
 他姐弟俩又把离开家时带在身上的 镜子拿出来、 对着镜子  
 siki xeni 過3
- 405 xesu-yi-ni burku burku mini eni bardī elin-du takole-xe-ni burku  
 言う 「鏡よ 鏡よ 私の 母が 生きている時 使った 鏡よ、  
 说: “镜子啊、镜子、我 阿妈 活着时 使唤过的镜子、  
 yini 現3 人代所有 du 時 xeni 過3
- 406 esi si munu ergen-de tutau-re bi sini-wo  
 今度は お前は 私たちの 命を 救っておくれ。私が お前を  
 这回 你得 救救我们的命呀。 我要是 把你  
 人称代名 人代所有 re 命令 人称代名 wo 目的
- 407 ami-siki nodu-yi si munu ami-le eme sagdi lame da-ro  
 後ろに 投げたら お前は 私たちの 後ろで 一つの 大 海に なれ。」  
 往后 一扔、 你就 在我们 后边 变成一片大海吧!  
 siki 方向 yi 現1 人称代名 人代所有 ro 命令

- 408 xesu-m(i) odi-re niani burku ami-siki nadu-xe-ni sa-- burku  
 言い おわって 彼女が 鏡を 後ろに 投げた。 シャー 鏡は  
 说完、 她就 把镜子 往后 一扔、 “唰” 的一下镜子  
 mi 連接 re 連用 人称代名 siki 方向 xeni 過 3
- 409 ami-le-ni sagdi lame da-xa-ni ei elin eki-ni neu-ni julu begdane-mi  
 後ろで 大きな 海に なった。 この時 姉と 弟 二人は 走り  
 就 变成一片大海。 这光景、 姐弟俩又跑了  
 ni 場所 xani 過 3 mi 連接
- 410 deriu-xen duin sunja ini begdane-xen dili ui-siki<sup>1</sup> icikci-yi-ni urken  
 出した。 四 五 日 走った。 頭を 上げて 見ると 山の  
 四五天的路了、 再抬头往前边 一看、 在山  
 xen 過 xen 過 siki 方向 yini 現 3
- 411 jap-kala-du-ni eme culaka<sup>2</sup> jap-kala-du-ni eme majazi jo  
 麓の近くに 一つの川 辺に 一軒の マジアズ 小屋が  
 脚下的 泉水小溪 旁 又有一个马架子。  
 duni 場所 duni 場所
- 412 bi-ren eki-ni neu-ni julu begdane-m(i) mete-syen da-xale feci-xe-ti  
 ある。 姉と 弟 二人は 走ることが できなく なり、 疲れた。  
 这姐弟 两个 再也跑不动了、  
 ren 現 mi 連接 syen 現否 xani 過 3 xeni 過 3
- 413 eki-ni xesu-yi-ni bude-ren de ei jo-du bardi-ren de ei jo-du  
 姉が 言う 「死ぬのも この 家、 生きるのも この 家。  
 姐姐 说: “死也是 这个房子、 活也是 这个房子、  
 yini 現 3 ren 現 指示代名 ren 現 指示代名
- 414 buti e-siki ingge-yi ti kila-du-ni icikci-yi-ni uruke-ni  
 私たち これから 入りましょう。」 その付近を 見ると 戸に  
 咱们 就进去吧。” 可是到跟前 一看、  
 人称代名 yi 現 1 yini 現 3

<sup>1</sup> dili uisiki [uisiki dili = 上に頭を]

<sup>2</sup> culaka [bilaka = ?] bira と culaka を混同した?

- 415 mo-ji kade-re bi-re eme minggu gin-keci sagdi jolu  
 木の棒で 門がしてある。 千 斤位の 大きな 石が  
 门上顶着 一块千斤重的 大石头、  
 ji 用い keci 様
- 416 uruke-ni do-ni tule-le-ni urse tengku<sup>1</sup> bi-ren urse-wo  
 戸の前にある。 外には 肉を干す棚が あり、 肉が  
 院子里 立着有各种肉架子。  
 ren 現 wo 目的
- 417 loko-re bile eki-ni xesu-yi-ni esi nio bi-ren ei julu  
 下がっている。 姉が 言う 「ここに 人が いる。」 この 二人は  
 姐姐 说: “这儿一定有人住。” 他们俩  
 re 連用 yini 現 3 ren 現 指示代名
- 418 eme mo<sup>2</sup> gaji-re uruke tule-le-ni bisi sagdi jolu-wo  
 一本の 木の棒を 持ってきて 戸の 外に ある 大きな 石を  
 找来根木杠子、 撬开顶门的大石头、  
 re 連用 bisi
- 419 maci maci kusu-le-mi gia ba-siki ane-xen jo do-le-ni ingge-re  
 少しづつ やっと 外へ 押しやった。家の中に 入って  
 进门  
 le 動詞化+mi 継続 siki 方向 xen 過 re 連用
- 420 icikci-xe-ti jo do-le-ni yuke-ni carmi-ni saktol bi-ren naxan-du  
 見ると 家の中に 鍋 碗が みな ある。 オンドルを  
 一看、 屋里 锅 碗瓢盆什么都有。 再看炕上、  
 xeti 過 3 複 ren 現
- 421 icikci-yi-ni eme xaxa nio xursa<sup>3</sup>-ni(bi-ren) niani aiji icicici-ni  
 見ると 一人の 男の 掛け布団がある。 子供がちが よく 見ると  
 有一个老爷们儿的 行李。 他们 又 看看  
 yini 現 3 人称代名 xen 過

<sup>1</sup> urse tengku [sengtke =?] 肉は保存のために乾燥させる。

<sup>2</sup> mo ここでは木の棒。

<sup>3</sup> xursa 掛け布団。オンドルの上に、敷布団を敷き、掛け布団を掛けて寝る。使わないときは、西側に畳んで積んでおく。

- 422 carmi nede-kci-ni ba-du buda sorgi<sup>1</sup> saktol bi-ren ei eki-ni  
 碗の 置き 場所に 飯と おかずが みな ある。 この 姉と  
 碗架子里、 飯 菜 什么都 有。 啥也不管了、这姐  
 kci 未来 du 場所 ren 現 指示代名
- 423 neu-ni jafu-re jefu-yi-ni jefu-mi odi-re xursau-ni  
 弟は 手に取って 食べ、 食べ 終わって 布団を  
 弟俩 拿下来 就吃、 吃完了、 打开行李、  
 re 連用 yini 現3 mi 連接 re 連用
- 424 tate-re dudu-re afene-xe-ti  
 広げ 横になって 眠った。  
 躺下 就睡了。  
 re 連用 re 連用 xeti 過3 複

<sup>1</sup> buda sorgi 飯とおかず。鍋の中に調理してあった。飯は、粟やとうもろこしの粥や餅である。

## 5. 恩人出会

425 alang alang  
アラーン アラーン  
啊啲一

426 muduli mergen xaktoli-dulu eme komaka mergi-re eme-rgi-yi-ni  
ムドリ モルゲンが 薄闇の中 一匹の 鹿を 背負って 帰ってきた。  
牟都力 莫日根 貪黑背回 整个一只鹿来,  
re 連用 yini 現 3

427 komake-i urse nede-kci-ni tengku<sup>1</sup> ui-le-ni nadu-xe-ni xutong  
鹿の 肉を 置こうと 棚の 上に 投げ出した。 ポトンと  
他把鹿往肉架子上 一扔, 只听 “呼通”  
kci 未来 xeni 過 3

428 dirgane-xe-ni niani uruke jule-ni icicici-yi uruke-ni koci-xen  
音がした。 彼は 戸の 前へ来て 見ると 戸が 開いていた。  
一声。 他 到房门口 一看, 房门 开了,  
xeni 過 3 人称代名 xen 過

429 gonin-ni goni-yi-ni ei yame nio-ni busyuku  
心中 思った これは どんな人か ブシュクか?  
心里 纳闷儿: 这来的是 人呢, 还是魔鬼?  
yini 現 3 指示代名

430 xelilala xelila xelila xelilala  
ハリララ ハリラ ハリラ ハリララ  
赫哩啦一赫哩啦一

431 xelila xelilala xelila xelei  
ハリラ ハリララ ハリラ ハレイ  
赫哩啦一赫哩啦一

432 eme bude-xe-ni ami-dule  
母が 死んだ 後  
阿妈 死了 以后,  
xeni 過 3 dule 方向

<sup>1</sup> tengku 鹿を肉干し台に置いた。

433 bi esi orin se xuli-mi da-xa-yi  
 私は 今や 二十歳 過ぎに なった。  
 我 已 长到二十多岁了。  
 人称代名 xayi 過 1

434 mini-wo gia nio-wo ici-rci-yi<sup>1</sup>  
 私は 他の人を 見たことがなかった。  
 别说没见过一个人呀,  
 人代所有 wo 目的 yi 現 1

435 nio capci-xe-ni mo icici-ci-yi  
 人が 伐った 木を 見たことがない。  
 连人砍的 木头碴子也没看见过。  
 xeni 過 3 ci-yi 過否 1

436 xelilala xelilala xelila xelexelilala  
 ハリララ ハリララ ハリラ ハリハリララ  
 赫哩啦—赫哩啦—

437 xelei xelilala xelilala xelei xelilei  
 ハレイ ハリララ ハリララ ハレイ ハリレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

438 busyuku da-ki-ni si xunji niu-ro  
 ブシュク ならば お前は すぐ 出て行け。  
 要是魔鬼, 你 就出来。  
 ki 条件 人称代名 ro 命令

439 nio da-ki-ni si jo-du bi-ro  
 人 ならば お前は 家の中に いる。  
 要是人, 你 就别出来。  
 ki 条件 人称代名 ro 命令

440 gelun nio ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

<sup>1</sup> gia nio icirciyi 他の人を見たことがない。獵師は人里はなれて住んでいる。農業で生計を立てる場合は、人が集まって村を作ることができるが、狩獵の場合は密集して住むことはできない。

- 441 alang alang  
アラーン アラーン  
啊啲一
- 442 uki ne-mi alci-xe-ni muduli mergen jo-siki ing-xen eji-jige  
長く 待った。 ムドリ モルゲンは 家に 入った。 東を  
等了半天也没动静, 牟都力莫日根 就进屋了。 东  
xeni 過 xen 過 jige 方向
- 443 icici-xe-ni sulia-jige icici-xe-ni eme nio de anci niani  
見 西を 見た, 一人も いない。 彼は  
瞧瞧, 西 瞅瞅, 也没有人呀。 他  
xeni 過 3 jige 方向 xeni 過 3 人称代名
- 444 goni-yi-ni eineu ya-m-jake bardiyi-ni ya-de anci uruke oni  
思った 何が いるのか 何も いない。 戸はどうして  
心里寻思: 怪呀! 啥也没有, 门咋  
yini 現 3 yini 現 3
- 445 tura-xe-ni naxan-du ju xite afene-mi bi-ren dordi-xe-ni e-du  
開いたのか。オンドルに 二人の子供は 寝ていたが 聞こえた ここで  
开了呢? 炕上 这两个孩子 正睡着呢, 忽然  
du 場所 mi biren xeni 過 3 du 場所
- 446 eme nio gisun<sup>1</sup> xesu-mi bi-ren xursa do-le-ni niu-rgi-yi-ni  
人が 言葉を 言っている。 布団から 出てきて  
听见有人说话, 就从被窝儿里钻出来,  
mi 連接 ren 現 yini 現 3
- 447 icici-xen orin se mergen tugule xunji naxan-tiki eu-xele  
見ると, 二十歳の モルゲンだ。 彼らは すぐ オンドルから降りて  
一看, 是个二十多岁的莫日根。 他们 赶紧 下地,  
xen 過 人称代名 tiki 方向 xe 過
- 448 age age ne-mi miakule-xele muduli mergen icici-xen  
「兄さん 兄さん」と ひざまずいた。 ムドリ モルゲンが 見ると,  
阿哥长, 阿哥短 地 跪在地上求救。 牟都力 莫日根 一看,  
xele 過 3 復 xeni 過

<sup>1</sup> eme nio gisun [eme nio hesu-ni gisun = 人が話す話]



- 449 niani-ni xursa-ni do-le-ni ju xite niu-rgi-yi-ni nale-wo begdele-wo  
 彼の 布団の中から 二人の子が 出てきた。 腕や 脚を  
 从他的被窝里 钻出两个小孩儿来, 拽着他的胳膊腿儿  
 yini 現3 wo 目的 wo 目的
- 450 tate-yi-ni<sup>1</sup> age ne-mi xudale-re agdene-mi goni-rgi-re  
 引ばって 「兄さん」と 叫ぶ。 (ムドリーは) うれしく 思っ  
 一个劲儿地叫“阿哥”, 把他乐得心里直欢喜,  
 re 連用 mi 連接 re 連用
- 451 gonin do-le-ni esi mini xunaji-yi-de anci xunaji-yi-de  
 心の中で。 「今まで 私に 妹は いなかった。 妹が今  
 心里说: 嘿, 这回 我 没有妹妹 也有妹妹了,  
 人代所有 yil+de も yil+de も
- 452 bi-xele neu-yi-de anci neu-yi-de bi-xan eki-ni-tiki neu-le-ni  
 いる。 弟も いなかった。 弟も いる。」 姉に 弟に  
 没有弟弟 也有弟弟了。 就问姐弟俩是  
 xele 過去 tiki 方向
- 453 medelele-yini ya erge-ji eme-xe-ro eki-ni neu-ni julu xesu-yi-ni  
 たずねた 「どこから 来たのか」 姉と 弟 二人は 話した  
 从哪儿来的, 又问他们是咋来的。 姐弟说:  
 yini 現3 yini 現3
- 454 munu<sup>2</sup> ami eni-me wa-xe-ni munu ami gerte-re eme-xe-u  
 「私たちの 父は 母を 殺した。 私たちは 父を 探しに きた。  
 “我们的 阿爸 把阿妈 打死了, 我们 去找阿爸,  
 人代所有 me 目的 xeni 過3 人称代名 re 連用 xeu 過1 複
- 455 kesyen dedu munu-wo wa-keci-yi-ni niani axa-ni mini eni-ji  
 カシェン グドは 私たちを 殺そうとしたが 彼女の 下女 私の 母の  
 差一点儿让克坤德都把我们 也害了, 多亏她的一个仆人是 我阿妈的  
 wo 目的 yini 現3 人称代名 人代所有
- 456 xunaji tui-ne-mi munu-wo jiu-le-xe-ni munu aite begdane-xen  
 妹が そして 私たちを 救った。 私たちは 懸命に 逃げ  
 结拜姐妹, 救了我们, 这才逃了出来。  
 wo 目的 救+le 動詞化 人称代名 xen 過

<sup>1</sup> nale-wo begdele-wo tate-yini [tate-mi nale-wo begdele-wo emelegele nemi = 引っ張って、手を、脚を、一方] 動詞と目的語が倒置している。emelegele 「一方、同時に」

<sup>2</sup> 二人に起こったことを、繰り返して語る。この後にも、何度も繰り返される。

- 457 xoktu alden-ni ulguli mama munu-wo jefu-kci-ni ami-siki-de  
途中で ウリグリママが 私たちを 食べようと 後を  
可是在半路上, 又遇见了乌里古力玛玛, 她要吃我们,  
wo 目的 kci 未来 siki 方向
- 458 asekte-yi-ni munu(buti) eni jake-ji eme-ke eme-ke nodu-mi kadi-xeu  
追ってきた。 私たちは 母のものを 一つ 一つ 投げて 遮った。  
就在后面追。 我们 用阿妈的东西 一件 一件地 把她挡住,  
yini 現3 人称代名 ji 用い mi 連接 xeu 過1 複
- 459 ami-le eme-kem burku nodu-xen lame da-xa-ni esi<sup>1</sup> ya-de anci da-xan  
最後に 一つ 鏡を 投げて 海に した。 今は 何も なくなつた。  
最后 一件 镜子 已经变成了大海来挡她, 眼下 啥也没有了,  
xen 過去 xani 過3 xan 過
- 460 niani asekte-m(i) mete-sye da-xan munu ergen-wo xuli-rgi  
ブシュクが 追って来ても 動けなく なつた。 私たちの 命を 救って下さい。  
她 要是在撵来, 我们就没命了,  
人称代名 mi 連接 sye 現否 xan 過 人代所有
- 461 age munu ergen-wo bardy-kune-ro muduli mergen dordi-xe-ni  
兄さん 私たちの 命を 生かしてください。ムドリ モルゲン は 聞いて  
求求阿哥救救我们吧! 牟都力莫日根 听了说:  
人代所有 wo 目的 kune 使+ro 命令 xeni 過3
- 462 sunu ju xite eskuli ai sunu eji lele-ro naxan-ni aiji  
「お前たち 二人の子よ 分かつた。 お前たちは恐れず オンドルで よく  
“你们真可怜啊! 好了, 你们 不用害怕, 在炕上  
人称代名 人称代名
- 463 afene-ro<sup>2</sup> bi meni ulguli wa-yi ei ju xite  
寝なさい。 私が ウリグリママを 殺す。」 この 二人の 子は  
躺着睡觉吧, 我一个人能对付住乌里古力。” 这两个孩子  
yisu 現2 複 人称代名 yi 現1 指示代名
- 464 agdene aiji afene-mi deriu-xen muduli mergen nase xorkun<sup>3</sup>  
安心して よく 眠って しまった。 ムドリ モルゲンは 革の ひもを  
就安心地上炕 睡觉了。 牟都力 莫日根 用皮带挽了  
mi 連接 xen 過

<sup>1</sup> esi [isaleni = 目]

<sup>2</sup> afene-ro [afene-fu = afene 眠り+fu?]

<sup>3</sup> xorkun 発音は、sorkun

- 465 ei beri-du bei-dui nede-rgi-yi-ni<sup>1</sup> luku<sup>2</sup>-yi kila-dui<sup>3</sup> nede-rgi-yi-ni  
 弓に 張って 付け 矢を 近くに 置き,  
 几个扣儿, 把弓箭准备好,  
 dui 場所 yini 現3 yi 目的 dui 場所 yini 現3
- 466 ei urguli mama dolebu dulian-du-le alci-yi-ni amile dordi-xe-ni  
 ウリグリママを 夜 中に(来るのを) 待った。 後で 聞くと  
 等着乌里古力玛玛来。 等到半夜, 就听  
 yini 現3 xeni 過3
- 467 tule-siki-du dirgane bi-ren urguli mama tule-ni xesu-yi-ni jog-du  
 外で 音がする。 ウリグリは 外で 言う 「家に  
 到外面 有动静。 听见乌里古力玛玛在外面 说: “屋里的  
 siki 方向 du 場所 ren 現 yini 現3
- 468 bisi mergen bi ju xite asekte-m(i) sindu-le ba ele  
 いる モルゲン 私は 二人の 子を 追って, お前の 所に ここに  
 莫日根啊, 我 瞄着的两个犄头跑 到你着来啦,  
 bisi 人称代名 mi 連接 le 方向
- 469 eme-xe-yi bi ciu-ciu<sup>4</sup> sini-wo bu-rgi-ro muduli mergen  
 来た。 私は たのむ お前に 渡せと。」 ムドリ モルゲンは  
 我 求求 你 还给我吧。” 牟都力 莫日根  
 xeyi 過1 人称代名 wo 目的 ro 命令
- 470 xesu-yi-ni bi ini wa-keci-mi feci-xe-yi si-mesiki ingge-ro  
 言う 「私は 一日中 狩をして 疲れた。 お前は自分で 入れ。」  
 说: “我 白天 打猎 挺累了, 你自己进来取吧!”  
 yini 現3 人称代名 mi 連接 xeyi 過1 meni 自分で ro 命令
- 471 urguli uruke-wo tate-xe-ni uruke-wo tate-yi-ni jo-jiki ingge-du-ni  
 ウリグリが 戸を 引き 戸を 開け 家に 入ったとき  
 乌里古力 就过来拉门, 拉开门 正在屋里进的时候,  
 wo 目的 xeni 過3 wo 目的 duni 場所
- 472 ele-du muduli mergen jali-mi deriu-xen  
 ここで ムドリ モルゲンは 歌い はじめた。  
 牟都力 莫日根 对着她唱了:  
 mi 連接 xen 過

<sup>1</sup> ei beri-du bei-dui nede-rgi-yini [adi bei-dui adi-dui yaxani = 幾つかの弓に、幾つかに?]

<sup>2</sup> luku 弓矢。怪獣を倒すのに使われる道具は、弓矢である。「シャルン・モルゲン」では、怪魚を殺す武器は斧である。刀が使われない。人と戦うときは武器を持たず、相撲やレスリングのように戦う。

<sup>3</sup> kila-dui [saktole = すべて]

<sup>4</sup> ciu ciu 求求 (漢語)

- 473 xelilala xelilala xelei  
 ハリララ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 474 xelilala xelila xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハレイ
- 475 xelilala xelilala xelilala xelei  
 ハリララ ハリララ ハリララ ハレイ
- 476 xelilala xelila xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハレイ
- 477 mini songali mangme<sup>1</sup> kila-du-ni bardi<sup>2</sup>-yi  
 私は 松花江の 近くに 住む。  
 我 住在松花江 这一带,  
 人称代名 duni 場所 yi 現1
- 478 eni bude-xen amile-ni bi me-siki  
 母が 死んだ 後から 私は 一人で  
 阿妈 死 后 只剩我自己这么个人。  
 xen 過 人称代名 siki
- 479 e-du bi-ren  
 ここに 居る。  
 du 場所 ren 現
- 480 busyuku-wo lele-sye-yi enduli-wo lele-sye-yi  
 ブシュクは 恐くない。 神は 恐くない。  
 也没怕过鬼, 也没怕过神。  
 wo 目的 syeyi 現否1 wo 目的 syeyi 現否1

<sup>1</sup> songali mangme 松花江。シタが生まれたエトは、アムール川流域にあり、河を遡ると松花江との合流地点に出る。ムドリの家は、さらに松花江を上流に遡ったところにある。シタの家からの距離は、次のようである。家—ケシェンの家：一日（半日）、一ブシュクに遭遇：二日、灰を投げる：（一日）、櫛を投げる—三、四日、櫛を投げる—三、四日、砥石を投げる—三、四日、鏡を投げる—ムドリの家三、四日。

<sup>2</sup> bardi 「生活する」の他に、場所語+bardiで「住む」の意味にもなる。

- 481 xe-ba bu-ini urken do-le-ni wa-keci-yi  
 夜も昼も 山で 狩をする。  
 黑天白日地 在山林里 打猎,  
 漢語 yi 現 1
- 482 wa-keci exele orkong bi saktol  
 狩で 悪い 禽獣を 私は みな  
 多凶的野兽我也。  
 keci 様 人称代名
- 483 tako-mi mete-yi  
 やっつけることが できた。  
 能制服  
 mi 連接 yi 現 1
- 484 mini luku-yi taun ba garfe-ki  
 私は 矢を 百本 射て  
 我的 弓箭 百发百中,  
 人代所有
- 489 taun-de tokun-xuli  
 百本 命中する。
- 490 ya-me jake busyuku mini-tiki saktol lele-re  
 どんな ブシュクも 私を みな 恐れる。  
 什么样的 悪魔也 别想逞凶。  
 tiki 比較 re 連用
- 491 xelilala xelilala xelilalala lala  
 ハリララ ハリララ ハリラララ ララ  
 赫哩啦—赫哩啦—
- 492 xelilala xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—
- 493 ba uile-ni ba xoktu-ni bi-ren  
 天には 自然の道理が ある。  
 天有天道,  
 ni 場所 ni 場所 ren 現

- 494 nio ui-le-ni nio gonin-ni bi-ren  
 人 には 人の 情が ある。  
 人有人情,  
 ren 現
- 495 bi gelun-gulu-du-ni exele nio-wo wa-keci-yi  
 私は 人々のため 悪い 人を 殺す。  
 为民 除害,  
 人称代名 wo目的 yi 現 1
- 496 ei bude-xe-yi-de tixale-yi tixale-yi  
 ここで 死んでも 嬉しい 嬉しい。  
 死也甘心。  
 指示代名 xeyi 過 1 yi 現 1 yi 現 1
- 497 bi songali mangme-du-ni mergen  
 私は 松花 江辺の モルゲンで  
 我是 松花江的莫日根,  
 人称代名 duni 場所
- 498 ya-me jake busyuku-wo dou lele-sye-yi  
 どんな ブシュクを も 恐れない。  
 绝不能让妖魔鬼怪吃人。  
 wo 目的 syeyi 現否 1
- 499 bi ei exele busyuku  
 私は この 悪い ブシュクを  
 我要除掉这害人精,  
 人称代名 指示代名
- 500 wa-keci-yi wa-keci-yi  
 殺す 殺す。  
 yi 現 1 yi 現 1
- 501 ei ba-du<sup>1</sup> na-nio-ni aiji bardi-re  
 この ホジエン人は よい 生活をする。  
 让这里的人民得安宁。  
 re 連用
- 502 xelila xelilala xelilala xelilala xelilala xelila  
 ハリラ ハリララ ハリララ ハリララ ハリララ ハリラ  
 赫哩啦—

<sup>1</sup> ei ba-du [emen-jolu = ?]

503 bi isikuli-dui takole-xe-yi<sup>1</sup> luku-yi du·bei  
 私が 小さいときから 使っている 矢 弓は  
 我 从小使唤的 弓箭啊,  
 人称代名 xeyi 過 1

504 ya-me katan exele jake-wo saktol ici-xe-yi  
 どんなに 凶悪な もの にもみな 出会った。  
 啥样 厉害的 东西 你没见识过?  
 wo 目的 xeyi 過 1

505 busyuku niani-me bardiu-kune-sye-yi  
 ブシュク それを 生かしてはおかない。  
 难道这个恶魔你治不了她?  
 kune 使+syeyi 過否 1

506 luku-yi garfe-ki niani-me jule-siki ami-jige  
 矢を 射つと ブシュクを 前からも 後からも  
 我这一箭, 要把她的前后  
 me 目的 siki 方向 jige 方向

507 miaun-meni saktol cokte-re ene-kune-yi  
 心臟を みな 突き 通す。  
 心穿个透亮。  
 re 連用 kune 使+yi 現 1

508 bi niani-me mete-sye da-ki  
 私が ブシュクに かなわないときは  
 我 要抵不过这个恶魔  
 人称代名 me 目的 sye 現否 ki 条件

509 bini jolu-wo garfe-yi-keci bi-ren<sup>2</sup>  
 私の(射る矢が)石を 射るのと同じだ。  
 就像射在石头上一样  
 人称代名 keci 様 ren 現

510 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啾ー

<sup>1</sup> takole-xeyi [尤氏に再確認したとき挿入]。

<sup>2</sup> garfe-yi-keci [biren uileni keyi bile buti = である。上にいるである。私たちは], 言っていることは、「石に当たったように刺さらないときは、私の負けである。」の意味である。

- 511 muduli mergen xesu-m(i) odi-re ulguli-tiki garfe-yi-ni  
 ムドリ モルゲンは 言い 終わると ウリグリに向けて 射た  
 牟都力 莫日根 说 完, 朝着乌里古力 开弓了。  
 mi 连接 re 連用 yini 現3
- 512 garfe-yi-ni dirgane-xen eme omniu garfe-yi-ni ei busyuku-ti  
 射た。 音がして 一本の 長い矢を 射た この ブシュクに  
 弓弦 一响, 一支 长箭 迎着老妖魔就射过来,  
 yini 現3 xen 過 yini 現3 指示代名 tiki 方向
- 513 ene-xen esi<sup>1</sup> niani jule-ki-ni ami-ki-ni gonin saktol xulu-kune  
 飛んで 今 ブシュクの 前から 後ろに 心臓を すっかり 射抜いて  
 一下 把她 前后 心穿的透亮,  
 xen 過 人称代名 ki-ni 方向3
- 514 ene-xe-ni ti xuli-mi ene-yi<sup>2</sup> dudu-re bude-xe-ni muduli mergen  
 行った。 奴は 射抜かれ 倒れて 死んだ。 ムドリ モルゲンは  
 当时 就倒在地上死了。 牟都力莫日根  
 xeni 過3 人称代名 mi 连接 re 連用 xeni 過3
- 515 asen xite-tiki xaxa neu-tiki-ni xesu-yi-ni sunu te-rgi-ro  
 女の子に 男の子に 言う 「お前たち 起きなさい。  
 对小姐 弟俩 说: “你们起来吧,  
 tiki 方向 tikini 方向3 yini 現3 人称代名 ro 命令
- 516 busyuku wa-xe-yi ju xite afene-ci-ni dordi-xe-ni xunji te-rgi  
 ブシュクを 殺した。」二人の子は 眠らずにして 聞いた すぐ 起きた。  
 老妖魔让我给射死了。”两个小孩儿 其实也没睡着, 听见说话, 爬起来,  
 xeyi 過1 cini 過否3 xeni 過3
- 517 dolelese ing-ni digada jolo-wo mo jafu-rgi-re ei busyuku-wo ofure-ki-ni  
 (二人は) 中に入るとき 石を押しのに使った棒をつかんでこの ブシュクの 鼻めがけて  
 跑出去, 拿起撬大石头用的木杠子 直往老妖魔的鼻子上打。  
 re 連用 指示代名 wo 目的 kini 条件
- 518 langtole-ti muduli mergen niani-meni te-rgi-kune-xe-ni eme malxong  
 殴る。 ムドリ モルゲンは 彼らを 立たせた。 大変 たくさんの  
 牟都力 莫日根 架起一大堆木头,  
 meni 目的3 kune 使+xeni 過3

<sup>1</sup> esi [esiemna = esi 今+emna?]

<sup>2</sup> ene-xeni ti xuli-mi ene-yi [ti bu-rgin bi-ni = その時]



- 519 mo<sup>1</sup> gaji-xe-ti tui-ne-le tayo-xe-ni ei busyuku tayo-m(i)<sup>2</sup>  
柴を 持ってきて、 そして 火をつけた。 この ブシュクを 焼くと  
点着火、 把老妖魔像烧野猪似的  
xeti 過3複 xeni 過3 指示代名 mi 連接
- 520 mangge nikte-keci mo tayo-ni ui-le-ni nodu-xe-ti tayo-m(i)  
匂いがひどく 猪のようだ。 木の 火の 上に 投げて 焼き  
往火堆上一扔、直到烧完了只剩下些灰、然后  
keci 様 xeti 過3複 mi 連接
- 521 odi-xen mo tayo-xe-ni solo-ni amisike xuli-rgi ami-le tayo-mi  
終えた。 木を 燃やした 灰が 後に 残った。 後に 焼いて  
把剩下的灰、  
xen 過 xeni 過3 mi 連接
- 522 xuli-ki-ni solo-men(i) duin erke-tiki saktol nodu-xele ei ju  
残った 灰を 四 方に みな 捨てた。 この 二人の  
四下扬巴扬巴  
xeni 過3 meni 目的3 xel 過 指示代名
- 523 xite tate-mi afene-kune-xel  
子をつれて 寝につかせた。  
拉着两个孩子睡觉去了。  
mi 連接 xel 過3複

<sup>1</sup> mo 木はここでは、薪、柴の意味。

<sup>2</sup> busyuku tayo-mi: 火葬。疫病の死者を火葬する。ホジエン族の習慣では土葬である。

## 6. 英雄成人

- 524 alang alang  
アラーン アラーン  
啊啲ー
- 525 ya-de baite de anci da-xan aiji bardiu-yi gisun xesu-mi nadan  
どんな 事 も なく なった。 平和な 生活が 話を 話すと 七  
没啥事的日子得快、 话说就过了七  
xan 過 yi 現 1 mi 連接
- 526 jakun arne-ni da-xan neu-ni site eki-ni cinleke juan nadan jakun<sup>1</sup>  
八 年 経った。 弟 シテと 姉 チンラカは 十 七 八  
八年。 弟弟 希特 和姐姐钦勒克都 十七八  
xan 過
- 527 se<sup>2</sup> da-xan site isikuli mergen da-xa-ni eki-ni dedu da-xa-ni  
歳に なった。 シテは 小さい モルゲンに なった。 姉は 娘に なった。  
岁 了。 希特 已经成了小莫日根、 姐姐也已经是德都了。  
xan 過 xani 過 3 xani 過 3
- 528 eme ini site mergen xesu-yi-ni age si luku-yi mindu  
ある日 シテ モルゲンは 言う 「お兄さん あなたの 矢を 私に  
有一天、 希特 莫日根 说： “阿哥! 把你弓箭 给我  
yini 現 3 人称所有 yi 目的 人代目的
- 529 takole-kune-ro si teine-ro bi urken ene-re wa-keci-yi<sup>3</sup>  
使わせて。 あなたは 休みなさい。 私は 山に 行って 狩をする。」  
用用吧、 你歇歇、 我替你 上山打猎去。  
kune 使+ro 命令 人称代名 ro 命令 人称代名 re 連用 yi 現 1
- 530 muduli mergen xesu-yi-ni si ya-du ene-ce-yi  
ムドリ モルゲンは 言う 「お前は どこへも 行ったことがない。  
牟都力 莫日根 说： “你 没出过门、  
yini 現 3 人称代名 cisi 過否 2

<sup>1</sup> juan nadan jakun 7,8 年経ち、姉弟は、17,8 才になった。5 才のとき、母と死に別れ、15 日位で、ムドリの家にたどり着いた。5+7=12 で計算が合わない。

<sup>2</sup> se [sele =鉄]

<sup>3</sup> bi urken ene-re wakei-ai [bi jafu-re sini urkan-dule wa-keci-ayi = 私は替わりあなたに、山で狩をする] 「狩をする」の表現は、bixan-wo wa-kei、bixan-xuli がある。

- 531 ei kala-du xuli-kci-re goro ba-du-ki eji ene-ro site mergen  
 この近くに 行くのがよい。 遠くへ 行く な。」 シテ モルゲンは  
 在跟前 溜达溜达吧、 别走远了。” 希特 莫日根  
 kci 未来 eji 禁止 ro 命令
- 532 ei muduli mergen luku-ni mergi-rgi-re ene-xen ene-re ene-re  
 この ムドリ モルゲンの弓矢を 背負って 出かけた。 行き 行き  
 拿起 牟都力莫日根的弓箭 就走了。 走来走去、  
 指示代名 ni 3 re 連用 xen 過 re 連用 re 連用
- 533 ini tokun da-xa-ni ene-mi juan ba-dule<sup>1</sup> ene-xe-ni ya-wo de  
 正午に なった。 歩いて行くと 十 里の所へ 行った。 何 も  
 到晌午了、 走出 几十里地 啥猎物也  
 xani 過 3 mi 連接 dule 方向 xeni 過 3 ya 疑問詞
- 534 icici-cin ami-le eme xuli-mi eme urken ui-le-ni dao-xe-ni eme  
 見えなかった。それから 行くと ある 山の 上に 着いた。一本の  
 没看见。 后来 走到 一道岭上、 岭上  
 cini 過否 mi 連接 xeni 過 3
- 535 sagdi mo bi-ren ei mo sagdi bardixen sagdi mo ye-ni  
 大きな 木が ある。 この 木は 大きく 育った。 大きな 木の 葉は  
 有棵大树、 长得特别大、 叶子  
 ren 現 指示代名 xen 過 漢語
- 536 eme<sup>1</sup> teumen burku-keci sagdi niani ene-re ei sagdi mo  
 一枚の 銅 鏡の様に 大きい。彼は 行って その 大きな 木の  
 有铜镜那么大。 他 走到 这棵大树下  
 keci 様 人称代名 re 連用 指示代名
- 537 xergi-le-du-ni dudu-re ta-du teine-yi-ni niani ta-du dudu-re  
 下で 横になり そこで 休んだ。 彼は そこに 横になり  
 底下、 躺 在树荫下歇息。 他 躺在那  
 le 方向 re 連用 yini 現 3 人称代名 re 連用
- 538 ui-siki ba-le-kiti icici-keci-ni ba uile-ni eme-maci tukusu<sup>3</sup> de anci  
 上の方 空の方を 見ると 空には 少しの 雲 も ない。  
 往天上 看、 天上 一点儿云也没有、  
 siki 方向 kiti 方向 ni 場所

<sup>1</sup> ba-dule [ ba-du kune-le = badu 場所に+ (kune 意味不明) ]

<sup>2</sup> ye-ni eme [niani = 彼は]

<sup>3</sup> tukusu [ sukutu (記憶違い) ]

539 cilan cilan jap-kala-n(i) de anci eskuli gucikuli esi ya-du  
 青々して 果て も ない。 大変 美しい。 今 何故か  
 蓝蓝的 没边没沿儿、 显得特别干净。 这时候、  
 ni 場所

540 goni-sye-ki-ni ei elin adi arne-ni baite-ni goni-ki-ni gonin-dui  
 分からずに この 過去 数 年の ことが 思い出され 心の中が  
 不知 咋的就想起这些年过来的事儿、 心里的滋味儿  
 sye 現否+kini 条件 指示代名 ni3 dui 場所

541 oni da-xa-yi de sa-syen da-xa-ni<sup>1</sup> tui-ne-mi dudu-re jali-mi  
 どう なった か 分からなく なった。 そして 寝転び 歌い  
 说不清是啥、 就躺在那儿 唱上了：  
 oni 疑問詞 xayı 過1 syen 現否 xani 過3 re 連用 mi 連接

542 deriu-xen  
 始めた。  
 xen 過

543 gelu nio ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

544 xelilala xelilala xelei xelilala xelilala xelei  
 ハリララ ハリララ ハレイ ハリララ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

545 xelilala xelia xelei xelilei xelei  
 ハリララ ハリア ハレイ ハリレイ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

546 sunja niu se-dui eni anci da-xa-ni  
 五 六 才の時 母が 亡く なった。  
 从打五六岁 没了阿妈、  
 dui 時間 xani 過3

547 ekin-ji begdane-mi ene-xeu age-yi minio-wo bardiu-kune-xen  
 姉と 逃げて 来た 兄さんに 私たち 助けられた。  
 跟着姐姐 到处逃亡。 是阿哥救了我们、  
 ji 共に mi 連接 wo 目的 kune 受身+xen 過

<sup>1</sup> ei elin adi arneni biteni gonikini gonindui oni daxayi de sasyen daxani [ei arng-eni isia-mi deriu-xen, goni-dui eskuli ombi yau-de sai-syen = ここ数年を思い出し始めた。心の中に大変何故か、何か知らない]

- 548 oni age-wo aiji dao-kune-yi  
 どの様に 兄さんに 感謝しよう。  
 怎么 答谢?  
 oni 疑問詞 wo 目的 kune 使+yi 現 1
- 549 ei ini urken-du niu-re eme-dan xuli-mi  
 今日 門を 出て 初めて 来た。  
 今天 出门 走  
 du 場所 mi 連接
- 550 ei sagdi mo xergi-du-ni ba-wo  
 この 大きな 木の 下で 空を  
 到这棵大树下。 看到  
 指示代名 duni 場所 wo 目的
- 551 icici-xe-yi ba ai  
 見ると 空は 晴れている。  
 天气 晴好。  
 xeyi 過 1
- 552 bi minio-wo urken enduli<sup>1</sup>-tiki-ni gisun xesu-yi  
 私自身が 山神に 願ひする。  
 我要 对保护神 说话了、  
 人称代名 yi 現 1
- 553 si syenbiao mama unbao mafe<sup>2</sup> dordi-ro  
 あなた シンビオママ ウンバオマファ 聞いてください。  
 请 深彪 玛玛 和 温包 玛发 听着、  
 人称代名 ro 命令
- 554 su<sup>3</sup> ju enduli aiji dordi-ro  
 あなたたち 二人の 神様 よく 聞いてください。  
 你们 二位 神灵 听真吧  
 人称代名 ro 命令
- 555 bi goni-yi-ni sinio-wo aiji ne-mi goni-yi  
 私は 思う 恩人に 感謝 したい。  
 我 想 感谢救命的恩人。  
 人称代名 yini 現 3 wo 目的 mi 連接 yi 現 1

<sup>1</sup> urken enduli [ baoxu = 保護 (漢語) ]

<sup>2</sup> syenbiao mama, unbao mafe: 守護神に祈る。

<sup>3</sup> sunu [ sini = あなた (単数) ]

556 mini-wo ergen-me bardiu-kune-xe-si  
 私たちの 命を 助けてくれた。  
 人代所有 me 目的 kune 使+xesi 過2

557 bi ya-de yi-de anci  
 私には 何も 何も ない。  
 我 没有  
 人称代名

558 ya-de uo-de nodu-sye-yi age  
 何も何も 出せない 兄さんに。  
 啥 能送给阿哥、  
 syeyi 現否1

559 si arki-wo eme kotorku<sup>1</sup>-wo bitile bu-yi<sup>2</sup>  
 神様 酒を 一つの 瓢を 私に 下さい。  
 就请你们 把仙酒 给我一篓吧、  
 人称代名 wo 目的 wo 目的 人称代名 yi 現1

560 bi ai age-mini-wo aiji ne-xe-si<sup>3</sup>  
 私たちは よく 兄さんに お礼をする。  
 我 好 报答阿哥的 恩情。  
 人称代名 wo 目的 xesi 過2

561 mini ekin-ji-yi bardiu-kune-si  
 私の 姉と 助けてくれた。  
 人代所有 ji 共に kune 受身+si2

562 alang  
 アラン  
 啊啲—

563 site mergen dudu-re bi-ren-du<sup>4</sup> ba-tiki icici-mi xesu-yi-ni maci  
 シテ モルゲンは 横に なり 空の方を 見て 願って 少し  
 希特 莫日根 躺在那儿、 望着天 说完 不一会儿、  
 re 連用 ren 現 tiki 方向 mi 連接 yini 現3

<sup>1</sup> kotorku 酒を入れる器、白樺の皮でつくる。

<sup>2</sup> kotorku-wo bitile buyi [kotorku bu-yi butle kuta butle kuta bu-yi = 瓢を下さい、私に瓢を、私に瓢を下さい]

<sup>3</sup> aiji nexesi [aiji-le-si = 好(漢語) + する]

<sup>4</sup> birendu [biniandu = ?]

- 564 da-xan ba uile-ni tukusu<sup>1</sup> degde-m(i) eme eme sanggin eme  
 たつと、空の上に 雲が 飛んで 来た。一つの 白い雲が 一つの  
 天上 就飘过来一片白云、  
 xan 過 ni 場所 mi 連接
- 565 sanggin eme ei site mergen kila-du-ni dili-ni ui-le-ni  
 白い雲が 来た。この シテ モルゲの 側に 頭の 上に  
 飘到希特莫日根的头顶上、  
 指示代名 duni 場所
- 566 eme-xe-yi ei tukusu<sup>2</sup> do-le-ni eme mo nase-ji arki-wo toxo-keci  
 来た。この 雲の中から 一個 白樺木の皮の 酒 器  
 从云彩里 落下来一个桦树皮的大酒篓子、  
 xeyi 過 1 指示代名 ji 用い wo 目的 keci 様
- 567 sagdi boixu<sup>3</sup> jalun arki bi-ren mo do-le-ni eu-rgi<sup>4</sup> site  
 大きな うつわは 一杯 酒が 入っていて 木の下へ 落ちて来た。 シテ  
 希特  
 ren 現
- 568 mergen agdene-mi mergi-re jo-dule ene-rgi-ni site neu-ni eme  
 モルゲンは 喜んで 背負って 家に 帰った。 シテ 弟が 出て  
 莫日根 乐得 背起来就往回走。 看见希特弟弟出去了  
 mi 連接 re 連用
- 569 in(i) tokun-le-ni niu-xen muduli mergen unaka-m(i) eme-rgi-sye-ni  
 半日 以上になる。 ムドリ モルゲンは なぜ 帰ってこないか  
 多半晌儿、 牟都力莫日根有些着急了、  
 leni 場所 xen 過 syeni 現否 3
- 570 goni uruke niu-re ta-du ili-re goro-ki icici site merg(i)-rgi-re  
 心配し 門を 出て そこで 待った、 遠くから 見た シテは 肩に  
 他放心不下、 上到大门顶上站 在那往远处一看、 看见希特背着  
 re 連用 re 連用 re 連用

<sup>1</sup> tukusu [sukutu (記憶違い)]

<sup>2</sup> tukusu [sukutu (記憶違い)]

<sup>3</sup> boixu : xu は、漢語 (壺)

<sup>4</sup> ei tukusu doleni eme mo naseji arkiwo toxokeci sagdi boixu jalun arki biren mo doleni eurgi [ei tukusu esi hergi-xiki eme-mi ei mo-dolani mo-nase-duni sagdi arki ta-du saktoul toxo-xen =この雲の下から、落ちてきた、木下に、木の皮の器に、多くの酒がそこに皆入っている]

- 571 sagdi jake-wo mergi-rgi-re eme-da eme-da eu-siki eme-rgi-m(i) bi-ren  
 大きな物を背負って 一歩一歩 こちらに帰ってくる。  
 一个挺大的玩意儿、 正一步一步 往回走呢。  
 wo 目的 re 連用 siki ren 現
- 572 muduli mergen xunji begdane-mi ene-xen kila-du-ni  
 ムドリ モルゲン は 直ぐに 走って 行った。 近くに  
 牟都力 莫日根 赶紧 跑过去接他、 还没到跟前、  
 mi 連接 xen 過 duni 場所
- 573 isya-xe-ni<sup>1</sup> ti goro-du-ni xudale-yi-ni medele-yi ya-me jake<sup>2</sup>  
 行きつかないうちに 彼は 遠くから 叫びながら 尋ねた 「何を  
 离老远 就喊着问: “打的是什么  
 xeni 過 3 人称代名 yini 現 3 yi 現 1
- 574 mergi-xe-si-a nikte komake<sup>3</sup> site xesu-yi-ni nikte komaka  
 背負っている。 猪か 鹿か?」 シテは 言う 「猪や 鹿  
 玩意儿呀? 是野猪吗?是鹿吗?」 希特莫日根说: “不是野猪、也不是鹿、  
 xesi 過 2+a 疑問詞 yini 現 3
- 575 saktol gia mergi-rgi-re arki mergi-rgi-re<sup>4</sup> muduli  
 どちらとも 違うものを 背負っている。 酒を 背負っている。」 ムドリ  
 我背的是一篓子酒。” 牟都力  
 re 連用 re 連用
- 576 mergen xai medele-yi-ni ya-me<sup>5</sup> jake arki site  
 モルゲンは また 尋ねる 「一体なんだ 酒とはなにか?」 シテは  
 还 问: “啥叫酒哇?” 希特  
 yini 現 3
- 577 xesu-yi-ni omi omi arki muduli mergen oni-si-wo<sup>6</sup> de  
 答える 「飲む 飲む 酒。」 ムドリ モルゲンは どんな物か を  
 说: “就是能喝的酒啊。” 牟都力 莫日根 还是没弄明白、  
 yini 現 3 oni 疑問詞

<sup>1</sup> siay-xeni 着いた。ここでは「着かない」isya-sye-niの方が正しいと思われる。

<sup>2</sup> yame jake どんなものを。元は、imiseuで、2つの単語に分解。

<sup>3</sup> nikte komake 猪か鹿か。シタが酒の器を背負っているのを、猪か鹿を背負っているとムドリが思ったほど大きな器。

<sup>4</sup> ここで語り手が笑う。語り手の尤金良氏は大変酒が好きである。

<sup>5</sup> ya-me 発音は、im

<sup>6</sup> 発音は、onmi-si-o



- 578 sa-syen na medele-yi neu bi mergi-rgi ba gaji-rgi-yi-ni  
 知らない。また 尋ねる 「弟よ、私が 背負う。」 迎えて  
 他也不问了、 说： “兄弟、我背着吧。” 接过来、  
 syen 現否 yi 現1 人称代名 漢語 yini 現3
- 579 mergi ene-xele jo-dule isya-xan site mergen eki-ni-tiki xesu-yi-ni  
 担いで 帰った。家に 着いた。シテ モルゲン は 姉に 言う  
 背上、 走回家。 到家了、 希特 莫日根 对姐姐 说：  
 xel 過3複 xen 過 tiki 方向 yini 現3
- 580 eki-ni xunji sorgi ulu-ro age si jog-du arki-wo  
 「姉さん 直ぐに 料理を 作ってくれ。 兄さん あなたの 家には 酒を  
 “姐姐、 快些 炒点儿菜。 阿哥、 你家有 酒壺、  
 ro 命令 人称所有 du 場所 wo 目的
- 581 toxo-ci bi-re me<sup>1</sup> muduli mergen xesu-yi-ni ya  
 入れるうつわが ありますか？」 ムドリ モルゲンは 答える 「なんだ  
 酒杯没有啊？ 牟都力 莫日根 说： “啥叫  
 漢語 re 連用 yini 現3 ya 疑問詞
- 582 arki o-de arkiu omi-keci-u jake bi-de ul-sye-yi<sup>2</sup> niani  
 酒とは？ どんな物か 酒を 飲む ものとは 私は 知らない。それは  
 酒壺 酒杯呀？ keci 様 人称代名 syeyi 現否1 人称代名  
 我弄不懂。 它们是
- 583 o-me ciaxa<sup>3</sup>-keci bi-ren site mergen xesu-yi-ni arki toxo-ci  
 何か 茶壺の様か？」 シテ モルゲンは言う 「酒を 入れる器は  
 个啥样的？ 希特 莫日根 说： 酒 壺 是  
 漢語 ren 現 yini 現3
- 584 xergi-le-ni sagdi amne-ni erge-ni sagdi nale-ji jafu-ki eskuli ai  
 底が 大きく 口が 大きく 手で 掴む所は 大変 細い。  
 底儿 粗、 口面 大、 用手 捏的那个地方 细、  
 le 方向 ni ji 用い
- 585 arki-wo toxo ti gerbi-yi-ni arki boi arki bei xergi-le-ni  
 酒を 入れる それを 名づけて 酒壺だ。 酒 盃は 底が  
 装酒用的、 叫 酒壺。 酒杯呢、 是底儿  
 wo 目的 人称代名 yini 現3 漢語 le 方向

1 me 漢語の疑問詞「吗」か？

2 ここでも語り手が笑う。

3 ciaxu 茶壺（漢語）。（茶はあまり飲まない）

- 586 isikuli amne-ni erge-ni sagdi arki omi-yi bei<sup>1</sup> ne-m(i) xudale-yi  
 小さく 口角が 大きい。 酒を 飲むもので 杯と 呼ぶ。」  
 小、 口面 粗、 喝酒用的、 叫酒杯。  
 ni3 yi 現1 漢語 yi 現1
- 587 muduli mergen dordi-xe-ni dili xuandele-mi<sup>2</sup> xesu-re mini jo-ni  
 ムドリ モルゲンは 聞いて 頭を 横に振って 言う 「私の 家には  
 牟都力 莫日根 听了、 摇摇头 说： “我家  
 yini 現3 漢語 re 連用 人代所有
- 588 ya-me jake-de anci site mergen goni-re goni-re xesu-yi-ni  
 そのような物は ない。」 シテ モルゲンは 考え 考えて 言う  
 也没有这玩意儿呀。” 希特 莫日根 想了想 说：  
 re 連用 re 連用 yini 現3
- 589 anci si jo-ni-si sagdi gelun takole-yi-ni jake ei  
 「ないか？ あなたの 家の 親たちが 使った ものは？」 「この  
 “没准儿 你们家老人用过呢、  
 人称所有 yini 現3 指示代名
- 590 jo jap-kala-duni eme sagdi mo nase-ni arki-wo toxo-ti  
 家の 隅に 一つ 大きな 白樺の木の皮で作った 酒を 入れるものが  
 墙角 那个大桦树篓子里备不住能有。”  
 duni 場所 wo 目的
- 591 e-du bi-ki-de bi-re samike<sup>3</sup> xesu-re niani ene-re  
 ある かもしれない。」と言って 彼は 行った。  
 说着、 他就去  
 du 場所 re 連用 人称代名 re 連用
- 592 ti sagdi mo nase-ni ele maci gerte-m(i) dulian ini gerte-n  
 その 大きな 白樺の木の皮の酒器をそこで ゆっくり 探し 半日 探し  
 翻那个大桦皮篓、 翻了半天、  
 人称代名 mi 連接
- 593 gerteu-xen arki-wo toxo-keci boixu baka-yi-ni kotxen<sup>4</sup> bi-ren niani  
 探した。 酒を 入れる 壺を 得た 酒杯が あった。 彼は  
 还真翻出 个酒壶 和两个酒杯来。 他  
 xen 過 wo 目的 keci 様 yini 現3 ren 現 人称代名

1 bei 杯 (漢語)

2 dili-me xuandele-mi [dili-me ane = 頭を押し]

3 same は「確かに」。 ke 疑問終助詞。

4 kotxen [jule arki bei-ni = 2つの酒杯が]

- 594 arki boixu kotxen<sup>1</sup> sirki-ki-ni arki-wo toxo-yi-ni ocikol(i) muke-ji sirki-ki  
 酒 壺と 杯を 洗い 酒を 入れ 湯に つけて  
 把酒壺 和酒杯 涮了涮、 把酒倒好、 用热水烫上。  
 kini 条件 wo 目的 yini 現 3 ki 条件
- 595 arki-wo ocikol(i) muke<sup>2</sup>-du uilu-xe-ni niani eki-ni dere-wo naxan  
 酒を 熱い 湯の中で 温めた。 彼の 姉は 卓を オンドルに  
 酒 烫好了、 他 姐姐 也把桌子放好、  
 wo 目的 du 場所 xeni 過 3 人称代名 wo 目的
- 596 nede-xe-xati sorgi-wo saktol gaji-xen site mergen age-yi ui-le-ji  
 おいた。 料理を みな 持って来た。 シテ モルゲン は 兄を 上がらせて  
 把各种菜端上来了。 希特莫日根 让阿哥 上  
 xeti 過 3 wo 目的 xen 過 yil
- 597 naxan-dule te-le-kune-xen ami-ni te-rgi-xen arki omi muduli  
 オンドルに 座らせた。 それから 自分も座り 酒を 飲む。 ムドリ  
 炕 坐下 喝酒。 牟都力  
 dule 方向 kune 使+xen 過 xen 過
- 598 mergen xesu-yi-ni bi arki jule<sup>3</sup> omi-ci-yi  
 モルゲンは 言う 「私は 酒を 今まで 飲んだことがない。  
 莫日根 说: “我还从来没喝过这玩意儿呢、  
 yini 現 3 人称代名 ciyi 過否 1
- 599 sa-sye-yi niani oni<sup>4</sup> bisi xuni sa-sye-yi site mergen  
 知らなかった。これが どんな 味か 知らない。」 シテ モルゲンは  
 它是个啥滋味儿呀? 希特莫日根  
 syeyi 現否 1 人称代名 syeyi 現否 1
- 600 eme bei-dui jalun dao-xe-ni<sup>5</sup> xesu-yi-ni si omi-ro  
 一つの 杯に いっぱいに ついて 言う 「あなた 飲んで  
 给他倒一杯 说: “你 尝尝。”  
 漢語 漢語 xeni 過 3 yini 現 3 人称代名 ro 命令

<sup>1</sup> kotxen [jule arki bei-ni = 2つの酒杯]

<sup>2</sup> ocikoli muke 酒を暖めて飲む。酒は、白酒のような蒸留酒。ホジエン族は、酒を飲む前に、指で酒を弾き、空と地の神に捧げる。

<sup>3</sup> jule [guoci = 過去 (漢語)]

<sup>4</sup> oni 発音は、un

<sup>5</sup> jalun dao-xeni [jalu-le-ni = 満たした、le は動詞化語尾]

- 601 icici-ro muduli mergen jafu-rgi-re ofure-dui ya xunsi-ki-ni<sup>1</sup>  
 ごらんなさい。」ムドリ モルゲンは 手に取り 鼻に 大変 匂う  
 牟都力 莫日根 端起来 闻了闻、  
 ro 命令 re 連用 dui 場所 kini 条件
- 602 ei esikuli kojongki omi-ce-yi site mergen gaji-rgi-m(i) de  
 大変 強い匂いなので 飲まない。 シテ モルゲンは 取り上げた  
 挺冲人、 没敢喝。 希特 莫日根 端起  
 ceni 過否 3
- 603 ei bei-wo xesu-yi-ni si lele-m(i) omi-syen bi omi niani gelu  
 杯を 言う 「あなたは 恐れて 飲まない。私が 飲む。」それを グイと  
 一杯 说: “你 不敢 喝、 我先喝。” 他 “咕嘟”  
 wo 目的 yini 現 3 人称代名 mi 連接 syen 現否 人称代名
- 604 eme-dan saktol omi-xen<sup>1</sup> omi-m(i) odi-re na eme bei-wo nede-xe age-dui  
 一気に 全部 飲んだ。 飲み 終わり もう 一 杯を 注ぎ 兄に  
 一下酒 喝了一杯、喝完又倒了一杯、 递给他阿哥。  
 xen 過 漢語
- 605 bu-wo muduli mergen icici-re niani omi-xe-ni mula ai niani<sup>1</sup>  
 渡した。 ムドリ モルゲンは 見た シテが 飲んだ 見事に  
 牟都力 莫日根 看 他喝得挺痛快、  
 re 連用 人称代名 xeni 過 3 倒置 人称代名
- 606 jafu-ki-ni eme amne omi-re xesu-yi-ni ai axa gocikuli gocikuli xai<sup>1</sup>  
 受け取ると 一口に 飲んで 言う 「ああ 辛い 辛い。 また  
 就接过来 尝了一口、 说: “哎呀哈！辣蒿蒿的。 嗯、还  
 kini 条件 re 連用 yini 現 3
- 607 omi-yi-si amten-keci amne do-le-ni xunki xunji xunji urse  
 飲むと 甘く 口の中が よい匂いだ。」 「直ぐ 直ぐ 肉を  
 有点儿甜滋滋的。 嘴里都是这味儿呀、 赶快吃肉。”  
 yisi 現 2 keci 様 leni 場所
- 608 jefu-ro site mergen age-wo arki omi-kune-re agdene-mi  
 食べなさい」シテ モルゲンは 兄に 酒を 飲ませて 喜んで  
 希特 莫日根 看他阿哥喝了酒、 高兴地  
 ro 命令 wo 目的 kune 使+re 連用 mi 連接

<sup>1</sup> ya xunsi-kini [ya xeni = どんな 匂い(xunni)]

<sup>2</sup> omi-xen [omi-mi odi-re = 飲み終えて]

<sup>3</sup> niani [nemi = (ai ne-mi 見事に)]

<sup>4</sup> 語り手はここで笑う。

609 jali-mi deriu-xen  
歌い 始めた。  
唱起来:  
mi 連接 xen 過

610 xelila xelila xelei xelila xele xelilala xele  
ハリラハリラハレイハリラハレハリララハレ  
赫哩啦—赫哩啦—

611 xelei xelila xelila xelilala xelila helilala  
ハレイハリラハリラハリララハリラハリララ  
赫哩啦—赫哩啦—

612 xeলেখেলিলা লাল ল খেলেখে  
ハレレハリララララハレレ

613 eme-kele caule<sup>1</sup> arki sindule bu-yi  
— 杯の 酒を あなたに 捧げる。  
头 杯 酒 敬你、  
yi 現 1

614 si sagdi age munu ekin neu julu-wo  
あなた 兄さんは 私たち 姉弟 二人を  
我敬佩的阿哥。 你把我们姐弟俩、  
人称代名 人代所有

615 ergen<sup>1</sup> bardiule-kune-xe-si  
命を 生かしてくれた。

wo 目的 kune 使+xesi 過 2

616 busyuku uliguli amne-du-ni tate-rgi-xe-si  
ブシュクウルグリの 口から 救い出した。  
从恶魔乌里古力 嘴里 救出来。  
duni 場所 xesi 過 2

<sup>1</sup> caule 三杯酒は漢族の習慣です。ホジエン族は、普段酒を飲むとき、指の先に酒をつけ、指ではじき天地に酒を捧げる。

<sup>2</sup> 挿入。

- 617 ju caule arki sindu-le daru<sup>1</sup>-yi  
 二 杯目の 酒を あなたに 捧げる。  
 二 杯 酒 敬你、  
 le 方向 yi 現1
- 618 bi sagdi age-yi sini  
 私の 大きい 兄さん あなたは  
 我尊敬的阿哥、  
 人称代名 yil 人称所有
- 619 munu-u ekin neu julu-wo uji-mi sagdi dao-kune-xe-si  
 私たち 姉弟 二人を 養い 大きく してくれた。  
 你扶养我们姐弟俩、 长大成人。  
 人代所有 wo 目的 mi 連接 kune 使+xesi 過2
- 620 ilan caule arki sindu-le daru<sup>1</sup>-yi  
 三 杯目の 酒を あなたに 捧げる。  
 三 杯 酒 敬你、  
 le 方向 yi 現1
- 621 bi sagdi age-yi bi sini-u  
 私の 大きい 兄さん 私は あなたが  
 我敬爱的阿哥。  
 人称代名 yil 人称代名 人称所有
- 622 munu-wo bardiu-kune-xe-si-wo umno-syen  
 私たちを 助けてくれたことを 忘れない。  
 我要报答你的恩情、  
 wo 目的 kune 使+xesi 過2 syen 現否
- 623 enduli yau-ji eme-xele arki-wo sindu bu-kune-xe-ni  
 神から 授かった 酒を あなたに 捧げる。  
 从神灵那要来酒敬你。  
 xele 過3 複 wo 目的 人称方向 kune 使+xeni 過3
- 624 bi jule saktol goni-yi  
 私は ずっと前から 皆 心に  
 我 早有句心里话、  
 人称代名 yi 現1

<sup>1</sup> daru [bu =あげる]

<sup>2</sup> daru [bu =あげる]

- 625 aiji dao-kune xesu-yi  
感謝していることを 言う。  
kune 使 yi 現 1
- 626 ei ini gisun-yi sin-tiki xesu-yi  
今日 話を あなたに する。  
今天 要说出来 给你。  
tiki 方向 yi 現 1
- 627 mini eki ei arnge-ni juan jakon se  
私の 姉は 今年 十八 才だ。  
我 姐姐 今年 十八岁了、  
人代所有
- 628 mini gonin-yi sini-wo-du asen  
私は 思う あなたに 嫁を  
我 想 让你娶她为妻。  
人代所有 wodu 目的方向
- 629 dao-kune-mi goni-xe-yi  
とらせようと 考えた。  
kune 使+mi 连接 xeyi 過 1
- 630 si tixale-ki bu tixa-ro beti duxa-naka da-xayi  
あなたが いやでなければ 私たちは 親戚に なる。  
你要是 不嫌弃我们、 咱们 就是亲戚啦。  
人称代名 ro 命令 wo 目的
- 631 ei ini embadu bardiu-yi  
今日から 一緒に 暮らしましょう  
每天 在一起 过日子、  
yi 現 1
- 632 erde derdeu-syen  
永久に 別れない。  
永不分离。  
syen 現否
- 633 xelilala xelilala xelilalala  
ハリララ ハリララ ハリラララ  
赫里啦—赫哩啦—

634 xelila lalala xelila xela  
 ハリラ ラララ ハリラ ハラ  
 赫里啦—赫哩啦—

635 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲—

636 muduli mergen arki-wo caule-ji site xesu-yi-ni esi  
 ムドリ モルゲンは 酒の 杯を シテに渡して 言う 「その  
 牟都力 莫日根 把酒杯 递给希特 说: “这  
 wo 目的 ji 用い yini 現3

637 tui-ne-si aci-sye bi asen gade-yi na xergi-le-n(i) ya-du  
 ようなことは だめだ。 私は 嫁を とりたい。 地上で どこで  
 怎么能行? 我要是娶媳妇、 天下 哪儿  
 sye 現否 人称代名

638 dedu gerte-sye-yi bi xunaji on(i) ne-mi edi-asen dao-u site  
 娘を 探せる。 私と 妹が どうして 夫婦になれよう。」 シテ  
 不能找德都、 我 和妹妹 咋能 配亲呢? 希特  
 syeyi 否1 人称代名

639 mergen xesu-yi-ni buti eme xale<sup>1</sup>-de gia duxa-de gia  
 モルゲンは 言う 「私たちは 同じ氏族でも ない。 親戚でも ない。  
 莫日根 说: “咱们也不是一个姓、 也不是亲戚、  
 yini 現3 人称代名

640 si jule munu-wo bardiu-kune-xe-si munu isikuli si  
 あなたは まえに 私たちを 救ってくれた。 私たちは 小さく あなたは  
 是你半路 救下我们的命。 我们小、 认你  
 人称代名 wo 目的 kune 使+xesi 過2 人称代名 人称代名

641 age da-xa-si munu sagdi da-xan bi sini-wo ausi-n(i) nem(i)  
 兄さんに なった。 私たちが 大きくなり 私は あなたを 姉の夫と  
 做哥哥; 现在长大了、 我 认你 做姐夫、  
 xasi 過2 人称代名 xan 過 人称代名 wo 目的

<sup>1</sup> eme xale 同族。近親結婚はしない。シヨフリ「姉と弟」に、姉弟が結婚したのを非難する物語。



- 642 xudale-yi eki sinio edi-i nem(i) xudale-yi ei unaka-mi<sup>1</sup>  
 呼ぶ。 姉は あなたを 夫と 呼ぶ。 これが 何故  
 姐姐 认你 做丈夫。 这有什么  
 yi 現1 wo 目的 yi 現1 指示代名
- 643 aci-sye-ni ei e-keci da-ro si tixale-re tixale-syen<sup>2</sup> bu e-keci  
 悪い。 よし そう しよう。 あなたが いやでなければ 私たち そう  
 不对的呢? 好了、 就这样了。 不管你愿意不愿意、 我也这么了、  
 syeni 現否3 指示代名 keci 様 ro 命令 人称代名 re 連用 syen 現否 keci 様
- 644 baite-wo nele-ro e-tiki ami-siki bi sini-wo ausi nem(i) xudale-yi  
 してください。 これから 後 私は あなたを 義兄と 呼ぶ。」  
 丛现在起、 我 改口叫你姐夫啦。”  
 ro 命令 siki 方向 人称代名 wo 目的 mi 連接 yi 現1
- 645 muduli mergen dordi-ni site xesu-yi-ni aci-le  
 ムドリ モルゲンは 聞いて シテが 言う そのとおりだと (思った)。  
 牟都力 莫日根 一听、 希特 说的 也对呀!  
 ni3 yini 現3
- 646 icici-mi ei-ke tixale-syen aci-sye da-xa-ni goni-yi tui-ne-mi  
 考えてみるとこれに 応じないわけには いかなく なったと 考えた。 そして  
 看来 这也是不能推的事了、 就说:  
 mi 連接 syen 現否 sye 現否 xani 過3 yi 現1
- 647 ai e muduli mergen tixale-xen tugulun julu arki  
 「よろしい。」 ムドリ モルゲンは 答えた。 彼ら 二人は 酒を  
 “行啊!” 牟都力 莫日根 应允了。 他们俩  
 xen 過 人称代名
- 648 om(i)-mi de odi-xen dolebu-ni do-le-ni malxong sorgi o-xen tomaki ini erde  
 飲み終え。 夜に 多くの 料理を 作り 翌朝 早く  
 喝完酒、 连夜 做了好多菜、 第二天 早  
 mi+助動詞 odiren leni 場所 xen 過
- 649 te-re muduli mergen cinleke dedu edi-asen da-xale  
 起きた ムドリ モルゲンと チンラカ ダドは 夫婦に なった。  
 上起来、 就给牟都力莫日根 和钦勒克德都 成了亲。  
 re 連用 xal 過3 複

<sup>1</sup> unaka-mi 発音は、 inaha-m。

<sup>2</sup> tixale-re taixale-syen 愿意不愿意 (漢語的表現)

## 7. 故郷帰還

- 650 alang alang  
アラーン アラーン  
啊啲一
- 651 muduli mergen cinleke dedu edi-asen da-xa-ti ini ini neu-ni  
ムドリ モルゲンは チンラカ ダドと 夫婦に なった。 毎日 弟  
牟都力 莫日根 和钦勒克 徳都 成了亲、 每天 和弟弟  
xati 過3複
- 652 site-ji gese urken-dule ene-re wa-keci-yi-ti mangme imaxa  
シテと 一緒に 山に 行き 狩りをした。 川で 魚を  
希特 一起 上山 打猎、 下江 打鱼、  
ji 共に dule 方向 re 連用 yiti 現3複
- 653 wa-keci-yi-ti ilan nio jefu-yi de bi-re tergele de bi-re bardiyi-ti  
捕った。 三人には 食べる物 も ある。 着る物 も ある。 生活は  
三口人 不愁吃 不愁穿、 日子过得  
yiti 現3複 re 連用 re 連用 yiti 現3複
- 654 eskuli bain da-xan ei ini site mergen ene-sye-ni  
大変 裕福に なった。ある日 シテ モルゲンは 狩にも出かかず、  
挺富裕的。 有一天、希特 莫日根 没去打猎、  
xan 過 syeni 現否3
- 655 imaxa-de wa-keci-cin niani mangme uileni jap-kala do-le-ni mo-wo  
魚も とりにかず 彼は 川の 岸まで(山から) 木を  
也没去打鱼、 他 往江沿上 拉送木头。  
cini 過否 人称代名 wo 目的
- 656 xerbe-xe-ni tui-ne-mi mangme jap-kala-du-ni ding dang ding dang ne-mi  
運んできた。そして 川の 岸で ドン ドン ドン ドン と  
接下来几天、就 听江边上 “叮咣”、“叮咣”地  
xeni 過3 duni 場所
- 657 dirgane<sup>1</sup> adi ini dirgane-syen da-xa-ni ei ini site mergen  
音がした。数 日すると 音がしなく なった。ある日 シテ モルゲン  
老响、 响了好几天、 没动静了。 这天、 希特莫日根  
syen 現否 xani 過3

<sup>1</sup> [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

- 658 eme-rgi-ki-ni niani muduli mergen cinleke dedu xesu-yi-ni  
 帰って来て、 彼は ムドリ モルゲンと チンラカ ダドに 言う  
 回来了、 他 跟牟都力莫日根 和钦勒克德都 说：  
 kini 条件 人称代名 yini 現3
- 659 ausi-e gege buti e-du guidami biu-syen buti  
 義兄さん 姉さん、 私たちは ここに いつまでも いられない。 私たちは  
 “姐夫、 姐姐、 咱们 不能在这儿长住了、 咱们  
 人称代名 du 場所 syen 現否 人称代名
- 660 ene-re eni giamse-wo-ni tako-rgi-yi muduli mergen xesu-yi-ni  
 出かけて 母の 骨を 拾おう。 ムドリ モルゲンは 言う  
 得回去 给阿妈收拾尸骨去。” 牟都力 莫日根 说：  
 re 連用 woni 目的3 yi 現1 yini 現3
- 661 aa tui ei baite-ni aci-le tomaki ene-yi  
 「アア、 そうだ、 それは それは 正しい。 明日 行こう。」  
 “是啊、 那是一定要做的事、 咱明天就走。”  
 指示代名 ni3 yi 現1
- 662 eki-ni cinleke dedu xesu-yi-ni xoktu goro ne adi mingga ba de  
 姉 チンラカ ダドが 言う 「路は 遠いわ。 何 千 里 も  
 姐姐 钦勒克 德都 说： “路途很远呐、 有好几千里地、  
 yini 現3
- 663 bi-ren buti oni ene-yi site mergen xesu-yi-ni  
 ある。 私たち どうやって 行くの？」 シテ モルゲンは 言う  
 咱们 咋走哇？ 希特 莫日根 说：  
 ren 現 人称代名 oni 疑問詞 yi 現1 yini 現3
- 664 gege si aiji jake-wo saktol ne-ro bi  
 「姉さん、 あなたは よく 物を 全部 まとめてください。 私は  
 “姐姐、 你 安心收拾东西吧、 有办法。  
 人称代名 wo 目的 ro 命令 人称代名
- 665 ei baite-wo ne-yi xunji ausi ai jake-wo-ni saktol  
 この ことを する 直ぐに 義兄さんは大事な 物を 全部  
 赶紧 让姐夫 把好点的 东西收拾起来、  
 指示代名 wo 目的 yi 現1 woni 目的3
- 666 tako-rgi-ro mangme jap-kala-du-ni nuku-ro yuke carmi  
 集めて、 川の 岸へ 運びなさい。 鍋 碗  
 送到江沿儿、 锅 碗  
 ro 命令 duni 場所 ro 命令

- 667 muke-wo uaya-keci dulko saktol xerbe-ro niani gege  
 水柄杓 桶を 全部 持ってきてください。」彼の 姉と  
 瓢 盆也 倒动去。” 他 姐姐  
 keci 様 ro 命令 人称代名
- 668 ausi-ni jake-wo saktol tako-rgi-re mangme-le jap-kala-ni nuku-re  
 義兄は 物を 全部 まとめた。 川の 岸に 運んだ  
 和姐夫 收拾好东西、 送到江沿儿  
 wo 目的 re 連用 le 方向 ni 場所 re 連用
- 669 icikci-yi-ni ai a mangme jap-kala-ni kila-du-ni eme muduli-keci  
 見ると どうだろう 川の 岸の 近くに 一つ 竜のよう  
 一看、 哎呀! 江边上 靠着 一个龙头凤尾的  
 yini 現3 ni 場所 duni 場所 keci 様
- 670 bisi sagdi temken<sup>1</sup> site o-xe-ni eskuli agdene-mi deriu-xe  
 な 大きな 船がある。 シテが 造ったのだ。 大変に 喜ん だ。  
 大船、 知道是希特造的、 非常 高兴、  
 xeni 過3 mi 連接 xe 過
- 671 ei temken uile-siki-ni toxo-yi jake-wo saktol toxo-mi odi-xele  
 この 船の 上に 積みこむ 物は 全部 積み 終わった。  
 就 往船上 装东西。 东西 都 装好了、  
 指示代名 yi 現1 wo 目的 mi 連接 xele 過3 複
- 672 temken-du toketi-xe-ni tugule bosu-ji edin-me furgu-kune-mi ene-xele  
 船に 乗った。 彼らは 帆に 風を 吹かせて 行った。  
 上船了、 他们 扯上帆 就顺水走了。  
 du 場所 xeni 過3 ji 用い kune 受身+mi 継続 xele 過3 複
- 673 muke ui-le-ni duin sunja ini<sup>2</sup> etu yaxong isya-xel site mergen  
 水の上を 四 五 日で エト 村に 着いた。 シテ モルゲン は  
 在水上走了 四五天、 到了 額图。 希特莫日根  
 xel 過3 複
- 674 xesu-yi-ni ausi-e isya-xe-yi ai ba temken xunji  
 言う 「義兄さん 着いた。 どこかよい 場所に 船を 直ぐ  
 说: “姐夫、 到地方啦、 把船头调过 来靠岸吧。”  
 yini 現3 xeyi 過1

<sup>1</sup> temken 船：帆を張る船。(写真2)木の骨組みに、白樺の皮を張る。(小さい)(写真13)全長6m位。覆いなし。二人乗り。櫂の形(二本棒、一本の木の両端で漕ぐ櫂)(写真1)二人、帆かけ。diake:大帆船、kaire 汽船、otonggi 丸木船、temteken 三板船、tuadiake 火船?、weixu(ueixu) 快速船などがある。

<sup>2</sup> duin sunja ini 四、五日でエトについた。ムドリの家までは、歩いて15—20日の距離であった。

- 675 jap-kala-le ako-ro niani jule eu-xele jog-dule ingge-re  
 岸に 繋いでください。」 彼は 先に 下りた。 家に 入って  
 他 先 下去了、 进家  
 le 方向 ro 命令 人称代名 re 連用
- 676 ici-xen jo-ni tule-le-ni orokte malxong bardixen nio-keci gugude  
 見ると、 家の 外に 草が 沢山 生え 人位の 高さ  
 一看、 满院子都是 蒿、 长得都有漫过人那么高。  
 xen 過 xen 過
- 677 da-xa-ni jo-wo icikci-xe-ni jo xai aiji bi-re jo-dule  
 だった。 家を みると 家は まだ 大丈夫 だった。 家の中を  
 看看房子、 房子 还是 好好的、 进屋  
 xani 過 3 xeni 過 3 re 連用
- 678 icici-xen eni-ni giamse<sup>1</sup>-wo-ni xai ta-du bisi-ni ni de  
 見ると 母の 骨が まだ そこに あり、 誰も  
 一看、 阿妈的尸骨 还 在那儿呢、 没有人动。  
 xen 過 woni 目的 3
- 679 tongku-rci-ni tugule ilan nio jo-i tule-bisi orokte<sup>2</sup> saktol  
 動かしてはいなかった。 彼ら 三 人は 家の 外の 草を 全部  
 他们 三个人、 先把院子 收拾干净、  
 cini 過否 3 人称代名
- 680 tako-rgi-re joi do-le-ni jake-wo-yi saktol aiji nede-rgi-re  
 刈り取った。 家の中に 荷物を 全部 きちんと 片付けた。  
 家里的 东西 也 照原样摆放齐整、  
 re 連用 wo 目的 re 連用
- 681 enduli-wo dobu-yi jake-wo sulia-jige erke-du saktol aiji nede-xen  
 神に 供える 物を 西の 隅に みんな きちんと 置き  
 把祭奠用的东西 都安排好、  
 wo 目的 yi 現 1 wo 目的 jige 方向 xen 過

<sup>1</sup> giamse 死者の骨を整えた。ホジェンの葬式：シャーマンが葬儀を行なう。土葬。小さい子供の場合は、生まれる前、子鳥のように樹の上にいると思われているので、そこに返すという意味で、子供の死骸を樹の枝に結ぶ。佳木斯という地名は、この言葉から由来している。

<sup>2</sup> orokte [yaole hao = 何でも整え]

682 eni giamse-wo-ni ei dere ui-le nede-xel imaxa sobgu<sup>1</sup>-ji-ni eni  
 母の骨を この卓の上に のせた。魚皮を 母の  
 把阿妈的尸骨 摆放好、 又用鱼皮帐子 把阿妈  
 woni 目的3 指示代名 xel 過3 複 ji-ni 用い i3

683 ui-le-ni dasi-xeni ya-de jake-wo de eni xolun-dule  
 上に 被せた。何 もの も 母の上を  
 苦上、 再不让什么东西落到阿妈身上。  
 xen 過 woni 目的3 dule 方向

684 ene-kune-syen<sup>2</sup> ei tako-m(i) odi-re buda ulute-re  
 通らせてはいけない。この様に し 終わって、 食事を 作り、  
 这一切都收拾完了、 又做饭、 吃饭、  
 kune 使+syen 現否 指示代名 mi 連接 re 連用 re 連用

685 tui-ne-mi e-du bardi-rgi-re tomaki-ni erde te-rgi-re  
 それから そこに 住むようになった。翌朝 早く 起きて  
 然后 住下来。 第二天 早上起来、  
 du 場所 re 連用 re 連用

686 icikci-yi-ni ba-wo icici-re ba uile-ni maci tukusu<sup>3</sup> de anci mangme66  
 見ると 空を 見ると 空には 少しも 雲 も ない。 江の  
 看看天、 一点儿云彩也没有、 江  
 re 連用

686 muke eme burku-keci edin-de anci ue de anci site mergen  
 水は まるで 鏡の様で 風も なく、 波 も ない。 シテ モルゲンは  
 水像一面镜子似的、无风无浪。希特莫日根

688 tule-le-yi tokun-du-ni ili-re ba ui-siki-ni icikci-yi-ni  
 庭の 真中に 立って 空の方を 見た。  
 站在院子中间、 往天空上看望着唱道：  
 re 連用 sikini 方向3 yini 現3

689 xelilala xelilala xelilala xelila  
 ハリララ ハリララ ハリララ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—

<sup>1</sup> sobgu 魚皮のカバー。魚皮の衣服を作る方法とおなじ。魚の皮を剥ぎ、乾かし、鱗を取り、柔らかくなめして、縫い合わせ一枚大きい皮にする。昔ホジエン族は毛皮や魚皮で布団を作っていた【《赫哲族簡史》編1984：220】。

<sup>2</sup> ene-kune-syen 何ものも母の上を通らせない：魂を母に戻すとき、近くに鼠などが通りかかると、そちらに魂が移ってしまうかもしれないからである。

<sup>3</sup> tukusu [sukete = ?]。尤氏は、sekete は血、sukete は雲であると解説していた。

- 690 xelila xelilala xelei  
 ハリラ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—
- 691 munu minggu ba tule eme-rgi-yi-ni jo-dule  
 私たち 千里の地 から 戻って、 家に  
 我们 从千里之外 回到家乡、  
 人称代名 yini 現 3
- 692 eme-rgi-xel  
 帰ってきた。  
 xel 過 3 複
- 693 eni giamse-wo-ni saktol tako-rgi-xe-yi  
 母の 骨を 全部 集めた。  
 把阿妈的尸骨 收拾好了。  
 woni 目的 3 xeyi 過 1
- 694 eki ausi su dordi-ro  
 姉さん 義兄さん あなたたち おききなさい。  
 姐姐、 姐夫 你们 听着、  
 人称代名 ro 命令
- 695 sunu eme ini ilan madan  
 あなたたちは一日に 三 回  
 你们 一天 要烧三遍  
 人称代名
- 696 senkeli-wo tayo-ro  
 香を 焚いてください。  
 香、  
 wo 目的 ro 命令
- 697 eme ini ilan madan untin<sup>1</sup> langtole-ro<sup>2</sup>  
 日に 三 回 太鼓を 打ってください。  
 打三遍鼓。  
 ro 命令

<sup>1</sup> untin 太鼓：板を円形にし、40—60cmの円を作り、鹿の皮を片面に張る。裏側に十字に補強をいれ、持つところがついてある [凌 1934 図版：図 178、図 203—図 216]。(写真)。満州族も同じ。鏡：胸、背に丸い鏡をつける。[凌 1934 図版：図 218]

<sup>2</sup> [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

- 698 sunu mini bei  
 あなたたち 私の 身体を  
 你们 要把我的尸身、  
 人称代名 人代所有
- 699 jo do-le-ni dere uile-ni  
 家の 卓の 上に (のせ)  
 拾到屋里  
 leni 場所 ni 場所
- 700 giotekuli ba-du nede-ro  
 涼しい 所に 置いてください。  
 摆放在凉快的地方。  
 du 場所 ro 命令
- 701 bi bunio<sup>1</sup> ba-du-ni ene-re<sup>2</sup>  
 私は ブニオの 所へ 行き、  
 我 要去阴间  
 人称代名 duni 場所 re 連用
- 702 eni-wo xani-wo-ni gerte-rgi-yi<sup>3</sup>  
 母の 魂を 探す。  
 找阿妈的灵魂、  
 wo 目的 woni 目的 3 yi 現 1
- 703 uyun ini bi eme-rgi-yi  
 九日後 私は 帰る。  
 等九天头儿我才能回来。  
 人称代名 yi 現 1
- 704 xelilala xelila xelei xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハレイ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 705 eni mini-wo saman dao-kune-xe-ni  
 母が 私を シャーマンに ならせた。  
 阿妈 传给我的萨满神灵啊、  
 wo 目的 kune 使+xeni 過 3

<sup>1</sup> bunio [moni = 木?]

<sup>2</sup> bunio baduni enere eni-wo xani-woni gertergi-yi ブニオ (死者) の国へ魂を取り返しに行く：  
 ホジエン族は魂に3つの段階アオレン、ハニ、フィアंकがあると信じている。

<sup>3</sup> gerte-rgi-yi [gertergi-yi = 探す]



706 unbao mafa syenbiao mama su  
 ウンバオ マファ シンビアオ ママ あなたたち  
 温包玛发、 和深彪玛玛、  
 人称代名

707 dordi-yi-su  
 聞いてください。  
 你们听真吧。  
 yisu 現2 複

708 su duin isale sagdi suyan inakin<sup>1</sup>-du  
 あなたたち 四つ 目の 大きな 黄色の 犬を  
 你们 把四眼子大黄狗的  
 人称代名 du 場所

709 toriki-du-ni bi-re  
 轡に つけて  
 爬犁、  
 duni 場所 re 連用

710 xunji mindu eme-rgi-kune-ro  
 直ぐに 私を 出発させてください。  
 赶紧 给我 打发下来。  
 人代目的 kune 使+ro 命令

711 xuyeki dusptin xajun sirgeafun untin miaun toli<sup>1</sup>  
 神帽 神袴 腰鈴 神刀 神鼓 護心 鏡  
 神帽 神裙 和腰铃、马刀、 萨满鼓和护心的宝镜、

<sup>1</sup> duin isale sagdi suyan inakin 四眼の黄色い犬。(5歳のとき、家を出るとき、飯の残りを四眼赤い犬に与えた) 目の上の眉が眼のように見える。犬そりは、少なくて5, 6匹、多い場合は12匹で牽く。

<sup>2</sup> xuyeki dusptin xajun sirgeafun untin miau toli 全てシャーマンの服装

シタは、母の魂を取り返しに行くため、シャーマンの衣装と犬そりを授けるよう神に願う。神具は、シャーマン踊りを行い、シャーマン儀式をするときに、必要なものである。尤金良の話によると、三種に分けることができる。①飾り：神帽子、神衣、神袴、神靴、腰鈴。②手に持つもの：神太鼓、神杖、神鏡、神刀。③現場で使用するもの：神偶像、神像、神竿、神箱、神旗、祭礼供物。シャーマンは、神に祈る儀式のとき、特定の物を身につけて飛び跳ね踊る。頭に鹿角の帽子、首にサルカ（鉄の神）の首飾り、左手にウンチン（神鼓）と右手に撥、腰にハチウン（腰鈴）、胸と背にトリ（護身鏡）をつける。

「シャンソウ・モルゲン」では、次のようなときに儀式を行っている。①兄弟の契りを結ぶ②婚礼③神のお告げを聞く④婚約⑤戦勝の礼。

712 jake-wo saktol mindu-le nuku-ro  
 (こういう)物を 全て 私に 送ってください。  
 这些都是现成的、都给我送来吧。  
 wo 目的 le 方向? ro 命令

713 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲—

714 site mergen gisun-ni xesu-mi odi-xen niani xesu-yi-ni ei  
 シテ モルゲンは 唱え 終えた。 彼が 言うと それら  
 希特 莫日根的 話 刚说完、 他 说的 这些  
 mi 連接 xen 過 人称代名 yini 現 3 指示代名

715 jake xu ne-mi edin<sup>1</sup> eme-xe mene eme-xe-ni muduli mergen cinleke  
 物が フウ—と 風で 来た 独りでにやって来た。 ムドリ モルゲン チンラカ  
 东西就“呼呼”地带着风声、 自己都来了。 接着、牟都力莫日根和钦勒克  
 xeni 過 3

716 dedu jog-du dordi-mi xajun-ni samani saman untin eme-dam-dan  
 ダドは 家で 聞いていた 腰鈴と シャーマン 太鼓を しばらく  
 徳都 在屋里 光听见 腰铃 和萨满鼓 一阵  
 mi 連接

717 dirgane-mi deriu-xen esi site mergen falen-du dudule ya-de  
 響かせて いた。 それから シテ モルゲンは 土間に 横になり 何も  
 猛响、 这工夫、 希特 莫日根 就倒在 地上  
 mi 連接 xen 過 du 場所

718 sa-sye<sup>2</sup> da-xan tugulun ju site mergen bei-wo-ni jo-dule  
 解らなく なった。 彼ら 二人は シテ モルゲンの 身体を 家の中に  
 没气儿了。 他们 俩 把希特莫日根 的尸身  
 sye 現否 xan 過 人称代名 woni 目的 3

719 gaji-ki giotekuli ba-du eme urtxuose-ji nede-xen xolun-du-ni  
 運び、 涼しい 所に 一つの 台を 作り、 その上に  
 拾回来、 在凉快地方 搭了一个板床、 把希特莫日根放在上面、  
 ki 条件 du 場所 ji 用 xen 過 duni 場所

<sup>1</sup> 尤氏は、ediは「夫」、edinは「風」と解説。

<sup>2</sup> sa-sye dudule yade sa-sye シャーマンは仮死状態になる。

720 nede-xen site mergen ui-le-ni imaxa sobguni-ji-ni dasi-xen ami-le  
 置いた。 シテ モルゲンの上を 魚皮で 被った。 それから  
 用魚皮帳子围上。 然后、  
 xen 過 ji-ni 用い i3 xen 過

721 ju nio untin<sup>1</sup> ilan madan-ni langtole-mi ilan madan-ni senkeli-wo  
 二人は 太鼓を 三 回 打ち、 三 回 香を  
 兩人 打了三遍鼓、 烧了三遍香、  
 duni 場所 wo 目的

722 tayo-xen niani xani-wo-ni nuku-re<sup>2</sup>  
 焚き、 彼の 魂を 送った。  
 把他的 阴魂 送走了。  
 xen 過 人称代名 woni 目的 3 re 連用

723 gelun-gulun ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

724 alang  
 アラーン  
 啊啲ー

725 site mergen inakin torki-du te-re<sup>3</sup> enduli tergele-ni titi-re<sup>4</sup>  
 シテ モルゲンは 犬 橇に 座り 神 衣を 着て  
 希特 莫日根 坐着狗爬犁、 穿着神衣、扎着神裙和腰铃、  
 du 場所 re 連用 re 連用

726 enduli aung titi-rgi-yi bunio<sup>5</sup> bunio ba-le-ni ene-m(i) deriu-xen  
 神帽を 冠り ブニオ (死者の世界) の所へ 出発した。  
 戴着神帽、 往阴间走去、  
 yi 現 1 le 方向 mi 連接 xen 過

1 untin [ilan elegeti gu = 3つのelegeti?鼓]。

2 xani-woni nuku-re シタは死んでいないが、一般には死者の魂を送る儀式。

3 inakin torki-du te-re 犬そりに乗って死者の国へ行く。他のイマカンでは、死者の国へ行くのは全て女である。シタだけ男である。女シャーマンが行くときは、コリになって飛んでいく。

4 この後に、unkiyaleがあるが、後で尤氏もわからない。多分、untin jafu-re (太鼓をつかみ)と本人は言う。

5 bunio bunio と重複していた。

- 727 duin isale suyan inakin torki<sup>1</sup>-wo usya-mi xuxuyuyu ne-mi  
 四 つ目の 黄色の 犬が 橋を 牽き ヒューヒュー と  
 那四眼子 黄狗 拉着爬犁 忽忽悠悠地  
 wo 目的 mi 連接
- 728 degde-mi-keci ene-re ene-re ene-re eme urken kila-le-yi-ni urken  
 飛ぶ様に 行く 行く 行く。 一つの 山に 近づく、 山の  
 像是在飞一样。 走来走去、 走到一座山跟前儿、 山  
 mi 連接 re 連用 re 連用 re 連用 yi 現 1
- 729 ui-le-ni mo bardih-en bi-re mo ui-le-ni eme keku<sup>1</sup> cukan<sup>3</sup> geku  
 上に 木が 生えて いて、 その木の上 一羽の カッコ鳥が グク  
 上有 一片树林子、 树林子上落 一些克库鸟在 “克库”  
 mi 連接 re 連用
- 730 geku-di xudale-yi site mergen ei keku cukan-me xudale-du-ni  
 グクと 鳴いている。 シテ モルゲンはこの カッコ鳥に 呼びかけ  
 “克库” 地叫。 希特 莫日根 看到这些克库鸟、就对它们  
 yi 現 1 指示代名 duni 場所
- 731 jali-m(i) deriu-xen  
 歌い はじめた。  
 唱:  
 mi 連接 xen 過
- 732 xelilala xelilala xelei xelilalala xelilala xelei  
 ハリララ ハリララ ハレイ ハリラララ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 733 keku keku guangun duo cu  
 カッコ カッコ グアングン ド チュ  
 克库 克库、 光棍 寻 处。  
 鳴声 鳴声 鳴声 鳴声 鳴声
- 734 si e-du bisi<sup>4</sup> xudale-yi-si uki-a arne  
 あなたは ここで 鳴いて 何 年  
 你 在这个地方 叫唤 多少年了?  
 人称代名 yisi 現 2

1 torki ホジエン族のそり。漢族のそりは、fala という。

2 keku カッコに。死者の国に住むものは、つぎに出てくるトブツ、ヘンフ、コリはすべて鳥である。

3 cukan [gaske = (gaki 鳥)]

4 edu bisi [iadu bixi = 何処で]

735 xudale-xe-si  
鳴いているか？  
xesi 過 2

736 bi sini-wo baite-wo medele-yi-ni  
私は あなたに 事を 尋ねる。  
我 向你 打听点儿事、  
人称代名 wo 目的 wo 目的 yini 現 3

737 keku keku si mini-tiki xesu-ro  
カッコ カッコ。 あなたは 私に 答えてください。  
克庫 克庫 你 告诉我。  
人称代名 tiki 比較 ro 命令

738 eme asen busyuku eme mo<sup>1</sup> usya-mi  
一人の 女 ブシュクが一本の 木を 引きずり  
有一个 女 鬼、 拖着一根梁、  
mi 連接

739 eme xorkun-ji gaji-mi ei ba-du  
一本の 縄を 身につけ この 場所を  
带着一条绳、 打这儿  
ji 用 mi 連接 指示代名 du 場所

740 xuli-mi  
通って行って (から)  
走过去  
mi 連接

741 uki-a arne-ni da-xa-ni  
何 年 経ったか？  
多少年了？  
xani 過 3

742 alang  
アラーン  
啊啾ー

743 keku cukan site mergen-tiki jali-yi-ni  
カッコ鳥は シテ モルゲンに 歌う  
克庫鳥 对着希特莫日根 唱到:  
tiki 方向 yini 現 3

<sup>1</sup> mo 梁。木、森、林、梁など mo は広く使用される。

744 xeli xelila xela xelaleile xelei  
 ハリ ハリラ ハラ ハレイラ ハレイ  
 赫哩一

745 kekulei kekulei kekukekulile kekulilei  
 カクレイ カクレイ カクカクリレ カクリレイ  
 克庫啦一克庫一克庫哩啦一

746 bi e-du nadan-juan arne-ni dou xudale-yi  
 私は ここで 七十 年 余り 鳴いている。  
 我 在这儿叫唤了七十多年啦、  
 人称代名 du 場所 yi 現 1

747 ei e-keci eme-ken saman-me iciki-ci-yi  
 あなたの 様な 一人の シャーマンを 見たことはない。  
 也没看见过这样一个萨满。  
 指示代名 keci 様 me 目的 ciyi 過否 1

748 ei saman dili-ni ui-le-ni mingga-keci  
 この シャーマンの 頭の 上には 千ほどの  
 这个 萨满 头 上 有千重  
 指示代名 keci 様

749 wa-keci bi-ren  
 殺気が ある。  
 杀气、  
 keci 様 ren 現

750 begdele-ni jule-ni taun oksun edin-ke  
 脚の(行く) 先には 百 歩分の 風がある。  
 脚 前 有百步的威风。  
 ni3

751 kekula kekule keku  
 カッコラ カッコラ カコ  
 克庫啦一

752 ei saman ami-le aiji<sup>1</sup> da-ren  
 あの シャーマンは いずれ 偉く なる。  
 这个 萨满 日后 错不了啊、  
 指示代名 ren 現

<sup>1</sup> 元は、aiji aiji と繰り返していた。

- 753 ami-siki ejen<sup>1</sup> da-ren  
 いずれ 首領に なる。  
 能成为了不起的额真。  
 siki 方向 ren 現
- 754 bi ici-xe-yi eme asen busyuku  
 私は 見た 一人の 女 ブシユクを  
 我 看见过 一个 女 鬼、  
 人称代名 xeyi 過1 (倒置)
- 755 niani jo-du-ni ju xite nodu-xe-ni  
 彼女は 家に 二人の 子を 遺してきた。  
 可怜她家里抛下 两个孩子。  
 人称代名 xeni 過3
- 756 kekula kekula  
 カッコラ カッコラ  
 克库哩啦ー
- 757 niani eme oksun xuli-ki  
 彼女は 一 歩 行き  
 她走一步、  
 人称代名 ki 条件
- 758 eme oksun xuli-ki song-mi xuli-re e  
 一 歩 行っては 泣いて 行った。(それから)  
 哭一步、 打这儿过去  
 ki 条件 mi 連接 re 連用
- 759 juan arne-ni xuli-mi  
 十 年が 経った。  
 有十多年了。  
 mi 連接
- 760 si jule-siki ene-ro  
 あなたは 先へ 行きなさい。  
 你 再往前去、  
 人称代名 siki 方向 ro 命令
- 761 tobutu cukan medele-ro  
 トブツ (鳥の名) 鳥に 訊きなさい。  
 到脱不吐鸟 那问问吧。  
 ro 命令

<sup>1</sup> ejen 首領。村長など。

- 762 gelun-gulun ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 囃声 囃声 囃声  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)
- 763 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲—
- 764 site mergen keku cukan xesu-yi-ni dordi-xen inakin xunji  
 シテ モルゲンは カッコ鳥の 話を 聞き 犬を 急いで  
 希特 莫日根 听了克库鸟的话、 催着狗有往前走。  
 yini 現3 xen 過
- 765 ene-kune-m(i) deriu-xen uki-a goro ene-yi-ni de sa-syen  
 走らせ た。 どれだけ 遠くまで行ったか も 分らない。  
 也不知走出有多远、  
 kune 使+mi 连接 xen 過 yini 現3 syen 現否
- 766 icici-ki-ni jule goro-du-ni eme fasi mo bi-ren mo xolun-du-ni  
 見ると 前方に 一 つの 林が ある。 その木の 上に  
 看见 前边 又有一片树林、 树上  
 kini 条件 ren 現 duni 場所
- 767 malxong tobutu nianio ili-xe-ni tobutu cukan jali-m(i)  
 沢山の トブツ鳥がいた。 彼は 立ち止まり トブツ鳥に 歌い  
 落着一群脱不吐。 他 停下来 对着脱不吐 唱到:  
 人称代名 xeni 過3 mi 连接
- 768 deriu-xen  
 始めた。  
 xen 過
- 769 xelila xelilala xelei xelilala xelei  
 ハリラ ハリララ ハレイ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 770 tobutu tobutu  
 トブツ トブツ  
 脱不吐 脱不吐、



- 771 si e-du xudale-yi-si  
 あなたは ここで 鳴いているが  
 你在这儿叫唤。  
 人称代名 du 場所 yisi 現2
- 772 bunio ba-le-ni xudale-yi-si  
 ブニオ で 鳴いているのか?  
 是在阴间地方叫、还是在阳间地方叫?  
 duni 場所 yisi 現2
- 773 ei-du xudale-re uki-a arne xudale-xe-si  
 ここで 鳴いて 何 年 鳴いた?  
 在这儿叫唤多少年了?  
 re 連用 xesi 過2
- 774 bi sini-wo dordi-yi baite-wo-si  
 私は あなたに 聞きたい 事がある。  
 我 要向你 打听个事儿。  
 人称代名 wo 目的 yi 現1 wo 目的+si2
- 775 xelilala xelila xelilala xelei xelilala xelala  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハレイ ハリララ ハララ  
 赫哩啦—赫哩啦—
- 776 xelilalala xelila xelei xelilala xelei  
 ハリラララ ハリラ ハレイ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—
- 777 eme asen busyuku taibu-wo usya-mi xorkun  
 一人の 女 ブシュク 梁を 引きずり 繩を  
 有一个 女 鬼、 拉着梁柁、  
 wo 目的 mi 連接
- 778 usya-mi  
 引きずって  
 带根绳子、  
 mi 連接
- 779 e-du-le dule-ene-mi uki arne da-xan  
 ここを 通って 何 年 経つ?  
 打这儿过去 有多少年了?  
 dule 場所 mi 連接 xan 過



- 789 sini-wo ei saman enduli-si sagdi  
 あなた の シャーマンの 神力は 大きい。  
 看你 这 萨满 神通 大。  
 wo 目的
- 790 tuobula tuobula tuobula  
 トブラ トブラ トブラ  
 脱不啦一
- 791 si asen busyuku medele-yi-si  
 あなたは 女 ブシユクを尋ねる。  
 你问吊死的那个女鬼、  
 人称代名 yisi 現 2
- 792 bu ici-xen e-du-le dule-ene-xe-ni  
 私は 見た。 (彼女が) ここを 通って  
 我们 看见了。 打这儿过去  
 人称代名 xen 過 dule 場所 xeni 過 3
- 793 niu nadan arne-ni da-xa-ni  
 六 七 年 経つ。  
 有六七年、  
 xani 過 3
- 794 icikci-yi-ni niani bude-xe-ni aiji bude-ci-ni  
 見たところ 彼女は 死んだが よい死に方ではない。  
 看 她 那样子死得屈呀。  
 yini 現 3 人称代名 xeni 過 3 cini 過否 3
- 795 jo-i ju xite nodu-xe-ni  
 家に 二人の子を 遺した。  
 在家抛下孩子了、  
 xeni 過 3
- 796 niani eme oksun xuli-ki eme oksun song-re  
 彼女は 一 歩 進み 一 歩 泣いて  
 她 走一步 哭一步。  
 人称代名 ki 条件 re 連用
- 797 sulia kila-du-ni isya-xan<sup>1</sup>  
 西の 方に 着いた。  
 到了这西边  
 duni 場所 xan 過

<sup>1</sup> sulia kila-duni isya-xan [sulia-jiki = 西の方向に]

798 niani ene-yi tixale-syen da-xan  
 彼女は 行きたく なく なった。  
 她 不肯走、  
 人称代名 yi 現1 syen 現否 xan 過

799 ta-du song-mi eme arne-ni da-xan  
 そこで 泣きながら 一 年が 過ぎた。  
 在那儿 足足哭了有一年多。  
 mi 連接 xan 過

800 alang  
 アラーン  
 啊啲—

801 site mergen dordi-ni inakin torki jule-siki xunji ene-kune-re  
 シテ モルゲン は 聞いて 犬 轡を 前に 急いで 走らせた。  
 希特 莫日根 听了、 又催动狗爬犁往前走。  
 ni 現3 siki 方向 kune 使+re 連用

802 ene-mi jule-siki ene-yi-du-ni malxong xengxu<sup>1</sup> niani-me torki-wo  
 行くと 前方の 行く手で 多くの 梟が 彼の 轡を  
 走 到前边 遇这着一帮哼虎、 他把爬犁煞住、  
 mi 連接 siki 方向 yi 現1 me 目的 wo 目的

803 kadi-xe-ni<sup>2</sup> nale-ji xengxu<sup>3</sup> jori-xele jali-mi deriu-xe-ni  
 阻んだ。 手で 梟を 指して 歌い 始めた。  
 手指着哼虎唱到：  
 xeni 過3 ji 用い mi 連接 xeni 過3

804 xelilala xelila xelila xelilala xelala xelila  
 ハリラ ハリラ ハリラ ハリラ ハララ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—

805 xelila xelila xelilala xelila xengxu xengxeng huhu  
 ハリラ ハリラ ハリラ ハリラ ヘンフ ヘンヘンフフ  
 赫哩啦—赫哩啦—哼虎哼虎、

<sup>1</sup> eneyiduni malxong xengxu [eme gulun = 多くの人].

<sup>2</sup> niani-me torki-wo kadi-xeni [niani-meni oni ene-kune-syen da-xani = 彼をどうしても行かせなくした]

<sup>3</sup> xengxu ヘンフ : 梟か? 尤志賢の書で梟は xungsin [尤志賢、傅万金共著 1987]。漢語で蝙蝠 (bian fu) は、吉兆のしるしである。

806 si e-du uki-a arne-n(i) xudale-xe-si  
 あなたは ここで 何 年 鳴いている？  
 你 在这儿叫唤多少年了？  
 人称代名 du 場所 xesi 過 2

807 eme asen busyuku taibu usya-mi  
 一 女 ブシュクが梁を 引きずり  
 有一个女鬼、 拽着一个梁杵、  
 mi 連接

808 xorkun usya-mi ei ba-le dule-ene-xen  
 繩を 引きながら ここを 通ったのを  
 搭着个绳、 打这儿过去、  
 mi 連接 指示代名 le 方向 xen 過

809 si ici-xe-si anci  
 あなたは 見たか 見なかった  
 你看没看见？  
 人称代名 xesi 過 2

810 gelun-gulu ke ke ke  
 聴衆は カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

811 alang  
 アラン  
 啊啷—

812 xengxu site mergen icici-xen jali-mi deriu-xen  
 梟は シテ モルゲンを見て 歌い 始めた。  
 哼虎看看希特莫日根、 对着他唱道:  
 xen 過 mi 連接 xen 過

813 xeli xeng xula xelixeng xula xengxu xengxulila  
 ハリ ヘン フラ ハリヘン フラ ヘンフ ヘンフリラ  
 赫哩—哼呼啦—哼呼—

814 xengxuxeng lulila  
 ヘンフヘン ルリア  
 哼呼哩啦—

815 ti asen busyuku e-du durne-xen bi  
 その 女 ブシュクがここを 通ったのを 私は  
 那个 女鬼、 从这儿过去、 我  
 人称代名 du場所 xen過 人称代名

816 ici-xe-yi  
 見た。  
 看见了、  
 xeyi 過 1

817 eme arne-ni xule-mi<sup>1</sup> durne-xen<sup>2</sup>  
 一 年 位 経つ。  
 有一年多。  
 mi 連接 xan 過

818 jo-ni? xite-ni bi-ren  
 家に 子供が いる。  
 家有儿女呀、  
 ren 現

819 niani ene-yi tixale-syen  
 彼女は 行きたく なかった。  
 她不想走。  
 人称代名 yi 現 1 syen 現否 xani 過 3

820 esi sulia ba-du song-mi  
 今 西 で 泣いていて  
 就 在西边、 哭  
 du 場所 mi 連接

821 eme arne-ni xule-m(i) da-xan  
 一 年 位 経つ。  
 有一年多。  
 mi 連接 xan 過

822 xunji ene-ki-si ta-dule isya-cin  
 直ぐ 行きなさい。 あそこへは 着いていない。  
 赶紧 撵吧、 也许还没到、  
 kisi 条件 cin 過否

823 uruke-n(i) bi-re do-le-ni isya-cin  
 門が ある ところに まだ着いていない  
 re 連用 leni 場所 cin 過否

<sup>1</sup> 尤氏の説明、xulemi は「・・・余り」、xuli-mi は「歩く」

<sup>2</sup> daxan と思う。

824 sanin bila<sup>1</sup>

シャンイン川に。  
山陰比拉。

(対応のホジエン語なし)  
(听众:喀!喀!喀!)

825 alang alang  
アラーン アラーン  
啊哪一

826 site mergen dordi-xe-ni xunji inakin toriki-wo ene-kune-m(i)<sup>2</sup>  
シテ モルゲンは 聞くと 直ぐ 犬 橋を 走らせ  
希特 莫日根 听了、 赶紧 催动狗爬犁、  
xeni 過 3 wo 目的 kune 使+mi 連接

827 deriu-xen jule-siki cuca-ji<sup>3</sup> inakin langtole-m(i) xunji begdane-xe-ni<sup>4</sup>  
て 先へ。 鞭で 犬を 打って 速く 走った。  
紧晃着皮鞭往前撵去。  
xen 過 siki 方向 ji 用い mi 連接 xeni 過 3

828 icikci-ki-ni jule-ki-duni eme sanin bila guanko<sup>5</sup>-leni isya-xe-ni goro-ki  
見ると 前方に シャンイン川 門に 着いた。 遠くに  
眼看 前边 就到了山阴比拉关口、 远远地  
kini 条件 leni 場所 xeni 過 3

829 ici-ki-ni eme-ke busyuku<sup>6</sup> uruke-ni eme uruke-ni tokun-ni busyuku  
見えた ひとりのブシュクが門に 一つの 門の 前に ブシュクが  
就看见 一个把门鬼正站在关口前。  
kini 条件

830 ili-mi bi-ren site busyuku-tiki medele-yi-ni jali-mi deriu-xen  
立って いる。 シテは ブシュクに 尋ね 歌い 始めた。  
他停下来问把门鬼说:  
mi 連接 ren 現 tiki 方向 yini 現 3 mi 連接 xen 過

<sup>1</sup> sain bila [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入] 死の国との境を流れる川である。

<sup>2</sup> 尤氏の説明、niani-meni jefu-kune-re 「彼に食べさせる」

<sup>3</sup> cuca-ji 後で挿入。

<sup>4</sup> xunji degdane-xeni [asekte-ni = 追いかける]

<sup>5</sup> guanko 関口 (漢語)

<sup>6</sup> busyuku 鬼の門番。

831 xelilala xelila xelei xelilala xelilala  
 ハリララ ハリラ ハレイ ハリララ ハリララ  
 赫哩啦—赫哩啦—

832 xelilala xelei xelila  
 ハリララ ハレイ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—

833 si sanin bila uruke busyuku-tiki  
 あなた シャンイン川 門の ブシュクよ、  
 你是 山阴比拉把门鬼、  
 人称代名 tiki 方向

834 bi eme baite sini-wo medele-yi  
 私は ある 事を あなたに 尋ねる。  
 我 有件事情 要问你。  
 人称代名 wo 目的 yi 現1

835 eme asen busyuku taibu xorkun usya-mi  
 一人の 女 ブシュクが梁と 縄を 引き  
 有个女鬼捞梁柁、带着根绳子  
 mi 連接

836 e-du dule-ene-xen  
 ここを 通ったか？  
 从这儿过。  
 du 場所 xen 過

837 niani ya elin ele durne-xen durne-xen  
 彼女は 何時 ここを 通ったか？ 通ってから  
 她 啥时候 从这里过去的？ 过去  
 人称代名 xen 過 xen 過

838 uki-a ini da-xan  
 何 日 経ったか？  
 有多少日子了？  
 xan 過

839 xelilala xelila xelilala xela xexelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハラ ハハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—



840 ei asen busyuku ya-du ba-du bi-ren ya-du  
 その 女 ブシュクはどこに 所 いるのか どこに  
 这 女鬼 落到了哪个地方?  
 指示代名 du 場所 ren 現

841 mini duxa-naka-yi ya-du bi-ren  
 私の 身内は どこに いるのか  
 是落到我的亲戚家、 还是落到别处了?  
 人代所有 yil ren 現

842 si min-tiki teji gisun xesu-re  
 あなたは 私に 真の 話を 話せ。  
 你 要对我说 实话、  
 人称代名 tiki 比較 ro 命令

843 bi xunji niani-me gaji-rgi xai  
 私は 直ぐ 彼女を 連れて帰る。  
 我是 专程赶来接她的。  
 人称代名 me 目的 xai 終助詞

844 gelun-gulu ke ke ke  
 聴衆は カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀! )  
 囃声 囃声 囃声

845 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲一

846 ti uruke busyuku icikci site mergen-me aiji icikci-xe-ni  
 その 門の ブシュクは見た、 シテ モルゲンを よく 見た。  
 那个 把门鬼 打量了一下希特莫日根、  
 人称代名 me 目的 xeni 過3

847 ami-le niani-me-tiki jali-m(i) deriu-xen  
 それから 彼に 歌い 始めた。  
 然后 对他 唱道:  
 tiki 方向 mi 連接 xen 過

848 xelila xelila xelilala xelilala xelilala xelele xelei  
 ハリラ ハリラ ハリララ ハリララ ハリララ ハレレ ハレイ  
 赫哩啦一赫哩啦一赫哩啦一赫哩啦一

849 site esi eni gerte-xe-si  
 あなたは 今 母を 探している。  
 你 这是 来找阿妈的、  
 xesi 過 2

850 nio do-le-ni e-keci ai nio komusu  
 人間に この様に 善い 人は 少ない。  
 人世间 这样的 孝子 不多了。  
 keci 様

851 si eni-si demde<sup>1</sup>-si jo-le do-le-ni bi-ren  
 あなたの 母は 伯母の 家に いる。  
 你 阿妈 在你姨娘家、  
 人称所有 si2 ren 現

852 si xunji gaji-ro ene-ro  
 あなたは すぐ 連れて 行け。  
 你 快去 接她回去吧。  
 人称代名 ro 命令 ro 命令

853 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲—

854 site mergen xunji inakin-mi langtole-mi jule-siki torki te-re  
 シテ モルゲンは 直ぐに 犬を 鞭打ち 前に向かって 櫓に 坐り  
 希特 莫日根 又挥动皮鞭、紧赶着狗爬犁往前走。  
 me 目的 mi 連接 siki 方向 re 連用

855 ene-mi deriu-xen sanin bila-le kuankou-le-ni isya-xan eme xoktu-du  
 行き はじめた。 シャンイン川の 門前に 着いた。 一 路  
 走在山阴比拉关口、 一路  
 mi 連接 xen 過 le 方向 漢語+le 方向 xan 過 du 場所

856 niani demde-i jo-ni do-le-ni ene-xe-ni isya-mi demde-i jo-du-ni  
 彼は 伯母の 家に 行った。 着いて 伯母の 家の  
 往他娘家去、 一直  
 人称代名 xeni 過 3

857 tule-le-ni isya-m(i)-du eu-rgi-yi-ni jo-dule ing-xen demde-ni<sup>2</sup> eni-ni  
 外に 着くと 降りて 家に 入った。 伯母と 母が  
 到了他姨娘家院里 下来。 进了屋、 看见他姨娘和他阿妈

<sup>1</sup> 尤氏は子供の頃、母の姉妹のことを demde と呼んでいた。

<sup>2</sup> demde-ni [demde-ni icici-re = 伯母を見て]

yini 現3

xen 過

- 858 naxan-du te-re<sup>1</sup> bisi-ni xunji demde-tiki miakule-xen  
 オンドルに 坐って いる 直ぐ 伯母に 跪き  
 都在炕上 坐着、 就赶紧 给他姨娘磕了一个头、  
 du 場所 mi 連接 tiki 向 xen 過
- 859 ami-le eni-tiki xesu-yi-ni em em bi sini-wo gaji-rgi-yi  
 その後 母に 言う 「母さん 母さん 私は あなたを 連れて  
 然后 对着他阿妈说： “阿妈、 阿妈、 我来接你回家。  
 tiki 方向 yini 現3 人称代名 wo 目的 yi 現1
- 860 ene-mai xunji ene-mai xesu-mi odi-re eni mergi-rgi-re tule-siki  
 帰る。 直ぐ 行こう。」 言い 終わると 母を 背負い 外へ  
 mai 終助詞 mi 連接 re 連用 re 連用 siki 方向
- 861 begdane-yi-ti niani mergi-rgi-re eni inakin torki-du-ni nede-re  
 走り出た。 彼は 背負った 母を 犬 橋に 乗せ  
 快跟我走吧。” 说完、背起阿妈就跑出门来。他背着阿妈上了狗爬犁、  
 yiti 現3 複 人称代名 re 連用 duni 場所 re 連用
- 862 xudale-mi duin isale suyan inakin ene-m(i) deriu-xel<sup>2</sup> sanin bila  
 声をかけ 四 つ目 黄色い 犬を 走らせ た。 シャンイン川の  
 连喊带叫地紧催着四眼子黄狗往回走。 走到山阴比啦门关、  
 mi 連接 mi 連接 xel 過3 複
- 863 uruke-ni do-le-ni isya-xan busyuku uruke-ni nian-tiki-ni  
 門に 着いた。 ブシュクは 門のブシュクは 彼に  
 把门鬼对他  
 xan 過 tiki 方向
- 865 xesu-yi-ni ei eni xani-wo-ni baka-rgi-yi-si ei eskuli  
 言う 「お前の 母の 魂を 取り返したね。 これは 大変  
 说： “这回 把你阿妈的灵魂 找回来了、 这是 大  
 yini 現3 woni 目的3 yisi 現2 指示代名

<sup>1</sup> demdei enini naxan-du te-mi 伯母と母がオンドルに座っている。死者の国は、現世のよう生活をしている。ホジェン族のシャーマン信仰の考えでは、宇宙は三界に分かれている。天国の上界、人が住む中界、地獄の下界である。陰界の描写は、陰界も現世と同じだという、ホジェン族古来の考えに基づいている。

<sup>2</sup> deriu-xel 発音は doloxolo.

- 866 ai baite site mergen eu-rcen nale-ji tuki-re<sup>1</sup>  
 めでたい事だ。」 シテ モルゲンは 降りないで 手を 振り  
 喜事呀。 特莫日根也没停下、 招招手  
 cen 過否 ji 用い re 連用
- 867 xesu-yi-ni ai baite ai baite dili ami-siki xio-rgi-re  
 言う 「めでたい。めでたい。」 頭を 後ろに 回し  
 说: “是大喜、 是大喜。 回头  
 yini 現3 siki 方向 re 連用 mi 連接
- 868 baite<sup>2</sup> bi-ki-ni xai eme-rgi-re sini-wo gerte-yi xunji torki  
 「用事が 有ったら また 戻ってきて あなたを 訪ねます。」 直ぐに 櫛は  
 有事我还来找你! “ 赶着 狗爬犁  
 kini 条件 re 連用 wo 目的 yi 現1
- 869 degde-keci ene-xe-ni ami-le-ni aci-syen bude-xen gelu  
 飛ぶように 行った。 後方で 死ぬべきでないのに 死んだ 人達が  
 一溜烟儿就过去了。 后边 那些冤魂都叨咕  
 keci 様 xeni 過3 ni 場所 syen 現否 xen 過
- 870 xesu-ci-ti<sup>3</sup> nio xite-ni uki-a eni aiji ne-ro eni  
 言う 「この人の子は なんと 母に よく尽くすことだろう。 母を  
 说: “看看人家儿女 多孝敬、 把他阿妈  
 ro 命令
- 871 xerbere-siki buti xite osi eme-ken de buti  
 連れて帰る。 私たちの 子供は 誰 一人 も 私たちを  
 接回去了。 看咱们这些人的儿子、哪个  
 人称代名 osi 疑問詞 人称代名
- 872 gaji-rgi-syen esi ba xolum-du-ni eme koli<sup>4</sup> degde-mi  
 連れに来ない。」 この時 空の 上に 一羽の 鷹が 飛びながら  
 能来呀? 咳!” 这工夫、 空中 有一只 阔力  
 syen 現否 duni 場所 mi 連接

<sup>1</sup> tuki-re [iagedu yale-mi = あちこち 振り?]

<sup>2</sup> baite [baite-rgi = ?]

<sup>3</sup> 発音は、xesu-citi

<sup>4</sup> koli コリ神鷹。ホジエン族の女性(若い未婚の女性、妻)は、鷹に変身し、夫やモルゲンを助ける。敵対するモルゲンの妻や姉妹など、鷹になって互いに空中で戦う。多くのイマカンに登場する。鷹は、満族など周辺民族では、神として敬われている。鷹匠がいる。「海冬青」という鷹がいる。

873 xesu-mi jali-mi deriu-xen  
 (こう) 言って 歌い 始めた。  
 说话了:  
 mi 連接 mi 連接 xen 過

874 xelilala xelila xelilala lei xelilala xelila xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハレララ レイ ハリララ ハリラ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

875 site mergen si torki xunji ene-ro  
 シテ モルゲン あなたは 橇を 速く 進めなさい。  
 希特 莫日根、 你 催动狗爬犁赶快走!  
 人称代名 ro 命令

876 si bunio tousa<sup>1</sup>-me de icici-ci-si  
 あなたは ブニオの主に 会わずに  
 你 没去见地府冥王、  
 人称代名 cisi 過否 2

877 si eni mergi-re eme-rgi-yi-si  
 あなたは 母を 背負って 帰る。  
 就把你阿妈背回来了。  
 人称代名 re 連用 yisi 現 2

878 bi sini-wo ta-le ene-re  
 私は あなたの代わりに そこへ 行き  
 我 得替你 到那去  
 人称代名 wo 目的 re 連用

879 xesu-ni xesuci<sup>2</sup>-mi  
 言っておきましょう  
 说说、  
 kci 未来

880 ene-re xesu-syen da-ki  
 もし行って 言わなければ  
 不去 说一说、  
 re 連用 syen 現否 ki 条件

<sup>1</sup> bunio tousia: ブニオの主。死者を管理しており、閻魔王と同じである。これは仏教思想の影響と見られる。

<sup>2</sup> xesuci 詳しく話す (尤金良の説明)

881 bunio tousa-ni busyuku ene-ro jafu-rgi-kune-re  
 ブニオの主が ブシュクを行かせて 捕まえに来る。  
 地府冥王 还打发鬼找她回去。  
 ro 命令 kune 使+re 連用

882 xelilala xelilala xelilala xelila xelila  
 ハリララ ハリララ ハリララ ハリラ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

883 si mini-wo sa-yi-si-a  
 あなたは 私を 知っていますか?  
 你 知道我是谁吗?  
 人称代名 wo 目的 yisi 現 2+e 疑問詞

884 bi sakesyu saman asen xite-ni  
 私は シャケシュ シャーマンの 娘で  
 我是 莎克修 萨满的 女儿、  
 人称代名

885 bi saken dedu  
 私は サケン グドです。  
 我是 莎肯 德都。  
 人称代名

886 ami-le si afe-yi elin-dui  
 この後 あなたは 戦う とき  
 以后 你 征战时、  
 人称代名 yi 現 1 dui 時間

887 mini-wo buti julu baka-kci-u-yi  
 私たち 二人に会うでしょう。  
 我们 会再见面。  
 wo 目的 人称代名 kci 未来

888 alang  
 アラーン  
 啊啲—

889 site mergen agdene-mi inakin torki-ni jo-dule ene-re degde-keci  
 シテ モルゲンは 喜び 犬 櫓で 家に 帰る。 飛ぶように  
 希特 莫日根 高兴地 赶着狗爬犁往前走、 就像飞起来一样、  
 mi 連接 re 連用 keci 様

- 890 emediale maci-dule-du xengxu-le isya-xe-ni xengxu xesu-yi-ni  
 様に。 少し行くと 梟のいるところに 着いた。 梟は 言う  
 不大一会儿、 走到哼虎那儿。 哼虎说:  
 xeni 過 3 yini 現 3
- 891 eni baka-rgi-yi-si a site mergen xesu-yi-ni gaji-rgi-yi  
 「母を 取り返したか?」 シテ モルゲンは 言う 「取り返した。  
 “阿妈 找回来了?” 希特 莫日根 说: “找回来了、  
 yisi 現 1 a 疑問 yini 現 3 yi 現 1
- 892 si mini-wo belci-xe-si xesu-mi ene-re  
 あなたが 私を 助てくれたから」と 言いながら 通りすぎた。  
 谢谢你帮忙。” 说着又往回走。  
 人称代名 wo 目的 xesi 過 2 mi 連接 re 連用
- 893 tobutu-le isya-xan tobutu xesu-yi-ni si eni  
 トブツのいるところに 着いた。 トブツが 言う 「あなたは母を  
 到了脱不吐那儿、 脱不吐 说: “把你阿妈  
 xen 過 yini 現 3 人称代名
- 894 baka-rgi-yi-si a site mergen xesu-yi-ni si ei xoktu  
 取り返したか? シテ モルゲンは 言う 「あなたが この 路を  
 找回来了吗? 希特 莫日根 说: “多亏你指路、  
 yisi 現 1 a 疑問 yini 現 3 人称代名 指示代名
- 895 xesu-xe-si bi eni baka-rgi xesu-mi xesu-mi torqi-ji  
 教えてくれたから、 私は 母を 取り返した。」 言い 言い 橋を  
 才把我 阿妈 找回来了。” 说着 催动狗爬犁  
 xesi 過 2 人称代名 mi 連接 mi 連接 ji 用い
- 896 xunji jule-siki ene-ro keku-le isya-xe-ni keku  
 速く 前に 進めた。 カッコのいるところに 着いた。 カッコは  
 继续往前走。 到了克库那儿、 克库  
 siki 方向 ro 命令 xeni 過 3
- 897 xesu-yi-ni si eni xani-wo-ni gaji-rgi-yi-si a site mergen  
 言う 「あなたは 母の 魂を 取り返したか?」 シテ モルゲンは  
 说: “把你 阿妈的魂 带回来了吗?” 希特 莫日根  
 yini 現 3 人称代名 woni 目的 3 yisi 現 2 a 疑問
- 898 xesu-yi-ni si belci-xe-si bi eni xani-wo-ni  
 言う 「あなたが 助けてくれたから 私は 母の 魂を  
 说: “谢谢你、 有了你的帮助、 我 才找回了阿妈的魂灵。  
 yini 現 3 人称代名 xesi 過 2 人称代名 woni 目的 3





## 8. 母魂奪還

- 902 alang  
アラーン  
啊啲ー
- 903 ei elin muduli mergen cinleke dedu eme ini ilan madan senkeli-wo  
この時からムドリ モルゲンと チンラカ ダドは 一日 三回 香を  
这些时候, 牟都力莫日根 和钦勒克 德都 一天烧 三次香,  
wo 目的
- 904 tayo-yi-si ilan madan untin langtole-yi-ti uyun ini elin-dui da-xan  
焚き 三回 太鼓を たたき 九日目 に なった。  
敲三遍鼓, 就在第九天头上,  
yisi 現2 yiti 現3 複 dui 時間 xan 過
- 905 goro-ki dordi-yi-ni xajun-ni dirgane<sup>1</sup> muduli mergen xunji untin  
遠くに 聞こえた 腰鈴の 音を。 ムドリ モルゲンは 直ぐに太鼓を  
远远 听见 有腰铃响。 牟都力莫日根就紧着  
yini 現3
- 906 fatile-m(i) deriu-xen tui-ne-m(i)-du senkeli-wo tayo-mi deriu-xen  
たたき 始めた。 そして 香を 焚き 始めた。  
敲鼓, 紧着烧香,  
xen 過 wo 目的 mi 連接 xen 過
- 907 emaci daren-du site mergen sene-rgi-ni te-rgi-ni niani isale tura-xen  
少しすると シテ モルゲンは 目覚めて 起きた。 彼は 目を 開けて  
不大会儿, 希特 莫日根 就醒过来了。 他 睁眼  
ni 3 人称代名
- 908 ei icikci-yi-ni eki-ni jap-kala-du-ni niani-me icikci eme  
一寸 見ると 姉が 側で 彼を 見ていた。 一つの  
一看, 姐姐 在旁边 正瞅着他呢,  
yini 現3 duni 場所 me 目的

<sup>1</sup> xajun-ni dirgane 腰の鈴の音。シャーマン踊をすると腰につけた鈴が鳴る。(写真41)

- 909 carmi buda muke<sup>1</sup>-ni gene-re omi-xe-ni omi-mi odi-re<sup>2</sup> naxan-dule  
 碗の 粥を もらって 食べた。 食べ 終わると、 オンドルに  
 就腰了一碗米汤喝, 喝完 上炕  
 xeni 過 3 mi 連接 re 連用 dule 方向
- 910 dudu-le-kini niani eki-ni cinleke dedu xunji sorgi buda ulu-xe  
 横になった。 彼の 姉 チンラカ ダドは 直ぐに 料理と 飯を 作り  
 躺下了。 他 姐姐 钦勒克 德都 忙着 炒菜做饭  
 kini 条件 人称代名 xe 過
- 911 ai da-re ai da-xan site mergen-dule daru-xen niani  
 作り うまく出来上がった。 シテ モルゲンに 運んだ。 彼は  
 做好了 给希特莫日根 端上来, 他是  
 xan 過 xen 過 人称代名
- 912 silixulu<sup>3</sup> jefu-yi eme jefu-mi eme-re omi-xen buda-wo jefu-mi  
 シルフルと 食べた。 一口 食べては 一口 飲んだ 飯を 食べ  
 稀哩呼噜, 连吃 带喝呀。 吃  
 yi 現 1 mi 連接 re 連用 xen 過 wo 目的 mi 連接
- 913 odi-re arki omi-mi odi-re site mergen ausi-ti muduli mergen-ni  
 終えた。酒を 飲み 終え シテ モルゲンは 義兄 ムドリ モルゲンに  
 完飯, 喝完酒, 希特莫日根 对他姐夫 牟都力 莫日根  
 re 連用 mi 連接 re 連用
- 914 xesu-yi-ni<sup>4</sup> ausi-e si eji eni giamse-ni xolun-du-ni  
 言う 「義兄さん あなたは してはいけない 母の 骨を 覆っている  
 说: 姐夫, 你 可千万不能揭开苦着我阿妈尸骨的  
 yini 現 3 人称代名 eji 禁止 ni3 duni 場所
- 915 imaxa nase-ni acu-ro icikci-ro saman untin mindu  
 魚皮を めくって 見ることを。 シャーマンの 太鼓を 私に  
 鱼皮帐子呀。 把萨满 鼓 给我吧。  
 ro 命令 ro 命令 人代目的
- 916 bu-ro site mergen saman untin jafu-rgi-re naxan  
 渡して下さい。」シテ モルゲンは シャーマンの 太鼓を つかむと オンドルに  
 希特 莫日根 拿着萨满鼓, 坐在炕上  
 ro 命令 re 連用

1 buda muke 米の粒が入っていない粥。

2 omi-mi odiren 飲み終わる。omi odiren 作り終える。

3 silixulu 擬音語、食べる音。

4 906-912 行は、尤氏に再確認したとき尤氏が挿入。

917 te-rgi-yi-ni saman-dun-me deriu-xen<sup>1</sup> niani dolebu de teine-syen  
 座り シャーマンの舞を はじめた。彼は 夜 も 休まず  
 又跳起神来。 他 昼夜 不停地  
 yini 現3 xen 過 人称代名 syen 現否

918 emelegeji jali-mi emelegeji saman-yi-ni niani jali-mi  
 一方では 歌い 一方では シャーマンの舞をした。彼は 歌う  
 一边唱 一边跳。 他 唱着:  
 mi 連接 yini 現3 人称代名 mi 連接

919 ali ali eluniya<sup>2</sup>  
 アリ アリ エロニヤ  
 呵拉玛拉 额露尼牙

920 mini eni xani-wo-ni xunji nuku-rgi-ro  
 私に 母の 魂を 直ぐに 返してください。  
 把我阿妈的灵魂 送回来吧。  
 人代所有 woni 目的3 ro 命令

921 xunji nuku-rgi-ro  
 直ぐに 返してください。  
 ro 命令

922 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲一

923 site mergen jali-mi julu nadan<sup>3</sup> ini ami-le niani ausi-wo  
 シテ モルゲンは 歌い続け 二 週間 後 彼は 義兄  
 希特 莫日根 唱了 两个七天, 然后, 让姐夫  
 mi 連接 人称代名 wo 目的

924 muduli mergen eni giamse-ni ui-le-ni imaxa sobugu-ji-ni dasinxe-ni  
 ムドリ モルゲンに母の 骨の 上に 魚皮で 覆ったのを  
 牟都力 莫日根 把苦着他呵妈尸骨的鱼皮帐子  
 ni3 jini 用い i3

<sup>1</sup> saman-dun-me deriu-xen シャーマン踊りを始めた。

魂を取り返したが、まだ肉体が元通りに成っていない。病気を治すシャーマンの踊りを描写している。

<sup>2</sup> ali ali eluniya アリ、アリ、エロニア：守護神の名前か？

<sup>3</sup> julu nadan 2 週間：2 週間が一区切り、それを七回繰り返し、合わせて 98 日間踊る。

- 925 acu-rgi-yi-ni ici-ki-ni ici-ki-ni eni-ni giamse-ni saktol urse bardi-keci  
めくって もらった。 見ると 母の 骨の 一面に 肉が できたようだ。  
打开一点儿, 看一看。 一看, 阿妈的尸骨上 已经开始长肉芽了。  
yini 現3 kini 条件 kini 条件 ni3
- 926 imaxa nase-ni na dasi-giro site mergen dorbu de teine-syen furku-m(i)  
魚皮を また 被せて下さい。シテ モルゲン は夜 も 休まず 舞跳び  
就把鱼皮帐子又苫上了。 希特莫日根 又昼夜不停地跳。  
giro 祈願 syen 現否
- 927 deriu-xen furku-re furku ju naden ini esi ausi sobgu  
始めた。 舞跳び 舞跳び 2 週間がたった。 また 義兄が 皮を  
又跳了 有两个七天, 这回 再让他姐夫  
xen 過 re 連用
- 928 tate-re icici-ki-ni muduli mergen acu-re icici-xen sumke-ni  
持ち上げて 見ると、 ムドリ モルゲンが めくって 見ると 筋が  
打开 看看。 牟都力 莫日根 打开 一看, 长筋了,  
re 連用 kini 条件 re 連用 xen 過
- 929 bardi-rgi-yi-ni urse-ni bardi-rgi-yi-ni urse-ni mula malxong bardi-re na  
でき 肉が でき 肉が 大変 多く ついた。 又  
也长肉了, 肉长得还挺多, 就  
yini 現3 yini 現3 re 連用
- 930 dasi-ki-ni te-re na furku-m(i) deriu-xen site mergen na julu  
上に被せ すわり 又 舞跳び 始めた。 シテ モルゲンはまた 2 週間  
盖上 又 接着跳。 希特 莫日根 还是跳了两个  
kini 条件 mi 連接 xen 過
- 931 nadan ini furku-le-ki-ni tui-ne-le ausi-uyi icikci-kune-yi esi icikce-ni  
跳んだ。 そして 義兄に 見させると また みると  
七天, 又 让他姐夫 看。 这回 一看,  
kini 条件 kune 使役 ni 現3
- 932 saktol nio-keci da-syi-ki tui-ne-le niani jule nadan ini furku-yi  
すっかり 人の様に なっていた。そして 彼は 2 週間 舞跳び  
连成 体了 他 又跳两个七天  
kini 条件 yi 現1
- 933 ausi-wo icikci-kune-ni esi ici-xe-ni urse-ni nase-ni mula-ni  
義兄に 見てもらおうと 今度は 見ると 肉が 皮が 沢山ついて  
又让他姐夫看。 这回一看 长肉皮了,  
wo 目的 kune 使 xeni 過3

934 saktol jule-keci emadi-le da-xa-ni niani na julu nadan ini  
 すっかり 以前の 様に なった 彼は また 2週間  
 模様 和早先 一样 了。 他又昼夜不停地跳了两个七天,  
 他又跳,又跳了两个七天, (听众: 喀! 喀! 喀! )  
 xani 過3 人称代名

935 furku-yi-ni teine-m(i) teine-syen ausi-ni na ici-kune-xe-ni ei-ji na  
 舞跳び 休まない。  
 義兄に また 見てもらった。 今度 また  
 又让他姐夫看。 这回 一看,  
 yini 現3 syen 現否 kune 使+xeni 過3

936 ici-xe-yi deuji-ni sekse-keyi da-xa-ni niani furku-mi deriu-xen  
 見た 顔に 血の気が でていた。 彼は 舞跳び はじめた。  
 臉上有血色了。 他又跳。  
 xeyi 過1 xani 過3 人称代名 mi 連接 xen 過

937 furku-mi furku-mi na ju nadan ini furku-m(i)  
 舞跳びに 舞跳んで また 2週間 舞跳んだ。  
 又跳了两个七天,  
 mi 連接 mi 連接 mi 連接

938 gelun-gulun ke ke ke  
 聴衆は カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀! )  
 囃声 囃声 囃声

939 alang  
 アラーン

940 ausi na icici-kune-xe-ni esi icikice-ni niani eni-ni unaka  
 義兄にまた 見てもらった。 今度 見ると 彼の 母は どうかかな?  
 又让他姐夫看, 这回呀! 一看, 他阿妈咋的了?  
 kune 使+xeni 過3 kini 条件 人称代名

941 niktele-m(i) mulau-ni da-xan na furku-mi deriu-xen ju nadan ini  
 笑が 多く なった。また 舞跳び はじめた。 2週間  
 有笑模样了。 他又跳了 两个七天,  
 mi 連接 xan 過 mi 連接 xen 過

942 furku-yi-ni ausi-ni demgele-re icikci-kune-re demgele-leyi  
 舞跳び 義兄に (被いを) とって 見てもらった。 とって  
 又让他姐夫 打开看看。 打开  
 yini 現3 re 連用 kune 使+re 連用 yi 現1

- 943 icikci-yi-ni niani eni-ni te-rgi-re agdene-m(i) deriu-xen site  
 見ると 彼の 母は 起きあがり 笑って いる。 シテ  
 一看, 他 阿妈 正坐在那儿 笑呢。 希特  
 yini 現3 人称代名 re 連用 mi 連接 xen 過
- 944 mergen saman untin nede-re eki-ni-ki xesu-yi-ni xunji  
 モルゲン は シャーマンの 太鼓を 置いて 姉に 言う 「直ぐに  
 莫日根 把萨满鼓 撂下, 告诉他姐姐 赶紧  
 re 連用 ki 方向 yini 現3
- 945 eme ya-de tergele-le titile-kune-ro niani eki-ni  
 母さんに どんな 服でも (よいから) 着せろ。」 彼は 姉に  
 給阿妈 穿上衣服。 他 姐姐  
 kune 使+ro 命令 人称代名
- 946 tergele-wo xunji gaji-rgi-re eni-du-yi titi-rgi-kune-xen tui-ne-le  
 服を 直ぐに 持ってこさせ 母に 着せた。 そして  
 把衣裳 拿去给阿妈穿上, 然后  
 wo 目的 re 連用 kune 使+xen 過
- 947 eni-ni sobgu dasixen do-le-ni niu-le-ukune-xe-ni naxan-dule malxong sekte  
 母を 魚皮の 覆いから 出して オンドルに 沢山の 布団を  
 把阿妈从鱼皮帐子里接出来, 把炕上厚厚地铺好,  
 leni 場所 kune 使+xeni 過3 dule 方向
- 948 nede-re naxan-dou-du-ni te-rgi-kune-xe-ni tui-ne-le tugule ilan nio  
 敷き オンドルの火元に 座らせた。 そして 彼ら 三 人は  
 让她坐在炕头儿, 然后 他们 三个  
 re 連用 dou 漢語 kune 使+xeni 過3 人称代名
- 949 saktol xergi-le eni-tiki miakule-m(i) deriu-xele tugule eni-tiki  
 みな 下から 母に 跪い た。 彼らは 母に  
 一起跪在地上, 给阿妈磕头。  
 le 方向 tiki 方向 mi 連接 xel 過3 複 tiki 方向
- 950 miakule-m(i) odi-re niani eni-ni eme amne ergen-ci niu-xen erkeci  
 跪く と 彼の 母は 息を一つ 吐いた。 少し  
 他们给阿妈磕完头, 他阿妈就长出了一口气, 慢慢地  
 mi 連接 re 連用 人称代名 ci 漢語 xen 過
- 951 baite-wo sa-rgi-m(i) deriu-xen xesu-yi-ni ai emadi afene-xen-keci  
 事を 判別でき はじめて 言う 「エイ」 少し 眠った様に  
 明白过来了, 说: 「唉! 昏昏沈沈像睡觉似的。  
 wo 目的 mi 連接 xen 過 yini 現3 xen 過+keci 様



- 960 tugule munu-wo urken ui-le-ni muke eyu-yi-ni  
 彼らは 私たちを 山の 上の 川が 流れる  
 好险被他们害死在瀑布河。  
 人称代名 wo 目的 yini 現3
- 961 ba-du wa-keci-ni<sup>1</sup>  
 所(滝)で 殺そうとした。  
 du 場所
- 962 eme axa-ni ti-nio ai ne-mi munu-wo  
 一人の 奴隷の 人が うまく 私たちを  
 多亏了那女妖的仆人,  
 wo 目的
- 963 jiu-le-xe-ni  
 救った  
 救(漢語)+le(動詞化)+xeni 過3
- 964 niani sini-wo eki ne-mi xudale-re tagde-re  
 彼女は あなたを 姉と 呼ぶことに していた。  
 她是你的干姐妹。  
 人称代名 wo 目的 nemi re 連用 re 連用
- 965 niani munu ergen-me baka-rgi-u-kune-xen  
 彼女は 私たちの 命を 救ってくれた。  
 是她 救了我們,  
 人称代名 人代所有 me 目的 kune 使+xen 過
- 966 mun-tiki xesu-yi-ni  
 (彼女は) 私たちに 言う  
 还告诉我们  
 tiki 方向 yini 現3
- 967 munu(buti) julu ini xuli-ki ba-du  
 私たちが 二 日 行った ところで  
 走两天以后,  
 人称代名 ki 条件 du 場所
- 968 ejj majazi jo-le ingge-ro  
 決して マジアズ 小屋に 入るなど。  
 千万別 进小马架子里,  
 eji 禁止 ro 命令

<sup>1</sup> tugule munuwo urken uileni muke eyuyini badu wakecini [bu jule urken ui-lenii muke-i ba-duleni tigulun minue wa-xal = 私たち2人を山の上の河で、彼らは私を殺した]



- 969 xesu-yi-ni ta-du urguli mama nio-wo jefu-re  
 (また) 言う そのの ウルグリ ママは 人を 食べる。  
 说 那有个乌里古力玛玛生吃人。  
 yini 現3 re 連用
- 970 ta-le xuli-mi isya-xe-yi bi muke-wo omi-yi-ni  
 そこに 行き 着くと 私は 水を 飲むことが  
 走到那以后, 我渴得受不了。  
 mi 連接 xeyi 過1 人称代名 wo 目的 yini 現3
- 971 baka-syen amne-yi katen-yi-ni  
 できなかったので 喉が 乾いた。  
 syen 現否 yil yini 現3
- 972 eki ta-du isikuli majazi jo-leni muke-wo  
 姉は そこで 小さな マシアズ 小屋に 水を  
 姐姐 去那个小马架子给我取水喝,  
 du 場所 wo 目的
- 973 gaji-xen  
 持ってきた。  
 xen 過
- 974 busyuku niani-meni ici-xen  
 ブシュクが 彼女を みた。  
 让老妖魔看见了。  
 meni 目的3 xen 過
- 975 busyuku niu-re munu-wo asekte-yini  
 ブシュクが 出てきて 私たちを 追いかけた。  
 老妖魔 出来撵我们,  
 re 連用 wo 目的
- 976 jiu eki-me jefu mini-wo jefu-kci-ni  
 将に 姉を 食べ 私を 食べようとした。  
 要吃姐姐要吃我。  
 wo 目的 kci 未来
- 977 xelilala xelilala xelilala  
 ハリララ ハリララ ハリリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—
- 978 xelilala xelilala xelalala lilala xelilala  
 ハリララ ハリララ ハララ リララ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—

- 979 munu<sup>1</sup>(buti) begdane-mi ergen-ne tutau-xen  
 私たちは 逃げて 命が 助かった。  
 我们逃命一路跑,  
 人称代名 mi 连接 xen 過
- 980 begdane-mi ta-du busyuku  
 さらに逃げた そのとき ブシュクから  
 跑不过那个老妖魔  
 mi 连接
- 981 mete-syen  
 逃げるができなかった。  
 syen 現否
- 982 eki-yisi eni jake-wo-si nodu-yi-ni  
 姉は 母のものを 投げた。  
 姐姐 把阿妈的东西抛。  
 wosi 目的2 yini 現3
- 983 nodu-yi-ni mo-syu-meni degde-kune-xe-ni mo<sup>1</sup> da-xa-ni  
 投げた 荒い櫛を 飛ばして 森林に変えた。  
 抛出炭灰变成雾, 抛出木梳变杂木林  
 yini 現3 kune 使+xeni 過3 xani 過3
- 984 niukte yugudu-ni ami-le-ni-dui mo dao-kune-yi-ni  
 髪を梳く 櫛を 後ろの方で 林に 変えさせると、  
 抛出篦子变闹瞎林  
 ni 場所 kune 使+yi 現1
- 985 muluxe nodu-xeyi futkele da-xan  
 たくさん 生まれて 灌木の林に なった。  
 xeyi 過1 xan 過
- 986 angge jolu-wo nodu-xe-yi sagdi urken  
 砥石を 投げると 大きな 山  
 抛出磨石变石山,  
 wo 目的 xeyi 過1
- 987 jolu-wo da-xa-ni  
 石の山に なった。  
 xani 過3

<sup>1</sup> munu 単数。正しくは buti 複数となる。

<sup>2</sup> mo 木、林、森など木に関するものに使われる。

- 988 burku-wo nodu-xe-yi lame-keci da-xa-ni  
 鏡を 投げると 海に なった。  
 抛出镜子变大海,  
 xeyi 過 1 keci 様 xani 過 3
- 989 bi gerte-mi ausi muduli baka-xe-yi  
 私たちは (父を) 探していて 義兄 ムドリに 出会った。  
 我们才找到我姐夫牟都力。  
 人称代名 mi 連接 xeyi 過 1
- 990 muduli busyuku-wo wa-xa-yi-ni  
 ムドリは ブシュクを 殺した。  
 牟都力射死了老妖魔,  
 wo 目的 yini 現 3
- 991 munu-wo juan arne-ni<sup>1</sup> uji-xe-ni  
 私たちを 十 年間 養なってくれた。  
 扶养我们十多年。  
 wo 目的 xeni 過 3
- 992 niani munu-wo<sup>2</sup> aiji ne-xen  
 彼は 私たちに 慈悲深かったので  
 他对我们的恩情深,  
 人称代名 wo 目的 xen 過
- 993 bi eki-i niani-du-ni bu-xe-yi  
 私は 姉を 彼の 嫁にしてもらった。  
 我把姐姐嫁给了他。  
 人称代名 duni 場所 xeyi 過 1
- 994 xelilala xelilala xelei xelilala xeli xelei  
 ハリララ ハリララ ハレイ ハリララ ハリ ヘレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 995 bi muduli temken o-xe-yi  
 私は 竜の 船を 造り  
 我造了龙头风尾船,  
 人称代名 xeyi 過 1
- 996 temken-du te-re jo-dule eme-rgi-xen  
 その船に 乗って 家に 帰ってきた。  
 坐船回到家乡来。  
 du 場所 re 連用 xen 過

<sup>1</sup> juan arne-ni ムドリがシタたちを十年余り養った。前の章では、7、8年となっていた。

<sup>2</sup> niani muno 彼が私たちに対して。muno niani 私たちが彼に対して。(尤氏の説明)

- 997 eni-wo giamse-wo-ni icikci-xe-ni saktol aiji bi-ren  
 母の 骨を 見ると 全部 揃っていた。  
 看到阿妈的尸骨还完整,  
 wo 目的 woni 目的3 xeni 過3 ren 現
- 998 bi saman ne-mi bunio-le  
 私は シャーマンとなり ブニオへ  
 我跳神过阴,  
 人称代名 nemi le 方向
- 999 sini-wo xani-wo-si gerte-yi gerte-yi  
 あなたの 魂を 探しに 探した。  
 寻找你的灵魂。  
 wo 目的 wo 目的+si2 yi 現1 yi 現1
- 1000 sanyin bila-du-ni demde-i jo do-le-ni isya-xe-yi  
 シャンイン川の 伯母の 家に 着いた。  
 在山阴比拉的 姨娘家,  
 duni 場所 xeyi 過1
- 1001 eni xani-wo-ni gaji-rgi-mi begdane-mi  
 お母さんの 魂を 取り返して 走って  
 找到阿妈的灵魂就往回跑。  
 woni 目的3 mi 連接 mi 連接
- 1002 eme-rgi-xe-yi begedane-mi eme-rgi-xeyi  
 帰ってきた。 走って 帰ってきた。  
 xeyi 過1
- 1003 eme-rgi-re bunio durnele-rgi-yi  
 帰ってきた ブニオを 通って。  
 re 連用 yi 現1
- 1004 uyun jakun ini da-xa-ni  
 九十八 日間 かけて  
 回来又过阴九十八天,  
 xani 過3
- 1005 eni-yi mun-dulu eme-rgi-re bard-rgi-xe-si  
 お母さんは 私たちの所へ戻ってきて 生き帰った。  
 才让阿妈重返人间。  
 dule 方向 re 連用 xesi 過2
- 1006 xelilalala xelilalalala xelilala laa xelila lala xelila  
 ハリラララ ハリララララ ハリララ ラア ハリラ ララ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

- 1007 alang  
アラーン  
啊啲—
- 1008 niani eni-ni site gisun-me-ni dordi-m(i) odi-xe-ni dili  
彼の 母は シテの 話を 聞き 終わって 頭を  
他 阿妈 听希特说完了, 难过得低头  
人称代名 meni 目的 3 mi 連接 xeni 過 3
- 1009 xergi-si da-re song-mi deriu-xen niani gonin-tiki-ni jule baite-ni  
低くして 泣き 始めた。 彼女は 心に 以前の事を  
哭了起来。 她 想起了 前世的事情,  
si 方向 mi 連接 xen 過 tikini 方向 3 ni 3
- 1010 saktol goni-rgi-re emelegeji song-mi emelegeji xesu-yi-ni su  
みな 思い出した。 一方で 泣き 一方で 言う 「お前たち  
一边哭 一边说: 你们  
re 連用 yini 現 3 yini 現 3 人称代名
- 1011 ei ai xite e-keci malxong song baite xesu-yi ei  
本当に いい 子だ。 随分 沢山の 苦勞をしたのだね。」と言う その  
都是好孩子啊, 受了这么多的苦难,  
指示代名 keci 様 yi 現 1
- 1012 ba-dule ene-re wa-yi<sup>1</sup> sunu ene-re ti ju orkong  
場所へ 行って 復讐しなさい。 お前たちが 行って その 二人の 畜生を  
这个仇一定要去报。 你们 要去 把那 两个畜生  
du 場所 re 連用 yi 現 1 人称代名 re 連用 人称代名
- 1013 jafu-re gaji-rgi mini xunaji-woyi sini demde-si aiji  
捕まえて 連れてきなさい。 私の 妹を お前のおばさんを ちゃんと  
抓回来。 还要把我的干姐妹, 你们的姨娘好好地  
re 連用 人代所有
- 1014 torki-du te-re usya-m(i) eme-rgi-ro cinleke dedu buda-wo ulu-m  
櫓に 座らせて つれて 帰りなさい。」 チンラカ ダドは ご飯を 作り  
恭恭敬敬地用轿子迎回来。 钦勒克德都做好了饭,  
du 場所 re 連用 mi 連接 ro 命令 wo 目的 mi 連接

<sup>1</sup> wa-yi 殺せ。母が、子に父に復讐をするようにいうが、後の章で、父を捕らえたとき、ムドリが殺すことをとめる。

- 1015 mete-xele dere-wo naxan nede-xen arki sorgi-wo  
 終えた。 卓を オンドルの上に 置き 酒と 料理を  
 放好炕桌, 摆好酒菜,  
 xeyi 過 1 wo 目的 xen 過 wo 目的
- 1016 saktol nede-xe-ni naxan do-le-ni eni naxan jap-kala-du-ni  
 全部 置いた。 オンドルの上に 母を座らせ オンドルの 側に  
 把阿妈请到里边坐下,  
 xeni 過 3 duni 場所
- 1017 te-le-kune-xen gelu nio embadu buda jefu-rgi-m(i) deriu-xel  
 座り、 皆で 一緒に ご飯を 食べ 始めた。  
 全家吃上了团圆饭。  
 kune 使+xen 過 mi 連接 xel 過 3 複

## 9. 父を捕縛

1018 alang  
アラーン  
啊啲

1019 gese<sup>1</sup> buda-me jefu-mi odi-re site mergen xesu-yi-ni  
一緒に 飯を 食べ 終わると、 シテ モルゲンは 言う  
吃完了团圓飯、 希特 莫日根 说：  
me 目的 mi 連接 re 連用 yini 現3

1020 ausi-e si xunji inakin-me torki<sup>2</sup>-du usya-kune buti  
「義兄さん あなたは 直ぐに 犬を 轎に 付けてください。私たちは  
”姐夫、 你 快去 套狗爬犁、套好 咱们  
人称代名 me 目的 du 場所 kune 使 人称代名

1021 ene-ro muduli mergen torki-du inakin-me xorkun-ji xerke-ki-ni<sup>3</sup>  
出かけよう。」ムドリ モルゲンは 轎に 犬を 綱で つないだ。  
就走。” 牟都力 莫日根 套好了狗爬犁、  
ro 命令 du 場所 me 目的 ji 用い kini 条件

1022 site mergen eki-ni ausi-ni ilan nio torki-du te-re ene-xele  
シテ モルゲン、 姉、 義兄の 三人は 轎に 乗って 出かけた。  
希特 莫日根 和姐姐、 姐夫 三个人 坐上爬犁走了。  
du 場所 re 連用 xen 過

1023 maci bi-mi-du<sup>4</sup> urken jap-kala-du-ni isya-xel tau-siki icikci-xe-ti  
少し経つと 山の 麓に 着いた。 向こうを 見ると  
不大一会儿、 到了那个山坡上、 正好、 看到  
duni 場所 xel 過3 複 siki 方向 xeti 過3 複

1024 tugulun kulani sangnin niu-m(i) bi-ren niani eki-ni neu-ni  
それらの 煙突から 煙が 出ている。 彼ら 姉、 弟、  
他们的 烟囱还冒烟呢。 他们 姐儿俩  
人称所有 le 方向 mi 連接 ren 現 人称代名

<sup>1</sup> gese 発音は、gege

<sup>2</sup> inakin torki-du シタ、ムドリ、姉三人が、伯母を迎えに行く。犬そりに現世を移動するので、季節は雪のある冬である。

<sup>3</sup> xerke-kini [usia-rgi-kune-mi = 牽かせて]

<sup>4</sup> bimidu [da-xani = なった].

- 1025 ausi-ni toriki-le eu-re ti jo jap-kala-du-ni e-du ta-du  
 義兄は 櫓から 降り その 家の 周りを ここ かしこに  
 和姐夫 下了爬犁 把那个小房子 围上了。  
 le 方向 re 連用 duni 場所 du 場所
- 1026 tiki ene-mi deriu-xel site mergen jo-leni ing-xen icici-re demde-ni  
 巡り 始めた。 シテ モルゲンが 家に 入って 見ると、 おばさんが  
 希特 莫日根 先进了屋、 一看、 他姨娘  
 mi 連接 xel 過3 複 xen 過 re 連用
- 1027 tule-ni gialan-du<sup>1</sup> te-re tou jegje-yi-ni dili-ni saktol sanggin  
 台所に 座って 火を 焚いている。 髪の毛は 真っ 白に  
 在外屋 坐着 烧火呢、 头发 都 白  
 du 場所 re 連用 yini 現3
- 1028 da-xan tergele-ni saktol abudu-xen eskuli se-ni  
 なっていた。 服は すっかり ぼろぼろになっている。 大変 歳を  
 了、 穿得 破衣罗索、 显得老了许多。  
 xan 過
- 1029 sagdi-keci da-xan esi ausi-ni eki-ni ing-xen ilan gelu  
 とって しまった。 その時 義兄と 姉が 入ってきた。 三 人は  
 这时、 他姐夫、 姐姐 也进来了、 他们三人  
 keci 様 xan 過 xen 過
- 1030 gese demde-tiki miakule-m(i) deriu-xen niani demde-ni tou jegje-mi  
 一緒に おばに 跪いて礼を した。 彼らの おばは 火を燃やして  
 一齐 跪下给他姨娘磕头。 他 姨娘 正在烧火、  
 tiki 方向 mi 連接 xen 過 mi 連用
- 1031 bicin uruke-ni tate-m(i) ing-xen ilan nio julu mergen eme-ke  
 いるときに 戸を 開けて 入ってきた 三人、 二人の モルゲンと 一人の  
 忽然门一开、 打外边 进来 三个人、 两个 莫日根、 一个  
 mi 連接
- 1032 dedu ingge-du<sup>1</sup> miakule-yi deriu-xen-wo demde-ni oni-si baite-de  
 娘が 入るとすぐに 跪い たことは 伯母は 何の 事かも  
 德都、 进来就给他磕头请安、 闹得她不知是咋回事儿。  
 mi deriuxen xen 過去+wo 目的 oni 疑問詞

<sup>1</sup> tule-gialan-du : 外の部屋、台所。

<sup>2</sup> 尤氏が言う、ingge-le は「入った」 inggemo-du は、「入るとすぐ」



- 1033 sa-sye-ni xesu-yi-ni ai a sunu xite ni unaka-mi uruke-wo  
 わからず 言う 「エエ、 あなたたちは 誰？ なぜ 戸口から  
 她说： “哎呀！ 你们是谁家的孩子、 咋进门  
 syeni 現否 3 yini 現 3 人称代名 ni 疑問詞 疑問詞 wo 目的
- 1034 ingge-du mi-tiki miakule-jo cinleke dedu xesu-yi-ni  
 入って来て 私に 跪いているの？」 チンラカ ダドは 言う  
 就磕头哇？ “ 钦勒克 德都 说：  
 tiki 方向 jo 着(漢語) yini 現 3
- 1035 demde si umno-xe-si a bi cinleke neu-i site  
 「おばさん、 あなたは 忘れました か？ 私は チンラカ、 弟は シテ  
 “嬢嬢、 你 忘啦？ 我们是 钦勒克和 希特呀、  
 人称代名 xesi 過 2 a 疑問詞
- 1036 eyi e ti-me arne-ni siu munu ergen jiu-kune-xe-si  
 です。 あの 年 あなたは 私たちの 命を 救ってくれました。」  
 当年是 你 把我们 救了。  
 人代所有 漢語+kune 使+xesi 過 2
- 1037 demde-ni isale-si<sup>1</sup> dengkin da-xa-ni agdene-m(i) xesu-yi-ni ai a sini-wo  
 おばの 目は 輝い た。 喜んで 言う 「エエ、あなた  
 他嬢嬢的眼睛 顿时 有了光亮、 高兴地 说： “哎呀、是你们  
 xani 過 3 mi 連接 yini 現 3 wo 目的
- 1038 ne-re su e-keci sagdi da-xalo xesu-mi tebule-rgi-re  
 なの あなたたち この様に 大きくなって！」 と言いながら 抱いて  
 哪。 你们 都 这么 大了！ “ 说着、 就抱住  
 re 連用 keci 様 xal 過 3 複 mi 連接 re 連用
- 1039 deuji-wo-ni mukaci<sup>2</sup>-yi-ni na demde-tiki miakule-m(i) deriu-xen  
 顔に キスをした。 また おばに 跪いて礼をし た。  
 他们姐弟俩 使劲地亲脸儿。 他们又给嬢嬢 磕了头、  
 yini 現 3 tiki 方向 mi 連接 xen 過
- 1040 ili-rgi-re jo eji-jige-ni<sup>3</sup> ene-xele eji-jige-le-ni jo do-le-ni  
 立ち上がって 家の 東側に 行った 東側の 家に  
 站起身来、 上东屋 去了。 进屋  
 re 連用 jige 方向 xel 過 3 複 jige 方向

<sup>1</sup> si (二人称単数) は、正しくは ni (三人称) と思う。

<sup>2</sup> mukaci-ni キスをする。(尤氏の説明)

<sup>3</sup> eji-jige-ni : 東家。台所は、家の東側にある。

1041 ingge-re icikci-n(i) ti edi-asen naxan uile-ni te-re  
 入って 見ると あの 夫婦が オンドルの上に 坐って  
 一看、 那 老两口 正坐在炕上  
 re 連用 ni re 連用

1042 arki omi-mi bisi  
 酒を 飲んで いる。  
 喝酒呢。  
 mi 連接 現在の状態

1043 gelun nio ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

1044 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啷—

1045 site mergen jo-dule ingge-du kesyen dedu-ni deuji-ni sanggin  
 シテ モルゲンが 家に 入ると ケシエン ダドの 顔は 白く  
 希特 莫日根 一进屋、 克坤 德都的 脸都吓白了、  
 du 場所

1046 da-xan lele-mi site mergen niani niukte-ni jafu-yi-ni kesyen  
 なった、 驚いて。 シテ モルゲンは 彼女の 髪を 掴んだ。 ケシエン  
 希特 莫日根上去就 把她的 头发 给薅住了。 克坤  
 xan 過 mi 連接 人称代名 yini 現3

1047 dedu exele da-xan ne-mi goni-yi-ni site mergen kusun-ji-ni  
 ダドは 大変なことに なった と 思い、 シテ モルゲンの 力に従って  
 德都 一看不好、 随着 希特莫日根的劲儿跟过去、  
 xan 過

1048 yaxaten forsule-mi site mergen nale-wo-ni acu-rgi-yi-ni niani  
 反対に 回転して シテ モルゲンの 手を 振りほどき、 彼女は  
 反手一扭、 把希特莫日根的手给扭开了。 她挣脱出来、

- 1049 falen-du dudu-le-xe-ni<sup>1</sup> eme koli<sup>2</sup> da-xa-ni jo-i ui-le-ni eme  
 土間に 倒れると 一羽の 鷹に なった。 家の 天井に 一つの  
 往地下 一滾、 变成阔力、 把房子冲了个  
 xeni 過 3 xani 過 3
- 1050 foktule<sup>3</sup> degde-mi niu-xen site mergen ei unaka-mi ne-mi  
 穴をあけ 飛び 出した。 シテ モルゲン は これは 一体何だろう  
 大窟窿 就飞走了。 希特 莫日根 楞住了、  
 mi 連接 xen 過 指示代名 疑問詞
- 1051 goni-yi-ni ta-du ili-re mo-nio-keci da-xa-ni muduli mergen jo-dule  
 と思い そこに 立って 木偶の様に なった。ムドリ モルゲンは 家に  
 站 在那儿 像个木头人似的。 牟都力 莫日根 进了屋、  
 yini 現 3 re 連用 keci 様 xani 過 3
- 1052 ing-xen naxan ui-le-ni eme mafa sa-xa-ni niani cinleke  
 入った。 オンドルの 上の 一人の 老人が 分かった。 彼は チンラカ  
 看到炕上 有个 玛发、 就知道 他是 钦勒克  
 xen 過 xani 過去 人称代名
- 1053 dedu-ni ami-ni niani ya-de xesu-cin eme begdele-ji<sup>4</sup> miakule-xe-ni  
 ダドの 父だ。 彼は 何にも 言わずに 片 足で 跪いた。  
 德都的 阿爸、 他 啥也说、 单腿跪地就给他 磕头请安了。  
 ni3 人称代名 ya 疑問 cini 過否 ji 用い xeni 過 3
- 1054 esi site mergen bei xio-rgi-re ami ne-mi jali-mi deriu-xe-ni  
 その時 シテ モルゲンは 身体を 回して 父に 歌い 始めた。  
 这时、 希特 莫日根 回过身来 对他阿爸 说：  
 re 連用 mi 連接 mi 連接 xeni 過 3
- 1055 xelilala xelei xelilala xelei  
 ハリララ ハレイ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—
- 1056 xelilala xela xelilala xelilalei  
 ハリララ ハラ ハリララ ハリラレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

<sup>1</sup> 1046 行から 1049 行まで [kesyen dedu ehel da-xan. site mergen kusun-ji tate-ni nale-ji forsu-kune-xeni site mergen nale-ji forsu-m deriu-xen. niani ????? xergi-tiki acu-re dudule deriuxen = ケシェン ダドは形勢が悪くなった。シタ モルゲンを力を入れて引き、手を反転させた。シタ モルゲンは手を反転し始めると、彼女は身を翻して、手を解き、倒れた]。

<sup>2</sup> koli ケシェンは、コリ (鷹) に変身して、シタから逃れる。

<sup>3</sup> foktule [ebude-mi = 壊して]

<sup>4</sup> 満族の習慣。

- 1057 si gonin-si leluki-keci<sup>1</sup> bi-ren  
 あなたの心は 狼の様 だ。  
 你 心 多狼啊、  
 人称所有 si2 keci様 ren現
- 1058 mini eni-yi langtole-mi wa-xe-si  
 私の母を 殴り 殺した。  
 要把我 阿妈 打 死、  
 人代所有 mi連接 xesi過2
- 1059 munu eki julu wa-keci-xe-si  
 私と 姉 二人を 殺そうとした。  
 要把我们姐弟 俩 害死。  
 ji共に xesi過2
- 1060 uki-a arne<sup>2</sup> song-mi bardixele-keo  
 何年間 辛い 生活をしたらどうか。  
 吃了那么多的苦  
 mi連接 xele過
- 1061 uki-a mangge-ji bardixen munu  
 どんなに 苦勞して 暮らしてきたことか。 私たちは  
 遇了那么大的难, 我们没有死。  
 xen過 人称代名
- 1062 bude-ce-u  
 死なずに。  
 ciu過否1複
- 1063 esi munu<sup>3</sup> sini ergen-me-si gele-yi  
 今 私たちは あなたの 命を もらう。  
 这回 我们要 报仇、  
 人称代名 人称所有 si2 yi現1
- 1064 sini-wo kinda-sye-u  
 あなたを 許さない。  
 不能放过你。  
 wo目的 syeu現否1複

<sup>1</sup> leluki 狼のように恐ろしい心。漢民族にも狼の心という表現がある。その影響だと考えられる。虎も恐れられているが、山神としても敬われ恐れられている。

<sup>2</sup> ukia arne [jefe-re ukia = 食べて、どんなに]

<sup>3</sup> 同上

- 1065 si mangme-dule do-siki-ni ene-ro  
 あなたは 川の 中へ 飛び込め。  
 你要 投江  
 人称代名 dule 方向 siki 方向 ro 命令
- 1066 uruke tule-ni sagdi mangme bi-ren  
 戸の 外に 大きな 川が ある。  
 门外 有大江  
 ren 現
- 1067 si xasi-mi bude-ro e-du xorkun bi-ren  
 あなたが 首を吊って 死ぬなら ここに 縄が ある。  
 你要 上吊 这里有绳子  
 人称代名 mi 連接 ro 命令 du 場所 ren 現
- 1068 si me-siki kioto-ji urse-i xoro-re  
 あなたが 自分を 刀で 肉を 切るなら、  
 你要 自刎  
 人称代名 siki ji 用い re 連用
- 1069 mindu kioto bi-ren  
 私には 刀が ある。  
 我这儿 有刀  
 人代目的 ren 現
- 1070 e-keci bardine-xe-si e-keci bude-yi-si  
 この様に 生きてきたのだから この様に 死ぬ！  
 做坏事 就要有报应  
 keci 様 xesi 過2 keci 様 yisi 現2
- 1071 si me-siki oni bude-yi-si  
 あなたは 自分で どの様に 死ぬか、  
 你自己选吧。  
 人称代名 siki oni 疑問詞 yisi 現2
- 1072 oni bude-yi-si mene gerte-ro  
 どの様に 死ぬか、 自分で 決めろ。  
 oni 疑問詞 yisi 現2 ro 命令

1073 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲—

- 1074 ami dordi-re dili xergi-siki nede-xen  
 父は 聞きながら頭を 低く 垂れていた。  
 他阿爸一听 就低了头了。  
 re 連用 siki 方向 xen 過
- 1075 gelun nio ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声
- 1076 muduli mergen icici-xeni xunji site mergen-tiki<sup>1</sup> miakule-xe-ni<sup>2</sup>  
 ムドリ モルゲンは 見た 直ぐ シテ モルゲンを 跪かせた。  
 牟都力 莫日根 一看、 赶紧 就给希特莫日根 跪下了、  
 xen 過 tiki 方向 xeni 過<sup>3</sup>
- 1077 jali-mi deriu-xen  
 歌い 始めた。  
 唱道:  
 xen 過
- 1078 xelilala xelila xelilala xelilalala xelila  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハリラララ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 1079 neu ya-de baite-ni eji te-keci ne-re  
 弟よ どんな 事も 決して その様にははいけない。  
 兄弟啊 办事不可太任性  
 eji 禁止 re 連用
- 1080 oni-de ami-wo eji mande bude-kune-re  
 どうしても 父を 決して 酷く 死なせてはいけない。  
 你千万不能把阿爸逼死呀。  
 oni 疑問詞 wo 目的 eji 禁止 kune 使+re 連用
- 1081 nio ya nio na ya elin-de exele baite-ni  
 人は どんな人 も 時には 間違う 事が  
 人哪 哪能没有错儿?  
 ya 疑問 ya 疑問 ni<sup>3</sup>
- 1082 bisi-ni de bi-ren  
 ある

<sup>1</sup> 録音重複。

<sup>2</sup> miakule-xeni ムドリは、シタが父を殺すことをとめる。

- 1083 enduli exele baite-ni ya bi-ren  
 神も 間違う ことが 幾らも ある。  
 神仙也会有错啊  
 ni3 ya 疑問詞 ren 現
- 1084 kesyen dedu okutu-wo nede-xen  
 ケセン グドが 薬を 入れたから  
 克坤 德都 下了药  
 wo 目的 xen 過
- 1085 ami om bisi de sa-syen  
 父は 何 も わからない。  
 阿爸是 被迷住了  
 syen 現否
- 1086 niani nio-du xoltu-mi da-xa-ni  
 父は 彼女に だまされ た。  
 他也是 受骗上当被人家害  
 du 受身 mi 連接 xani 過 3
- 1087 esi sene-rgi-yi-ni ami-le <sup>1</sup>ai nio da-rgi-le  
 今 正気に戻った。 後は よい人 に戻った。  
 醒过来 改错还是好人  
 yini 現 3 le 完了
- 1088 sini ami sini ami-si niani-me  
 あなたの 父は あなたの 父だ。 彼を  
 你 阿爸 还是你的阿爸  
 人称所有 人称所有 si2 me 目的
- 1089 xerbe-rgi-yi-ni  
 連れて帰ろう。  
 把他领回去吧  
 yini 現 3

1090 gelun nio ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

1091 alang  
 アラーン  
 啊啞—

<sup>1</sup> sene-rgi-yini ami-le [sai-xeni ami-siki = 正気だ、後は]

- 1092 site mergen dordi-xe-ni dili xergi-siki da-xan goni-yi-ni niani-meni  
 シテ モルゲンは 聞いて 頭を 下に下げ て 思った 彼自身に  
 希特 莫日根 一听、 低了头、 心里想：  
 xeni 過 3 siki 方向 xan 過 yini 現 3 meni 目的 3
- 1093 bude-kune-syen da-ki ami<sup>1</sup> nale-ji mini eni-wo bude-mi-ji  
 死なせなく なった。 父の 手が 私の 母を 死ぬほど  
 要不让他死吧、 他 亲手 把阿妈 往死里打。  
 kune 使+syen 現否 ki 条件 ji 用い 人代所有 wo 目的
- 1094 langtole-yi e-keci malxong songgu-mi baite-wo saktol niani exelee  
 殴った。 どれだけ 多くの 苦しい 事を みな 彼が 悪く  
 这么 多的 苦难 都是 经他手造成的；  
 yi 現 1 keci 様 wo 目的 人称代名
- 1095 ne-xeni bi niani-meni mene bude-kune-ki bi xe niani  
 行った。 私は 彼を 自分で 死なせるか、 私は また 彼の  
 我要是 逼死他吧、 我 还是 他的  
 xeni 過 3 meni 目的 3 kune 使+ki
- 1096 sekse-ni mini-wo bardi-kune-xe-ni tui goni-mi ai odi-rgi-yi  
 血が 私を 生まれさせた。 こう 考えよう。 エイ 終えよう  
 血脉 亲生、 也还真是不忍哪。 唉、 算了。  
 wo 目的 kune 使+xeni 過 3 mi 連接 yi 現 1
- 1097 odi-rgi-yi bi niani-meni bude-kune-syen da-xayi buti  
 終えよう 私は 彼を 死なせないことに なった。 私たちは  
 算了！ 我也 不逼他了。  
 yi 現 1 meni 目的 3 kune 使+syen 現否 xayi 過 1
- 1098 niani-meni xerbe-rgi-yi cinleke dedu muduli mergen demde-yi  
 彼を 連れて帰る。 チンラカ ダドと ムドリ モルゲンは 伯母の  
 把他 领回去得了。 钦勒克 德都 和牟都力 莫日根  
 meni 目的 3 yi 現 1
- 1099 jake-wo-ni torki<sup>2</sup>-dui saktol toxo-xe-ni<sup>3</sup> demde-i torki ui-le-ni  
 荷物を 轎に みな 載せた。 伯母を 轎の 上に  
 忙活着把姨娘的东西 都 装在爬犁上。 把姨娘领到爬犁上  
 woni 目的 3 dui 場所 xeni 過 3

<sup>1</sup> ami [niani-meni = 彼を]

<sup>2</sup> torki [fare = 漢族のそり]

<sup>3</sup> toxo-xeni [nede-rgi torki = 載せ、そりに]



- 1100 te-rgi-kune-xe-ti xerbe-rgi-yi-ni<sup>1</sup> ami-ni toriki ami-le-ni xuli-mi<sup>2</sup>  
 座らせ 帰った。 父は 櫓の 後から 歩いて  
 坐下、 然后赶着爬犁往回走。 他阿爸 在爬犁 后边 跟着。  
 kune 使+xeti 過3 複 yini 現3 ni3 ni 場所 mi 連接
- 1101 ene-yi-ni dirgane de dirgane-syen<sup>3</sup> ya-de anci maci da-xa-ni tugule  
 行く、 声も なく 何も音が無い。 少し たつと 彼らは  
 闷声不吱地往回走。 时候不大、 他们  
 yini 現3 syen 現否 xani 過3
- 1102 jo-dule isya-rgi-re cinleke dedu demde-i saule-mi eu-rgi-mi jo-dule  
 家に 着いた。 チンラカ ダドは 伯母を 招き 下ろし 家に  
 就到家了。 钦勒克 德都 把姨娘 请下来、 让到屋里。  
 re 連用 mi 連接 mi 連接
- 1103 xerbe-rgi-yi-ni eki-n(i)julu embadu bakci-rgi-re embadu tebule-re song-mi  
 連れて行き、 姉と 二人 一緒に 会うと、 一緒に 抱きあい 泣き  
 老姊妹 俩 一见面、 就抱在一起大哭起来。  
 yini 現3 re 連用 re 連用 mi 連接
- 1104 deriu-xelen sagdi dirgane song-m(i)deriu-xel niani julu jule-ti  
 始めた。 大きな 声で 泣き 始めた。 彼女 二人 以前の  
 她们俩都有说不尽的苦、 都要把过去的  
 xel 過3 複 mi 連接 xel 過3 複
- 1105 bardi-wo-ni xesu-m(i)de odi-syen goci-muke<sup>4</sup> esi nodu-ro site  
 生活を 話し て 尽きなかった。 苦しいこと 今 捨てろ。 シテ  
 苦水倒一倒。 希特  
 woni 目的3 mi 連接 syen 現否 ro 命令
- 1106 mergen eni-ni xesu-yi-ni bi ausi-si<sup>5</sup> mini-wo wa-xe-ni bi  
 モルゲンの 母は 話す 「私は 姉婿が 私を 殺した。 私は  
 莫日根的 阿妈 说： “我 被你姐夫 害了。  
 yini 現3 wo 目的 xeni 過3
- 1107 bude-xe-yi uki-a arne da-xa-ni site sanin bila-le ene-re mini-wo  
 死んで 何 年に なる。 シテが シャンイン川へ 行き、 私を  
 已经死了 多少年啦、 是希特 去山阴比拉、 把我  
 xeyi 過1 xani 過3 le 方向 re 連用 wo 目的

<sup>1</sup> xerbe-rgi-yini 挿入。

<sup>2</sup> xulimi [erke xuli-mi = ゆっくり 歩いて]

<sup>3</sup> dirgane de dirgane-syen [dirgane de anci = 声もなく]

<sup>4</sup> goci-muke [exele baite-wo = 悪い事を]

<sup>5</sup> ausi-si [sini auxi-si = あなたの 姉婿] あなたの姉婿 (即ち、私の夫)。あなたから見る  
 と姉婿である。漢族的呼び方である。

- 1108 merxe-re gaji-rgi-yi-ni buti esi de embadu bakci-rgi-uxen e-tiki  
 背負って 連れかえった。 私たちは 今 一緒に 会えた。 これから  
 背 回来。 咱们 这才又 能见面了。 从今  
 re 連用 yini 現3 xen 過
- 1109 ami-siki buti embadu bardiu-yi e-siki ya-de eji gia ba-siki  
 後 私たちは一緒に 暮らそう。 今から どこで 別な 別の場所へ  
 以后 咱们 就在一块儿过吧。 别再离开了。  
 siki 方向 yi 現1 eji 禁止 siki 方向
- 1110 ene-sye da-xan tugule-m(e)julu laoke-le-yi-ti burgin-meni  
 行けなく なった。 彼ら 二人は 話した この時  
 sye 現否+daxan xan 過 me 目的 两个 正唠着的 工夫。  
 yiti 現3 複
- 1111 cinleke dedu buda-wo sorgi-wo o-xel buda aite-xen  
 チンラカ ダドは 飯を 料理を 作り 飯を 作り終えた。  
 钦勒克 德都 在外屋做饭做菜。 置办吃喝。 做好了。  
 wo 目的 wo 目的 xel 過3 複 xen 過
- 1112 dere nede-xen sorgi arki urse dere-du jalun da-xan eni-du-yi demde-dui  
 卓を 置き 料理と酒と肉を 卓に 満ち た。 母 伯母に  
 放上桌子。 端上饭菜酒肉。 给阿妈和姨娘  
 xen 過 du 場所 xan 過
- 1113 arki-wo dao<sup>1</sup>-xen niani-meni tigulu omi-ukune-re tigelung  
 酒を くみ 彼らに 飲ませた。 彼らが  
 倒上酒。 让她们 吃喝。 她们  
 wo 目的 xeyi 過1 meni 目的3 kune 使+re 連用
- 1114 arki omi-mi deriu-xen<sup>2</sup> mafa xacin dosong eme-siki jo-le  
 酒を 飲み 始めたとき 年寄り ドウソンが 帰ってきた。 家に  
 喝酒的 时候。 老头子 夯草 回来了。 进了屋。  
 mi 連接 xen 過 ki 条件
- 1115 ing-rgi-ni ni-de nian-tiki dirgane-syen sinfen dedu isale-yi de  
 入り 誰も 彼を 相手にしない。 シンフン ダドは 目で も  
 谁也 没搭理他。 新芬 德都 连瞅也  
 ni 疑問詞 tiki 方向 syen 現否

<sup>1</sup> dao 倒 (漢語)

<sup>2</sup> arki omi-mi deriu-xen [niani arki omi-nidu burgin = 彼が酒を飲んでいるとき]

1116 ti-duit icikci-syen muduli mergen niani-meni naxan-du saule-rgi-ki  
 彼を 見ない。 ムドリ モルゲンは 彼を オンドルに 招き、  
 没瞅他一眼。 还是牟都力 莫日根 把他 请到炕里。  
 dui 場所 syen 現否 meni 目的 3 du 場所 ki 条件

1117 niani-meni arki omi-kune-re  
 彼に 酒を 飲ませた。  
 让他 喝酒。  
 meni 目的 3 kune 使+re 連用

## 10. 手下征伐

- 1118 alang alang  
アラーン アラーン  
啊哪一  
段落始
- 1119 niani arki omi-yi-ni elin-du-ni site mergen sulia-siki<sup>1</sup> ene-m(i)  
彼等が 酒を 飲んでいる時 シテ モルゲンは 西へ 出発  
在他们 喝酒的 时候、 希特 莫日根 正往西北走呢。  
yini 現3 siki 方向 mi 連接
- 1120 deriu-xen niani xuli-xe-ni eskuli turgen taun ba-keci erde  
した。 彼は 歩くのが 大変 速いので 百里位の地に 間もなく  
他 走得 特别快、 百十里地 不一会儿  
xen 過 xeni 過3
- 1121 isya-xe-ni niani xuli-re urken-me kamun dule-ene-xen songali mangme  
着いた。 彼は 歩いて 山や 丘を 越え 松花 川が  
就走过去。 他走了一阵、 翻过一道岭、 就看见了松花江。  
xeni 過3 re 連用 me 目的 xen 過
- 1122 icici-xen goro-ki icici-xen songali mangme jap-kala-du-ni eme  
見えた。 遠くから 見ると 松花 川の 川辺に 一つ  
远远 望去、 在这松花江的 江湾 上有个  
xen 過 xen 過 duni 場所
- 1123 xotong (bi-ren) ei xotong ui-le-ni sangnin-keci bi-ren ya-de  
村がある。 その 村の 上は 煙っている。 何が  
霍通、 雾气瘴瘴、 冒烟咕咚的、  
指示代名 keci 様
- 1124 ei do-le-ni uki-a nio gelu-ni e-du bardiyi de sa-syen site  
そこに (いるのか) どれほど人人が (いるのが) も 分からない。シテ  
也不知道 多少人家。 希特  
leni 場所 du 場所 yi 現1 syen 現否
- 1125 mergen jule-siki ene-yi-ni xotong kila-du-ni icici-xen jo-ni mula  
モルゲンは 前に 進み 村の 近くで 見てみると 家が 大変  
莫日根 往前还走、 走进霍通 一看、 房子 很  
siki 方向 yini 現3 duni 場所 xen 過

<sup>1</sup> sulia-siki 西へ百里進んだ。松花江の辺にある村に着いた。(伯母の話しでは、ケシェン・ダドがジエンジン村のシャーマンであるといっている。)ジエジンの音は、街津口(ジエンジンコウ)と思われるが、アムール川の辺である。松花江なら、同江から富錦のあたりである。



- 1134 omi-mi agdene-re agdene-mi ixan-ixan-me furgi-mi<sup>1</sup> emelegeji  
 飲みながら 楽しみ 楽しみながら ほらを 吹き 一方では  
 正喝 在酒兴上、 欢天喜地地 吹牛呢、 一边  
 mi 連接 re 連用 mi 連接 me 目的 mi 連接
- 1135 furgu-mi me-siki emelegeji xudale-mi arki omi-yi-ti omi-yi-ti site  
 自満話を 自身に、 一方では (こう) 叫ぶ「酒を 飲め 飲め」 シテ  
 吹嘘自己 一边 喊着： “喝酒、 喝酒！” 希特  
 mi 連接 siki 方向 mi 連接 yiti 現3 複 yiti 現3 複
- 1136 mergen jo do-le-ni ing-xe-ni ei gelun mergen<sup>2</sup> niani-meni  
 モルゲンが 家に 入っても あいつら モルゲンは 彼に  
 莫日根 进了屋、 这几个 莫日根  
 xeni 過3 指示代名 meni 目的3
- 1137 dirgane de dirgane-syen<sup>3</sup> niani erke-siki icici-xen ili-re bi-xe-ni  
 一言 も 発しない。 彼は あたりを 見て すこし立っていたが  
 连理都没理他。 他 往四周 看了一下、 站了一会儿、  
 syen 現否 xen 過 re 連用 xeni 過3
- 1138 ferxe-le naxan-ni jap-kala-du-ni te-rgi-yi-ni damxin-fadu<sup>4</sup> tate-rgi-re  
 北の オンドル 縁に 座った。 布の煙草入れを 取り出し  
 就在北炕 沿儿上 坐下来、 把烟荷包 拿出来、  
 le 方向 duni 場所 yini 現3 re 連用
- 1139 toxo-yi-ni yaterku<sup>5</sup>-ji tayo-xe-ni omi-mi deriu-xe-ni bada bada<sup>6</sup> eme-ke  
 詰めて 火打ち石で 火をつけ 吸い 始めた。 スバ スバ 一服  
 装了一下烟、用火鎌 点着火、 抽上了。 “叭达、叭达” 一个  
 yini 現3 ji 用い xeni 過3 mi 連接 xeni 過3
- 1140 emelegeji omi-yini eme kutan<sup>7</sup> toxo-re eme kutan omi-re jo do-le-ni  
 吸い ながら 一 服 詰め 一服 吸い 部屋の中は  
 劲儿地抽、 一 袋 接 一袋地 抽、 抽得满屋子  
 yini 現3 re 連用 re 連用

<sup>1</sup> ixan ixan-me furgu-mi 吹牛 (漢語直訳: ほらを吹く)。

<sup>2</sup> ei gelun mergen は、これらのモルゲン。 ti gelun mergen は、敵方のモルゲン。

<sup>3</sup> dirigan de dirgane-syen: 中国語「一言也不発」「一動也不動」の用法と同じである。

<sup>4</sup> damxin-fadu [yeuxen-fadu = 綿の煙草入れ]

<sup>5</sup> yaterku 火打ち石で煙草に火をつける。

<sup>6</sup> bada bada 煙草を吸う擬音。一服吸い、一服詰める。: キセルで吸う。

<sup>7</sup> eme kutan [eme dai = 一袋] kutan は、キセルのがん首。

- 1141 damxin-xuni malxong da-xan ei duin mergen simiki<sup>1</sup>-m(i)  
 煙草の煙りで一杯に なった。この 四人の モルゲンは 咳をし  
 都是烟、 呛得 这 四个 莫日根 直咳嗽。  
 xan 過 指示代名 mi 連接
- 1142 deriu-xen ei duin mergen damxin-xuni-du-ni mete-sye  
 始めた。この 四人のモルゲンは 煙草の煙に 耐えられなく  
 这 四个 莫日根 让希特莫日根呛得实在受不了了、  
 xen 過 指示代名 duni 場所 sye 現否
- 1143 da-xa-ti eci xudale-rgi-m(i) deriu-xel eci xunji eme-ro ai  
 なった。叔父を 呼ん だ。「叔父さん、 直ぐ 来て。この  
 就招呼他们的叔叔说: "叔叔、 快 出来、 这  
 xeti 過3 複 mi 連接 xel 過3 複 ro 命令
- 1144 site<sup>2</sup> jo-du damxin omi-yi-ni munu manggele-xen damcu<sup>3</sup>-wo gaji-re muke<sup>4</sup>-wou  
 野郎が 家で 煙草を 吸うのが 大変だ。天秤棒を 持ってきて (シタに) 水を  
 小子 在屋里 抽烟 太呛人了、 拿个扁担 叫他挑水去吧、  
 yini 現3 wo 目的 re 連用 wo 目的
- 1145 gaji ene-kune-ro eci xudale-kci kosixin se xuli-mi bi-ren<sup>5</sup>  
 汲ませろ。」 叔父は 呼ばれて来た、 30 歳位 である。  
 让他干活去。” 他们刚喊完、他叔叔就来了、有三十多岁、  
 kune 使+ro 命令 kci 未来
- 1146 luobtuo titi-re tergele-de ai de titi-cin nale-dui damcu<sup>6</sup>  
 靴を つっかけ、 服を きちんと 着ないで、 手に 天秤棒を  
 拖拉个鞋、 敞着个怀儿、 手里拿着根扁担、  
 re 連用 cini 過否 dui 場所
- 1147 jafu-re site mergen kira-du-ni isya-m(i) du ami-le-ni  
 持って、 シテ モルゲンの 近くに 来て、 すぐ 背中を  
 到希特莫日根 跟前儿、 照着后背上打  
 re 連用 duni 場所 mi 連接 ni 場所

1 同類語 sing 鼻汁。尤氏は、咳のまねをした。

2 site は、漢語のこいつの意味「小子」から来ている。

3 damcu 天秤棒を用いる。

4 muke 水。家の中には、井戸はない。外から汲んできて、水がめに蓄える。家事の中でも最も重労働。

5 kosixin se xuli-mi bire [gor se keci bire = 30才位]

6 発音は、damciu

- 1148 damcu-ji langtole-xen xesu-yi-ni sini-wo bu-yi eme ini ilan elin<sup>1</sup>  
 天秤棒で 殴り、 言う。 「お前に やる。 一日 三 回 (お前は)  
 一扁担、 说: "给你吧。 一天三顿  
 ji 用い xen 過 yini 現3 wo 目的 yi 現1
- 1149 buda jefu-yi tumak(i) erde suyan jefuku buda initokun sorko efum  
 飯を 食う。 朝は 粟飯、 昼は とうもろこしの餅、  
 飯、 早晨是 黄米干饭、 晌午 吃 苞米面大饼子、  
 yi 現1
- 1150 sikserin sorko co-ni site mergen medele-yi-ni si ya-wo  
 夜は とうもろこしの粥。」 シテ モルゲンは 尋ねた。 「お前は 何を  
 下晩是 苞米查子稀饭。” 希特 莫日根 问: "你说 什么呢?"  
 yini 現3 ya 疑問詞
- 1151 xesu-yi-si e niani xesu-yi-ni e-du uile-re eme ini ilan elin  
 言うか?」 彼は 言う 「ここで 働けば 一日 三 回  
 他 说: "这是 干活的 一天 三 顿  
 yisi 現2 e 疑問詞 yini 現3
- 1152 buda site mergen xesu-yi-ni ya-me jake buda si  
 飯だ。」 シテ モルゲンは 言う。 「何の 飯だ。 お前は  
 飯。” 希特 莫日根 说: "什么 饭呀?  
 yini 現3 ya 疑問詞
- 1153 dordi-ci ya ei nio na eme-dan xesu-xen tumarki  
 聞こえないのか」 その男は もう 一度 言う。 「朝は  
 我没听着。” 这人 又 说了一遍: "早晨是  
 ci 過否+ya 感嘆 xen 過
- 1154 sorgi-ni jefuku buda ini tokun solon efum sikserin  
 粟 飯、 昼は 焼いた 餅、 夜は  
 黄米干饭、 晌午 吃苞米面 大饼子、 下晩是
- 1155 sorko co-ni buda site mergen kutan<sup>2</sup> maci maci langtole-mi  
 とうもろこしの粥。」 シテ モルゲンは キセルを ゆっくりと 叩いて、  
 苞米查子稀饭。” 希特 莫日根 把烟袋 磕打磕打  
 mi 連接

<sup>1</sup> ilan elin buda 三回食事をする。漁や狩りに出たときは、回数は決まっていない。粟飯、とうもろこしで作った餅や粥を食べる。

<sup>2</sup> kutan [damxin = 煙草]



- 1156 toxo-rgi-yi-ni ami-le ili-rgi-mi damcu-wo gaji-rgi-yi-ni bi sini-wo  
 しました。それから立ち上がって 天秤棒を 掴み、 「私は お前に  
 揣了起来、 然后 站身起来、 接过扁担说： ”拿来吧、 我给你们  
 yini 現3 mi 連接 wo 目的 yini 現3 wo 目的
- 1157 muke-wo gaji-yi xesu-mi damcu eme-dan ti-nio dili-ki-ni  
 水を 汲む」と 言いながら、 天秤棒で 一気に 彼の 頭を  
 挑水去！” 说着、 他抡起扁担、 一下 就把他的脑袋  
 wo 目的 yi 現1 mi 連接 kini 条件
- 1158 capci-yi-ni ta dili-wo-ni xergi-siki ta dili-ni falen-du  
 切った。 その 頭を 下に その 頭を 土間に  
 给砍下来了、 那个 脑袋 在地上  
 yini 現3 woni 目的3 siki 方向 ni3 du 場所
- 1159 tiki-kune-xe-ni damcu jafu-rgi-re jule-jige naxan-dule duin  
 落した。 天秤棒を 持ち、 南の オンドルにいる 四人の  
 直轆轤。 接着、 又抡起扁 担把南炕上的四个  
 kune 使+xeni 過3 re 連用 jige 方向 dule 方向
- 1160 mergen eme-ke eme-ken langtole-m(i) deriu-xeni ei duin mergen  
 モルゲンを一人一人ずつ 殴り 始めた。 その四人のモルゲンは  
 莫日根 挨着个儿打。 这 四个 莫日根  
 mi 連接 mi 連接 xen 過
- 1161 mangge gulu eme-ke naxan-jigi eu-rgi-re site mergen-tiki langtole-m(i)  
 強者なので 一人は オンドルから 降りて シテ モルゲンに 殴り  
 都不是好惹的、 有一个 跳下炕 来 就和希特莫日根 摔打  
 jige 方向 re 連用 tiki 方向 mi 連接
- 1162 deriu-xe-ni tugule-yi emelegeji langtole-mi emelegeji ami-siki<sup>1</sup>  
 かかった。 彼等は 一方で 殴りあいながら 一方では 後退りながら  
 起来。 他们 一边 摔打 一边 往外走。  
 xeni 過3 mi 連接 siki 方向
- 1163 tule-siki ene-yi-ti xuli-mi goro-ki ene-xe-ti ene-re ene-re  
 外へ 出て、 どんどん 遠くへ 行った。 どんどん進んで  
 越走越远。 走来走去、 走到  
 siki 方向 yiti 現3 複 mi 連接 xeti 過3 複 re 連用
- 1164 eme gugude sagdi jolu jap-kala-du-ni ti mergen ta-du  
 一の 高い大きな 石山の 麓に着いた。 その モルゲンは そこで  
 前边立陡立陡的石头砬子边上。 那个莫日根  
 duni 場所

<sup>1</sup> emelegeji langtole-mi emelegeji [lembadu langtole-mi emeke = 互いに殴り合いながら]

1165 site mergen-me ju mire-ni jafu-yi-ni<sup>1</sup> emelegeji niktele-mi  
 シテ モルゲンの 両 肩を 掴んだ。 一方では 笑いながら  
 一倒手、把希特莫日根的兩肩抓 起来、 一边 笑着  
 ni3 yini現3 mi 連接

1166 emelegeji jali-ti  
 一方では 歌う。  
 一边 唱:  
 mi 連接 xen 過

1167 xelilala xelila xelei xelilala xelilala lele xelei  
 ハリララ ハリラ ハレイ ハリララ ハリララ レレ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1168 urken enduli<sup>2</sup> urken enduli  
 山の 神 山の 神  
 山神哪 山神

1169 bi site mergen-me jafu-re enduli-du bu-yi<sup>3</sup>  
 私は シテ モルゲンを 掴まえて 神に 捧げる。  
 我 用希特莫日根 来祭祀你  
 人称代名 me 目的 re 連用 du 方向 yi 現1

1170 niani-mini ilan sekse eyiu-kune-re bi xerbe-re  
 彼に 三滴の 血を 流させる 受けて、  
 让他 滴下三滴血 拿去  
 meni 目的3 kune 使+re 連用 re 連用

1171 jefu-yi urken enduli na  
 食べてください。 山の 神様  
 吃吧 山神哪

1172 alang  
 アラーン  
 啊啲—  
 段落始

<sup>1</sup> ju mire-ni jafu-yini [ju nala jafu-yini = 両手を掴み] 蒙古相撲のように、素手で、格闘し投げあう。ウルゴン大会(3年に1度ホジエン族の人が集まり、いろいろな競技をする大会)の競技種目に有る。

<sup>2</sup> urken enduli 山の神: 神に相手の血を捧げる。

<sup>3</sup> jafu-re enduli-du buyi [sondeku miakole-yi = sondeku? 跪き]

1173 mergen kusun-ji nodu-kini<sup>1</sup> site mergen maci de  
 モルゲン は 力いっぱい 投げ倒したが シテ モルゲンは 微  
 唱完、这 莫日根 使足了劲一摔、 可是 希特莫日根 连动也

1174 tongku de tongku-cin eme-ti sele tura-keci<sup>2</sup> masi ta-du  
 動だに しない。 一本の 鉄 柱のように しっかりと そこに  
 没动一下、 像根 铁柱子似地 站在那儿。  
 re 連用 cin 過否 keci 様

1175 ili-re bi-ren site mergen agdene-m(i) xesu-yi-ni si mini-wo  
 立っている。 シテ モルゲンは 笑いながら 言う 「お前は 私を  
 希特 莫日根 笑笑 说: ”你 把我  
 mi 連用 mi 連接 yini 現3 wo 目的

1176 urken enduli-wo urken enduli mini-wo gele-syen tui-ne-mi  
 山の 神に捧げた。 山の 神は 私を 欲っしない。」 そして  
 祭奠山神、 山神也不要我呀。” 接着、  
 wo 目的 wo 目的 syen 現否

1177 jali-mi deriu-xen  
 歌い 始めた。  
 他也 唱上了:  
 mi 連接 xen 過

1178 xelilala xelila xelei xelilala xela xelilala xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハレイ ハリララ ハラ ハリララ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1179 esi mindu-le isya-xe-yi  
 今度は 私の 番だ。  
 现在 轮到我了  
 le 方向? xeyi 過1

1180 mini-u sini-wo urken enduli-ni aiji  
 私は お前を 山の 神に 捧げ  
 让我也 把你 祭山神  
 wo 目的

1181 sindu<sup>3</sup> miakule-yi  
 あなたに 跪く。  
 人称方向 yi 現1

<sup>1</sup> kusun-ji nodu-kini [kuduyi-ji aqile note-kuni = カ一杯引いて投げ].

<sup>2</sup> sele tura-keci [sele-keci = 鉄の様に].

<sup>3</sup> sindu 「あなた」は「神様」

- 1182 gugude urken urken enduli  
 高い 山 山の 神、  
 高 山的 山 神啊
- 1183 bi esi niu-xe-yi  
 私は 今 世に出た。  
 我 初次 出世。  
 人称代名 xeyi 過 1
- 1184 tuguli duin axendu mergen  
 彼等 四人 兄弟 モルゲンを  
 他们是哥儿四个 莫日根  
 人称代名
- 1185 ya-me jake gerbi-yi-ni bi-de sa-xe-yi  
 どう 名を呼ぶか 私は 知っている。  
 叫啥 名呢、 我都 知道  
 yini 現 3 xeyi 過 1
- 1186 sagdi gerbi-yi-ni fulo mergen  
 一番上 名を呼んで フルオ モルゲン。  
 老大 叫 拂罗 莫日根  
 yini 現 3
- 1187 niani sagdi age-ni  
 彼は 上の 兄  
 他是 大 哥  
 人称代名
- 1188 elage gerbi-yi-ni taso mergen  
 二番目のは 名を呼んで タソ モルゲン。  
 老二 叫 他草 莫日根  
 yini 現 3
- 1189 ilan axendu-ni gerbi-yi-ni syengou mergen  
 三番目のは 名を呼んで シェンゴウ モルゲン。  
 老三 叫 深勾 莫日根  
 yini 現 3
- 1190 duin gerbi-yi-ni luoxoncu mergen  
 四番目は 名を呼んで ルオホンチュ モルゲン。  
 老四 叫 落洪出 莫日根  
 yini 現 3

- 1191 xelilala xelala xelilalala xelilala xelilala xe  
 ハリララ ハララ ハリラララ ハリララ ハリララ ハレ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 1192 tugulin mini eni-wo wa-keci-xe-ni  
 彼等は 私の 母を 殺そうとした。  
 他们就是 我 阿爸的 敌人  
 人称代名 人代所有 wo 目的 xeni 過3
- 1193 tugulen-di asen xite-ni kesyen dedu  
 彼の 娘 ケシエン ダドは、  
 是他们的 女儿 克坤 德都  
 人称代名+di (漢語的) ni3
- 1194 mini-wo eni-me-yi wa-xe-ni  
 私の 母を 殺した。  
 把我 阿妈 害  
 wo 目的 meyi 目的1 xeni 過3
- 1195 munu-wo saktol wa-keci-xe-ni  
 私たちを 皆 殺そうとしたが、  
 想把我们 全 害死  
 wo 目的 xeni 過3
- 1196 wa-mi mete-sye da-xa-ni<sup>1</sup>  
 殺せ なかった。  
 没害了  
 mi 連接 sye 現否 xani 過3
- 1197 mini ei baite-du bi eme-re  
 私の この 敵討のために 私は 来た。  
 为 这个 我才来报仇  
 人代所有 指示代名 du 場所 re 連用
- 1198 tugule-me wa-keci-yi<sup>2</sup>  
 彼等を 殺す。  
 me 目的
- 1199 xelilala xelilalalala xelilalale lei xelila xelei  
 ハリララ ハリララララ ハリララレ レイ ハリラ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

<sup>1</sup> [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

<sup>2</sup> wa-keci-yi [wa-keci-xe-yi = 殺した (過去) ]



1209 sini-wo jefu-kune-yi  
 あなたに 食べさせる。  
 你 就吃吧  
 wo 目的 kune 使+yi 現 1

1210 gugude urken enduli  
 高い 山の 神様。  
 高 山的 山神啊

1211 gelu nio ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

1212 alang  
 アラーン  
 啊哪—  
 段落始

1213 site mergen jali-mi odi-xen ti mergen-me eme-dan nodu-re  
 シテ モルゲンは 歌い 終わると、その モルゲンを 一気に 投げると  
 希特 莫日根 唱 完、 把这个莫日根 一甩就给甩  
 mi 連接 xen 過 me 目的 re 連用

1214 anci da-xa-ni icikci-rgi-yi-ni xergi-le na-du ilan sekse-ni eyu-xen  
 いなくなった。 見ると 下に 地に 三滴 血が 流れた。  
 没影儿了。 再一看 地上、 滴了三滴血。  
 xani 過 3 yini 現 3 le 方向 xen 過

1215 site mergen xunji xotong ene-rgi-yi-ni ene-yi-ni ene-yi-ni  
 シテ モルゲンは 直ぐ 村に 歩いて 行った。 行く  
 希特 莫日根 急忙 往霍通里 走。 正走着、  
 yini 現 3 yini 現 3 yini 現 3

1216 burgin-ni ba ui-jige-ni koli<sup>1</sup> jali-m(i) deriu-xen  
 このとき 天の上で 神鷹が 歌い 始めた。  
 天 上 有只阔力 在唱:  
 ni 時間 jige 方向 mi 連接 xen 過

<sup>1</sup> koli コリ：ケシェン・ダドがシタをやっつけるため、コリとなって現われた。女性は、敵もコリ鷹に変身し、すごい能力を発揮する。しかし、味方の女性（後にシタ・モルゲンの妻になる）がコリになり応戦する。敵の女性たちと味方の女性たちが、神鷹になり、空中で戦う間、地上では、モルゲン同士が戦う。(872 行の註参照)

1217 xelilala xelila xelilala xelila xelilala xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハリラ ハリララ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1218 eji-jige-le syun degde-xen  
 東に 太陽が 昇り  
 东方的 太阳 升起了  
 jige 方向 xen 過

1219 syun niu-du-ni  
 太陽が出て 生まれた、  
 迎着日出诞生的  
 duni 場所

1220 site mergen si ili-rgi-ro  
 シテ モルゲン あなたは 立ち停れ。  
 希特 莫日根 你 站出来。  
 人称代名 ro 命令

1221 sini dili-si-du komaka aung-ni<sup>1</sup> acu-rgi-yi  
 あなたの 頭の上の 鹿の 帽子を 脱ぎなさい。  
 把你 头上的 鹿皮 帽 摘下来  
 人称所有 yi 現1

1222 bi ba uile-du-ni eu-rgi  
 私は 空の上から 降りて  
 我要 从高空 劈下来  
 人称代名 duni 場所

1223 sini-wo ju fasi ene-kune-yi  
 あなたを 真二つに 裂いてやる。  
 把你 劈成两半。  
 wo 目的 kune 使+yi 現1

1224 alang  
 アラン  
 啊啷—  
 段落始

<sup>1</sup> komaka aung-ni 鹿皮の帽子。シャーマンは、鹿の角の着いた帽子を被る。



1225 site mergen dordi-yi-ni mini aung acu-mi ili-re ta-du  
 シテ モルゲン は 聞いて 自分の 帽子を 脱ぎ 待った。そこに  
 希特 莫日根 一聴、 就把帽子 滴下来、站在那儿等着  
 yini 現3 人代所有 mi 連接 re 連用

1226 koli capci-mi wa-keci dili uile-ni ba uile-ni agedile-re dirgane  
 神鷹が 裂き殺しにくるとき 頭の上の 空で 雷の 音が  
 这只阔力来劈他。 只听着 半空中 像打个沉雷似地  
 keci 様 ni 場所 re 連用

1227 katan icici-re ei koli ilan ja-keci<sup>1</sup> gugude derkei  
 響いた。 見ると この 神鷹は 三 尋位の 高さで 翼を  
 响、 一看、 这 阔力有 一丈多高、 展开两个大翅膀、  
 re 連用 指示代名 keci 位

1228 tate-rgi-yi isale-le icici-yi-ni<sup>2</sup> site mergen dili-wo-ni  
 ひろげている 瞬く間に シテ モルゲンの 頭上を  
 眼看就要劈 到希特莫日根头上了。  
 yi 現1 yini 現3 woni 目的3

1229 capci-kci-yi-ni<sup>3</sup> ei elin na xa xergi-rgi-ni nikete dulani gutong  
 切り裂きに来た。 この時 地面の 下の 牧草地で ゴトンと  
 这工夫、 从地下的 搭头甸子里 “咕通”  
 yini 現3

1230 eme-dan eme koli niu-xe-yi xu eme diligane-i ui-siki  
 音がして、 一羽の 神鷹が 出てきて、 フ-ツと 声をたてて 上へ  
 一下、 又钻出一只阔力 来、 “呼” 的 一声 向上  
 xeyi 過1 siki 方向

1231 niu-xen site mergen goni-yi-ni oni na eme koli  
 飛び出した。 シテ モルゲン は 驚いた。 何故 また 一羽 神鷹が  
 冲去。 希特 莫日根 一楞神儿： 咋又出来 一只阔力呢？  
 xen 過 yini 現3 oni 疑問詞

1232 niu-xe-ni icici-mi odi-re te-rgi-yi-ni ei koli degde-mi  
 出てきたのか。 見ると 後 出てきた この 神鷹が 飛び  
 就看见 后 起来的 这个 阔力 飞到空中、  
 xeni 過3 mi 連接 re 連用 yini 現3 指示代名 mi 連接

<sup>1</sup> ilan ja-keci 三尋位の高さ：5m 位。シャケン・ダドが、シタを助けるため、コリに変身して現われた。コリが空から突進してくる姿は、現実の鷹が獲物を襲う姿と同じである。

<sup>2</sup> isalele icic-yini：眼看（漢語）の直訳で「すぐ」の意味。

<sup>3</sup> site mergen dili-woni capci-kci-yini [capci-kci site mergen dili-woni = 砕き、シテモルゲンの頭を]

- 1233 ui-siki ene-xen jule eme-xen koli-ji embadu bakci-re afe-mi  
 上って 迎え打ち、先に 来た 神鷹と 一緒に 出会うって殺し合いを  
 迎住 先前的 闊力 在空中打了  
 siki 方向 xen 過 xen 過 ji 共に re 連用 mi 連接
- 1234 deriu-xen ju koli ui-le afe-yi-ti eskuli katan xolong xolong  
 始めていた。二羽の 神鷹は 上で 戦い 大変 激しく ドカンドカンと  
 起来。 两只 闊力 在半空中打得 非常厉害、 "轰轰隆隆"、  
 xen 過 yiti 現3 複
- 1235 afe-yi-ti ba na tongku-re ei elin site mergen ju koli  
 戦い、 天地を 揺り動かした。この時 シテ モルゲン は 二羽の 神鷹が  
 震得地都直颠悠。 这时候、 希特 莫日根 也不管 这两只闊力  
 yiti 現3 複 re 連用
- 1236 afe-yi-ti oni bisi begdele tate-rgi-du xotong-dulu gebeigei  
 戦い どうなるか (考えながら) 脚を 返して 村 に 向かって  
 打得咋样、 撒腿就 往霍通里  
 yiti 現3 複 oni 疑問詞 du 場所 dule 方向
- 1237 begdane-mi ei ilan mergen-me gerte-rgi-yi xotong uruke-ni  
 走り、 あの 三人の モルゲンを 探しにいった。 村の 門の  
 跑。 找那 三个 莫日根 算帐去。 他跑到霍通 门口、  
 mi 連接 me 目的 yi 現1
- 1238 kila-du-ni begdane-mi isya-xe-ni ei ti ilan mergen yi  
 近くまで 走り 着いた。 この時 彼ら 三人の モルゲン も  
 正赶上 那 三个 莫日根也  
 duni 場所 mi 連接 xeni 過3
- 1239 niani-meni gerte-mi eme-yi-ti wa-keci-kci-yiti ei axendu ilan  
 彼を 探しに 来て 殺そうとした。 この 兄弟は 三人  
 来找他、 要除掉他呢。 于是 这哥儿  
 meni 目的3 mi 連接 yiti 現3 複 keci 未来 指示代名
- 1240 xulasi-mi site mergen-tiki afe-yi-ti tugule uki-a guidami  
 交代で シテ モルゲンと 戦った。 彼らは 非常に 長い間  
 仨换着班儿来跟希特莫日根 打。 他们也 不知打了多久、  
 tiki 方向 yiti 現3 複

1241 afe-xe-ti ba duliaan-du-ni<sup>1</sup> syun kila-du-ni<sup>2</sup> koli xesu-xen  
 戦った。 上空に 太陽の 近くで 神鷹が 言った。  
 半空中 迎着太阳 有只阔力说话了：  
 xeti 過3複 duni 場所 duni 場所 xen 過

1242 gelun-gulun ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

1243 xelilala xelila xelei xelilalala  
 ハリララ ハリラ ハレイ ハリラララ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1244 xelei xelilala xela xelilala xela xelei  
 ハレイ ハリララ ハラ ハリララ ハラ ハレイ

1245 mini edi-i site mergen  
 私の 夫 シテ モルゲン。  
 我的 丈夫、希特 莫日根  
 人代所有

1246 bi edi-i nemi<sup>3</sup> xudale-yi<sup>4</sup>  
 私は 夫と 呼ぶ  
 我 不叫你丈夫 叫啥呢?  
 人称代名 nemi yi 現1

1247 sini-wo gia-wo xudale-sye-yi  
 あなたを 別に 呼べない。  
 不能 叫别的。  
 wo 目的 wo 目的 syeyi 現否1

1248 si tugule ilan-me kinda-rgi-ro  
 あなたは 彼ら 三人を 放り出せ。  
 你 把他们三个 撒开吧、  
 人称代名 人称代名 ro 命令

<sup>1</sup> ba duliaan·duni [uile·biji = 上方で]

<sup>2</sup> kila·duni [leme = 太陽が昇り]

<sup>3</sup> edi-i nemi 私の夫。 シャケン・ダドは、シタ・モルゲンを夫と決めている。

<sup>4</sup> edi-i nemi xudale-yi [xudale·mi edi-i = 呼ぶ、夫と]

1249 eji kusu-le-mi nodu-ro  
 決して 余計な力を 使うな。  
 別 再費那愚勁了。  
 eji 禁止 le 動詞化+mi 継続 ro 命令

1250 xelila xelei xelilala xelei xelilala xelilala  
 ハリラ ハレイ ハリララ ハレイ ハリララ ハレララ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1251 xelila lei  
 ハリラレイ

1252 si tergele-ji xergi-du-ni nale-ji jafu-re  
 あなたは 服の 裾を 手で つかみ  
 你 把衣裳 底襟 兜起来  
 人称代名 ji 用いて ji 用いて re 連用

1253 ui-siki tuki-ro<sup>1</sup>  
 上に 持ち上げる。  
 siki 方向 ro 命令

1254 bi sindu eme-ke aisin tein-me nodu-yi  
 私は あなたに 一つの 金の 箱を 投げる。  
 我 扔给你 一个 金 匣  
 人称代名 人称方向 me 目的 yi 現 1

1255 si ai-ji jafu-ro  
 あなたは しっかり 掴みなさい。  
 你 接住。  
 人称代名 ro 命令

1256 niani asen-ti koli<sup>2</sup>-wo bi wa-xe-yi  
 彼らの 嫁である 神鷹を 私は 殺した。  
 他的 媳妇、 那只阔力 已让我 打死了、  
 人称代名 ti3 wo 目的 xeyi 過 1

<sup>1</sup> si tergele-ji xergi-duni nale-ji jafu-re uisiki tuki-ro [si tergele-yi hergirgi-woni tergele uisiki dao-kune-ro = あなたは着物の裾を、着物を上に広げなさい]

<sup>2</sup> niani asen-ti koli 四人のモルゲンの妻たちは、コリとなり、シャケン・ダドと戦い、殺された。

- 1257 tugulen-di xani-ni mindu saktol  
 彼らの 魂を 私は みんな  
 他們的 魂灵 我也得到了。  
 人称代名+di (漢語的) ni3 人代目的
- 1258 jafu-xe-yi  
 捕まえた。  
 xeyi 過1
- 1259 bi ba ui-le-ni na xergi-le-ni gerte-yi  
 私は 空 中から 地 下を 探した。  
 我 天上 地 下 找、  
 人称代名 le 方向 yi 現1
- 1260 tugule-me xani-wo-ni gerte-yi  
 彼らの 魂を 探した。  
 找他們的 魂灵所在。  
 me 目的 woni 目的3 yi 現1
- 1261 eme sin'geri eme waksen ti julu  
 一匹の 鼠と 一匹の 蛙 彼ら 二匹が  
 一只 耗子, 一个 蛤蟆, 它俩说话  
 人称代名
- 1262 xesu-yi-ti  
 話していた。  
 yiti 現3 複
- 1263 bi sin'geri xesu-yi-ni dordi-xe-yi  
 私は 鼠が 言う話を 聞いた。  
 我听 耗子 说:  
 人称代名 yini 現3 xeyi 過1
- 1264 waksen age buti aiiji icikci-yi  
 「蛙 兄、 私は 確かに 見た。  
 蛤蟆 哥哥, 咱们 好好 看看  
 yi 現1
- 1265 sele guizi do-le-ni jo nio xani-ni bi-ren  
 鉄の 箱に 主人の 魂が ある。  
 主人魂灵在这铁柜里  
 ni3 ren 現

1266 ti do-le-ni eme isikuli aisin tein bi-ren<sup>1</sup>  
 その中に 一つの小さい 金の 箱が ある。  
 铁柜里 有个 小 金 匣  
 ren 現

1267 tugulun aisin tein do-le-ni bi-ren  
 それらは 金の 箱の中に いる。』  
 他们就 在金 匣里  
 人称代名 ren 現

1268 xelilala xelila xelilala xelila xelilala xelilala xelilala  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハリラ ハリララ ハリララ ハリララ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1269 bi ui-le<sup>2</sup> xergi-siki eme-yi  
 私は 空から 下へ 降り、  
 我 从空中 落下  
 人称代名 siki 方向 yi 現1

1270 waksen-me sane-mi bude-kune-yi  
 蛙を 噛み 殺した。  
 咬死蛤蟆  
 me 目的 mi 連接 kune 使+yi 現1

1271 sin'geri-wo jafu bude-kune-yi  
 鼠を 掴み 殺した。  
 抓死耗子  
 wo 目的 kune 使+yi 現1

1272 sele guizi<sup>3</sup> dengele-yi<sup>4</sup>  
 鉄の 箱を 開き  
 打开铁柜  
 yi 現1

1273 ei isikuli aisin tein-me-yi jafu-rgi-yi  
 その 小さい 金の 箱を 掴んで  
 拿出小金匣子  
 指示代名 me 目的 yi 現1

<sup>1</sup> sele guizi doleni jo jio xanini biren ti doleni eme isikuli aisin tein biren [xani ei sele guizi-du biren. sele guizi-duleni eme aixin tein (biren) = 魂はこの鉄の箱にある。鉄の箱の中に金の小箱がある]

<sup>2</sup> uile [uile-siki = 上へ]

<sup>3</sup> guizi [feijia = fei?匣 (漢語)]

<sup>4</sup> demgele-yi [tura-kini = 開くと]

- 1274 demgele-re<sup>1</sup> icikci-yi  
 開いて 見ると、  
 打开 一看  
 re 連用 yi 現1
- 1275 do-le-ni ilan benburku<sup>2</sup> bi-ren  
 中に 三個の 瑠璃珠が ある。  
 里边 有三个 琉琉球  
 leni 場所 ren 現
- 1276 xelilala xelila xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 1277 ei ilan benburku tugule usyakte ergen-ni  
 この 三個の 瑠璃珠は 彼らの 星 命だ。  
 这 三个 琉球 就是他们的本命星。  
 指示代名 人称所有 ni3
- 1278 si benburku jafu-re  
 あなたが 瑠璃珠を 掴むと  
 你一拿到琉琉球、  
 人称代名 re 連用
- 1279 tugule xunji ergen futa-re ne-mi xesu-re<sup>3</sup>  
 彼らは 直ぐ 「命を 助けて」 と 言うが、  
 他们 马上 会求饶 不管  
 人称代名 re 連用 re 連用
- 1280 tugule ya gele-yi-ni eji bu-ro  
 彼らが 何を 求めても 決して 渡すな。  
 他们 咋 要 千万 不能给。  
 人称代名 ya 疑問詞 yini 現3 eji 禁止 ro 命令

<sup>1</sup> demgele-re [tura = 開ける]

<sup>2</sup> benburku 魂を箱に詰めてある。魂は、瑠璃珠で、自分の珠を頭につけられて、珠が壊れたら、命がなくなる。生命は命星で誰かに何処かで管理されていると考えられる。シタの仇カシィン・ダドの3人の手下の命の玉は、金の箱の中に大事に保管されていたが、シテ・モルゲンの手に渡り、壊されたため、3人は死んでしまう。別のイマカン「シャルチュウ・モルゲン」にも、仇の魂である玉を壊し、仇を殺す記述がある。

<sup>3</sup> futa-re nemi xesu-re [futau-kune-mi = (受身形)]

1281 si nale-dui jafu-re tugulun  
 あなたは手に 掴み 彼らの  
 你一拿在手中、  
 人称代名 dui 場所 re 連用 人称所有

1282 dili-siki-ni fatile-ro eme-dan fatile-ki  
 頭に向かって ぶっつける。 一気に ぶっつけて  
 就往他们头上 砸。 一砸  
 siki 方向 ro 命令

1283 benburku ebude-xe tugulun bude-ren  
 瑠璃珠を 壊せ、 彼らは 死ぬ。  
 碎琉琉球、 他们就都得死。  
 ren 現

1284 eji umno-ro  
 決して 忘れるな。  
 记住了吧!  
 eji 禁止 ro 命令

1285 bi ene-yi kesyen dedu-wo gerte-yi  
 私は 行き ケシエン グドを 探す。  
 我 要走了、去找克坤德都。  
 人称代名 yi 現1 wo 目的 yi 現1

1286 alang  
 アラーン  
 啊啲—  
 段落始

1287 site mergen tergele-ni xergi-du-ni ui-siki ne-re aisin tein  
 シテ モルゲンは 服の 裾を 上に ひろげ 金の 箱を  
 希特 莫日根、 把衣裳 底襟 兜起来去 接金匣子。  
 ni3 duni 場所 siki 方向 re 連用

1288 jafu-ki-ni ti icikci-yi-ni aisin tein-wo ui-le eme aisin  
 受けとる。 それ 見ていると 金の 箱は 空中で 一本の 金の  
 只见 那金匣子 在空中 闪过一道金光  
 kini 条件 yini 現3 wo 目的

1289 genggin-keci eu-rgi niani ei tergele-du-ni kali-xen ti-wo  
 光のように 落ちてきた。彼は これを 服に 受けて、それを  
 落下来、一直落到他的兜里、  
 人称代名 指示代名 xen 過 wo 目的



- 1290 demgele<sup>1</sup> icici-xen do-le-ni ilan benburku sanggin genggin bi-ren  
 開けて 見ると、 中に 三個の 瑠璃珠が 白く光って いる。  
 打开 一看、 里面 有三个琉璃球、 白光发亮。  
 xen 過 leni 場所 ren 現
- 1291 ei elin ilan mergen miakule-re munu-wo kinda-ro ne-mi xesu-re  
 この時 三人の モルゲンが 跪き 「私たちが 放して」と 乞う。  
 这时候、 那三个 莫日根 就跪下来了、 哀求说：  
 wo 目的 ro 命令 re 連用
- 1292 site mergen katan-si<sup>2</sup> munu usyakte ergen-me bu-rgi-ro ami-le  
 「シテ モルゲンは勇敢だ。 私たちの 星 命を 渡して下さい。そうすれば  
 ”希特莫日根哪、 你把我们的本命星给我们吧! 以后  
 si2 人代所有 me 目的 ro 命令
- 1293 bu sindu axa dao munu(buti) sindu mete-sye da-xan  
 私たちは あなたの 奴隷になる。 私たちは あなたと 戦えなくなった。  
 我们 给你当 奴才、 我们服你了。”  
 人称代名 人称方向 人称代名 人称方向 sye 現否 xan 過
- 1294 munu(buti) sindu mete-sye da-xa-yi site mergen tugulun-tiki  
 私たちは あなたに 勝てなく なった。」 シテ モルゲンは 彼らに  
 希特 莫日根 对他们  
 人称代名 人称方向 sye 現否 xayi 過 1 tiki 方向
- 1295 xesu-yi-ni ya gia nio da-ki-ni usyakte ergen-me bu-rgi-yi su<sup>3</sup>  
 言う。 「他の人なら 星命を 渡すが おまえたちは  
 说: ”要是其他的人、可以把本命星 还回、 就是  
 yini 現 3 ya 疑 kini 条件 me 目的 yi 現 1
- 1296 munu exele gelu bu-rgi-sye-yi xesu-m(i) odi-re ilan benburku  
 私の 仇だ、 渡すせない。」 言い終ると 三個の 瑠璃玉を  
 我的仇家 不能还。” 说完、 拿起三个琉璃球  
 人代所有 syeyi 現否 1 mi odiren re 連用
- 1297 tugule dili-tiki-ni fatile-re<sup>4</sup> saktol ebude-kune<sup>5</sup>-xe-ni ilan ergen  
 彼らの 頭めがけて 投げ、 みんな 壊した。 三人のモルゲンは  
 就照他们脑袋砸去、 把它们都砸碎了、 那三个莫日根  
 人称所有 tiki 方向 ni3 kune 使+xeni 過 3

<sup>1</sup> demgele [tura = 開ける]

<sup>2</sup> katan-si [si = あなたは]

<sup>3</sup> su [si = あなた (単数)]

<sup>4</sup> fatile-re [wa-xela a = 殺した]

<sup>5</sup> kune 「結果や事実」を表す。(尤金良氏の説明)

1298 saktol bude-xele site mergen xotong-dule isya-xe-ni busiku<sup>1</sup>  
 皆 死んだ。 シテ モルゲンは 村に 着き ブシクに  
 也死了。 希特 莫日根 进了霍通、 找到博什库、  
 xele 過 3 複 dule 方向 xeni 過 3

1299 baka-rgi-yi cuca-wo jafu-re nieci-ki-ni xesu-yi-ni  
 会い、 鞭を 持ち 差示して 言う。  
 拿着鞭子 指着他 说  
 yi 現 1 wo 目的 re 連用 kini 条件 yini 現 3

1300 xelilala xelila xelei xelilala xelila xelei  
 ハリラ ハリラ ハレイ ハリララ ハリラ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1301 xelilala xele xelilala xelelelei  
 ハリララ ハレ ハリララ ハレレレイ

1302 sunu ejen-me-si wa-xe-yi<sup>2</sup>  
 おまえの 主人を 殺した。  
 我来是 找我们主人报仇、  
 me 目的 si2 xeyi 過 1

1303 niani asen xite-ni<sup>3</sup> munu jo geluni saktol wa-keci-xe-ni  
 彼の 娘は 私の 家族を 皆 殺そうとした。  
 他 女儿 害了我们全家。  
 ni3 人代所有 keci 様 xeni 過 3

1304 si ei baite-wo sa-yi-si  
 おまえは この 事を 知ってしよう、  
 你 明白事的话、  
 人称代名 指示代名 wo 目的 yisi 現 2

1305 si mindu-le axa da-ro  
 おまえは 私に 降伏せよ。  
 就 向我 投降。  
 人称代名 le 方向 ro 命令

<sup>1</sup> busiku と besiku の発音あり。村役人の意味

<sup>2</sup> sunu ejen-mesi wa-xeyi [bi eme-re, sinu-wo gerte-mi wa-keci-yi = 私は来た、貴方を探して、殺したい]

<sup>3</sup> niani asen xite-ni [si asen site-si = おまえの娘]

1306 sunu<sup>1</sup> xotong nio-ni saktol men(i) ba-dule xuli-re  
 おまえたちの村 人は 皆 私の 所に 来い。  
 你们 霍通的 人、 全都 迁到我家乡去、  
 人称所有 dule方向 re連用

1307 bu xa sindu guansi<sup>2</sup> bu-yi  
 私は さらに おまえたちに役職を 与える。  
 我 还 给你 这个官职。  
 人称代名 人称方向 yi現1

1308 xelilala xelila xelilala xelila xeleila xeleila  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハリラ ハレイラ ハレイラ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1309 si mini<sup>3</sup> gisun-me dordi-sye da-ki  
 おまえが 私の 話を 聞かな ければ、  
 你要是 不顺从我、  
 人称代名 人代所有 me目的 sye現否 ki条件

1310 ei xotong-wo saktol wa-yi bi wa-mi  
 この 村を みな 殺す。 私は 殺す。  
 全霍通 就要大祸临头、  
 指示代名 yi現1 人称代名 mi連接

1311 saktol wa-mi coko inakin-me de sulau-sye-yi  
 みな 殺す。 鶏 犬 も 残さない。  
 我要杀个毫发无根、鸡犬不留。  
 mi連接 me目的 syeyi現否1

<sup>1</sup> sunu [si = あなた (単数)]

<sup>2</sup> guansi [tousan = かしら]

<sup>3</sup> mini [muni-wo = 私を]

## 1 1. 敵を討つ

- 1312 alang  
アラーン  
啊啲—  
段落始
- 1313 busiku ei gisun-me dordi-yi-ni site mergen si ai  
ブシクは この 話を 聞き、 「シテ モルゲン あなたはよい  
博什库 听了说: ”希特莫日根啊、你要当我们的额真实是在好啊。  
指示代名 me 目的 yini 現3 人称代名
- 1314 ejen gia ejen e-keci baite ne-syen saktol dulian-meni  
首領だ。 別の 首領ならば この様な 事を しない。 皆 大半の  
别的额真 做这样的事、 都是先杀掉一半儿的人、  
keci 様 syen 現否 meni 目的
- 1315 nio wa-re ya-de mete-syen nio-wo xuli-ki-ni si katan-si  
人を 殺す。 何も できない 人が 残る。 あなたは 有能な  
把没有多大能耐的人 留下来。 你是个有本事的  
re 連用 ya 疑問 syen 現否 wo 目的 kini 条件 si3
- 1316 mergen ai ejen bi sini-wo katan nemie goni-yi tumaki  
モルゲンだ。 よい 首領だ。 私は あなたを 勇敢だと 思う。 明朝  
莫日根、 是个好额真、 我服你了。 明天  
人称代名 wo 目的 yi 現1
- 1317 munu xotong nio-ni embadu dao-kune-ro aiji xesu-giro xunji temke-me  
私の 村の 人を 一緒に 集め よく 聞かせ すぐ 船を  
我就 把霍通里的人 聚到一块儿、 给他们讲、 赶紧准备船、  
人代所有 kune 使+ro 命令 giro 祈願
- 1318 o-ro jake-wo saktol toxo-rgi saktol sunu-dusi e-nadu ene-yi  
造り、 物を みな 積み 皆 あなたの故郷に (そこへ) 行く。  
把东西 都 装上、 全都 迁到你家乡去、  
ro 命令 wo 目的 si 方向 yi 現
- 1319 jo-wo o-uyi imaxa wa-keci-yi bixan wa-kaci-yi busiku site  
家を 建て 魚を 捕り 狩をする。」 ブシクは シテ  
在那盖房子、 捕鱼、 打猎。” 博什库 把希特  
wo 目的 yi 現1 yi 現1

- 1320 mergen-me jog-dule saule-rgi-yi-ni jo-i nio-ni sorgi ulu-kune arki-wo  
 モルゲンを 家に 招いた。 家族に 料理を 作らせ 酒を  
 莫日根 请到家里、 让他家人 赶紧炒菜 烫酒、  
 me 目的 yini 現3 kune 使 wo 目的
- 1321 ocikole-kune-xen embadu arki omi-m(i) deriu-xel site mergen busiku  
 温めさせ 一緒に 酒を 飲み 始めた。 シテ モルゲンと ブシクが  
 陪他 喝酒。 希特莫日根和 博什库  
 kune 使+xen 過 mi 連接 xel 過3 複
- 1322 omi-mi bisi-dui saken dedu kesyen dedu-wo xorkun-re xerke-re  
 飲んでいる とき、 シャケン ダドが ケシェン ダドを 縄で 縛り  
 正喝酒呢、 莎肯 德都 把克坤 德都 绑着  
 mi 連接 wo 目的 re 連用
- 1323 usya-mi gaji-rgi-yi kutong eme ne-m(i) falen nede-xe-ni site  
 引いて 連れてきて 「ドスン」と 土間に 下ろした。 シテ  
 拽 回来了、 "咕通" 一下子 就撂地下了。 希特  
 mi 連接 yi 現1 擬音詞 xeni 過3
- 1324 mergen icici-yi-ni ei kesyen duin begdele-wo-ni nale-wo-ni  
 モルゲンが 見ると この ケシェンは四本の 足と 手を  
 莫日根 一看、 那个 克坤德都 被四马倒穿蹄儿地  
 yini 現3 指示代名 woni 目的3 woni 目的3
- 1325 molin begdele-ni-keci<sup>1</sup> masi-ji xerke-yi-ni xunji xergi-le saken dedu  
 馬の 蹄の様に しっかりと 縛られていた。(シテは) 直ぐに下り シャケンダドを  
 绑了个结结实实、 就赶紧下地 把莎肯德都  
 keci 様 yini 現3 le 方向
- 1326 naxan-dule sauli-yi-ni te-rgi-kune-xen site falen-ni eu-re ili-re  
 オンドルに 招き 座らせた。(シテは) 土間に降り 立ち  
 请到炕里坐下、 他 在地下 站着  
 dule 方向 yini 現3 kune 使+xen 過 ni 場所 re 連用 re 連用
- 1327 niani-duni arki-wo daru-xe-ni<sup>2</sup> eme kotxen arki-wo daru-xe-ni<sup>3</sup> saken  
 彼女に 酒を 捧げた。 第一 杯の 酒を 捧げ シャケン  
 给倒酒。 头一 杯 酒、 莎肯  
 duni 場所 wo 目的 xeni 過3 wo 目的 xeni 過3

<sup>1</sup> duin begdele-woni nale-woni molin begdele-ni-keci [duin molin begdele-woni uisiki herke-ukune-re = 馬の脚四本を上向きに縛り上げ]

<sup>2</sup> シャケンが、仇ケシェンを捕まえてきたので、感謝の杯を捧げる。

<sup>3</sup> daru-xeni [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

1328 dedu nale-ji jafu-rgi-re eme amne-dui omi saktol omi-xen ju<sup>1</sup> kotxen  
 ダドの 手に 持たせると、一 口で 飲み 干した。二 杯目を  
 徳都 接过来喝了 一 口; 二 杯酒  
 ji 用い re 連用 dui 場所 xen 過

1329 niani<sup>2</sup> jule-siki ane-xe-ni<sup>3</sup> site mergen omi-kune-yi<sup>4</sup> ilan kotxe  
 彼女は 前に 差出して シテ モルゲンに 飲ませる。三 杯目を  
 她 往前 一推、 让希特莫日根 喝; 三杯酒  
 人称代名 siki 方向 xeni 過3 kune 使+yi 現1

1330 niani jafu-kune-mi omi-m saktol omi-xen arki kotxen xai nale-dui  
 彼女に 持たせると みな 飲み干した。酒の 杯を また(シテの)手に  
 她又 接过来了。 她喝完了酒、 酒杯  
 人称代名 kune 使 xen 過 dui 場所

1331 jafu-cin-du-ni site mergen jali-mi deriu-xen  
 渡す前に シテ モルゲンは 歌い 始めた。  
 还没接过来、 希特 莫日根 就唱起来了  
 cin 過否 3+duni 時 mi 連接 xen 過

1332 xelilala xelila xelilala xelei xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハレイ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1333 dedu asen xite mini xunaji-yi  
 ダド 娘さん 私の 妹  
 徳都 姑娘、 我的 妹妹  
 人代所有

1334 si mini-wo belci-mi  
 あなたは 私を 手助けして  
 多亏你 帮助我  
 人称代名 wo 目的 mi 連接

1335 mini  
 私の  
 人代所有

<sup>1</sup> ju [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入].

<sup>2</sup> niani [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

<sup>3</sup> ane-xeni [bu-xeni = 与えた].

<sup>4</sup> omi-kune-yi [omi = 飲む].

- 1336 exele nio-ni jafu-re gaji-rgi-xe-si  
 仇 (人)を 捕まえ 連れてきた。  
 捉住了仇人  
 re 連用 xesi 過2
- 1337 buti e-du arki omi-yi  
 私たちは ここで 酒を 飲もう、  
 咱们 在这儿 喝完酒  
 人称代名 du 場所 yi 現1
- 1338 si xorkun-ji xerke-rgi-re jog-dule xerbe-rgi-uyi  
 あなたは (ケシェンを) 縄で 縛って 家まで 連れて帰れ。  
 你还得把她捆到我家里去  
 人称代名 ji 用い re 連用
- 1339 xelilala xele xelilala xele xelei xelilala xelei  
 ハリハラ ハラ ハリハラ ハラ ハレイ ハリハラ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 1340 busiku si dordi-ro  
 ブシク あなたは 聞きなさい。  
 博什库 你 听着  
 人称代名 ro 命令
- 1341 si gelun-gulun-me gerte-m(i) eme-kune-ro<sup>1</sup>  
 村人を 一緒に 来させなさい。  
 你 把人 找来  
 人称代名 me 目的 mi 連接 kune 使+ro 命令
- 1342 kesyen dedu-wo jorgong<sup>2</sup> ui-le-ni xorkun-ji loko-ro<sup>3</sup>  
 ケシェン グドを かまどの 上に 縄で 吊しなさい。  
 把克坤 德都 在灶坑上 吊起来  
 wo 目的 ji 用い ro 命令
- 1343 xergi-le nio mo tayo-ro  
 下僕どもは 木を 燃やせ  
 让下边的人 烧火  
 le 方向 ro 命令

<sup>1</sup> eme-kune-ro [gaji-rgi gaji-ro = 連れ帰る]

<sup>2</sup> jorgong [naxan = オンドル]

<sup>3</sup> xorkun-ji loko-ro [xasi-kune-ro = 吊るさせて]

1344 sangnin<sup>1</sup> ya-de sa-sye dao-kune-ro  
 煙で 何も 分らなく させろ  
 熏昏她  
 ya 疑問詞 sye 現否 kune 使+ro 命令

1345 tumaki niani-me xerbe-rgi-yi-ni  
 明日 彼女を 連れて帰る  
 明天好 把她 帶回去  
 me 目的 yini 現3

1346 xelilala xelila xelei xelilala xelei  
 ハリララ ハリラ ハリイ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1347 alang  
 アラーン  
 啊啲—

1348 busiku site mergen-meni xesu-xen-meni dordi-xe-ni xunji nio  
 ブシクは シテ モルゲンの 話したのを 聞いて 直ぐ 人を  
 博什庫 听了希特莫日根的吩咐、 赶紧找人  
 xen 過 meni 目的 xeni 過3

1349 gerte-mi eme-rgi-re xesu-yi-ni nio eme xa kesyen dedu  
 探して 来て 言う、 「誰か 来い! ケシエン ダドを  
 来 说: ”来人哪、 把克坤 德都  
 mi 連接 re 連用 yini 現3

1350 jorgong<sup>2</sup> uile-ni mo-du loko-xe-ti tou jegje-yi-ti sangnin-du mangge-ji  
 かまどの上の 梁に 吊り、 火を 燃やし 煙で もつともつと  
 挂在灶坑门上、 烧上火、 用烟狠狠地给我熏。”  
 du 場所 xeti 過3 複 yiti 現3 複 du 場所

1351 dao-kune-yi-ti niani xergi-le-ni nio kesyen dedu-wo yuke goxuo-ji<sup>3</sup>  
 燻せ!」 彼の 下僕は ケシエン ダドを 鍋 鉤に  
 他手下的人 就把克坤 德都 用吊锅钩子挂上、  
 kune 使+yiti 現3 le 方向 wo 目的 ji 用い

<sup>1</sup> sangnin [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

<sup>2</sup> jorgong [naxan = オンドル].

<sup>3</sup> goxuo-ji [yimkeji-ni = imkesi 油?]



- 1352 loko-yi-ti loko-ro sangnin<sup>1</sup>-du manggele-kune-yi-ti site mergen tugule ta-du  
 吊るし、 煙で 燻した。 シテモルゲンは 彼らと そこで  
 吊在灶坑门上熏开了。 希特 莫日根 他们  
 yiti 現3複 du 場所 kune 使+yiti 現3複 人称代名
- 1353 na arki-omi deriu-xele dulia ba-re omi-xe-ti busiku niani-meni  
 また 酒を飲み はじめ、 夜中まで 飲んだ。 ブシクは 彼らを  
 接着喝酒。 喝到半夜、 博什库 安排他们  
 xel 過3複 xeti 過3複 meni 目的3
- 1354 afene-kune-re saken dedu-du eme asen xite asen gulu jog do-le-ni<sup>2</sup> bi-kune-xe-ni  
 寝かせた。 シャケンダドを女の子の(いる)母親の 家に 泊ませた。  
 住下、 还给莎肯德都 找了倅啾姑娘媳妇的地方住下来。  
 kune 使 kune 使+xeni 過3
- 1355 tumaki erdu-ni ba syun degde-yi-ni gelu-gulun saktol te-rgi-re  
 翌日 早くに 空に 太陽が昇り 村人たちは みな 起きた。  
 第二 天亮了、 大伙儿都起来了、  
 yini 現3 re 連用
- 1356 busiku deuji sirki muke-wo gaji-xen site mergen deuji  
 ブシクが 顔を 洗う 水を 持ってきた。 シテ モルゲンは 顔を  
 博什库 把洗脸 水也 端来了、 希特 莫日根 洗洗脸、  
 wo 目的 xen 過
- 1357 sirki-yi tugulun na arki omi-mi deriu-xel arki omi-mi buda  
 洗った。 彼らは 又 酒を 飲み 始めた。 酒を 飲み 飯を  
 他们 又 喝上酒了。 喝完酒、 吃完饭、  
 yi 現1 mi 連接 xel 過3複 mi 連接
- 1358 jefu-mi odi-re busiku xotong do-le-ni gelu guansi-le gelu nio  
 食べ 終え、 ブシクは 村中の 全員の 有力者たち  
 博什库 把霍通里 各个 管事儿的 人和  
 mi 連接 re 連用 漢語+le 動詞化
- 1359 gele gulu-me saktol xudale-re embadu dao-kune-xen nio saktol ta-du  
 全員の村人たちを みな 呼び 一緒に 集めた。 人は みな そこに  
 所有的老百姓 都 叫到 一块儿、 人挨着人  
 me 目的 re 連用 kune 使+xen 過

<sup>1</sup> sangnin [danxin = 煙草].

<sup>2</sup> gulu jog doleni [gulu-me edu = 彼らをここに]

1360 ili-re bi-ren tui-ne-le site mergen saule-xel site mergen  
 立ち そして シテ モルゲン を 招いた。 シテ モルゲンは  
 站了一大片、 然后 把希特莫日根 请来。 希特 莫日根  
 ren 現 xel 過 3 複

1361 gelun nio-siki cing-an-le-xe-ni ili-re jali-mi deriu-xen  
 村人たちに向って礼をして 立って 歌い 始めた。  
 给大伙儿 行了礼、 站起身来唱道：  
 siki 方向 漢語+le 動詞化 re 連用 mi 連接 xen 過

1362 xelilala xelila xelila xelilala xelege xelilala xelei  
 ハリハラ ハリラ ハリラ ハリハラ ハハラ ハレハラ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1363 gelu eci mafe guluni  
 皆の 叔父さん お爺さん たち  
 各位 叔叔 大爷

1364 gelu demde sagdi eni geluni  
 皆の 伯母さん お婆さん たち  
 各位 大娘 婶子

1365 gelu age neu geluni  
 皆の 兄 弟 たち  
 各位 哥哥兄弟

1366 gelu eki xunaji euke geluni dordi-yi-so  
 皆の 姉 妹 兄嫁 たち 聞きなさい。  
 各位 姐姐妹妹 婶子 听真啦  
 so 現 2 複

1367 xelilala xelilala xelilalalala xelilala xelilala xelia  
 ハリハラ ハリハラ ハリハラハラ ハリハラ ハリハラ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1368 bi site mergen bi xotong-me-si  
 私は シテ モルゲンだ。 私は 村を  
 我是 希特 莫日根 我不是要抢你们的霍通  
 人称代名 人称代名 me-si 目的 2

1369 durie-sye-yi  
 奪わない  
 syeyi 現否 1

- 1370 bi exel gulu-me wa-keci-yi  
 私は 仇を 殺したい。  
 我只为 报仇  
 人称代名 me 目的 yi 現 1
- 1371 kesyen dedu mini jo-yi gelu-meni  
 ケシエン ダドは 私の 家族を  
 克坤 徳都 把我一家  
 人代所有 yi 1
- 1372 saktol wa-keci-xe-ni  
 みな 殺ろそうとした。  
 住死里害  
 xeni 過 3
- 1373 mini ami-wo-yi xoltu-kune-xe-ni  
 私の 父を だまし  
 迷住我阿爸  
 人代所有 woyi 目的 1 xeni 過 3
- 1374 eni-me-yi langtole-mi wa-xe-ni  
 母を 殴り 殺そうとした。  
 打死阿妈  
 meyi 目的 1 mi 連接 xeni 過 3
- 1375 bu ekin-neu-wo saktol wa-keci-yi-ni  
 私たち 姉弟を みな 殺そうとした。  
 还要把我姐弟俩 除掉  
 人称代名 wo 目的 yini 現 3
- 1376 eni gonin-ni unu-mi xasi-mi bude-xe-ni  
 母は 心が 傷つき 首を吊って 死んだ。  
 我阿妈伤心极了 上吊而死  
 ni3 mi 連接 mi 連接 xeni 過 3
- 1377 munu(buti) ekin-neu julu isikuli  
 私たち 姉弟 二人は 小さくて  
 我们 姐弟 俩 年幼  
 人称代名
- 1378 bardim(i) mete-syen-keci bardiu-xen  
 生きていかれなかった。  
 没活路  
 mi mete syen 現否 xen 過

1379 tui-ne-mi niani jo do-le-ni ami gerte-xe-yi  
 それで 彼女の 家に行って 父を 探した。  
 只好 去她家 找阿爸  
 人称代名 xeyi 過 1

1380 xelilala xelexilala xelexilala xelilala xelila  
 ハリララ ハルリララ ハルリラ ハリララ ハリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1381 niani axa-i munu-wo urken culaka  
 彼女は 奴隸に 私たちを 滝に  
 她 让仆人 带我们去瀑布河  
 人称代名 wo 目的

1382 xerbe-kune-yi ta-du wa-kune-yi<sup>1</sup>  
 つれていかせ そこで 殺させようとした。  
 要在 那里 杀死我俩  
 kune 使+yi 現 1 kune 使+yi 現 1

1383 niani axa-ni munu gonin-me acu-kune-ni  
 彼女は 奴隸に 私たちの 心臓を 取り出させ  
 她还 让仆人 挖出我们的心  
 人称代名 ni3 人代所有 me 目的 kune 使+ni

1384 niani-du-ni arki omi-mi jefu-kci-yi-ni  
 彼女は 酒を 飲むときに食べるつもりだったのだ。  
 给他 下酒 生着吃  
 duni 場所 mi 連接 yini 現 3

1385 ei axa-ni mini demde-i  
 この 奴隸は 私たちの 伯母で  
 幸亏那仆人是 我 姨娘  
 指示代名 人代所有

1386 niani munu-wo kinda-xa-ni  
 彼女は 私たちを 逃がした。  
 是她 放走了我们  
 人称代名 wo 目的 xani 過 3

<sup>1</sup> munu-wo urken culaka xerbe-kune-yi tadu wa-kune-yi [ju xerbe-mi urken culaka-duni minu-wo wa-kune-ini, tale munu julu-wo wa-kune-ini = 二人を連れ、滝で私を殺させ、そこで私たち二人を殺させた]

- 1387 bu unaki-mi mangge-ni bard-xeu  
 私たちは とても 辛い 生活をした。  
 又经过许多磨难  
 人称代名 xen 過
- 1388 munu bui(bei) ba-du baka-rgi-xe-ni  
 私たちの 身を隠す 場所を 得た。  
 我们才找到安身处  
 人代所有 du 場所 xeni 過3
- 1389 esi munu sagdi da-xan  
 今 私たちは 大きくなつた。  
 现在 我们 长大成人  
 人称代名 xan 過
- 1390 bi esi niani-me wa-kci  
 私は 今 彼女を 殺したい。  
 我为这事来报仇  
 人称代名 me 目的 kci 未来
- 1391 gelun-gulu ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众; 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声
- 1392 xelilala xelila xelila la xelilala xelilala  
 ハリハラ ハリラ ハリラ ラ ハリハラ ハリハラ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 1393 xelilala la xelei xelei  
 ハリハラ ハレイ ハレイ
- 1394 ei tokun elin si jake-wo saktol  
 今日の 昼 あなたたちは 荷物を 全部  
 今天 正中午时 把你们的 东西 都  
 人称所有 wo 目的
- 1395 mini temken-dule toxo-yi-su saktol  
 私たちの 船に 運びなさい。みな  
 搬到船上 全都  
 人代所有 dule 方向 yisu 現2 複

- 1396 mini      xotong-duluni ene-ro<sup>1</sup>  
 私たちの 村に                      行きなさい。  
 迁到我的 霍通                      去  
 人代所有 dule 方向              ro 命令
- 1397 munu      gelun-gulun    saktol    ai gulun  
 私たち      皆は              全て      善い人だ  
 咱们      大伙儿              就是  
 人称代名
- 1398 duxa-keci    bi-ren    goguidami    goguidami    aiji    bardiu-yi  
 親戚のようになる    永く              永く              幸せな 生活をする。  
 乡亲们                      长久地                      住下吧  
 keci 様      ren 現                                      yi 現 1
- 1399 gelu-gulu    imaxa-wo    wa-keci-yi    bixan    xuli-yi  
 皆              魚を              捕り              狩をする。  
 大家              打魚                      打猎  
                     wo 目的      yi 現 1                      yi 現 1
- 1400 aiji    bardiu-yi  
 よい 生活をする。  
 过安宁的日子  
                     yi 現 1
- 1401 ni    de    bete-wo    elun-ji    icici-syen  
 誰    も    私たちを    軽蔑      しない。  
 谁    也    欺侮不了咱们  
                     wo 目的                      syen 現否
- 1402 xelilala xelila xelilala xelila xelei xelilei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハリラ ハレイ ハリレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1403 alang  
 アラーン  
 啊啞—

<sup>1</sup> xotong-dule ene-ro 村に行け。シタは、村を征服した。村人をそのまま、家に連れ帰る。普通、戦いに負けたものを殺すか、奴隷にする。シタは、降伏し、自分のところに来れば優遇と言っている。街津（ジェンジン）と額図（エト）は、川沿いにある。荷物を運ぶのに、船を使う。イマカンの結末は、征西に成功し、奴隷などを連れ帰る。彼らの英雄を賛美する。

- 1404 ei site mergen gisun-me dordi-xe-ti xotong do-le-ni nio  
 そこで シテ モルゲンの 話を 聞いて 村中の 人は  
 听了希特莫日根的话、 霍通里的人  
 指示代名 me 目的 xeti 過3 複
- 1405 saktol sagdi ferxe<sup>1</sup>-yi niu-xen xesu-yi-ni ei ai ejen  
 みな 大きな 親指を 出して 言う。 「これは よい 首領だ。  
 都 伸开大拇指、 说: "这样 好的額真、  
 xen 過 yini 現3
- 1406 bu eme-dan-de e-keci bisiu ai ejen-me icikci-cin site  
 我ら 一度も この様な よい 首領を 見たことがない。」 シテ  
 我们 从来也 没见过呢。” 希特  
 人称代名 me 目的 cini 過否
- 1407 mergen saken dedu kesyen dedu meifen-duni xorkun-ji xerke-re<sup>2</sup>  
 モルゲンとシャケン ダドは ケシェン ダドの 首に 繩を かけ  
 莫日根和 莎肯 德都 把克坤 德都 套着脖子绑好、  
 ji 用い re 連用
- 1408 tate-xeni tui-ne-mi usya-mi xerbe-rgi-kiti tugule xuli-yi-ni xunji  
 引き そして 牽いて かえった。 彼らは 船足 速く  
 就领回去了。 她们 走得 很快、  
 mi 連接 mi 連接 ki 条件 人称代名 yini 現3
- 1409 eme ini do-le-ni jo-dule isya-ki<sup>3</sup> jo-dule isya-rgi-re kesyen dedu  
 一日の内に 家に 着いた。 家に 着いて ケシェン ダドを  
 一天的工夫 就到家了。 到了家、 把克坤 德都  
 re 連用 目的
- 1410 jorgong uile-ni goxuo-ji loko-yi-ni<sup>4</sup> tui-ne-le eki-ni sorgi ulu-ki-ni  
 かまどの上に 鍋吊りで 吊り下げた。 そして 姉は 料理を 作り  
 挂在灶坑的钩子上。 然后 叫姐姐炒菜、  
 ji 用い yini 現3 kini 条件

<sup>1</sup> sagdi ferxe 親指を立てて、賛成のサインをする。

<sup>2</sup> xerke-re [nede-re = 置き]

<sup>3</sup> isya-ki [isili-ki = ?]

<sup>4</sup> jorgon uileni goxuo-ji loko-yi-ni [naxan jap-kere-duni lumke-du loko loko-ti= オンドルのそばに、lumke? に掛け]。鍋吊りの鉤でケシェンを、釜戸の上の梁にぶら下げる。釜戸の火口で火を焚き、その上につり鍋をつる。

- 1411 arki ocikole-yi-ni<sup>1</sup> jo do-le-du-ni dere-wo nede-rgi-yi eni-yi demde-i  
 酒を 温めた。 家の中に 卓を 置き、 母 伯母  
 燙酒、 放桌子、 把阿妈、 姨娘、  
 wo 目的 yi 現1
- 1412 ausi-i eki-i saken dedu ami-ni saktol dere ui-siki-ni saule-ki-ni  
 義兄 姉 シャケン ダド 父 みなを 卓に 招き、  
 姐夫、 姐姐、 莎肯 德都、 还有他阿爸、 都请到一个桌上。  
 ni3 ni3 kini条件
- 1413 site mergen arki boixu-yi tate-rgi-re arki daru-xe-ni<sup>2</sup> eme kotxen  
 シテ モルゲンは 酒 壺を 持ち上げ 酒を 捧げた。 第一 杯の  
 希特 莫日根 拿起酒壺 来倒酒、 头一杯酒  
 re 連用 xeni 過3
- 1414 arki ami-dui bu-xen ami-le saken dedu gese miakule-yi-ti  
 酒を 父に 与えた。 それからシャケン ダドと 一緒に 跪いた。  
 就递给他阿爸、 然后 和莎肯 德都 一起 给他跪下了。  
 dui 漢語 xen 過 yiti 現3 複
- 1415 ami-ni arki-wo jafu-cin<sup>3</sup> dili xergi-siki<sup>4</sup> deuji-ni nio syasixe  
 父は 酒を 受けず 頭を 下げ 顔は 人の平手で  
 他阿爸 没接酒、 低着头、 脸上像用巴掌狠劲儿地  
 ni3 wo 目的 cini 過否 siki 方向
- 1416 kala-xe-ni-keci da-xa-ni saktol furgen da-xa-ni furgen furgen julu  
 打たれた様に なった。 真っ赤に なった。 赤く 赤く。 二  
 打了似的、 像用红胭脂抹过似的、 通红 通红、 第二  
 keci 様 xani 過3 xani 過3
- 1417 kotxen arki site mergen na ami-dui daru-xe-ni ami-ni<sup>5</sup> kotxen-m(e)  
 杯目の 酒を シテ モルゲンは また 父に 捧げた。 父に 杯を  
 杯 酒 希特 莫日根 又 递给他阿爸了、 他阿爸用手推杯没有接。  
 dui 漢語 xeni 過3 ni3 ni3

<sup>1</sup> ocikole-yini [oyiukan-ni = oiuki オバースボン?]

<sup>2</sup> daru-xeni [daru = 捧げる (現在)]

<sup>3</sup> jafu-cin [jafu-rgi-re = 受けて]

<sup>4</sup> xergi-siki [xergi-siti-siki = 下へ]

<sup>5</sup> na ami-dui daru-xeni ami-ni [erin duleni erin nala-dui = 時に、時を手に]



1418 ane-rgi-yi-ni<sup>1</sup> site mergen ilan kotxen arki ami-dui daru-xe-ni<sup>2</sup>  
 差出し、 シテ モルゲンは 三 杯目の 酒を 父に 捧げた。  
 希特 莫日根又 把第三杯酒 倒给他阿爸、  
 yini 現 3 dui 漢語 xeni 過 3

1419 esi madan ami-ni arki-wo jafu-rgi-y'i site mergen jali-mi deriu-xen  
 こんどは 父は 酒を 受け取り シテ モルゲンは 歌い 始めた。  
 这回 他接句过来了。 这时候、希特莫日根就唱上了：  
 ni3 wo 目的 yi 現 1 mi 連接 xen 過

1420 gelun-gulu ke ke ke  
 聴衆 カ カ カと囃す。  
 (听众: 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

1421 xelilala xelila xelei xelilala xelei xelilala xe  
 ハリララ ハリラ ハレイ ハリララ ハレイ ハリララ ハレ  
 赫哩啦—赫哩啦—

1423 xelilala xe xelei xelilala xelei  
 ハリララ ハリ ハレイ ハリララ ハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—

1424 ami-yi si gonin-si lelu-keci bi-ren  
 父さん あなたの 心は 狼のよう だ。  
 阿爸呀, 你多么狠心哪!  
 yil 人称所有 si2 keci 様 ren 現

1425 ba xergi-le-ni sini lelu-keci nio anci  
 地上で あなたほど 狼のような 人は いない。  
 世界上的人没有比你 更狠的了  
 ni 場所 keci 様

1426 si eni-yi langtole-mi bude-kune-xe-si  
 あなたは 母さんを殴り 死なせた。  
 你 把阿妈 往死里打  
 人称代名 yil mi 連接 kune 使+xesi 過 2

<sup>1</sup> ane-rgi-yini [jofu-rgi-ti = 受けて]  
<sup>2</sup> daru-xeni [bu-xeni = あたえた]  
<sup>3</sup> [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

- 1427 eni-yi bardiu-kune-syen da-xa-si  
 母さんは生きていられなくなつた。  
 把阿妈 逼死了  
 yil kune 使+syen 現否 xasi 過 2
- 1428 munu eki neu-i wa-keci-xe-si  
 私たち 姉 弟を 殺そうとした。  
 还要杀我们姐弟俩  
 人代所有 xesi 過 2
- 1429 munu julu demde-i munu ergen-me  
 私たち 二人の 伯母さんが 私たちの 命を  
 是姨娘放走了我们俩  
 人代所有 yil 人代所有 me 目的
- 1430 tutau-kune-xe-yi  
 救つてくれた。  
 kune 使+yi 現 1
- 1431 munu julu ausi muduli mergen ergen munu-wo  
 私たち 二人の 義兄さんムドリ モルゲンは 命を 私たちを  
 是姐夫牟都力救了我们俩  
 人代所有 wo 目的
- 1432 bardiu-kune-yi-ni  
 助けてくれた。  
 kune 使+yi 現 1
- 1433 munu julu enduli munu-wo aiji  
 私たち 二人の 守り神は 私たちを よく  
 是神灵保护了我们俩  
 人代所有 wo 目的
- 1434 bardiu-kune-yi-ni  
 生かしてくれた。  
 kune 使+yini 現 3
- 1435 bi eki-ni-ji ergen-i sagdi  
 私と 姉の 運が 強い。  
 我和 姐姐 命大呀  
 人称代名 ji 共に
- 1436 eni-yi intele-du(bunio-du) gerte-mi gaji-rgi-xe-yi  
 母を 黄泉の国で 探して 連れ帰つた。  
 我又去阴间找回阿妈  
 mi 連接 xeyi 過 1

- 1437 ya-de xesu-syen da-xa-yi  
 (もう)何も言えなく なった、  
 啥也别说了  
 syen 現否 xayi 過1
- 1438 si aiji goni-yi goni-rgi-ro  
 あなたは よく 考え、 考えなさい。  
 你寻思寻思吧  
 人称代名 yi 現1 ro 命令
- 1439 arki omi-mi odi-re xunji ami-siki asen-ni<sup>1</sup> wa-ro  
 酒を 飲み 終えたら直ぐに 後妻を 殺せ!  
 把酒 喝完它 赶紧 把野老婆杀了  
 mi 連接 re 連用 siki 方向 ni3 ro 命令
- 1440 xelilala xelila xelilala xelele xelilalila  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハレレ ハリラリラ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—
- 1441 xelexile lele xelexile le  
 ハルリル ルル ハルルルル
- 1442 niani-meni wa-ro oni wa-yi-si  
 彼女を 殺せ。 どのように 殺すか、  
 杀她 怎么杀  
 meni 目的3 ro 命令 oni 疑問詞 yisi 現2
- 1443 mini-ki xesu-ro tergele-wo-ni acu-ro  
 私は 命ずる 服を 脱がせ  
 我 来告诉你  
 ro 命令 woni 目的3 ro 命令
- 1444 urse-wo-ni emadi-ali emadi-ali xoi-ro  
 肉を 少し 少しつつ 切裂け。  
 扒下她的衣裳  
 woni 目的3 ro 命令
- 1445 urse-wo-ni xoi-ro amne-tiki-ni toxo-ro  
 肉を 切裂け、 口に 詰める。  
 你拿刀一点一点割她的肉割下她的肉往她嘴里塞  
 woni 目的3 ro 命令 tikini 方向3 ro 命令

<sup>1</sup> ami-siki asen-ni ケシエンダドのこと。

1446 jefu-sye da-ki-ni kioto-ji<sup>1</sup> bei-ni kioto-le-ro<sup>2</sup>  
 食べなければ 刀で 体を 刺せ。  
 不吃就用刀子往她身上扎!  
 sye 現否+kini 条件 ji 用い ro 命令

1447 xelilala xelilalala xelila xelilala  
 ハリララ ハリラララ ハリラ ハリララ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1448 xelilala lalila lalala xelilala xe  
 ハリララ ラリラ ラララ ハリララ ハレ

1449 alang alang  
 アラーン アラーン  
 啊啲—

1450 ami-ni arki-wo kotxen site-tiki-dui bu-xe-ni buda de  
 父は 酒 杯を シテに 渡した。 飯 も  
 他阿爸 把酒杯 递给希特莫日根、 连饭也  
 wo 目的 tiki 方向+dui 漢語+xeni 過3

1454 jefu-cin isikuli kioto xunji xunji gaji-rgi-re eskuli turgen dao-kune-xen  
 食えずに 小さい 刀を 直ぐに 取って 非常に 素早く 研いだ。  
 没吃、 拿过把小刀 磨得锋快、  
 cini 過否 re 連用 kune 使+xen 過

1455 kesyen dedu kila-du-ni ene-xen niani sagdi begdele-ni urse-wo-n(i)  
 ケシェン ダドの 側に 行った。 彼女の 大 腿の 肉を  
 走到克坤德都跟前儿、 把她大腿上的肉  
 duni 場所 xen 過 ni3 woni 目的3

1456 eme fasi xoi-xen odi-re amne-du-ni toxo-yi-ni niani tule-siki  
 一塊 切裂き 終えると口の中に 詰める。 彼女は 外へ  
 给割下来一块、割完 就塞进她嘴里去、 她往外  
 xen 過 re 連用 duni 場所 yini 現3 siki 方向

<sup>1</sup> kioto-ji [jefu-ro = 食べる]

<sup>2</sup> kioto-le-ro [jefu-ro = 食べる].

1457 tifile-rgi-re ami-ni tui-ne-mi eme kioto-le-xe-ni<sup>1</sup> niani xoi-re  
吐いた。 父は そこで 一 突きにした。 彼女を 切り  
吐一下、 他 就刺一刀、 他割来割去就  
re 連用 ni3 le 動詞化+xeni 過 3 人称代名 re 連用

1458 xoi-re kesyen dedu xoi-m(i) bude-xe-yi<sup>2</sup> tugulun saktol  
裂き ケシエン グドを 切り裂き 殺した。 彼らは みな  
把克坤 徳都 给割死了、 他们  
re 連用 mi 連接 xeyi 過 1

1459 agdene-mi deriu-xen  
喜ん だ。  
也解了恨了。  
mi 連接 xen 過

<sup>1</sup> odi-re amne-duni toxo-yini niani tule-siki tifile-rgi-re ami-ni tui-nemi kioto-le-xeni [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]。

<sup>2</sup> bude-xeyi [wa-kune-leni = 殺させた]

## 12. 新村建設

1460 alang alang  
アラーン アラーン  
啊啲

1461 emadi ini da-xa-ni ti xotong gelu-gulun saktol eme-re mangme  
幾日か 経った。 かの 村の 人たちが みな 来た。 川  
过了几天。 那个 霍通的 老百姓 全都来了。 可大江  
xani 過 3 re 連用

1462 jap-kala-du-ni temken malxong da-xa-ni temken akole-ni gelun-gulun  
辺に 船が たくさんになった。 船を 岸に着け 人々は  
都是 船哪。 船都 拢了岸。 人们  
duni 場所 xani 過 3

1463 mangme jap-kala-du-ni temken-me mo-du<sup>1</sup> xerke-rgi dingdang dingdang ne-mi  
川 辺で 船を 杭に つないだ。 ドカン ドカンと (音が)  
在岸边 釘橛子拴船、 “叮当”、“叮当”、  
duni 場所 me 目的 du 場所 擬音詞

1464 dirgane-xen ei elin besiku na ui-siki-ni eu-xe-ni jule-siki  
響いた。 この時 ブシクは 陸の 上に 降り、 前に  
直个劲儿地响。这工夫、博什库 也上岸来了、 他跑前  
xen 過 sikini 方向 3 xeni 過 3 siki 方向

1465 ami-siki begdane-re eiten gelun-gulu-me saktol xerbe-mi ene-re  
後ろに 走り、 大勢の 人々を みな 連れて 行き、  
跑后地安排着大伙儿  
siki 方向 re 連用 指示代名 mi re 連用

1466 orokte-le jo-wo<sup>2</sup> majazi jo-wo o-ro site mergen niu-re  
「草葺きの小屋を、マジアズ小屋を立てろ」と命じた。シテ モルゲン は 出てきて、  
搭草棚子、 马架子。 希特 莫日根 也走出来  
ro 命令 re 連用

<sup>1</sup> modu [mergiduni = 肩に]

<sup>2</sup> orokte-le jo-w majazi jo-wo 草葺きの小屋、マジアズ小屋を造る。

- 1467 gelun-gulu-me icikci-xen ei ba siningge ti ba nianingge  
 人々を 迎えた。 ここは お前のところ あそこは 彼のところ  
 迎接大伙儿、 把地盘都划分给他们、  
 me 目的 xen 過 人称所有代名詞 人称所有代名
- 1468 ne-mi saktol delede-xe-ni niani-meni jo e-du o-kune-yi  
 と 皆に 分けた。 彼らに 家を そこに 建てさせた。  
 让他们 盖房子。  
 xeni 過3 meni 目的3 du 場所 kune 使+yi 現1
- 1469 nio gelu-ni gelun-gulu mo-wo urken-dule ene-re capci-yi-ti jo  
 人々は それぞれ 木を 山へ 行って 切り、 家を  
 人们 搭着伙儿上山放木头、  
 wo 目的 dule 方向 re 連用 yiti 現3 複
- 1470 irki-kci-yi-ni mo<sup>1</sup> gaji-rgi-yi jo-wo o-mi deriu-xen emadi  
 新築する 梁木を 持ち帰った。 家を 建て はじめてから 数  
 往回运 木头、 盖起房子来、  
 yini 現3 yi 現1 wo 目的 mi 連接 xen 過
- 1471 ini do-le-ni ei ba-du sagdi xotong dao-kune-xe-ti site  
 日のうちに その 場所に 大きな 村が できた。 シテ  
 几天的光景、 这儿 就变成了一个大霍通。 希特  
 指示代名 du 場所 xeti 過3 複
- 1472 mergen xotong do-le-ni xaxa asen mafe mame isikuli gelun saktol  
 モルゲンは 村の 男 女 老人老婆 子供たち 皆を  
 莫日根 把霍通里的 男 女 老 少 都
- 1473 xuli-rgi-yi-ni tugulun-tiki xesu-yi-ni jali-m(i) deriu-xen  
 集めて 彼らに 語り、 歌い 始めた。  
 找来、 对他们 说:  
 yini 現3 tiki 方向 yini 現3 mi 連接 xen 過

<sup>1</sup> mo 屋根に使う木。梁を山に切りに行った。

1474 xelilala xelila xelei xelilala xelei xelilala xelaxelei  
 ハリララ ハリラ ハレイ ハリララ ハレイ ハリララ ハラハレイ  
 赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—赫哩啦—

1475 gelun-gulu se-si sagdi da-xan gelu eci dade-i  
 皆さん 年 を とった みんなの 叔父 伯父さんたち、  
 各位 上了年岁的 爷们儿  
 xan 過

1476 esi se-ni dulian-du bisi gelu mini axendu-i  
 今、年が 中ほど の みなさん、私の 兄弟たち、  
 正 当年的 哥们儿  
 ni3 du 場所 bisi 人代所有

1477 sagdi da-cin geluni mini neu-i  
 大きく なっていない みんなの 私の 弟たち、  
 还没成年 的 兄弟们  
 cini 過否 人代所有

1478 munu eme nio de tutau-sye-kune-yi  
 みんな 一 人 も 残さず  
 咱们一位也不落  
 人称代名 sye 否 kune 使 yi1

1479 gelu-gulun-ni saktol dordi-ro  
 村人 皆 聞いてくれ。  
 全都听真  
 ro 命令

1480 xelilala xelila xelilala xelila xelei xelila lei  
 ハリララ ハリラ ハリララ ハリラ ハレイ ハリラ レイ  
 赫哩啦—赫哩啦— 赫哩啦—赫哩啦—

1481 buti e-du irkin xotong-ni iliu-yi  
 私たちは ここに 新しい 村を 建てる。  
 咱们 在这儿 建了座新霍通  
 人称代名 du 場所



1482 tui-ne-le irkin ejen moko gele-nio  
 そして 新しい 頭領 族長を  
 也得 选出个新额真啊

1483 xunji niu-kune-ro  
 早く 出させよ。

kune 使+ro 命令

1484 sunu gelun-gulu ni-wo ai ne-mi icikci-ki  
 皆が 誰を よいと 思うか  
 你们 看谁能  
 人称代名 wo 目的 ki 条件

1485 niani-me ai ejen dao-kune-ro<sup>1</sup>  
 その人を よい 頭に させよう。  
 当好额真  
 me 目的 kune 使+ro 命令

1486 eme-ke niu-rgi-mi xesu-ro  
 一人の 名を 挙げてくれ。  
 说一个出来  
 mi 连接 ro 命令

1487 eme-ke-me eme ai-ji ejen<sup>1</sup> niu-kune-ro  
 (その) 一人を 一人のよい 頭に ならせよう。  
 挑一个出来吧  
 me 目的 kune 使+ro 命令

1488 gelu nio ke ke ke  
 聴衆は カ カ カと囃す。  
 (听众 喀! 喀! 喀!)  
 囃声 囃声 囃声

<sup>1</sup> sunu...dao-kune-ro [sunu gelun nio ni ejen dao-kune-kini ni-wo dao-kune-ro = 貴方たち誰かを頭領にならせるならば、その人にならせなさい]。ni-wo ayi (誰でもよい)。ni-wo ai-nemi icikci-ki (誰か良いと思えば)

<sup>2</sup> eme ai-ji ejen [ai-ji= よく]。

1489 alang  
アラン  
啊啲一

1490 ei elin besiku gelun nio saktol gisun xesu-xen gelun nio xesu-yi-ni  
この時 ブシクと 人々は 皆 話合いをした。 皆が 言う。  
这时候、博什库 和大伙儿 都 发话了、 都说  
xen 過 yini 現3

1491 site mergen eskuli katan mangge gonin-ni ai<sup>1</sup> eskuli ai  
「シテ モルゲンは大変 才能が優れている。心が よい、 大変 よい。  
希特 莫日根 最有才能、 最仁义不过、 最值得佩服、  
ni3

1492 saktol tixale-re gelu nio sagdi cumuken<sup>2</sup> niu-re xesu-yi-ti ju nale-i  
みな 同意する。」人々は 親指を 伸ばして 賛同した。 両 手を  
大伙儿都 伸大拇指 称赞他、 高高地举起双手、  
re 連用 re 連用 yiti 現3 複

1493 ui-siki tuke-re<sup>3</sup> xesu-yi-ti bu saktol site mergen-me ejen  
上げて 言う。 「私たちは みな シテ モルゲンを 頭領に  
选 他 当額真。  
siki 方向 re 連用 yiti 現3 複 me 目的

1494 dao-kune-re tixale-re site mergen xesu-yi-ni eci dade-me-ni  
選ぶことに 同意した。」シテ モルゲンは 言う 「叔父 伯父さんたち  
希特 莫日根 说: ”叔叔大爷们、  
kune 使+re 連用 re 連用 yini 現3

1495 age neu-ni osi nio mini-tiki ai nio de bi-ren xai gia nio  
兄 弟たちには、どの 人か 私より よい 人が いる。 また 別な人を  
哥哥兄弟们、 哪个人 挑出来都比我强啊、  
osi 疑問詞 tiki 比較 ren 現

<sup>1</sup> [尤氏に再確認したとき、尤氏が挿入]

<sup>2</sup> cumuken [naleiten = 手?]

<sup>3</sup> tuke-re [ne-re = する]

- 1496 ejen dao-kune-ro gelu nio saktol auli-mi xesu-re gia nio  
 頭領に 選んで下さい。」人たちは みな 大声で 言う 「別の人は  
 还是推举别人吧” 大家 一口同音儿地 说 不行、  
 kune 使+ro 命令 mi 連接 re 連用
- 1497 aci-syen sini-wo ejen dao-kune-yi ni-de gia nio nede-syen  
 適当でない。あなたを 頭領に 選ぶ。 誰か 別の人は だめだ。」  
 就非要推举他当额真不可。  
 syen 現否 wo 目的 kune 使+yi 現1 ni 疑問詞 syen 現否
- 1498 site mergen icici-yi-ni goni-mi xesu-yi-ni esi ejen dao-syen  
 シテ モルゲンは 見て 考えて 言う。 「今や、頭領になら  
 希特 莫日根 看真是谁不开了、 只好接受推举、  
 yini 現3 mi 連接 yini 現3 syen 現否
- 1499 de mete-sye da-xan tui-ne-mi ti xalexe-ni ejen da-xa-ni<sup>1</sup> ei  
 ざるを得ない。」 そして 彼らの 頭領に なった。 この  
 当了额真。  
 sye 現否 xan 過 xani 過3
- 1500 xotong do-le-ni gelun-gulun site mergen aiji gucikuli ejen jo-ni  
 村中の 人たちが シテ モルゲンの(家)、よい 美しい 頭領の家を  
 人们在霍通的中间、早就给希特莫日根盖好了很阔气、  
 leni 場所 ni3有
- 1501 o-xe-ni jo-le-de saktol ode-kiti gelun nio xotong do-le-ni xoktu-du  
 建てた。家を 全部 建てた。人々は 村の中の 通りで  
 很漂亮的额真住的房子。 人们 在霍通里的街道上  
 xeni 過3 du 場所
- 1502 agdene-mi fur-furku-mi deriu-xel xudale-yi jule-le ami-le tui-ne-mi  
 喜びながら 踊り 始めた。 叫びながら 前へ 後ろへと、それから  
 高兴地挑着、 叫着、 前呼后拥地  
 mi 連接 mi 連接 xel 過3 複 yi 現1

<sup>1</sup> ejen da-xani 首領に選ばれた。

- 1503 xotong saman komaka pisili-yi-ni<sup>1</sup> site mergen ejen da-xan-me-ni  
 村で 鹿神舞を 踊る。 シテ モルゲンが 頭領に なったのを  
 绕着霍通 跳起鹿神舞、 祝贺希特莫日根当了额真、  
 yini 現 3 xan 過 meni 目的 3
- 1504 agdene-mi komaka saman-ni enduli furku-mi deriu-xel tui-ne-mi gelu nio  
 祝い 鹿 シャーマン神の 舞を はじめた。そして 人々は  
 mi 連接 mi 連接 xel 過 3 複
- 1505 emelegeji furku-mi emelegeji ejen jog do-le-ni nuku-re ai jo-le  
 一方では 跳びながら、一方では 頭領を 家に 担いで行って、立派な家に  
 拥着他送他去 额真住的大房子  
 mi 連接
- 1506 sagdi jo-le ing-xen gelun-gulu site mergen ingge-kune-re  
 大きな 家に 着いた。 人々は シテ モルゲンを 入らせ  
 进了大房子、 人们 让希特莫日根进屋  
 xen 過 kune 使+re 連用
- 1507 tokun-du-ni teu-kune-xen gelun-gulu saktol ta-du miakule-re gelun-gulu  
 上座に 座らせた。 人々は みな そこに 膝き、 人々は  
 坐在正位、 大伙儿一拨一拨地进屋跪拜。 人们  
 duni 場所 kune 使+xen 過 re 連用
- 1508 xudale-yi-ti site mergen ejen te-re saman enduli-ni untin dirgane  
 叫ぶ、 「シテ モルゲン 頭領が 即位した。」 シャーマン神は 太鼓の音を  
 喊着： ”希特 莫日根 额真坐位了！” 一阵萨满神鼓  
 yiti 現 3 複 re 連用
- 1509 dergane-xen dun da-xa-ni odicin xajun-de dirgane-mi deriu-xen eskuli  
 響かせて、 ドンと 鳴らした。 絶えず 腰鈴を 響かせ 始めた。 大変  
 刚落音儿、 又是一片腰铃声、 真是非常隆重。  
 yi 現 1 xani 過 3 mi 連接 xen 過

<sup>1</sup> saman komaka pisili-yini [komake-keci xurku-rgi-mi deriu-xen = 鹿の様に跳びはね始めた]



1517 xelilala xelila xelei xelilala xelei  
ハリララ ハレラ ハレイ ハリララ ハレイ  
赫哩啦ー赫哩啦ー

1518 xelilala xela xelilala xele  
ハリララ ハラ ハリララ ハレ  
赫哩啦ー赫哩啦ー

1519 geigen  
ゲイゲン  
给格ー

## むすび

この論文で得られた結論は以下の通りである。

- ① ホジエン語の音素と文法を調査し、ホジエン語のテキスト化方法を新たに提案した。これにより、イマカンをもホジエン語で記録して残すことができ、今後のイマカンの研究に大いに役立つ。
- ② ホジエン族の英雄叙事詩イマカンは、ホジエン族古来の風俗習慣を表現しており、彼らの精神世界を知る重要な資料である。
- ③ ホジエン族のシャーマニズムを謳歌する文学作品であることが、再確認できた。
- ④ 神鷹コリは、シャーマンであり、能力も男以上である。一方、女性の優しさがあふれ、平和を望んでいる姿が見られる。

アムールの対岸ロシアには、ナーナイ族がおり、人口約 12000 人で、言語はホジエン語に非常に近く、ロシアでは古くから研究されている。ナーナイ族には、謡の入った英雄叙事詩は現在存在しないが、昔あったと言われている。ナーナイ族など周辺民族及び日本のアイヌとホジエン族の比較研究が必要である。

今後の課題としては

- ①提案したテキスト化方法を用いて、イマカンやショフリを採録して、表記すること。
  - ②ホジエン語の単語を収集して、ホジエン語辞書、用例集を作成すること。
  - ③周辺民族の言語、シベ語やナーナイ語と比較してすること。
  - ④シャーマン文化をオロチョン族、エウエンキー族、ニブフ族のものと比較調査すること。
  - ⑤周辺民族の文化を総合的に比較調査すること。
- などがあげられる。

付篇 叙事詩に投影された  
ホジェン族の精神世界



## 1 信仰

ここでは、「シタ・モルゲン」を始めとするイマカンの内容を分析し、そこに投影されたシャーマニズム、ホジェン族の生と死に対する考え方など、ホジェン族の信仰について述べる。

### (1) 太陽崇拜

多くの民族に共通する考えであり、ホジェン族も崇拜する。婚礼は、日の出に行われる。男子は太陽の子孫[徐昌翰、黄任遠 1991: 45]であるという伝説がある。彼らは生命の源として、太陽を崇拜した。

「シタ・モルゲン」でも、シタの母が、夫に殺され様になって、泣きながら謡う部分がある。

母が私を産んだとき、太陽を見たので、  
私を名づけて、シンフン・ダドと呼ぶ。

また、コリがシタ・モルゲンを殺そうと突っ込んでくる前に、シタ・モルゲンに謡いかける。

東に、太陽が昇り  
太陽が出て、生まれたシタ・モルゲン、  
あなたは、立ち停れ。

日の出が幸福・隆盛のシンボルと考え、ホジェン族は、結婚式を日の出に行う。

### (2) 熊とウルグリ

強い虎や熊、自由に空を飛ぶ鷹にも神秘性を感じた。例えば、熊が彼らの祖先であると考えた。イマカン『マフカ』(mafuka: 熊) [王士媛、馬名超、黄任遠編 1986: 255-258]では、兄弟二人が山に猟をしに行き、弟が多くの獲物を獲ったが、熊に噛まれて死んだ。兄は、山の中で迷い、熊になった。イマカンと神話の中で、よく登場する怪獣ウルグリは、立って歩くことができ、力がとても強く、全身黒毛で覆われている[徐昌翰、黄任遠 1991: 37]。これはウルグリ(uluguli: 熊)を原型とした怪獣であり、熊に対する恐れと崇拜を表現している。シタ・モルゲンもウルグリに追いかけられるが、彼ら二人は、熊の巣穴の側を通ったため、追いかけられたのかもしれない。

### (3) 守護神

「シタ・モルゲン」では、シタの母が、守護神に子を守ってくれるように、願う部分がある。

小さい男の子は何と名乗ろう？  
私は名づけて呼ぼうシタと。  
女の子の名は、チンラカと呼ぼう。  
ハニナ ハリラ ハレイ ハハリラ ヘレ  
私の守り神が 産ませた  
シンビアオ・ママ、ウンバオ・マファが私に授けた。

彼らを守り大人にしてください。  
おまえたち、大きくしてください。

ウンバオ・マファは、子を天然痘から守る神であり、シンビアオ・ママは、子供を麻疹や風疹、伝染病から守る神である。

シタ・モルゲンは、自分と姉の二人を育ててくれたムドリ・モルゲンにお礼をするため、神に酒を願うとき、母の魂を連れ帰るため、神に犬そりと神具を願うとき、彼の守護神に願う。

酒を願う：

私自身が、山神にお願いする。  
あなた、シンビアオ・ママ、ウンバオ・マファも、聞いてください。  
あなたたち、二人の神様よく聞いてください。  
私は思う、恩人に感謝したい。  
私たちの命を助けてくれた。  
私には何も何もない。  
何も何も出せない、兄さんに。  
神様、酒が入った瓢を私に下さい。  
私たちは、兄さんにお礼をしたい。

神具を願う：

母が、私をシャーマンにした。  
ウンバオ・マファ、シンビアオ・ママ、あなたたち  
聞いてください。  
四つ目の大きな黄色の犬を轡につけて  
直ぐ私を（陰界へ）出発させてください。  
神帽、神袴、腰鈴、神刀、神鼓、護心、鏡  
（こういう）物を、全て私に送ってください。

#### （４）部落神

「マンドウ・モルゲン」では、敵方のダイレル・モルゲンは、マンドウ・モルゲンと戦い負けそうになったとき、神に願い、歌始めた[中国民間文芸研究会黒龍江分会 1981 第2集:113]。

私のトロ・マファ、トロ・ママ  
お二人、聞いてください。  
西壁に祀ったトロ神霊も  
よく聴いてください。  
この周りの村と部落を征服し  
私はこのアジン（首領）になって  
五十年、ここにいる。  
トロ・マファ、トロ・ママ  
私の呼び声を聴いたら、  
早く九つの神力を出して

この城のアジンを助けてください。  
あのマンドウ・モルゲンとは人並みではない。

ダイレル・モルゲンの呼び声を聞いて、部落神たちは、すぐ神棚から九本の白い煙になって、彼の体に入ると、彼は忽ち九頭の猛獣の力を持ち、マンドウ・モルゲンと引き分けた。

トロ (toru: 神竿) は、シャーマンの家の西側に立てた三、四本の長い竿である。中央の竿が最も高く、先端に蛇、亀、蝦蟇、蜥蜴、アイミ (aimi) などの形が祭られている。左右の竿には、ガキ (gaki: 鳥) 神、神鳩 (keku)、神獣 (jaleng edin, irbege edin) がある。中央の竿の下に男神 (julin mafa) と女神 (julin mama) がある。これを、トロ・マファ (toru mafe)、トロ・ママ (toru mama) と呼んでいるのである[凌 1934:112]。

多く守護神と妻達は、マンドウ・モルゲンを助け、マンドウ・モルゲンの西方遠征を成功に導いた。行方不明の母を探し出して、父の骨を見つけて、途中で結婚した3人の妻を連れて故郷に帰った。彼は本当のシャーマンに成長した。

モルゲンが、シャーマンの服を着たいと思うと、神帽、太鼓、腰鈴一切の神具が入った鹿皮の鞆が、風の音と共に天からビューと飛んで来た。鞆を開けて、神具を身に着けると、とても威風があった。マンドウは太鼓を叩いて、お大きい声で歌はじめた。

地上と天上の神様、聞いていますか、  
誰一人残らず皆来て、  
供物を受け取ってください  
全城を焼き払うの線香の煙を受け取って

神歌の中では、マンドウはツブツ (tuobuto: キツツキ、動物守護神、出来事を知らせる神)、カコ (keku: 鳩、動物守護神) とゾル・マファ、ゾル・ママ (jolu mafe, jolu mama 男女石神)、クサカ・マファ、クサカ・ママ (男女守護神) と黒老婆と白老婆に、来てくれるように願う。イマカンでは、モルゲンを助けるのは、英雄神か神霊である。彼らの助けが有って初めて、マンドウは西方遠征から凱旋し、村を興すことができる。だから、神歌のなかで、「鹿神踊り (春と秋の祭り) の時がまた来ました。酒肉を捧げますから、神様、よく食べて、よく飲んでください。」と神霊に感謝する。マンドウは鹿神踊りをするとき、次のように歌う。〔同上: 172〕

南の一つ山頂の上に  
一羽のキツツキが木をつついての林がある。  
そこに住んでいるゾル・マファ、ゾル・ママよ、  
南の海辺の高山に住むクサカ・マファ、クサカ・ママよ、  
北海の山林に住む黒婆サハカ・ママよ、  
カッコウがカッコウ、カッコウと鳴く声を聞いたら  
キツツキがグダグダと鳴く声を聞いたら  
すぐ皆来て下さい。あなた達に捧げた酒と肉を  
食べて、飲んで下さい。

「カンタとソラカ」では、この石女神ゾル・ママがでてくる。

ソラカ (solaki:狐、狐が変身した美女の名、主人公カンタの妻である) はキハタ山に行ってみると、花が満開だ。穴に向かって歩き、中に入ると、上座に一人ゾル・ママがいる。このゾル・ママは昔の成功したシャーマンで、今は石になった仙体である。しばらくたつと、そのママは仙女、仙子らを石卓の両側に立てと命じ、道術を行い、仙法を修行始めた。……ソラカがゾル・ママに夫が何時帰ってくるかを尋ねた。ゾウル・ママは指を伸ばし数えてから言った：「あなたの夫は百里以内にいるが、何月何日間経たないと、会うことができない。あなたの夫はまた災難があり、おまえが助けに行かないと、命が危ない。」と言い終え、懐から一枚神符を取り出して、ソラカに渡した。「この符を使えば、空中に舞い上がって雲を支えることができる。」すぐソラカにその神符をの飲ませた。ソラカは、ゾル・ママが指示したとおりに、夫を生き返らせることができた。

伝説は濃厚な道教の雰囲気満ちている。ゾル・ママはまるで女道長だ。ソラカはキツネから仙人になったということは、漢民族の巫教崇拜観念を現れていた。女神は、叙事詩中の重要な役割をする人であり、注目されている。

凌純声は次のように述べている、「物語の女シャーマン祖師は、修練して仙人になる。たとえば、ジュルハナ「ダナンブ物語」[凌 1934:608]、アルミルジン「アルチュウ物語」[同:356]、スルゲニ「ドウブシュ物語」[同:368]などの「老婆」がいるが、男子祖師は少ない。また、女子は神鷹コリに変身し、飛行する事ができる。これは最初のシャーマンが女だけで、男子シャーマンはその後に出てきたことを示している。女シャーマンは男シャーマンよりもっと能力がある場合もある[同:292]。

イマカンの中の女シャーマンは、敵味方のモルゲンの姉妹や妻、もしくは後で妻がなる女性である。彼女達のシャーマン神術は、闘いの勝敗を決する。

## 2 シャーマンの活動

### (1) シャーマン

シャーマンは、悪神を払い病気を治療でき、神と人の間の使者であると考えられている。ホジェン人のシャーマンは、踊ることで、治療の祈り、春祭りと秋祭り(フンジイニ)、安産・子授けの祈り、祭り儀式、死者の魂送り、占いや失せ物探しなど行う。シャーマンダイニは病気を治す儀式、ダカスルダイニは死者の魂を送り弔う儀式、ダリカイダイニは病気が治った後のお礼の儀式、フンジイニはシャーマンの力を示す儀式である[舒景祥編 1999:414-420]。

ホジェン族のシャーマンは、能力により、呼び方が異なる。

**ダカスルダカチ**は、送魂の儀式(ダカスルダイニ)を行うことができるシャーマンである。シャーマンの能力は最強であるが、数は少ない。彼らは送魂のみならず、他の各種の活動をすべてこなせる。

**バチラン(baceren, iceren)**は、悪霊を追い払い、各種の病気を治療するシャーマンである。この種のシャーマンは比較的によく、活動も多い。

**フリラン(xurilan, xan'alan)**は、祈祷や軽い病気を治すシャーマンであり、誰の家の子が病気になったか、誰の家で神にお供えをするとき、すぐ招かれて祈祷を行うが、大病を治すことはできない。

アハ・マファ(axa mafa)は、天然痘を専門に治すシャーマンである。神のアハ(奴隸)になり、治療を行う。瘟病(ウンビン:天然痘)の神を病人から離れるように説得するのが仕事である[凌 1934:121,128] [舒景祥編 1999:409]。

シャーマンになることをホジェン語で saman da-ren というので、シャーマンダイニは、saman da-yini 「シャーマンになる(現在3人称)」と思われる。同様に、ダカスルダイニは、「ダカスルになる」、ダリカイダイニは、「ダリカイになる」の意味と思われる。ダカスルは、「魂を送る神」や「魂を送る使者」という意味であろう。ダリカイの意味はわからない。ダカスルダカチは、カチは、keci(の様、真似をする、したい)の意味で、ダカスルに成る真似をする(da-keci)の意味と思われるので、ダカスルは、魂を送る霊の意味かもしれない。

## (2) 病気を治す儀式

シャーマンが病気を治す儀式を行なうのは、夜である。夜は、鬼怪が活動しやすくなり、シャーマンの神霊も活動しやすくなると考えられる。病気を治してほしい人は酒を持ってシャーマンの家に行き、お願いをする。同意を得たらシャーマンの神具を家まで運び、神具をならべる。神刀を家の中央に刺し、脇にアイミ(偶神)おく。鉄あるいは鉄の板の上に炭を載せ、そして香りのする木の枝を焚く。シャーマンが火に向かって座り、目を閉じて歌い、神霊を呼び寄せる。神霊はすぐ来ないので、『神を迎える歌』を歌った後に休憩し、神霊が到来してからシャーマンが軽く鼓を叩き『看病歌』を歌う。歌詞は病人の病状によって歌う。悪い神霊の名を歌い上げる度に高い声で“ハイ”と叫び、病人がそれに震えたら、病気の神霊が突き止めたと考え、その後シャーマンが鼓を猛烈に叩き、自分の神霊を呼び、病気の神霊を追い払うため、『驅魔歌』を歌い、半分失神状態まで体が全体的に激しく揺らす。病人の魂を取り戻したら、『謝神歌』を歌い、病人の家族が指で粟をアイミ神の口に塗りつけ、神々に敬意を表し、治療は終わる[凌 1934:117]。

シャーマンの神霊が強い悪神と戦うことになった際、神帽子を被り、神袴を穿き、手に神杖と神刀を持ち、病人の頭、体を擦り、悪神を払う。小さい漁網に石を入れ、斧や刀で割り、悪神を払う。病人が治ったら、それはシャーマンの能力が高いことの証になる。そうでなければ、二三日続く、それでも病気が治らなければ、シャーマンは自分の力不足と認め、他の強いシャーマンによる治療を求める。

シャーマンが半分意識失う状態は、神による人間との対話と考え、シャーマンの靈魂が体から飛び出し、神霊の世界に行き、病人を救うために靈魂を連れ戻すことができると信じている。シャーマンは、食事と酒を受けるが他の報酬を受けない。

### ダカスルダイニ

死者の魂をブニオ(死者の国)に送る儀式をダカスルダイニという。死後、1—3年に喪を明けるとき、死者の第2の魂をブニオに送らないと、鬼になると言われている。シャーマンを呼び、儀式を行う。家族は、死者の持ち物を全て燃やし、供物を犬そりに載る。そしてシャーマンは「あなたの親戚が供えてくれた衣服や食料などをそりに載せますから、受け取って、ブニオで使ってください。神鷹を道案内にして、行きましょう。」と言う。その後、皆が食事をして儀式が終わる。

エト地方では、子供が欲しい夫婦は、この儀式のとき、シャーマンの帽子のリボンにそっと結び目を作る。道案内の神鷹は、陰界から帰る途中で魂を拾ってくるので、儀式終了後の当日、別の家で子授けの儀式を行う。他の地方では、フンジニのとき、子授けの儀式を行いことである[凌 1934:127]。

「シタ・モルゲン」では、シタ・モルゲンが陰界へ行くの乗り物も犬そりであった。

## ダリカイダイニ

神にお礼する儀式は、ダリカイダイニと呼ばれる。病気が治った後、シャーマンの所に鶏や豚を持って行き、家の外の西壁に供える。シャーマンは、3回飛び上がり、外に出て、家の西側にゆき、お供えの鶏や豚を殺し、血を飲み、肉がよく煮えるまで、シャーマンは踊る。その後、酒と肉を神にささげるため、外に撒く[舒景祥編 1999: 414-420]。

### (3) フンジイニ

フンジイニ(xunjini) は、春秋行われる祭りで、魔除け、身の安全、豊作を祈るための儀式である。シャーマンは、神帽、神袴を穿き、部屋内で祈りを捧げる。その後、シャーマンが目を閉じて“とんとん” 鼓を叩き、部屋内で3周踊り、助手がアイミ神を持って先導し、二人の補助の踊り子が両側につづき、3周踊る。踊りながら家々を一軒づつまわるとき、村中の人々がシャーマンの後について、大鼓の音とともに歌ったり踊ったりする。周り終わると、シャーマンは服を脱ぎ、飲食する。その後、再び神衣を着て自分の家に戻り、自宅を3周回り、柱を踏み丈夫さを示す。シャーマンが神竿の前まで行くと、村の人々が全員そこに集まり、シャーマンに願い事を述べる。楽器のできる人が演奏し、祭りを盛り立て、香を焚いて神に祈りをささげ、柳の枝を跨ぎ無災無病を祈る。シャーマンが、供物の豚舌、豚の心臓を皆に分け、一緒に食事する。ここで終了する[凌 1934:122][黄任遠 1992:57-59]。

富克錦(フカジン:現在の富錦)では、フンジイニの2,3日後に、子授けの儀式を行う[凌 1934:127]。

### (4) イマカンの中の追魂、病気治療

シャーマンは、病気を治し、ブニオ(bunio 陰界)と行き来できる特別の能力を持つと信じられている。満族やホジェン族とオロチオン族に伝わる「イーシン・シャーマン」もシャーマンが魂を取り返すことが、主題となっている。シャーマンを通して、死後の世界との行き来は、イマカンのあらすじの代表的なものである。シタ・モルゲン以外のイマカンでは、陰界に行くのは、すべて女のシャーマンである。なぜ、男のシタ・モルゲンが陰界に行けたのか? シタは「子供」の意味であり、子供の純真さがそのような能力を与えたのかも知れない。「シタ・モルゲン」では、次のような語りがある。

母の骨を全部整えた。

姉さん、義兄さん、お願いがあります。

一日に三回香を焚いてください。

三回太鼓を打ってください。

私の体を卓の上に載せ

涼しい所に置いてください。

私は陰界へ行き、母の魂を捜す。

九日後私は帰る。

ハリララ ハリララ ハリラララ ハリララ ハレイ

母が私をシャーマンにした。

ウンバオ・マファ、シンビアオ・ママ あなたたち、聞いてください。

四つ目の大きな黄色の犬を轡につけて

直ぐ私を（陰界へ）出発させてください。  
神帽、神袴、腰鈴、神刀、神鼓、護心鏡  
（こういう）物を全て私に送ってください。

シャーマン踊りをして、魂となって自分の体から抜け出し、犬橿に乗りサイン・ビラ（shandin bira：凌氏は陰陽河と中国語訳している。その意味は死の国と生の国を分ける河である[凌 1934:694]）に行く。母の魂を見つけ九日後にブニオ（陰界）から連れ帰った。次は、取り返した魂を、母の身体に戻す儀式をおこなう。

シャーマンの神具には、次のような意味がある。太鼓は、宇宙。袴は、波。腰鈴は、風と雷。帽子と鏡は、日月星の光。帽子の上の鳥は、宇宙を自由に飛ぶことができる人間と天の間の使者。鞭は、宇宙に行く乗り物。太鼓のリズムは、天へ行く歩調を表す[源圃高 1987:84]。

九の意味は、北方諸民族では、天の広さを表すのに使用し、「九天」「九層」と表現する。九は非常に重視されている数で、「極限の数」「全て」を表す吉の数である。満族の古い神話「天宮大戦」の中に、「九」に対する崇拝が語られている。「宇宙の神アブカハハと悪魔エルリが戦ったとき、天の縁に 1 列の魔の穴が現れた。この穴に落ちると天に戻れない。アブカハハは白鳥の羽を何本か握り、一気に九個の魔の穴を飛び越し、天の一番高いところに登った。エルリも五個の穴を飛び越したとき、何羽かの鳥に視界を遮られ、七つ目の穴に落ちて、天に戻れなくなった。だから、シャーマンは、九回回ると、災難を避けることが出来、順調に天に上り、神と接触することが出来る。」他の民族では、九天の代わりに、七天、五天が使われる[源圃高 1987:77]。

シタ・モルゲンは、シャーマン太鼓をつかむとオンドルに座り、シャーマンの舞をはじめた。彼は夜も休まず、歌いながら、シャーマンの舞をした。彼は歌う

アリ アリ エロニヤ  
私に母の魂を直ぐに返してください。  
直ぐに返してください。

アラーン

シタ・モルゲンは、歌い続け、二つの七日の後、彼は義兄ムドリ・モルゲンに、母の骨の上に掛けた魚皮の覆いをめくってもらった。見ると母の骨の一面に肉ができたようだ。魚皮をまた被せ、シタ・モルゲンは、夜も休まず 舞跳び、舞跳び、二つの七日がたった。今義兄が皮を持ち上げて見ると、ムドリ・モルゲンが見ると筋ができ肉ができ、肉が大変

多くついていた。又魚皮を被せ、舞跳び始めた。シタ・モルゲンは、また二つの七日跳んだ。そして義兄が見ると、今見るとすっかり人の形になっていた。また二つの七日舞跳び、義兄に見てもらおうと、今度は肉が皮が多くついていた。すっかり以前の様になっていた。彼はまた二つの七日間、舞跳び休まない。義兄にまた見てもらった。今度は、顔に血の気がでてきた。また彼は舞跳びはじめた。舞跳び、舞跳び、二つの七日間舞跳んだ。

聴衆はカカカと囁す。

アラーン

義兄にまた見てもらった。今度は彼の母はどうか？ 笑が多くなった。また舞跳びはじめた。二つの七日間舞跳び、義兄に（被いを）とって見てもらった。見ると彼の母は起きあがり笑っている。

魚皮の覆いを被せた母の骨の前で、二つの七日間（二週間）のシャーマン踊りを七回繰り返して、やっと母が蘇った。

七には、次の意味を持つ。満族などの北方民族では、宇宙は「宇宙の樹」「シャーマンの樹」である。樹の根本は地界、幹は中界、枝は七又に分かれ神界と呼ばれる。

「イーシン・シャーマン」では、老夫婦にやっと授かった双子の兄弟が、15,6歳になり、二人で狩猟に出かけたとき、二人とも突然死んでしまった。老夫婦は、イーシン・シャーマンに生きかえらせてくれるように頼んだ。シャーマンは、老夫婦に「兄は寿命で死んだが、弟は間違って死神フト(xutu)に連れていかれた。3日以内に必ず帰る」といい、いろいろ準備してシャーマン踊りを舞い、彼女の魂は肉体を離れ陰界に向かい、弟の魂を取り返し、寿命も30歳増やしてもらって帰ってきた〔凌 1934 : 637-658〕。

「アガデ・モルゲン」では、女シャーマンが死者の国に行き、魂を追い求める記述がある。ヘイジン・シャーマンは、アガデ・モルゲンの死後、神鷹“コリ”になって、棺桶を打ち壊し、気を送り、仙薬で遺体を保護し、シャルカセン神に周りを守らせ、自分はサイン・ピラ(san'in bira : 陰陽河)に飛んで行き、一塊に生えた蓬の上にアガデの魂を見つけ、取り返した。そして、遺体に戻し、アガデを蘇らせた〔中国民間文芸研究会黒龍江分会 第2集 1981,11 : 276-286〕。

「アントウ・モルゲン」では、アントウの死後、2番目の妻モネイニが神鷹に変身して、陰界に行く途中のアントウの魂を取り返し背負って帰って、アントウを生き返らせた。

シャーマンが死人の国に行き、魂を取り返し、死者を生き返らせる話は、ツングースー



満族諸民族に共通する話であることをみると、シャーマンの物語は非常に古くからあると考えられる。「カンタとソラッカ」では、カンタ・モルゲンが重い病気になりシャーマンに助けられたとき、シャーマン術を習った。その後、狐仙ソラッカと結婚し、重い病気で死んだとき、ソラッカがカンタに仙薬を飲ませて蘇生させた。老後二人は死んだ後、神になった。「マントウ・モルゲン」、「シャンソウ・モルゲン」では、普通の人が一旦死に、女シャーマンによって生き返ったとき、神通力を持つようになり、シャーマンになる。このように、シャーマンになるには、「死から蘇生」する試練を経なければならないことは、他の民族にも共通するシャーマンの物語である。死者を蘇らせる話から、病気を治す話に変化してきた。

「マンドウ・モルゲン」では、三江流域に広く伝えている長篇イマカンは英雄叙事詩である。その中に以下の段がある。

マンドウ・モルゲンとダイレル・モルゲンが徒手で戦ったとき、マンドウは彼に地に打ちのめされた。マンドウは地に倒れて、自分の魂が体から離れて、ふらふらとどこかへ行った。ナヘニ・ダド（妻）とマンジン・ダド（妹）は彼の側に泣いている。その時、マンジン・ダドは歌い始めた。

ハリラー ハーレーハレー  
勇敢なお兄さん、かわいそうなお兄さん  
ダイレルの矢はあなたを傷つけた。  
首にお守りを掛けていても  
あなたを守れてくれなかった。  
今、お兄さんは血を流して、倒れ、  
もうすぐ死んでしまう。  
今、お兄さんは神衣を着て  
死神と戦っている。  
私は東に住むシェンギン・ママ（白老婆神）に頼んでみよう  
私が三回呼ぶ声を聞いたら、シェンギン・ママ、すぐ来て下さい  
お兄さんは、今大変危ない  
相手は有名なシャーマンで力が強い  
クサカ・ママも早く助けに来て  
ムニユウ・ママ（ムニユウ・モルゲンの母）一緒に来て！  
優しいサカルキ・ママ（黒老婆神）も助けて来てください  
お兄さんを禍から救ってください。

歌い終わると、サンギン・ママとサカルキ・ママはすぐやってきた。サンギン・ママはマンドウの傷に霊薬をふりかけ、骨の位置を整えた。サカルキ・ママは息を吹きかけ、手で挟むと、マンドウは元の元気な体に戻った。マンドウは目を覚ましたが、自分も丸一日死んでいたことを知っていた。もし二人の婆の助けがなかったら、もう生き返れなかった[黒龍江省民間文芸家協会 1997：1-118]。

明らかに、彼らは天から降りてきた守護神である。二人のママは超能力を使い英雄を蘇えらせた。マンドウの魂を取り返したことは、シャーマニズムの靈魂観を映している。

二人の守護神が病気を治す方法は、現実生活の中でシャーマンが病気を治療する方法と似ている。富育光、王宏剛（著書に、「薩満教女神」辽宁人民出版社 1995 年がある）の調査によると、多くのシャーマンは、漢方薬の秘方を掌握しており、マッサージ技能も持つ。2000 年 8 月千葉大学荻原研究室でモンゴルからの研究者タヤ氏がモンゴルで撮ったビデオを見せてくれた。その中にシャーマンが病人の病気を治すとき、息を吹きかけ、手で挟む光景があった。

シタ・モルゲンでは、妖怪ウルグリから逃れるため、姉チンラカが用いた魔法の種がある。「灰」を霧に、「櫛」を林に、「細かい櫛」を雑木林に、「砥石」を岩山に、「鏡」を海に変え、妖怪ウルグリから逃れることが出来た。シルダル・モルゲンにも同じような宝器が出てくる。宝器神具は、イマカンの特徴であり、宝器は善良な弱い人の手中にあると使用できるもので、人々が幸福を求める創造の賜物である。

### 3 神鷹コリ

#### (1) コリは女英雄

「シタ・モルゲン」では、シタが、敵のモルゲン一人を殺したあと、残り 3 人の敵のモルゲンを探しに行く途中、敵のケシェン・ダドが変身した神鷹コリに呼び止められる。

天の上で神鷹が歌い始めた。

ハリラ ハリラ ハリララ ハリラ ハリララ ハレイ

東に太陽が昇り

太陽が出て生まれたシタ・モルゲン

あなたは、立ち停れ。

頭に被った鹿皮の帽子を脱ぎなさい。

私は、空の上から降りて

あなたを二つの塊に裂いてやる。

シタ・モルゲンは、聞いて自分の帽子を脱ぎ待った。そこにコリが裂き殺しにくるとき、頭上で雷の音が響いた。見るとこのコリは三尋位の高さで翼をひろげて、(もう直ぐ)シタ・モルゲンの頭上に切り裂きに来た。この時、牧草地の地下でゴトンと一音して、もう一羽のコリが出てきて、フウと一声し上へ飛び出した。シタ・モルゲンは驚いた。何故また一羽コリが出てきたのか。後で出てきたコリは飛び上り、先に来たコリを向え打ち、殺し合いを始めた。二羽のコリは上空で激しく、ドカンドカンと戦い、天地を揺り動かした。シタ・モルゲンは二羽のコリの戦いがどうなるか考えながら、村に走って行った。

女性は、敵もコリ神鷹に変身し、すごい能力を発揮する。味方の女性（後にシタ・モルゲンの妻になる）がコリになり応戦する。敵の女性たちと味方の女性たちが、コリになり、空中で戦う間、地上では、モルゲン同士が戦う。イマカンの女英雄がコリに変身する筋は、多くある。

## (2) 女性の平和の祈り

「マンドウ・モルゲン」[中国民間文芸研究会黒龍江民分会 第2集 1981:28-182]では、マンドウ・モルゲンと敵方が激しく戦っているとき、妹は二人の英雄が仲直りし、仇打ちを繰り返さないように勧めるが、命がけて闘っている二人は、忠告を聞き入れようとしない。ダイレルの妹は、空中から地面に突進し、二人の間に分け入ったが、はずれて畑を刺した。畑から飛び出し、また力いっぱい突進し、二人を分けた。マンドウ・モルゲンが見ると、地上に一人のダドが立っている。髪の毛一尺の長さで、首に巻いている。彼女の片手に一人づつつかみ、二人モルゲンを押し離して、彼女が歌った：

.....

私の声はかれて、のどがかわくほど  
忠告しても止めなかったが、  
あなた達はやっと戦いを止めた。  
私の兄貴を殺さないで。  
二人を仲直りさせに来た。  
私はあなた達に勧める。  
憎い仇でも、仲直りしてください。  
私の兄ムニューの姉も薦めています。  
姉妹達は皆願っています。

.....

しかし、マンドウはどうしても聞き入れず、仇と戦い続ける。マンドウの妹も小さいコリになって、翼を羽ばたき、ヨモギの上をすれすれに飛び、涙をぼたぼた滴たせながら、悲痛に歌った：

.....

すぐに彼と話しあって  
彼を殺してはいけない。  
義兄弟になってください。  
これは私だけが思うのではない  
ナヘニ・ダドもそう願っている。  
兄さん、すぐに手を離して  
あなた達は仲直りして  
義兄弟になって

.....

何回か説得して、やっと二人モルゲンは、戦いを止め、義兄弟になった。部落は安定し、平和を得た。妹マンジン・ダドは、兄に仲直りをするには、マンドウを助ける多く女英雄の共通の願いだと説明して、彼はやっと承諾した。女性は度量の広い平和な使者になった。

## 4 人の命の考え方

### (1) 3つの魂

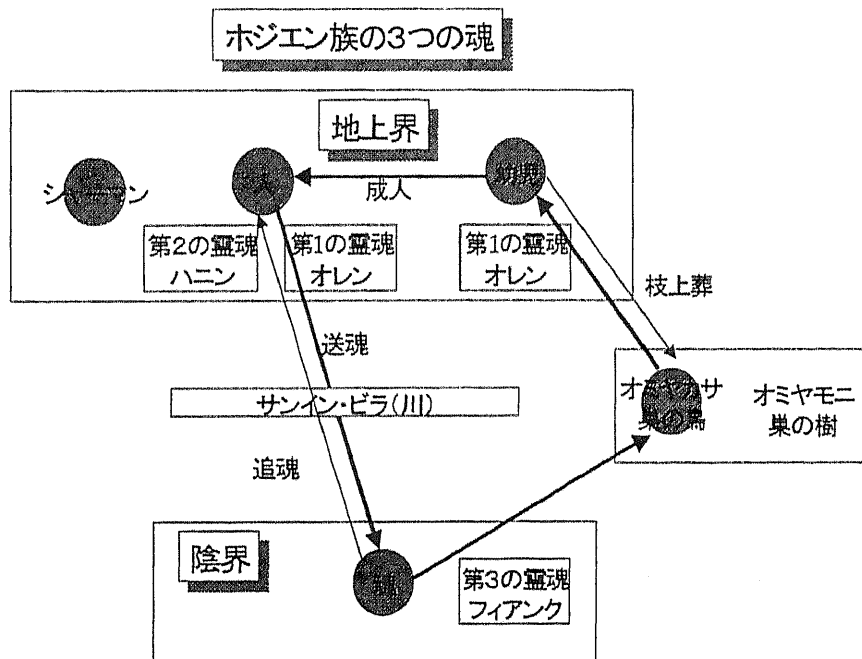
ホジェン人は、人には、三つの霊魂があり、霊魂は不死であると信じている。第一の霊魂オレン (olen) は、生命の霊魂で、人も動物もみな持っている。人が死んだ後、そのオレンは肉体から離れる。第二の霊魂ハニ (hanin) は、思考の霊魂で、短時間ならば肉体から離れることができる。例えば、寝ているとき夢の中で、ハニは離脱し、他の霊魂と会うことができる。第三の霊魂フィアング (fuiang'gu) は、転生の霊魂で、人が死ぬと直ぐ肉体から離れ、来世を再生する能力をもつ。人が死ぬと第一の生命の霊魂は消滅する。一周忌または百日になると、シャーマンが陰界ブニオ (bunio) に送る (魂を送る)。天国と人間と地獄の鬼神の間で、死者は新しい鬼ブシュク (busyuku) になる[凌 1934 : 102]。図に描くと下図のようになる。

「シタ・モルゲン」では、死んだ母の魂は、ブシュクとなって地獄門まで、首を吊った綱を牽きながら歩いて行く描写がある。人が死んだ後生きてきた同じ道をもう一度歩く。男子は七日間、女子は九日間かけ、死んだところに戻る。死神フトウ (hutu) が魂を連れていき、魂は新しい人や動物に生まれ変わる。

また、少し異なった見方もある。ロパーチンによると、ナーナイ族は、魂の形態を3つに分類している[ロパーチン 1922 : 204-205]。

- ① 産まれる前から幼児まで、「オミヤ」と呼ばれる。オミヤカサである。
- ② 1才から死ぬまでの魂は、「エルゲニ」と呼ばれる。
- ③ 人が死ぬと、魂は「ホニア」と呼ばれる。

オミヤは、omu「巢」で、オミヤカサは、omu gaske「巢の鳥」という意味であろう。シタ・モルゲンでは、エルゲニは、命(ergen)と表現されている。「生命」や「呼吸」という意味である。ホニアは、魂(hanin)で表現されて、「魂」の外に、「影」の意味で用いられている。彼らは、死とは、実際にあるものが影の様になると考えていると思われる。



## (2) 生命の誕生

神に子を願うのは、世界各民族に共通する宗教信仰である。シタ・モルゲンの中で、神に祈る儀式が述べられている。

「私たち、三十才位になった。何故か子供がいない。」妻シンフン・ダドが言う「ええ、そうですね。私、猪の頭を料理して、明朝早く起きてよく洗い、よく整え、部屋の西側に祭ってある神に願いましょう。」夫ドウソン・モルゲンが言う「これはよいことを言う。明朝そうしよう。」翌日太陽が赤くなり、登り始めた。ドウソン・モルゲンは、家の西側に卓を置き、その上に猪の頭を置き、木の椀に九本の香を置いた。夫婦は頭を地につけ、三回礼拝し、九回ひざまづき、頭を地につけて言った「私たちに男の子を授けてください。神様、神様、私たちに子供を授けてくだされば、後に好くお礼をします。」一年経つた。妻シンフン・ダドは双子、一男一女を得た。夫婦は喜んだ。すぐ西壁に卓を置き、猪の頭、鶏、チョウザメの頭を供えた。木の椀の中で香を焚き、額を地につけ、喜んで祈った。

尤金良氏は、ここまでイマカンを謡い、次のように語った。「街津口のホジエン村の北に、神木があり、ホジエン語で“フェイヨウハ”と呼ばれている。狩、漁、子授けの神木である。」また、黄任遠氏の本に、昔、子がいない老夫婦がいて、おばあさんが毎日この神木にお参りしたところ、10ヶ月後に男の子を授かったという話がある[黄任遠 1992:102]。

ホジエン族は、子授けの儀式をチョコ・ジャフリ (coka jafule) と呼び、雀を捕まえるという意味である。魂を入れる袋をチョコ・フォグニ (coka forgcini : 雀の袋) とよび、雀の魂の意味である。幼い子供が死ぬと、雀 (coka) になると信じているので、家に雀が迷い込んでも捕まえてはいけない。子授け女神 (omci mama) の後ろに立っている柳の葉一枚一枚を鳥の巣にして、幼児の魂の居場所を作る[凌 1934:128]。

ホジエン族の間では、次のように言われている。天に巨大な神樹オミヤモニがある。その上に多くのオミヤカサがいる。受胎する前に、彼らはみな、オミヤモニの枝の股に住んでいる。また、乳児が死んだときその魂の鳥は、神樹に戻り次の誕生を待つ。このため、乳児が死んだときは、土葬でなく、樹葬にする[徐、黄 1991:59-60]。

神樹オミヤモニとオミヤカサの語源は、次のように解釈できるだろう。オミ (omi) は鳥の「巣」で、モニ (mo-ni : 木+三人称語尾) は「木」で、ガスカ (gaske) は「鳥」であるので、オミヤモニは、omia mo-ni (巣の木)、オミヤカサは、omia gaske (巣の鳥) の意味である。

ナーナイの花嫁衣裳の図柄には、神樹が描かれており、子沢山、豊穰、子孫繁栄を願う[荻原真子 2001 : 23-36]。

シタ・モルゲンで、子供を殺すように命じられた下女は、「子供の母と同じ樹の上で出会った伯母」であるという表現がある。

ハリラ ハリラ ハリラ ハリラ ハレ  
姉の子供、お前たちの運命は  
非常によくない。  
お前たちの父はカシェン・ダドの呪文を聞いて  
お前たちの母を殺した。  
ハリラ ハリラ ハリラ ハリラ ハレ  
お前たちの母とは、一つの木の上で出会った。  
そこで私たち二人は姉妹になった。  
私をおばさんと呼びなさい。  
私のシャーマンは、強くない。

カシエン・ダドにかなわない。  
彼女はジェンジン村の女シャーマンだ。  
彼女は来て（私の）母を殺した。  
私は彼女に捕まって来た。  
そして下女になった。

このことから、考えると、上記の表現は、母と伯母は、生まれる前に同じ神樹に住んでいた姉妹であったと解釈できる。子の誕生にまつわる神樹は、他のイマカンに見つかっていない。

### （3）魂の別の形態

「シタ・モルゲン」の中で、生命は、ガラス玉のような形をしている。3人のケシエン・ダドの手下の命玉は、金の箱の中に大事にしまわれていたが、シタ・モルゲンの手に渡りに壊されたため、死んでしまう。別のイマカン「シャルチュウ・モルゲン」にも、仇の命玉を壊し、仇を殺す記述がある。

私は空中から地上を探した。  
彼らの魂を探した。  
一匹の鼠と一匹の蛙が話をしていた。  
私は鼠が言う話を聞いた。  
「蛙兄、私は確かに見た。  
鉄の箱に主人の魂がある。  
その中に一の小さい金の箱がある。  
彼らは金の箱の中にいる。」  
ハリラ、ハリラ  
私は空から下へ降り、  
蛙を噛み殺した。  
鼠を掴み殺した。  
鉄の箱を開き  
この小さい金の箱を開くと、  
中に三個の瑠璃珠がある。  
ハリラ ハリラ  
この三個の瑠璃珠は、彼らの命玉だ。  
瑠璃珠を手で掴むと、壊されると思い  
彼らは直ぐ「命を助けてください」と言うが、  
彼らがいかに嘆願しても、決して渡すな。  
あなたは手に瑠璃球を掴み彼らの頭につっつけなさい。

一気にぶっつけて、瑠璃珠を壊せば、彼らは死ぬ。

決して忘れるな。

私はケシェン・ダドを探しに行く。

アラーン

シタ・モルゲンは、服の裾を上にはひろげた、金の箱を受け取るために。見ると金の箱は、空中で一本の金色の光線のように落ちてきた。これを服の裾に受けて、開けて見ると、中に三個の瑠璃珠が白く光っている。この時、三人のモルゲンが現れ、跪き「私たちを放して」と乞う。「シタ・モルゲンは、偉大だ。私の命玉を渡してください。私たちは、あなたの奴隷になります。私は、あなたを相手に戦えなくなった。私はあなたに勝てなくなった。」シタ・モルゲンは彼らに言う「別な人なら命玉を渡すが、おまえたちは私の仇だ。渡せない。」と言い終ると、三個の瑠璃玉を彼らの頭めがけて投げつけ、壊した。三人のモルゲンは皆死んだ。

オロチヨン族に伝わる女シャーマン「ムトリカン」では、魚の卵が、お爺さんとお婆さんの命であり、卵を壊すと2人は死んでしまう[王宏剛、関小雲 1999 : 337]。



## 謝辞

この博士論文を作成に当たり、始終温かい目で見守り、直接指導していただき、精神的にも支えになってくださった荻原眞子教授に深く感謝いたします。テキスト化では、種類の助言や指導をいただいた中川裕教授、三浦佑之教授、テキスト化を実地に教えてくださったナーナイ語の権威東京外国語大学風間伸治郎助教授、コンピューターで検索できるホジェン語辞書作成にご協力いただいた横浜国立大学電子工学部土肥康孝教授に感謝いたします。中国の研究者黄任遠氏、尤金良氏、尤士賢氏、直接の採録にご協力いただき感謝いたします。また、大勢の方に、絶えず励ましてくださったことをここで感謝いたします。

最後に、博士課程進学に、積極的に薦めてくれた亡き夫山田宣隆の冥福を祈ります。

## 文献

Lopatin I.A.

- 1992年 "Gol'dy Amurskie, Ussuriiskie i Sungariiskie",  
g. Vladivostok. pp.204-205

\*\*\*\*\*「日本語文献 50音順」\*\*\*\*\*

于晓飛

- 2000年 「ホジエン族の叙事詩イマカンから」  
千葉大学『社会文化科学研究』4：365-737
- 2000年 「絵画に見る赫哲族（ホジエン）の生活」—尤永貴の作品から  
千葉大学『ユーラシア言語文化論集』3：132-144
- 2001年 「ホジエン族の叙事詩イマカン「シテ・モルゲン」（上）」  
『叙事詩の学際的研究』（課題番号 096110436） 3：207-291
- 2001年 「ホジエン族の伝承文学イマカン」  
『ユーラシア諸民族の叙事詩研究（1）—テキストの梗概と解説』  
千葉大学社会科学部研究科 4：123-145

大江孝男

- 2000年 『言語学』 日本放送出版協会

大橋保夫訳

- 1963年 『音声学』 白水社

荻原真子

- 1989年 「民族と文化の系譜」『東北アジアの民族と歴史』：53—124
- 1992年 「チュクチのシャーマニズム」（岡田宏明、敦子編『北の人類学』  
アカデミア出版）
- 1992年 「アムール・サハリン地域の神話・伝承」（『しにか』5月号 大修館）
- 1994年 「メルゲンとブジの物語 — ナーナイの英雄叙事詩」『口承文芸研究』第17号
- 1994年 「人と動物の婚姻譚」（『古代伝承と考古学』日中文化研究第6号 勉誠社）
- 1996年 『北方諸民族の世界観—アイヌとアムール・サハリン地域の神話・伝承』、  
草風館
- 2001年 「鳥と靈魂」シベリアの生と死の民族誌から：23—34
- 2001年 『ユーラシア諸民族の叙事詩研究（1）—テキストの概要と解説—』  
研究プロジェクト、千葉大学大学院、社会文化科学研究科

風間伸次郎

- 1996年 「ヘジエン語の系統的位罫について」『言語研究』109：117—139
- 1997年 「ナーナイの「民話と伝説」1—5『ツングース言語文化論集』
- 1997年 「ツングース語の方位名称について」『北海道立北方民族博物館研究紀要』  
pp.113-124

山本謙吾

- 1969年 『満州語口語基礎語彙集』東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

\*\*\*\*\*「中国語文献 ピンイン・アルファベット順」\*\*\*\*\*

安 俊

1986年 『赫哲語簡志』（中国少数民族語言簡誌叢書） 民族出版社

朝 克

1995年 『鄂温克語研究』 民族出版社

1997年 『滿一通古斯諸語』 民族出版社

富育光 王宏光

1995年 『薩滿教女神』 辽宁人民出版社

傅万金 韩福德

1981年 「赫哲族歌手」『黑龙江民间文学』第2集、中国民間文芸研究会黒龍江分会：468-471

傅万金、尤志賢

1987 『簡明赫哲語漢語对照讀本』、黒龍江省民族研究所出版

《赫哲族簡史》編

1984年 「赫哲族簡史」（中国少数民族簡史叢書） 黒龍江人民出版社、1984

黒龍江人民出版社

年 『黒龍江風物誌』 黒龍江人民出版社

黒龍江省満語研究所

1987-2000年 『満語研究』 黒龍江省満語研究所

黒龍江省民間文芸家協会

1998年 『伊瑪堪』（上）、黒龍江人民出版社

1999年 『伊瑪堪』（下） 黒龍江人民出版社

黒龍江省佳木斯市民間文学集成編委会編

1991年 『佳木斯民間文学集成』（上）（下）

化雨編

1991年 『三江赫哲』 佳木斯文史資料第13集:33

黄任遠

1992年 『赫哲風情』 中国商業出版社

1992年 『赫哲族風俗誌』 中央民族学院出版社

2000年 『通古斯—満語族神話研究』 黒龍江人民出版社

吉林省民族研究所

1988年 『薩滿教文化研究』1：203-312

林焘 王理嘉

- 1994年 『语音学教程』 北京大学出版社
- 凌純声  
1934年 『松花江下遊的赫哲族』 南京中央研究所 上海文艺出版社
- 劉忠波  
1981年 『赫哲族社会歷史調查』 中国社会科学院民族研究所  
1981年 『赫哲人』(民族知識叢書) 民族出版社、1981-9
- 马名超  
1981年 「赫哲族伊玛堪调查报告」 『黑龙江民间文学』 2 : 473—508  
1982年 「三江赫哲族伊玛堪」 『北方论丛』 4 : 191—201
- 舒景祥  
1999年 『中国赫哲族』 : 426 黑龙江人民出版社 ::
- 唐作藩  
1991年 『音韵学教程』 北京大学出版社
- 同江县  
1993年 『同江县誌』 : 503—504 上海社会科学院出版社
- 徐昌翰、黄任遠  
1991年 『赫哲族文学』(中国少数民族文学史叢書)、北方文艺出版社
- 杨茂盛  
1987年 「赫哲族的源流、分布与变迁」 『黑龙江民族研究论文集』 : 125—140
- 姚中晋, 王吉厚  
1995年 『赫鄉散記』 天马图书有限公司
- 于晓飛  
2001年 「萨满教与赫哲族伊玛堪」 『当代宗教』 3 : 31—35 当代宗教研究所  
2001年 「赫哲族与阿伊努文化比较研究」 黑龙江人民出版社, 于晓飞, 黄任远着
- 尤志賢  
1989年 『赫哲族伊瑪堪選』 黑龍江省民族研究所
- 源園高  
1987年 「论萨满教的天穹观」 世界宗教研究 1984年4期 84
- 汪玢玲  
1988年 「萨满教与伊玛堪」 『民间文学论坛』 255-274  
1998年 「萨满教与伊玛堪」、民間文学論談、1988年 244-274
- 王宏剛 关小云

1999年 『オロチヨン族のシャマン』 第一書房  
黄強、高柳信夫訳、荻原秀三郎監訳

王士媛、馬名超、黄任遠編

1986年 『赫哲族民間故事選』(中国少数民族文学史叢書故事大系) 上海文芸出版社

中国民間文芸研究会黒龍江分会

1981年 『黒龍江民間文学』第1集  
1981年 『黒龍江民間文学』第2集  
1981年 『黒龍江民間文学』第3集  
1982年 『黒龍江民間文学』第4集  
1983年 『黒龍江民間文学』第5集  
1983年 『黒龍江民間文学』第6集  
1983年 『黒龍江民間文学』第7集  
1983年 『黒龍江民間文学』第8集  
1983年 『黒龍江民間文学』第9集  
1984年 『黒龍江民間文学』第10集  
1984年 『黒龍江民間文学』第11集  
1984年 『黒龍江民間文学』第12集  
1985年 『黒龍江民間文学』第13集  
1985年 『黒龍江民間文学』第14集  
1985年 『黒龍江民間文学』第15集  
1985年 『黒龍江民間文学』第16集  
1986年 『黒龍江民間文学』第17集  
1986年 『黒龍江民間文学』第18集  
1986年 『黒龍江民間文学』第19集  
1987年 『黒龍江民間文学』第20集  
1989年 『黒龍江民間文学』第21集  
1989年 『黒龍江民間文学』第22集  
1990年 『黒龍江民間文学』第23集

庄吉发译注

1977年 『尼山萨满传』 台北文史哲出版社

## 写真と図

写真 14-21, 30-33, 42 は于曉飛が撮影  
他は、尤金良、王宏剛、黄任遠氏の提供





写真1 夕方漁から帰る漁民の舟



写真2 帆かけ舟



写真3 魚を分配する



写真4 網を打つ舟



写真5 氷に穴をあけるドリル、魚の網





写真6 氷上で魚を釣る



写真7 鹿を射止める



写真8 生の肝臓を食べる



写真9 獲物の猪をそりに乗せる



写真10 鹿の仕かけ弓



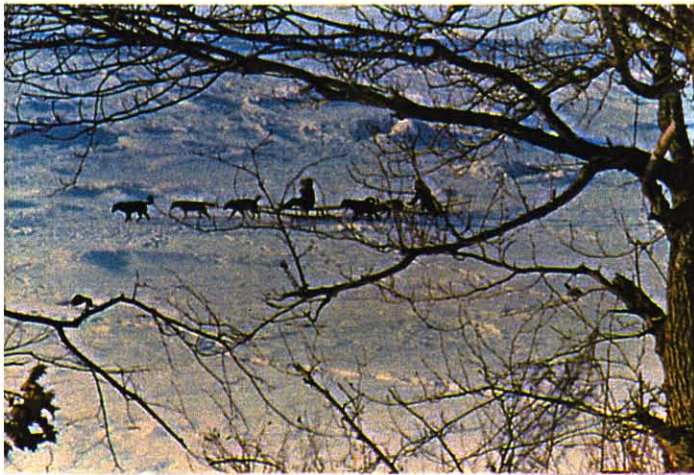


写真 11 犬そり 冬の移動手段



写真 12 スキー



写真 13 白樺樹皮の舟



写真 14 板舟

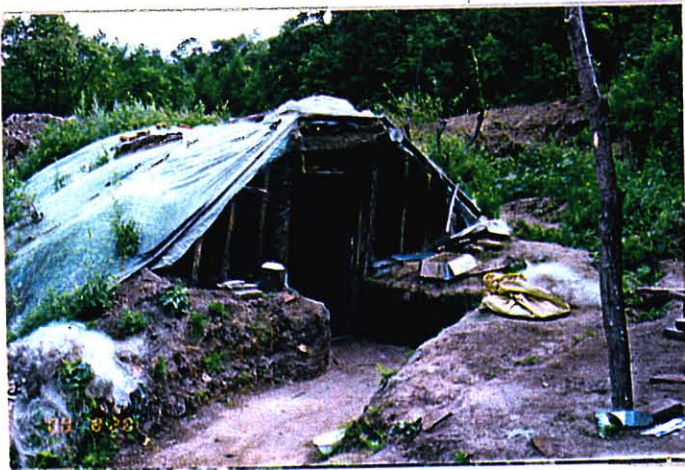


写真 15 フルブ (半地下式住居)



写真 16 ジョー (家)





写真 17 煙突



写真 18 タクト (高床の納屋)



写真 19 台所とかまど

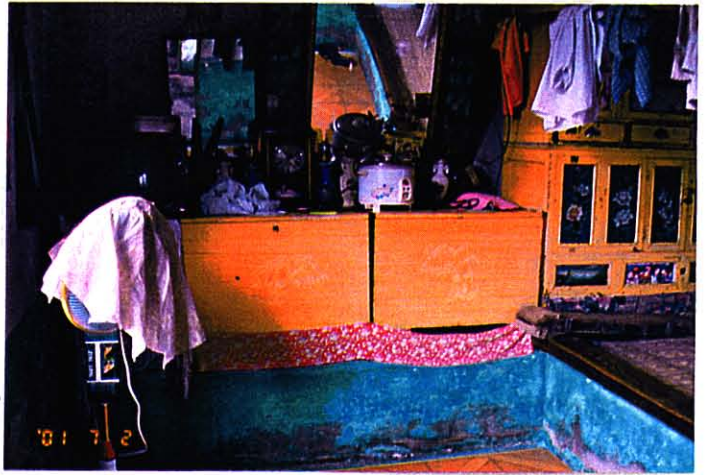


写真 20 オンドル、正面は西オンドル、右は北オンドル



写真 21 オンドルの上で使う卓と水かめ



写真 22 凍った魚を食べる





写真 23 スラケを食べる



写真 24 スラケの調理



写真 25 タカラ (たたき)



写真 26 ディインズの前でタラカを調理



写真 27 吊り鍋 (手前)



写真 28 ソブグ (魚皮服)



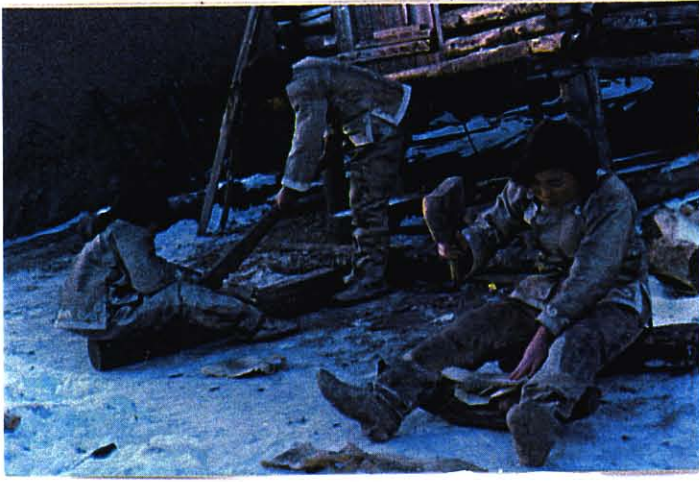


写真 29 魚皮を柔らかくする



写真 30 女性用ソブグ上着



写真 31 男性用ソブグ上着

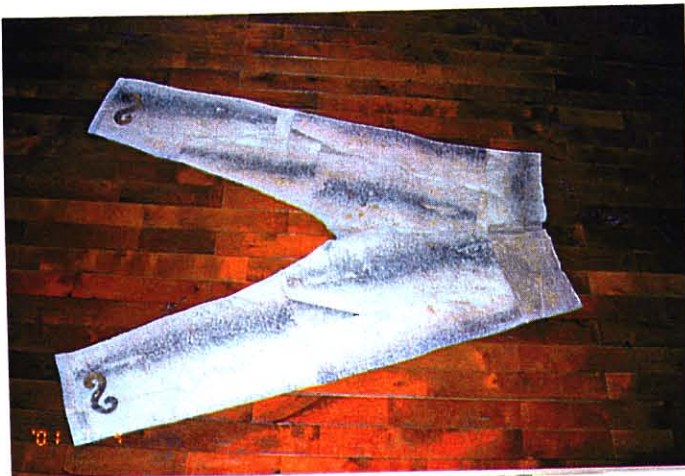


写真 32 ウオユカイ (魚皮のズボン)



写真 33 ワンタ (魚皮の靴)





写真 35 毛皮の帽子、外套、ソブゲ



写真 34 ノロ鹿の外套と帽子



写真 36 子供の冬服、帽子は犬の毛皮



写真 38 冬の嫁入り



写真 37 女性の民族衣装





写真 39 口琴



写真 40 口琴を奏す

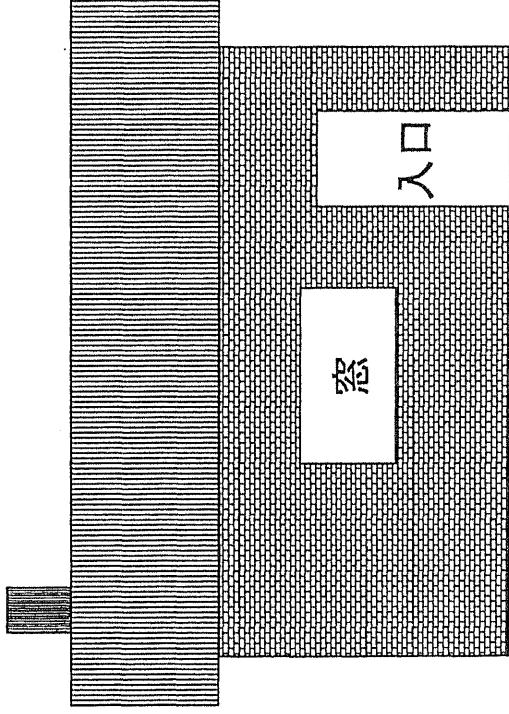


写真 41 イマカンを語る葛徳勝

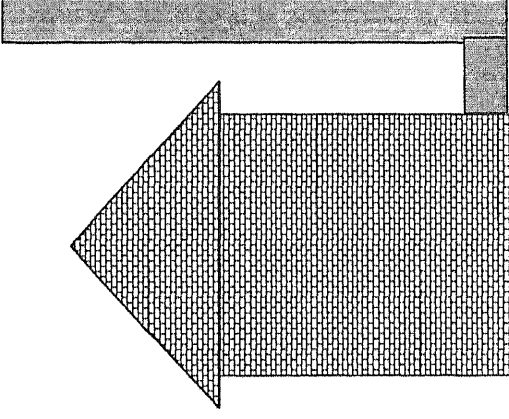


写真 42 シャーマンの腰鈴

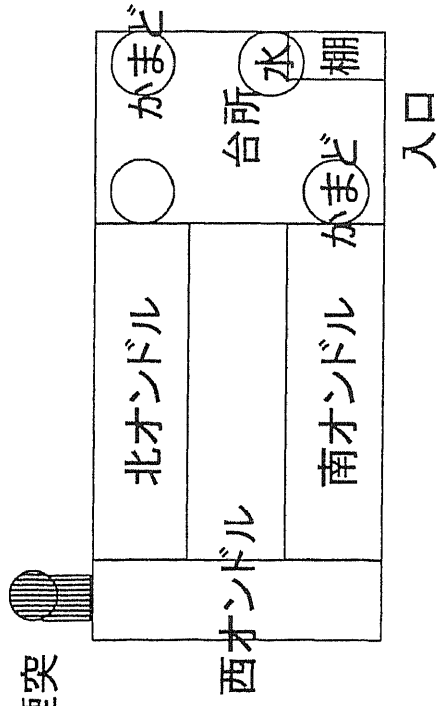
煙突



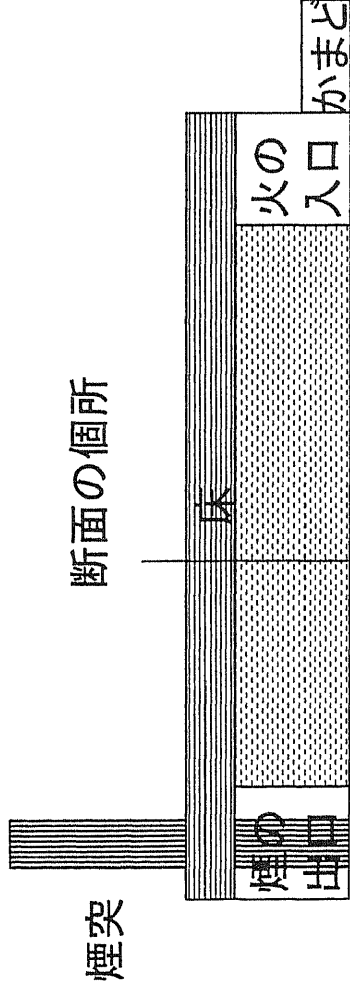
煙突



煙突

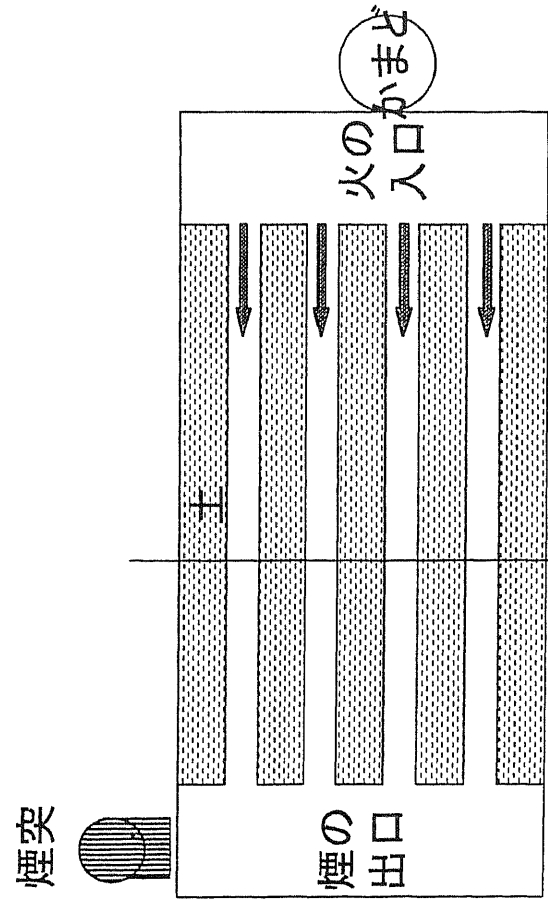


ジヨ一の構造



オンドルの断面図  
煙の通り道

オンドルの側面図



オンドルの構造